日産フェアレディZ No.7
チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

HYPER REV
ニューズムック
[ハイパーレブ]
車種別チューニング&
ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
2015年1月12日発行
vol.186

FAIRLADY Z No.7

Challenge the next stage

可能性を開放しろ!

有力ショップ発
劇的最新マシンメイク

コンディションをキープする
秘メンテナンス術大公開

33/34
スペック&ヒストリー

最新
コンピューター&過給機チューン

完全保存版
総数1000オーバーのアイテムを一挙掲載

チューニング&ドレスアップカタログ

三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

HYPER REV
ハイパーレブ Vol.186

FAIRLADY Z

CONTENTS

6 Zの進化は止まらない
NEW GENERATION FAIRLADY Z NISMO

10 Zに眠るポテンシャルを開放しろ
DEMO CAR COLLECTION!!

23 **Get the Power 過給機チューン最前線**
ブーストパワーを手に入れろ!

33 **COMPUTER TUNING KNOW HOW**

41 サポートアイテムでZの性能を引き出せ
Special Parts Selection

54 THE RECOMMEND WHEELS

60 **FAIRLADY Z EVENT REPORT**
▶Z Nationals ▶Z DayZ ▶SEMA SHOW 2014 ▶HYPER MEETING in AUTOPOLIS

65 トラブルポイント徹底チェック!

79 **Fairlady Z revolution STORY**
フェアレディZ　Z33/Z34進化の歴史

90 **SHOP GUIDE**

94 掲載メーカー&ショップ問合わせ住所録

97 Zのエキスパートショップが集結
Special Shop Report

124 収録パーツ1000オーバー
Tuning & Custom Parts CATALOG

170 フェアレディZで楽しむモータースポーツ!
Z Challenge

172 S耐で戦うZたち

174 D1GP新シーズンに向けて始動
Team BOSS with POTENZA

NEW GENERATION Fairlady Z NISMO

NISMO（ニスモ）は、日産のモータースポーツを統括するレーシングブランド。
そんなNISMOが手掛けたフェアレディZが「Z NISMO」だ。
2014年7月、Z NISMOは大幅なリファインを受けて最新世代へと進化した。

Zの進化は止まらない

走りもインテリアもスポーティかつ上質

速度領域が高まったとき、なんともいえない安心感に包まれた。ステアリング、そして身を包むバケットシート越しに伝わってくるまるで地面に吸い寄せられるかのように車体が路面に張り付く安定感が、ハイスピードとは思えない落ち着きを与えてくれたのだ。ハイレベルなエアロダイナミクスが生み出すこの瞬間のその感覚こそが、「Zニスモ」の醍醐味のひとつである。「ニスモ」といえば、世界のモータースポーツシーンに栄光を刻んできた日産のワークスチームであり、日産車用のモータースポーツパーツやチューニングパーツを開発し提供するサプライヤーだ。しかし、日産内におけるブランド再構築にあたり、もうひとつの役割が託されることとなった。それが「トータルで高性能化したプレミアムモデル」のプロデュース。エンジン、ボディ、サスペンションといった走りのメカニズムに加えてエクステリアやスポーティかつ上質化したインテリアまで総合的に手を入れたコンプリートカーを製作して、カタログモデルのプレミアムグレードとして「NISMO」モデルが用意されることとなったのだ。

いわば、メルセデス・ベンツの「AMG」やBMWの「M」、アウディの「Sモデル」。標準車では満足できない人のための、特別なグレードというわけである。

エンジンは、いわゆるライトチューン。排気系に左右バンクごとに独立した等長のフルデュアルエキゾーストシステムを装着し、専用チューニングのコンピューターを組みあわせることで標準車に対して19psアップの355psに到達。標準車では7000回転に定められた最高出力発生回転数が7400回転に引き上げられ、より伸びやかなフィーリングになっているのが特徴だ。最大トルク発生回転数は標準車同様の5200回転だが、数値は365Nmから374Nmと増大している。

しかし、ニスモの手が入った部分でワークス系ならではといえるのは、ボディワークだろう。タワーバーやブレースなど各部に補強が入り、車体前後には「締め付ける」のではなく「いなす」ことで不快な車体のブレを吸収して乗り味を高めるパフォーマンスダンパーを装着。装着作業も日産の製造ライン内でおこなわれ、万全の品質が保たれているのもワークスチューンならではといえる。

サスペンションはスプリング、ショックアブソーバー、スタビライザーに専用チューニングを与え、ロッドブッシュまで専用品を組み込む徹底ぶり。その調整はタイヤのグリップレベルや車体剛性までトータルで味付けされたもので、まるでシェフが素材に合わせて調味料を振ったような、単にパーツを組み込んだだけでは実現できない乗り味となっているのも特筆すべきキャラクターといえるだろう。

その完成度の高さに驚かされる

Z34はノーマル状態でもボディを揚力で浮き上がらせないゼロリフトを達成しているし、「バージョンニスモ」は先代においても空気を受けることで車体を路面へと押し付けるダウンフォースを発生していた。最新の「Zニスモ」ではさらに一歩踏み込んで、前後のダウンフォースバランスを整える領域まで考えて空力特性を完成させているのだ。

冒頭で報告した高速域における路面に吸い付くような安定感とそれがもたらす安心感は、この空力性能の賜物である。腕に覚えのあるドライバーなら高速コーナリングにおけるハンドリング性能での安定感も実感できるだろう。

エアロパーツは実効デザイン

最新バージョンへのアップデートで、エクステリアのデザインは大きく変更を受けた。従来型ではGTマシンを連想させる「バージョンニスモ」時代と同じ形状だった前後バンパーは、新型ではフォーミュラーマシンのフロントノーズ&リヤディフューザーをイメージさせるデザインへ、リヤスポイラーはウイング状からダックテール形状へと大きくイメージチェンジし先代との違いを明確にしているのだ。また、ニスモのモデルであることをアピールする赤いアクセントがトップピングされている。

もちろんそのデザインは、空力に裏打ちされたものである。そもそも

EXTERIOR

最新バージョンではエクステリアを刷新。スーパーGTへの参戦などを通してニスモがレーシングフィールドで養ってきたエアロダイナミクスをフィードバック。空力特性は単にダウンフォースを生むだけではなく、前後バランスを整えるエクステリアを作り出している。高速領域でのハンドリング、ステアリングレスポンスを高め、加速時のノーズアップを抑制する「実効エアロ」だ。リヤバンパーのスリットは実際に穴が開いていて、ホイールハウス内の空気を排出することで風の流れをスムーズにする構造だ。黒いハウジングのヘッドライトもZニスモ専用品。

ENGINE

ピークパワーを突き詰めるのではなく、低中速域のトルクを犠牲にせず高回転域を伸びやかにするチューニングが施される。左右バンクそれぞれの排気系を完全に独立させたフルデュアルエキゾーストシステムとして排気ロスを低減し、あわせてECUのセッティングを煮詰めて261kW(355PS)の出力を達成している。また、回転フィーリングを高めるためにリヤエンジンマウントを交換しているのも見逃せないポイントだ。

Equipment NISMO専用装備

- NISMO専用チューニングRECARO製スポーツシート
- NISMO専用本革・アルカンターラ巻3本スポークステアリング(レッドセンターマーク、レッドステッチ付)
- NISMO専用車速感応式パワーステアリング
- NISMO専用スターターボタンレッドフィニッシャー
- NISMO専用本革巻シフトノブ
- NISMO専用本革巻パーキングブレーキレバー
- NISMO専用コンソールブーツ(レッドステッチ付)
- NISMO専用ブラックアウト加飾インテリア
- NISMO専用ドアトリム(レッドステッチ付)
- NISMO専用インテリアエンブレム
- NISMO専用コンビメーター(nismoロゴ入り、レッド文字盤(タコメーター)、280㎞/hスケール)
- NISMO専用インストアッパーボックス(レッドステッチ付)
- NISMO専用運転席・助手席ニーパッド(レッドステッチ付)
- NISMO専用ヘッドランプインナーブラック加飾
- NISMO専用LEDハイパーデイライト
- NISMO専用フロントバンパー
- NISMO専用ドアミラー
- NISMO専用サイドシルプロテクター
- NISMO専用リヤバンパー
- NISMO専用リヤスポイラー
- NISMO専用フェンダーモール(フロント・リヤ)
- NISMO専用エンブレム
- NISMO専用サスペンション(スプリング、ショックアブソーバー、スタビライザー)
- NISMO専用高剛性コンプレッションロッドブッシュ
- NISMO専用YAMAHA製パフォーマンスダンパー(フロント・リヤ)
- NISMO専用ストラットタワーバー(nismoロゴ入り)
- NISMO専用フロントメンバーブレース
- NISMO専用ラゲッジアンダーブレース
- NISMO専用リヤアンダーフロアVバー
- NISMO専用等長フルデュアルエキゾーストシステム
- NISMO専用テールパイプフィニッシャー
- NISMO専用チューニングコンピュータ(ECM)
- NISMO専用エンジンカバー
- NISMO専用レイズ製アルミ鍛造ホイール
  フロント:19×9.5Jアルミホイール、インセット:40、P.C.D:114.3(5穴)
  リヤ:19×10.5Jアルミホイール、インセット:23、P.C.D:114.3(5穴)
- NISMO専用タイヤ ブリヂストンPOTENZA RE-11　フロント:245/40R19 94W　リヤ:285/35R19 99W
- NISMO専用高剛性ブレーキホース

SUSPENSION／TIRE&WHEEL

タイヤはフロント245/40R19、リヤ285/35R19という幅広のPOTENZA RE-11。レイズ製の鍛造アルミホイールに組み合わせて履く。その強大なグリップ性能にあわせてチューニングした専用のサスペンションをセットするのはもちろん、ボディ自体もブレースやタワーバーを装着して強化して車体全体でしっかりと路面を捉えるボディとしている。車体の減衰をおこなうパフォーマンスタンパーの存在は、フロントバンパー内に確認することができる。

NEW GENERATION

Faiaredy Z NISMO

ニスモの手によるコンプリートカーの真骨頂は、そのトータルバランスである。もっとハイパワーなチューニングカーはほかにもあるし、単純なコーナリング性能でいえばもっと高いモデルも存在する。しかし「Zニスモ」ほどの性能と扱いやすさを両立しているモデルは稀有な存在だ。近所のディーラーでカタログモデルとして購入でき、街乗りや長距離移動といった日常域でもノーマルカーと同じように扱え、新車保証も整備も通常の車両と全く変わらない。そのバランスの高さに、メーカー製チューニングカーの姿として理想的といえるひとつの完成形を見ることができるのである。そしてそんなクルマ作りの手法は、最新のZチューニングの大きな参考となるはずだ。

INTERIOR

ドアを開けた瞬間からその走りへの情熱を覚醒させるデザイン。それでいて、ドアトリムをはじめ各部にアルカンターラを張るなど上質感も標準車より高められているのが特徴的である。専用チューニングのRECARO製バケットシートはレーシーなデザインでドライバーを走りの世界へ誘うだけでなく、深く強靭なシェルによるサーキットでも通用する高いホールド性能と快適な乗り心地を両立。中立位置がひとめでわかるよう頂点へマーキングを入れたステアリングは左右部分をアルカンターラとするなど、レーシーな仕立てだ。ステアリングやシフトブーツは赤いステッチも添えられる。

［フェアレディZ NISMO 6MT スペック］

全長/全幅/全高	4330㎜／1870㎜／1315㎜
ホイールベース	2550㎜
トレッド前/後	1555㎜／1580㎜
最低地上高	120㎜
乗車定員	2名
車両重量	1530kg
最小回転半径	5.2m
燃料消費率JC08モード（国土交通省審査値）	9.2 ㎞/ℓ
総排気量	3.696L
最高出力	261（355）/7400（kW（PS）/rpm）
最大トルク	374（38.1）/5200（N·m（kgf·m）/rpm）
使用燃料·タンク容量	無鉛プレミアムガソリン·72ℓ
価格	562万6800円（税込）［7速AT車：573万4800円］

FAIRLADY Z

フェアレディZは日本が世界に向けて誇れるスポーツカーであり、
今も昔も変わらない魅力を持ち続けている。
2000年に一時的に生産が打ち切られたものの、多くのZファンの声に後押しされ2年後に復活。
その5代目のZ33、そして6代目のZ34は、いまやチューニング&カスタムシーンの主役になりつつある。
ここからは、そんなZに最新チューンを施した各ショップ渾身のデモカーを紹介。
Zに秘められた可能性を紐解くヒントを見逃すな。

PHOTO：岩島浩樹

DEMO CAR COLLECTION!!

Zに眠るポテンシャルを開放しろ

PHOTO：岩島浩樹
REPORT：川崎英俊

amuse

パワーハウス・アミューズ　千葉県木更津市桜井新町2-2-1
☎0438-30-0055　http://www.webamuse.co.jp

テストフィールドとして積極的にサーキットを活用しているためか、アミューズのデモカーはタイムアタックマシン的なイメージを持っている人も多いようだが、それは間違いである。実際のところマシンセットアップで想定しているのは、ストリート8割、サーキット2割というのがアミューズのマシン製作のポリシー。それはこのZ34でも変わることはない。

VQ37VHRエンジンを搭載するZ34は、Z33に対し約200ccの排気量アドバンテージをもっているが、チューニングのポイントとなるのは基本的に同様で、やはり排気効率の向上がパワーアップの決め手となるようだ。

なかでも高回転域での出力や、低回転域でのトルク向上に大きな効果を発揮するのがEXマニホールド。Z34には欧州車の多くが純正採用している耐熱チタン合金を採用したSTTIチタンEXマニを装着。ステンに比べて軽量でパイプ肉厚も薄いため、独創的なサウンドが楽しめるのもチタンならではの魅力だ。

サスペンションはホイールベースと剛性の違いにより、Z33よりもZ34のほうが減衰力を高めに設定。このマシンに装着されているのは、「ラジアル最速スペック」を目指して開発されたハイテックダンパーキットvr.TT。エナペタル製の12段調整式E12ダンパーとハイパコ製スプリングにより、様々なステージに応じたセッティングが可能になっている。

またZでサスペンションがしっくりこないという場合、じつはLSDが原因のことが多いのだという。そこでアミューズでは、クスコ製LSDをベースに独自のセッティングを施した専用スペックLSDを用意。コーナリングでのトラクションはもちろん、直進安定性も大幅に向上させることが可能だ。

今回はオイルクーラーが外されていたためサーキットで周回を重ねることはできなかったが、400psオーバーの余裕のパワーは、ステージを選ばず未体験の走りを楽しませてくれる。

VR37エンジンはノーマルだが、テストを重ねて開発された高効率の排気システムと純正の各種制御を生かしながらエンジンポテンシャルをフルに引き出すハイテックROMにより、ダイナパック実測で403psものパワーを発揮。低速トルクも分厚く、速いだけでなくストリートで扱いやすいのもポイントだ。

VQエンジンでパワーアップの決め手となる排気系は、R1チタンフルエキゾーストで効率アップを図っている。内容はチタンEXマニホールド、スポーツキャタライザー、サイレントフロントパイプ、チタンプログレスマフラーで、もちろん車検対応だ。

SPECIFICATIONS

POWER 403ps／7358rpm
TORQUE 44.1kgm／5256rpm

ENGINE&DRIVE-TRAIN

アミューズ・R1チタンサクションパイプ、ハイテックROM、エンジンオイルクーラー、R1ステンレスEXマニ、R1スポーツ触媒、R1チタンフロントパイプ、R1チタンプログレスマフラー／クスコ・アミューズセッティングLSD／ORC・559ツインクラッチ

SUSPENSION&BRAKE

アミューズ・ハイテックダンパーTT（Fハイパコ16kg/㎜、Rテイン24kg/㎜）、R1ブレーキパッド

WHEEL&TIRE

アドバンGT（F9.5J×20 +29 R11J×20 +5）／コンチネンタル・スポーツコンタクト5P（F245/35R20　R295/30R20）

THE OTHER

アミューズ・VESTITOフルキット、リアウイングカーボンガーニーフラップ、ドライカーボンボンネット、OBDモニター／ブリッド・EXAS&ZETA

ホイールは鍛造1ピース5スポークデザインのアドバンGTで、大径の20インチをチョイス。タイヤはコンチネンタルのスポーツコンタクト5Pを組み合わせているが、本気のサーキット走行では、さすがにグリップ不足だという。

アミューズではZ34用に2タイプのハイテックダンパーを用意。このマシンに装着しているのは、よりスポーツ性能を強化したvr.TT。エナペタル製ダンパーは12段式減衰力調整タイプ。スプリングはフロントがハイパコ16kg/㎜、リヤがテイン24kg/㎜を組み合わせている。

徹底解析に基づく効果的なチューンで Z34の潜在能力をフルに解放させる!

装着エアロはアミューズの370ヴェスティートキット。フルキットはフロントバンパー、サイドステップ、リヤバンパー、リヤウイングの構成。ドライカーボン製の専用ガーニーフラップはオプション設定。とくにリヤまわりのデザインが特徴的でスタイリッシュな印象。

パフォーマンスだけでなくサウンドも魅力のR1チタンEXマニ

Z33に対してZ34は、200ccの排気量の余裕に加えてVVELを装備しているのが大きなメリット。チューニング次第でより大幅なパフォーマンスアップが可能になっています。ハード面でのポイントになっているのが、排気効率向上のための排気系チューニングですが、アミューズのチタンフルエキゾーストはサウンドも魅力。薄肉のチタンパイプでしか出すことのできない独創的な音域を、ぜひとも味わってみてください。

ドライカーボン製のボンネットは、ノーマル比1／2以下の5.1kgを実現。大幅な軽量化により運動性能の向上をもたらす。大型のエアアウトレットを設けたエアロデザインで、エンジンルームの冷却効果も高い。

OBDⅡポートへワンタッチで接続するだけで、水温や油温、点火時期、燃料噴射時間、空燃比など様々な情報を表示することができるOBDモニター。セッティングやコンディションチェックに活躍すること間違いなし。

レーシングハーネスの取り付けが難しいZ34のためにデザインされたのがR1チタンブレイスバー。内部にクロモリ製のバーを内蔵して、シートベルトアンカー取り付けのための十分な剛性を確保している。

現在でこそR35GT-Rや86など、様々なベースマシンでオリジナルチューンを展開しているアミューズだが、創業以来こだわり続けているアイコン的モデルがフェアレディZ。長年に渡り積み重ねてきた豊富なノウハウを惜しみなくフィードバックして、ハイパフォーマンスを追求している。

販売終了から約6年が経過し、かなり手に入れやすくなってきたZ33。手の届くFRスポーツマシンとして再注目している人たちにとって、アミューズのデモカーは非常に参考になる1台だといえるだろう。

装着エアロキットの名を冠し「Z33 350CSL」と名付けられたこのマシンのコンセプトは「再現性のあるハイパフォーマンス」。ショップの看板となるデモカーでは、ワンオフ的なスペシャルパーツが組み込まれているケースも多いが、アミューズではデモ車にスペシャルパーツを一切使用していないのが特徴だ。

これはつまり、新たにZ33を中古で購入したユーザーにも、まったく同じ性能を現実的な価格で提供できるということ。実際350CSLのサスペンションアームやメンバー、ブッシュ類は、ノーマル。ボディー剛性もとくに手を加えることはなく、オリジナルのハイテックダンパーのみでサーキット走行まで楽しめるようになっている。

VQ35HRエンジンはノーマルのまま、高性能なR1スチールEXマニ、スポーツ触媒、チタンフロントパイプ&マフラーで排気系をフルに変更。アミューズの代名詞でもあるオリジナルECUハイテックROMを組み合わせ、3.8ℓのバージョンニスモに迫る実測343psのパワーを発揮しているのだ。

そしてフェンダーのメッキダクトがCSLエアロシステム印象的な350CSLは、最高速テストで270㎞／hオーバーのZ33最速記録達成を支えた高速安定性を追求したデザイン。フロントバンパー内には専用のSPLオイルクーラーもセットされ、安心してスポーツ走行を楽しむことのできる仕上がりになっているのだ。

エンジンルームの見た目はまったくのノーマル状態。VQ35HRエンジンには手を加えずアミューズオリジナルのステンレス製EXマニホールドを装着。定評のあるハイテックROMによるきめ細かなエンジン制御で、343psの出力を得ている。

オリジナルセッティングのエナペタル製ダンパーに、ハイパコ製スプリングを組み合わせたハイテックダンパーキット。160㎞／h付近での安定性を重視しながら、ストリートでの快適性も確保しているのが特徴だ。

ブルーグラデーションが美しいマフラーは、R1チタンプログレス。消音器の内部構造を一新し、グラスウールをほとんど使わずに高い静粛性を実現。スポーツ触媒とフロントパイプも含め、排気系をフルに変更している。

Z33でスポーツ走行をするには、オイルクーラーが必需品。350CSLフロントスポイラーには、オプションで専用のSPLオイルクーラーが用意されている。

オリジナルエアロシステムの350CSLは、最高速テストでZ33最速となる270.52㎞/hを記録した高い空力特性を誇る。Fバンパー、Fアンダー、サイド、リヤアンダー、ダクト付きフェンダーの構成。リヤウイングはタイプ2を装着。軽量なドライカーボンボンネットも用意している。

amuse

パワーハウス・アミューズ　千葉県木更津市桜井新町2-2-1
☎0438-30-0055　http://www.webamuse.co.jp

PHOTO：岩島浩樹
REPORT：川崎英俊

市販パーツの組み合わせで追求する誰でも手に入れられるハイパフォーマンス

ホイールは鍛造1ピース10スポークデザインのボルクレーシングG25で、プリズムカラーがスタイリッシュ。タイヤはアドバン・ネオバで、前後とも275幅の19インチを選択。

インテリアはブリッド製のフルバケットタイプZIEGをチョイスし、コーナリングGに負けない高いホールド性を確保。その他インテリアは純正のイメージを壊すことなくシンプルにまとめられている。

SPECIFICATIONS

POWER 343ps／7235rpm
TORQUE 41kgm／5125rpm

ENGINE&DRIVE-TRAIN

アミューズ・ハイテックROM、エンジンオイルクーラー、R1ステンレスEXマニ、R1スポーツ触媒、R1チタンフロントパイプ、R1チタンブログレス改マフラー／クスコ・アミューズセッティングLSD／ORC・559メタルツインクラッチ

SUSPENSION&BRAKE

アミューズ・ハイテックダンパー（F16kg/㎜、R20kg/㎜）／ブレンボ・フロントF50キャリパー／プロジェクトμ・フロント340㎜ローター／PFC・フロントパッド／エンドレス・リヤCCRパッド

WHEEL&TIRE

レイズ・G25（FR10.5J×19 +22）／アドバン・ネオバ（FR275/35-19）

THE OTHER

ブリッド・ZIEG／アミューズ・OBDモニター、350CSL（F、Fアンダー、S、Rアンダー）、リヤウイングTYPE2

TUNER'S VOICE 松井仁志

かつては同じ車種でも個体ごとにエンジン出力にバラツキがありましたが、Z33くらいの年式ではアタリ、ハズレはほとんどないと言えるでしょう。それだけにチューンのカギを握るのは、パーツ選びです。Z33の場合は、とくに排気系のチューニングと、その性能をしっかりと引き出すことのできるコンピューターチューニングがポイントといえるでしょう。またスポーツ走行を楽しむためにはオイルクーラーはマストアイテム。サーキット走行も視野に入れるのであれば、デフクーラーも装着するのがお勧めです。オリジナルエアロキットも含めて、ハイパフォーマンスでスタイリッシュなZ33に仕上げることが可能です。

要所をしっかりと押さえれば
まだまだ一線級の実力を発揮するZ33

SUPER AUTOBACS HAMAMATSU

スーパーオートバックス浜松　静岡県浜松市中区小豆餅4-16-1
☎053-476-2180　http://minkara.carview.co.jp/userid/592092

SPECIFICATIONS

POWER 350ps／7300rpm
TORQUE 39kgm／5000rpm

ENGINE&DRIVE-TRAIN

SA浜松･スポーツECU　Spec2、オイルクーラー／マキシムワークス･EXマニ／HKS･Yパイプ、メタルキャタライザー、SSM SA浜松Specマフラー／ATS･カーボンツインクラッチSA浜松Spec･カーボンLSD SA浜松Spec

SUSPENSION&BRAKE

オーリンズ･DFV SA浜松Spec（ハイパコF11.6kg/㎜、R12.5kg/㎜）／SA浜松･サスペンションアームカラーキット／ハイパコ･バーチェ／SA浜松･F2ピースローター、SPORTカーボンパッド

WHEEL&TIRE

エンケイ･RS05RR（F10J×18 +30　R10.5J×18 +22 ）／ハンコック･ベンタスRS-3（FR265/35R18）

THE OTHER

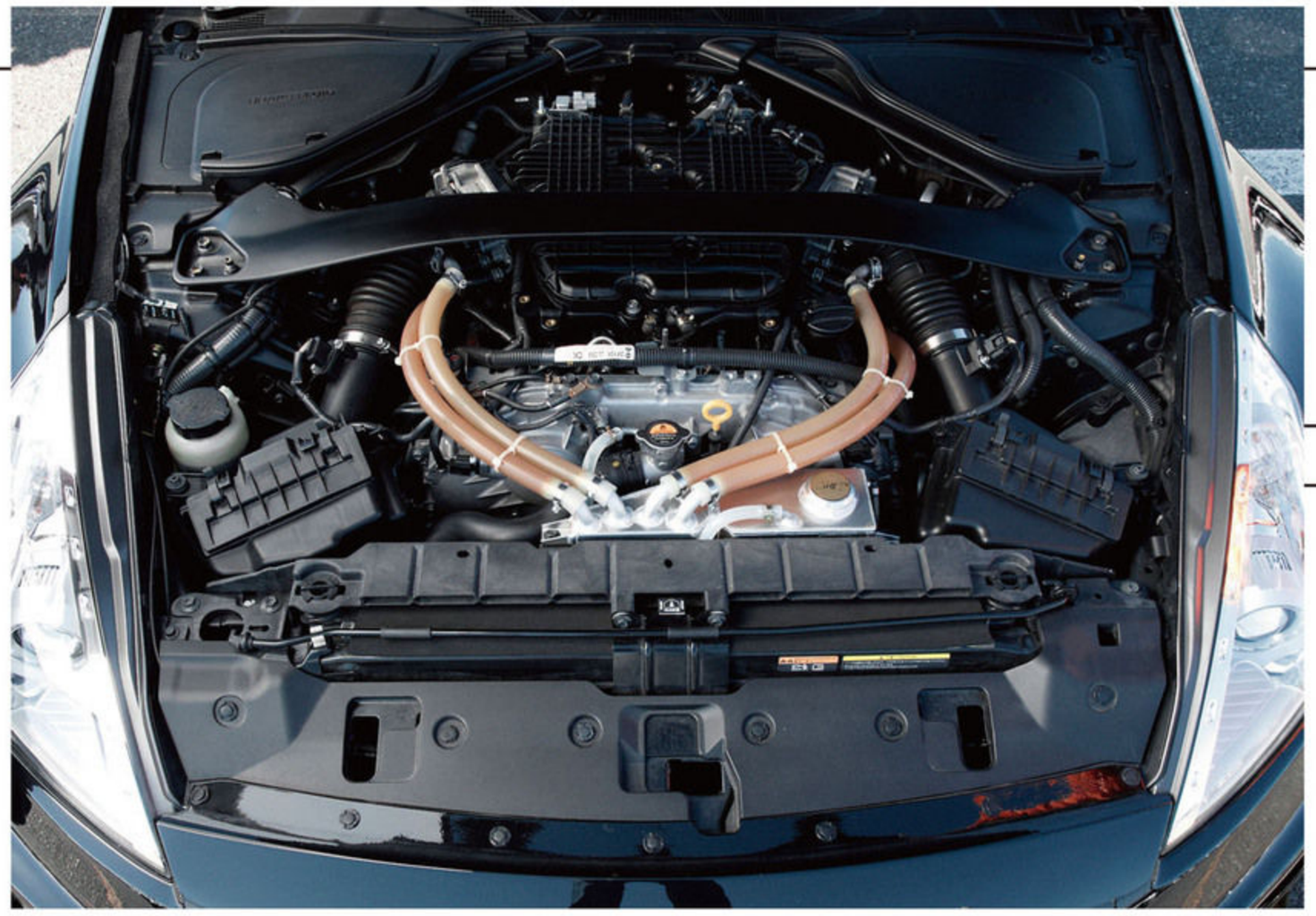
NISMO･ボディブレース／レカロ･RS-G　CL／サーキットコンセプト･シフトノブ／SA浜松･リアルカーボンリモートカバー／HKS･CAMP2／エクステリア：サーキットコンセプト･Fバンパー、フェンダー、ボンネット／ZELE･サイドステップ／マインズ･リヤウイング

PHOTO：岩島浩樹
REPORT：川崎英俊

ブラック基調で渋くまとまったインテリア。レザー・ファブリックコンビタイプのレカロRS-GフルバケットシートによりヨーロッパのGTスポーツのイメージ。シフトノブはサーキットコンセプト製。

レンズの曲率が1000Rタイプで、ノーマルよりもワイドな視野を確保できるワイドレンジミラー。ブルー系とパープル系の2色を用意。ノーマルに張り付けるだけで簡単に装着できる。

インテリアの質感を向上できるSA浜松オリジナルのリモートカバー。リアルカーボンを純正リモートカバーに一体成形しているので、純正同様の違和感のないフィッティングが可能。



ARCのオイルキャッチタンクが装着されたエンジンルーム。エンジンはノーマルで現車セッティングによるECUのスポーツセッティングとEXマニを含む排気系のフル変更により、350psの最高出力と39kgmの分厚いトルクを獲得している。

木下みつひろ選手の理想を具現化したバランスに優れた大人のGTスポーツ

ご存じのスーパーオートバックスグループの一員ながら、有力メーカーとのコラボなどで独自のチューニングを展開しているのがスーパーオートバックス浜松（以下SA浜松）。その実力はチューニング専門店に勝るとも劣らぬものだ。

ここで紹介するZ34も、SA浜松がとくに力を注いでいる車種の1台。なんと開発アドバイザーとしてレーシングドライバーの木下みつひろ選手を迎え、同氏の理想とするスポーツマシンへ仕上げるためにステップアップチューニングを進めている。

コンセプトは「大人のためのスポーツカー」。ノーマルに見受けられる様々な制約や妥協点を見極め、フェアレディZ（Z34）を本来のGTスポーツらしい姿に変身させようというのがこのプロジェクト。言い換えれば、ノーマルを超えた理想のノーマルを作り上げようというものである。

パワー面でのポイントとなるのは、スポーツECUだ。ECUTEKを使って1台1台現車合わせで行われるセッティングは、燃調と点火のベースマップに加え、スロットルやバルタイ、気筒毎のノック補正マップなどまで多岐に渡って制御。多数の製品をテストした結果推奨しているマキシムワークスのEXマニとHKSとコラボしたオリジナルマフラーとの組み合わせにより、安定したパワーと優れたレスポンスを発揮する。

オーリンズをベースにオリジナルセッティングを施したサスペンションキットも、木下選手が太鼓判を押す自信作。しっかり減衰を出したダンパーにソフトなスプリングをセットすることにより、路面追従性を大幅に向上。ヨーロッパ車的な乗り心地を実現しているのだ。

そしてZの走りを劇的に変えるほどのパーツが、SA浜松専用スペックのATSカーボンLSDだ。高イニシャル設定のLSDにつきものだったバキバキという引きずりや異音もなく、スムーズかつリニアな効きが特徴。直進安定性の向上効果は、誰でも体感できるほどだという。

エクステリアはサーキットコンセプトのフロントバンパー、フェンダー、ボンネットの組み合わせ。リアウイングは純正ウイングにマインズの延長フラップ的なウイング追加している。

DRIVER'S VOICE 木下みつひろ

「本来ノーマルってこんな感じであるべき」というボク自身の理想のGTスポーツを、SA浜松とともに目指しているのがこのZ34。毎年テーマを決めながらステップアップをしてきて、現在の仕様はバージョン3となっている。ECUセッティングの進化もあり、エンジンはNAだけどパワー、トルクともに十分。電子スロットルにありがちな違和感がないように、アクセル操作に対してリニアに立ち上がるパワー特性とレスポンスに仕上げているんだ。オーリンズベースの車高調も、かなりこだわった部分。要所をしっかり固めるメンバーカラーもセットすることで、国産車でよくあるフワフワとしたものではなく、ギャップ通過時の突き上げをゴムボールで受け止めるようなヨーロッパ車的な乗り心地が味わえるはずだ。好みの音楽を聞きながら走れる、快適で速い大人のスポーツカーを目指して、今後も進化を続けていく予定だ。

ノーマルのバランスを全域向上させた大人が乗れるスポーツカーを追求

サーキットコンセプトのフェンダーは、単体で5kgの軽量化が図れる。ヨーロッパ車的な味付けを目指して開発したスペシャルオーリンズ車高調と合わせて、しなやかながらスポーツ走行にもしっかり対応する。

ホイールは軽量、高剛性な15本スポーク形状のエンケイRS05RR。タイヤはハンコックのRS-3を組み合わせる。18インチはサーキット走行用のセット。フロントブレーキローターは2ピースタイプのオリジナルだ。

4413

こだわりが詰まったオリジナル車高調。クアドラム製ダンパーはタイヤの面圧を最大限に得られる減衰力設定。ハイパコ製のスプリングはフロント14kg／㎜、リヤ20kg／㎜。フロントはヘルパースプリング付き。リヤのオリジナルスタビは純正よりも細い設定となっている。

ラジエターとオイルクーラーが一体式のDRLデュアルコアシステムは、フロントオーバーハングの軽量化により運動性能もアップする。オイルクーラーへ効果的に走行風を当てるために、ノーマルバンパーにワンオフで導風板を追加している。

独自の縦レイアウトサイレンサーをもつオリジナルのデュアルレーシングエキゾーストは、トルクフルなパワー特性が特徴。4個のサイレンサーにより優れた静粛性も確保。オプションで競技専用のストレートパイプも用意する。

Zでスポーツ走行を楽しむオーナーたちの主戦場として、毎戦熱い戦いが繰り広げられているアイドラーズゲームズ。そのアイドラーズゲームズで高い戦闘力を誇るZ33やZ34を、多数送り込んでいるショップがモータースポーツガレージ4413だ。

今回紹介するZ34も、アイドラーズのZエキスパートトロフィー仕様として製作されたもの。どこか一箇所に特化するのではなく、トータルバランスを高めるパーツ選びやセッティングは、結果としてサーキットで速いだけでなくストリートでも安心して扱えるものとなっている。

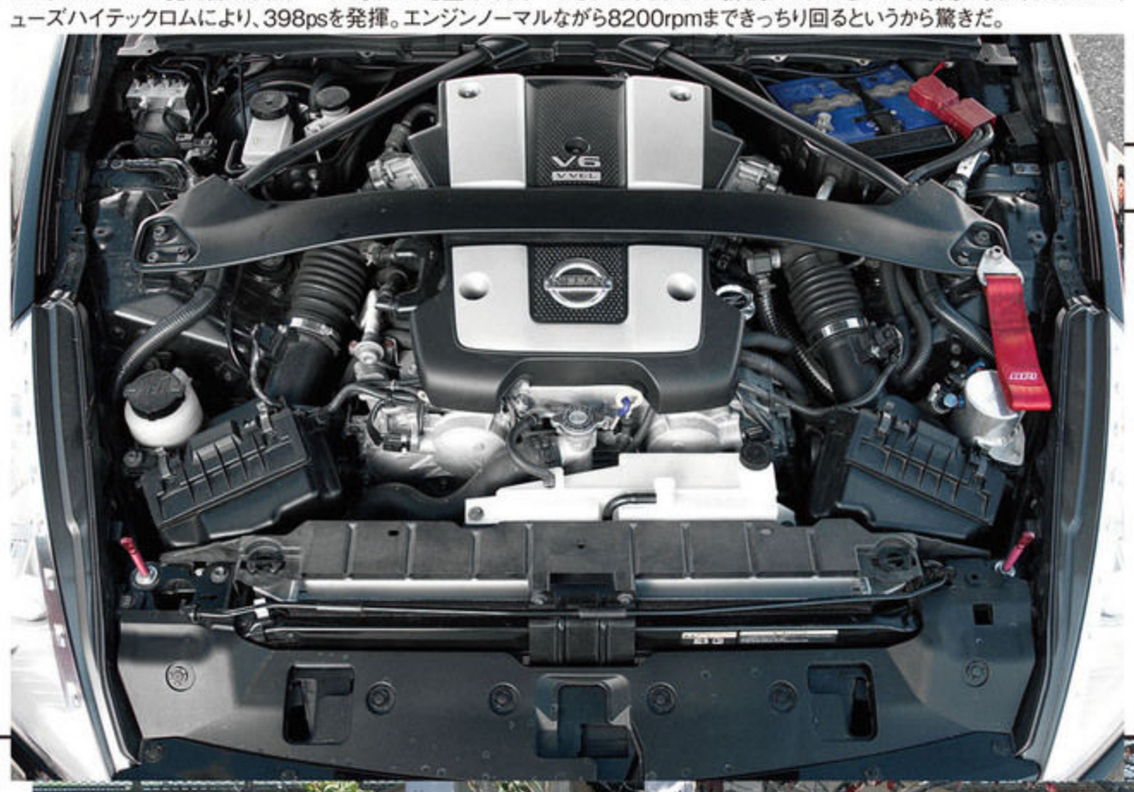
VQ37VHRエンジンはノーマルで、排気系とECUチューニングで398psを獲得。オリジナル排気システムは42・7→48φの異径パイプを組み合わせたコニカル(円錐)形状のEXマニと、フロントレーシングパイプ、スポーツ触媒の組み合わせ。マフラーは縦置きレイアウトのサイレンサーを持つ、デュアルレーシングエキゾーストとなっている。ECUは4413専用スペックのアミューズハイテックロムで、きめ細やかな制御を可能にしているのだ。

オリジナル車高調システムは、コーナリングでタイヤの面圧を最大限に稼げる減衰力設定。リヤのリバンプストロークを多めに確保している点も特徴だ。スプリングレートはフロント14kg／㎜、リヤ20kg／㎜とハードだが、良く動くのでストリートでも不都合はまったくない。

ブレーキチューンも特徴的だ。というのもサーキットでは、フロントの車高をコントロールするためのパーツがブレーキというのが高村代表の持論。そのために選択したのが、PFC製のシステムだが、あえてリヤローターは330φへダウンサイズ化。タッチも踏力に応じてリニアに効くようなバランスとなっている。

豊富なノウハウをフィードバックしてセットアップされたガレージ4413のZの実力は、実戦でのリザルトが示すとおりだ。

エンジンルームの見た目はほぼノーマル。テストを重ねてリリースされたオリジナル排気システムと4413専用セッティングのアミューズハイテックロムにより、398psを発揮。エンジンノーマルながら8200rpmまできっちり回るというから驚きだ。



サイレンサーが縦置きのオリジナルマフラーにより、デフクーラーも理想的な位置に装着が可能となる。コアにはアルミ製シュラウドがセットされ、バックフォグサイドにはエアアウトレット加工が施されている。

モータースポーツガレージ4413　神奈川県足柄上郡開成町吉田島770-4
☎0465-33-7700　http://www.garage4413.com/

PHOTO：岩島浩樹／HR
REPORT：川崎英俊

速く走るために必要なパーツだけを装着したという感じの外観にはハデさはないが、その分いぶし銀的なすごみを感じる。カーボンボンネットやリアゲートなどで軽量化も追求している。リアウイングはガレージ4413オリジナルだ。

レースフィールドでの実力が証明する トータルバランスに優れた オリジナルチューン

車体に合わせたブラックのアドバンGTは前後とも10.5J。タイヤはディレッツァZII・スタースペックで前後とも275／35R19。コーナー進入時のコントロール製にこだわったブレーキはPFCのキャリパー&ローターをチョイス。

アイドラーズの車両規定に沿って、12点式ロールバーを装着しているが、サイドバーのプレートなど圧巻の仕上がり。ガレージ4413は、各種ワンオフパーツの製作や加工も得意項目のひとつである。

SPECIFICATIONS

POWER 398ps／—rpm
TORQUE 41kgm／—rpm

ENGINE&DRIVE-TRAIN

ガレージ4413・コニカルEXマニ、フロントパイプ、触媒、マフラー／DRL・デュアルコアTSUI／アミューズ・ハイテックROM　4413スペックエンジンオイルクーラー、R1ステンレスEXマニ、R1スポーツ触媒、R1チタンフロントパイプ、R1チタンプログレスマフラー／クスコ・4413スペックLSD／ORC・メタルツインクラッチ、フライホイール

SUSPENSION&BRAKE

ガレージ4413・サスペンションキット（F14kg／㎜、R20kg／㎜）、Fキャンバーアーム、Rスタビ／NISMO・Fスタビ／PFC・キャリパー（F4ポット、R2ポット）、ローター（F355㎜、R330㎜）、パッド

WHEEL&TIRE

アドバンGT（FR10.5J×19）／ディレッツァZII・スタースペック（FR275/35R19）

THE OTHER

ガレージ4413・ロールケージ／レカロ・バケットシート／ナルディ・ステアリング／JURAN・シフトノブ／ブリッツ・R-VIT　DS／ガレージ4413・Fノーマル加工、リアウイング

TUNER'S VOICE

高村嘉寿

サーキット走行を楽しむには、定期的なメンテナンスや消耗品などでどうしてもお金がかかりますが、そうした負担を少しでも抑えて長く続けられるようなサポートもガレージ4413では行っています。たとえばこのデモ車でも、タイヤは1シーズンに1セットしか使いません。それが可能となるように、車高調はタイヤのグリップに頼るのではなく、トレッドの面圧を最大限に生かせるような特性としています。ガツンと効くのではなくコントロール製を追求したブレーキも、無駄なくスムーズなコーナリングを実現すると同時に車体やタイヤへの負担も軽減しています。LSDもクスコのRS1ウェイタイプをオリジナルカム角とイニシャル設定とするなど、実戦でのデータを生かしてより良いパーツを提供できるように心がけています。

ランニングコストなども含めて 長くスポーツ走行を楽しめる仕様を提案

ガレージ4413では、Z33をベースとしたチューニングも引き続き開発を進めている。筑波2000で1分2秒5を叩き出したデモ車で繰り返しテストされたオリジナル吸排気系、冷却系、サスキットなどにより、トータルにパフォーマンスアップを計れ

どこからでも加速する
S／Cならではの特性で
楽にアクセルを踏んでいける
サーキット仕様

GARAGE MAK

ガレージマック　長野県長野市青木島町青木島乙276
☎026-254-7333　http://www.garagemak.com

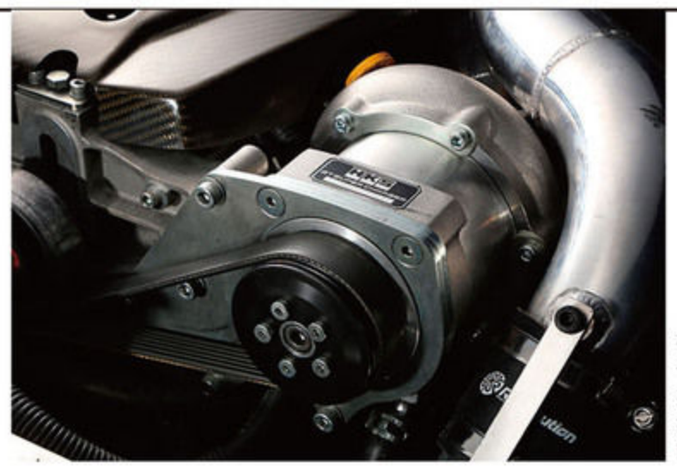
PHOTO：金子信敏
REPORT：斉藤精一郎

ワイド化された迫力のあるボディに、フロントバンパーには大型のリップスポイラーを装着し、リヤには大型のGTウイングを備える。Sタイヤを履いていることから想像できるとおり、ガレージマックのZ33はサーキット仕様で、それも富士スピードウェイにターゲットを絞ったマシンだ。

「スーパーチャージャー仕様でサーキットのタイムアタックしているZがほかにいなかったから」という理由でスーパーチャージャー仕様に。HKSのGTS7040スーパーチャージャーのキットを装着し、エンジン腰下ノーマルで走っていたが、その後さらなるパワーアップのためにより大型のGTS8550に変更した。そしてブースト圧は1kg／㎠かけて約550ps。そのパワーに耐えられるようにエンジン内部はピストン、コンロッド、メタルなどを交換して強化されている。NAの延長線上にあるようなパワー特性で、どこからでも加速して扱いやすいという。

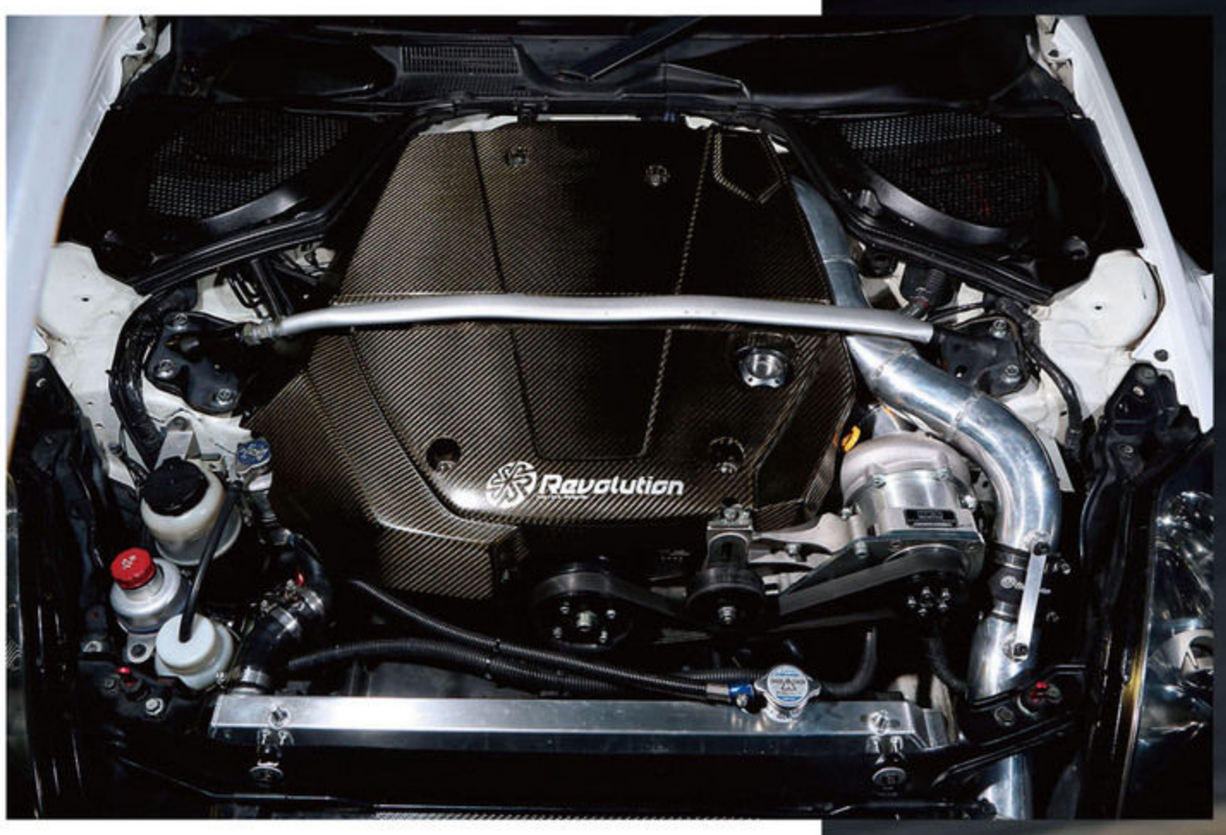
足回りは、富士スピードウェイの後半セクションでシャキシャキ動けるように、レーシングドライバーの織戸学選手のインプレッションを参考にして仕上げたという。またサスペンションア

運転席右前についているのがブースト計。センターコンソール近辺についているのが油温計と水温計だ。サイドブレーキは緊急回避のときなどに使いやすいように右側に移設されている。



排気量は3.5ℓのままだが、増大したパワーに対しピストン&コンロッドを強化し、圧縮比も8.9:1に下げられている。また、EXマニは東名パワードのNA用のものを使用している。

搭載されるスーパーチャージャーはGTS7040からより大きなサイズのGTS8550に変更され、最高出力550ps、最大トルク72kgmを発揮させる。



開口部の広いフロントバンパーは、基本はノーマルボディ幅用。左右にパーツを足すことで、ワイドボディに合わせられるようになっている。またカナードや左右に延長されたリップはサーキット向けの装備だ。

コンピューターはFコンVプロを使っている。以前は純正コンピューターの書き換えを行っていたが、セッティング変更の際の手間が多いので、セッティング変更が容易なFコンVプロに変更した。

Z34のバックフォグが装着できるようにデザインされたリヤバンパー。また、ウイング部分は汎用品で、ステーの足はZ33に合わせた専用品になっている。

フロントからの流れをリヤにつなげるコンセプトでデザインされたサイドステップ。ハイブリッドカーボンで、FRPとカーボンの両方が使われている。

TUNER'S VOICE

太田健之

サーキットで培ったノウハウをユーザーへフィードバック

「日常メンテナンスや小さいトラブルの対策からおまかせください。ウチのエアロじゃなくても大丈夫です。強制的につけさせたりすることはないのでご安心ください（笑）」という工場長の太田健之さん。

織戸選手に「GT300っぽい動きをする」と評されたというサスペンション。アーム類は、社外品が出ている部位に関してはそれに交換し、そうでない部分はノーマルをベースにピロボールに打ち替えている。

タイヤ幅は295。このサイズを履くためと、あとはルックスを求めてワイドボディ化されている。なお片側約3〜4㎝ワイドになっている。

ーム／リンク類のピボットはピロボール化されているが、それによってコーナリングスピードが上がったとのこと。

ホームストレートの速さはパワーで決まってしまうので、あとはいかにコーナーで速さを稼ぐかに重点を置いた仕様になっている。ターボ車のような急なパワーの立ち上がり方はしないので、いかにホイールスピンをしないで楽にドライバーがアクセルを踏んでいけるか、スーパーチャージャーならではのフラットなパワー特性を生かせるようなキャラクターを意識したという。

なお、サーキットでのタイムアタック時に、フロントに対してややリヤのダウンフォースのほうが勝っているという傾向があったので、その後フロントリップの左右を延長してダウンフォースを増やすいっぽうで、タイヤハウス内の空気を抜いてボディを浮き上げる力を減らそうという目的のダクトがフェンダー上部につけられている。

SPECIFICATIONS

POWER

550ps／6800rpm

TORQUE

72kgm／5000rpm前後

ENGINE&DRIVE-TRAIN

HKS・ピストン、コンロッド、ヘッドガスケット、GTS8550スーパーチャージャー、S15インタークーラーコア、オイルクーラー、シーケンシャルミッション、FコンVプロ／NISMO・スーパーカッパーミックスクラッチ、LSD、キャタライザー／GCG・クランクプーリー／540ccインジェクター／オリジナルパイピング／東名パワード・エキマニ／ワンオフチタンマフラー／トラスト・ラジエター

SUSPENSION&BRAKE

HKS・ハイパーマックスⅣ改オリジナル車高調（FR24kg/㎜）、ブレーキキット／クスコ・アッパーアーム

WHEEL&TIRE

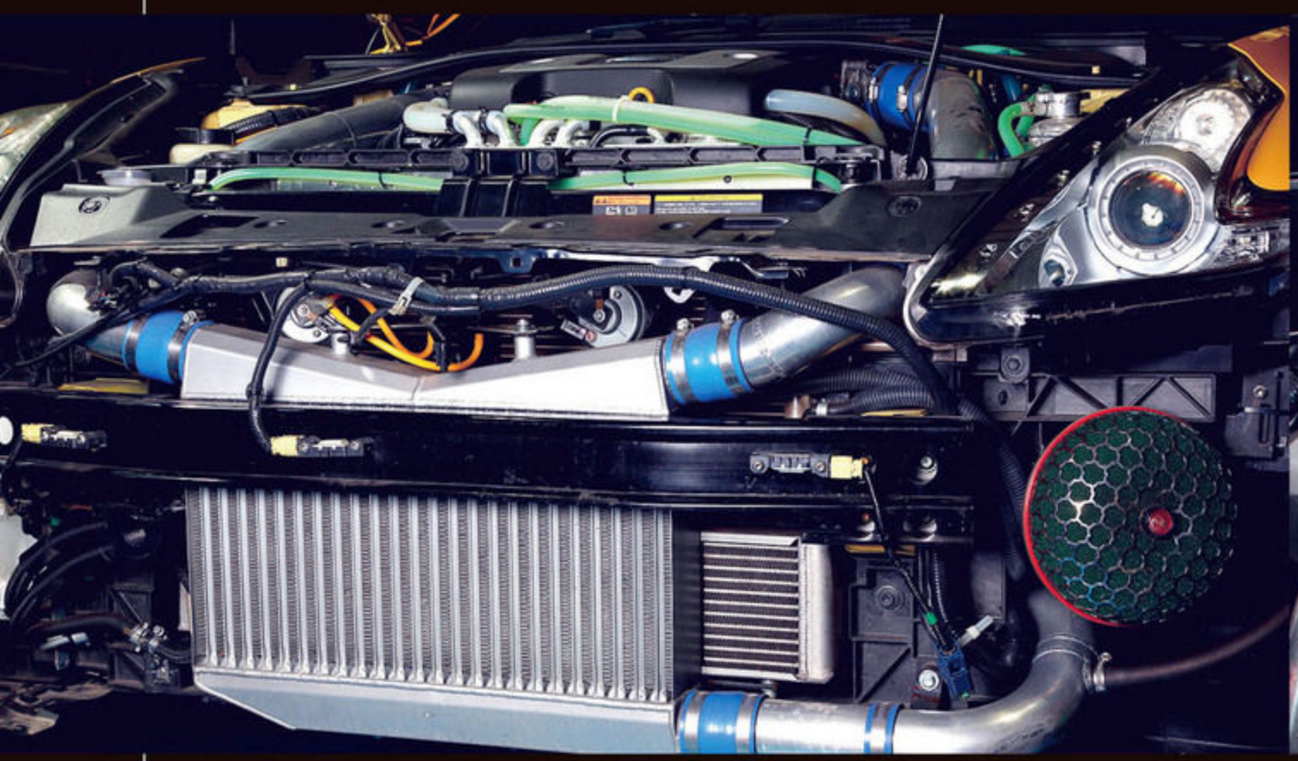
エンケイ・RS05RR（FR11J×18 +16）／アドバン・A050（FR295/35-18）

THE OTHER

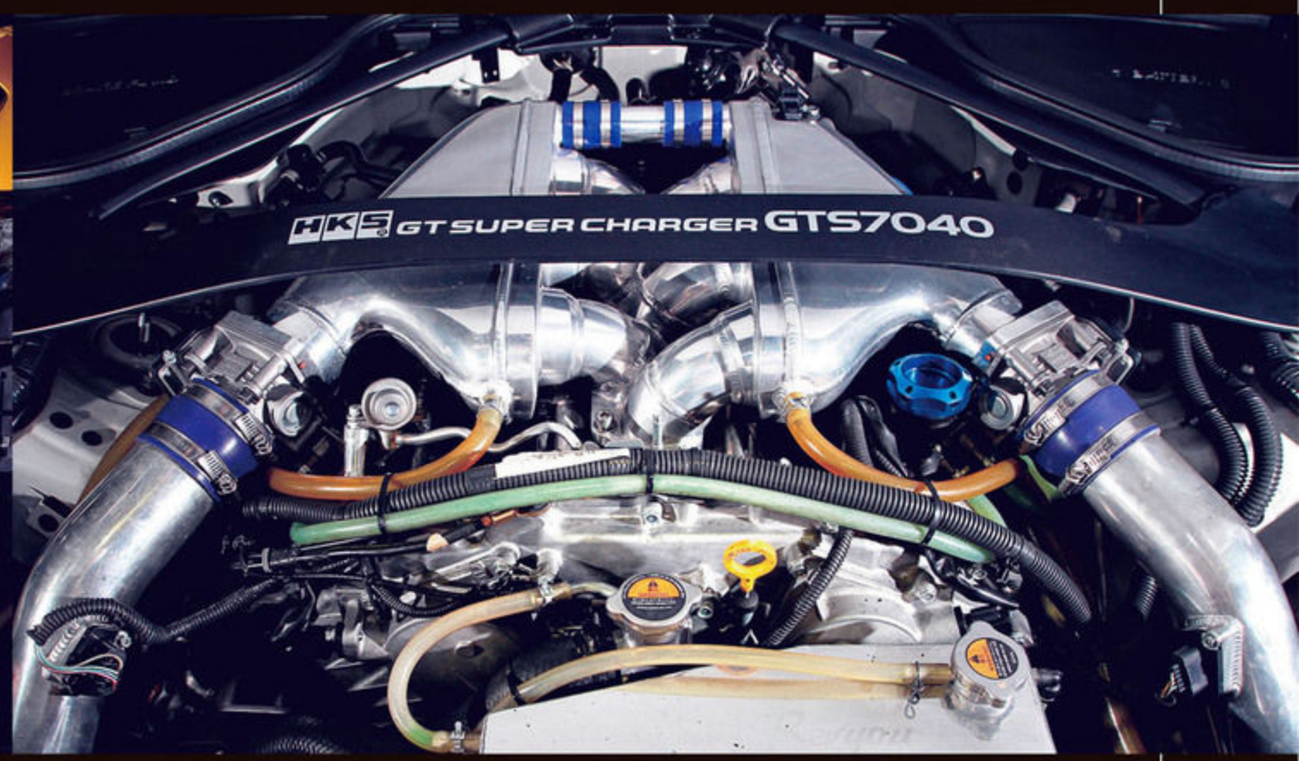
Defi・油温計、水温計／トラスト・ブースト計／エアロボンネット　カーボン、ワイドボディフルエアロ、GTウイングほか

三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.



FUJIMURA AUTO -SUPERCHARGER-



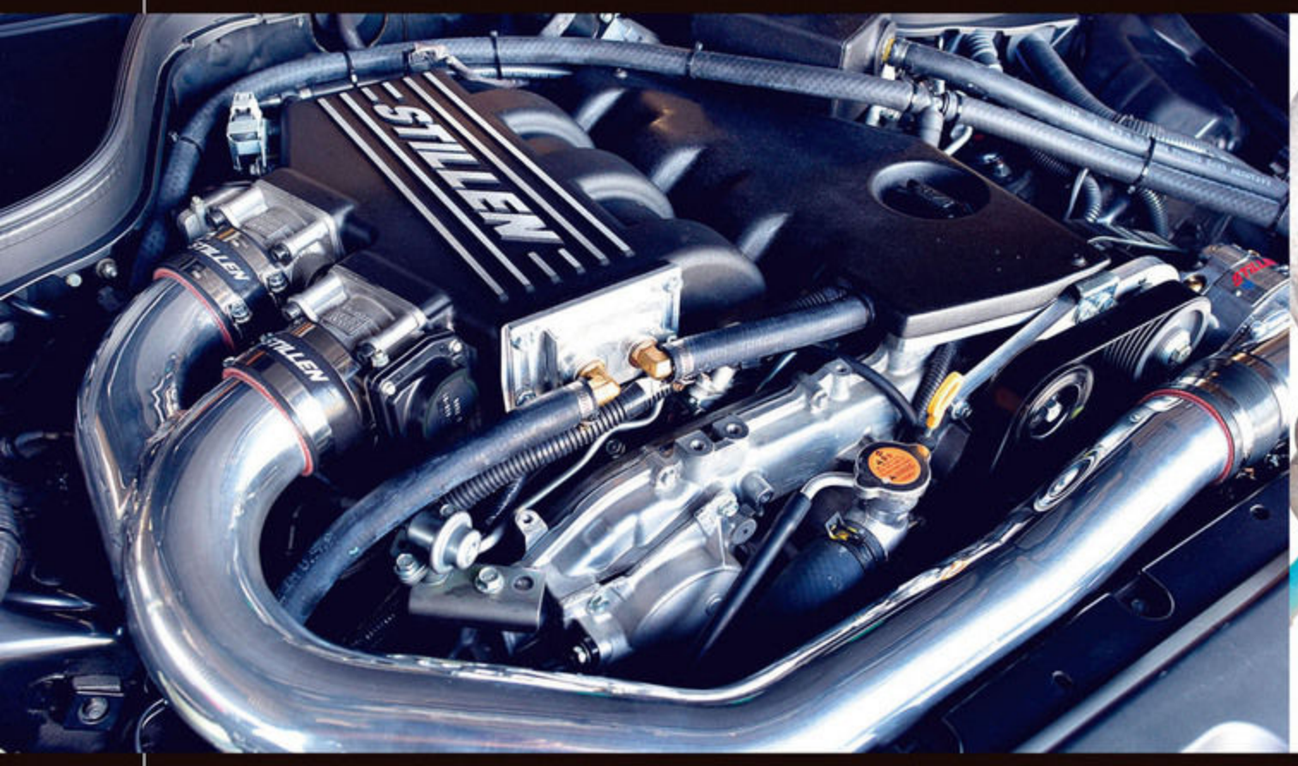
Car Making Revyou -TWIN SUPERCHARGER-

Get the Power
過給機チューン最前線

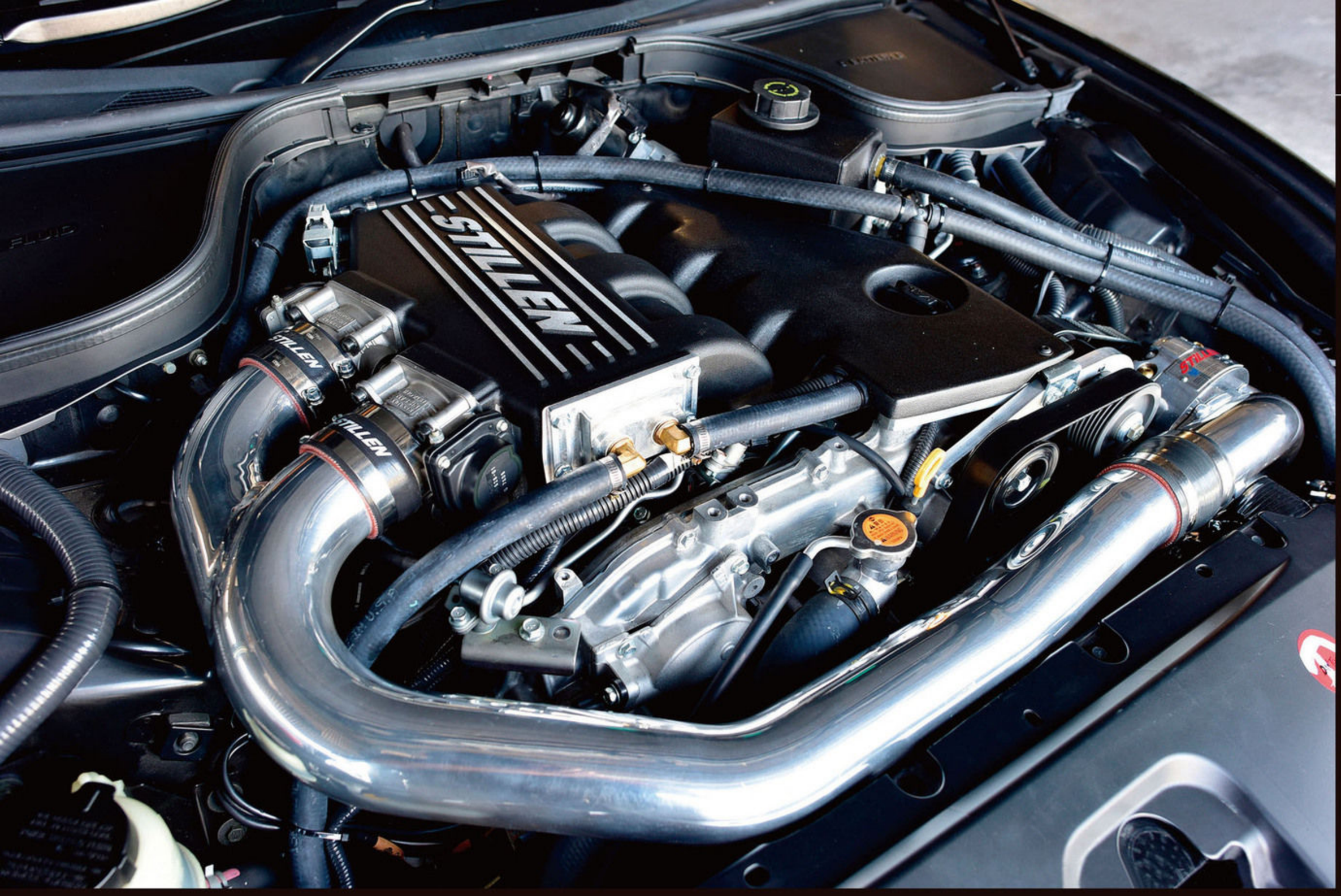
ブーストパワーを手に入れろ!

NAでもハイパワーと言えるZ33/34だが、
VQエンジンが秘めたポテンシャルはそんなものではない。
過給機というスパイスを加えれば、未知の可能性が姿を現す。
ここからはスーパーチャージャー&ターボ、そしてシングルまたはツインと様々な仕様のマシンを紹介。
それぞれの特性を吟味し、次のステージへの足がかりにしてほしい。
いまこそVQエンジンを開放する時だ。

DAYTONA -SUPERCHARGER-



BLACK LINE -TWIN TURBO-



Get the Power ●●● 過給機チューン最前線

DAYTONA STILLEN SUPERCHARGER

デイトナ　福岡県大野城市横峰2-20　☎092-513-7300　http://www.z32.jp

アクセルワークにリニアに反応するNAチューニングは確かに魅力的。しかし、ここ一発のパワー&トルク勝負となれば、やはり過給器チューニングに軍配が上がる。そこで注目したいのがスティレン社のスーパーチャージャーキットだ。

本題に入る前にまず「スティレンって何？」という方のために、若干の補足を加えておきたい。アメリカのスティレン社を率いるスティーブ・ミレン氏は、Zファンなら誰もが一度は耳にしたことがある往年の名ドライバー。最も有名な戦歴は赤、青、白で塗装されたNISSAN300ZX IMSA GTS（Z32）での活躍。92年のドライバーズ&マニファクチャラーズチャンピオンを獲得した後、94年にはデイトナ24時間、セブリング12時間耐久レースでも連勝を納め、あのル・マンでさえもクラス優勝を果たすなど、アメリカではカリスマドライバーとして、今なお絶大な人気を誇っている。

そんなZのオーソリティとも言えるメーカーが製作したキットの販売を手掛けているのが、同社の日本正規代理店を務めるデイトナ。キットはスティレンとコンプレッサーメーカーの名門、ボルテック社との共同開発によるV3ユニットを核に、大容量インジェクター（600cc）、強化燃料ポンプ、水

●●● スティレンスーパーチャージャーキット

実測DATA

422ps/7319rpm

42.953kgm/6515rpm

●●● パーツ構成

- ボルテックV3スーパーチャージャーシステム
- 600ccメインインジェクター
- 大容量フューエルポンプ
- 水冷式インタークーラー内蔵インテークマニホールド
- 専用エアクリーナー（K&N製）
- 専用パイピング
- 専用スーパーチャージャーオイルクーラー
- 専用エンジンオイルクーラー
- 各ブラケット、ハーネス一式
- 専用エンジンカバー
- 専用エンジンマネージメントプログラム（UpRev製）

価格：120万円

（取り付け工賃、セッティング費用すべて含む）

世界で最もZを愛する国から生まれた高性能スーパーチャージャーシステム

キットにはコンプレッサー、パイピング、コンピュータのほか、ステーやバンドなショートパーツも含まれる。スティレンのロゴ入りマニホールドもカッコイイ!

コンプレッサーは効率性に加え、省スペース化にも有効な遠心式。画像のモデルは今年のSEMAショーで発表されたばかりのブラックエディションで、通常はシルバーの素地仕上げとなる。

デイトナは以前からUpRev製マネージメントシステムによるコンピュータチューニングを行なっていたが、スティレンも同社のシステムを推奨しており、これまでのノウハウが存分に活かされることとなった。

アメリカではZ33／34の過給器チューニングはごく一般的なもの。中でもエンジン内部には手を加えず、またエンジンの脱着も不要なスーパーチャージャーチューンは超スタンダードな手法とされている。

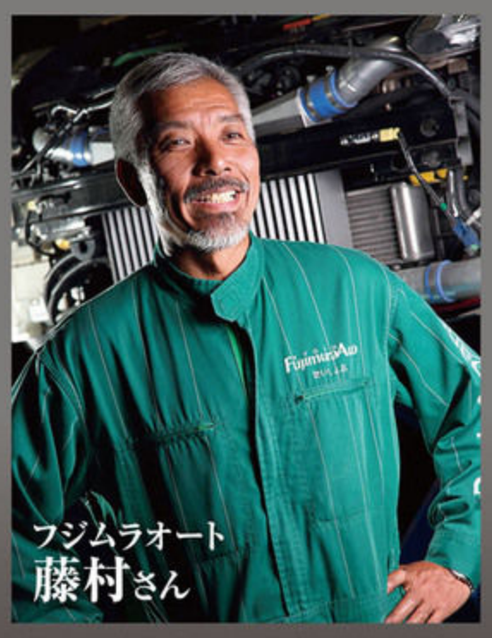
パワー特性は大排気量NAエンジンそのもの。まさにアメリカンマッスル感覚を味わうことができる。ターボとは異なり過給ラグが発生しないためATとの相性も抜群で、非常に乗りやすい。

冷式インタークーラーを内蔵したインテークマニホールドなど走行状態までに必要なすべてのパーツをセット。さらに本国ではオイルクーラーはコンプレッサーオイル用のものしか用意されていないが、デイトナではエンジンオイル用のオイルクーラーを追加したほか、日本の気象条件を考慮しリセッティングが行なわれたUpRev社製マネージメントシステムを採用するなど、国内でのデイリーユースを踏まえた対策が各部に施されている。

ちなみに基準となるスペックは吸排気完全ノーマル、キットの装着のみという状態でシャシーダイナモでの実測は398馬力。EXマニ、マフラーなどをスポーツタイプに交換すれば420馬力に達する。フルノーマル車での実測が290馬力程度であることから、車体側無加工の完全ボルトオンで100馬力以上ものパワーアップを可能としているのだ。

「スティレンはアメリカ本国ではケタ外れの台数のZを相手にビジネスを行なっている創業25年のトップブランド。アメリカ人の発想はシンプルで、本当に良いもの、効果があるものに対しては非常に好意的に受け入れられますが、何となくイイかも?という程度のモノは、まったく受け入れられません。日本ではアメリカンチューニングに対する評価は正直、それほど高くないようですが、現地に行くとその技術力の高さや要求レベルのシビアさに驚かされるはず。私自身、スティーブ・ミレン氏のファンであり、彼の手掛ける製品には何の疑念もありません」と語るのは、デイトナ山本氏。

ちなみに420馬力と言う数値は、十分なセーフティマージンを想定した状態のスペックであり、さらなるパワーを求めるハード派には500馬力のハイブーストプーリー仕様も設定されている。Zの聖地アメリカで磨き抜かれた本物のパフォーマンスをぜひ、手に入れてみてはいかがだろう。



「もともとこのZ34は、100%自分が楽しむために作っていったものなんです。だから普段の通勤にも使いたいし、暇な時はサーキットも走りたい。そこで行き着いたのがこの仕様というわけです。仕事終わりでもちょっと遠回りして帰りたい。そんな乗っていて楽しいクルマこそ、Z34本来の姿じゃないですかね」

最高速からタイムアタック、ドラッグレースとあらゆるチューニングに定評がある、京都の老舗チューニングショップ「フジムラオート」。そのデモカー兼、代表の藤村さんの愛車でもあるこのZ34にはスーパーチャージャーが搭載されている。

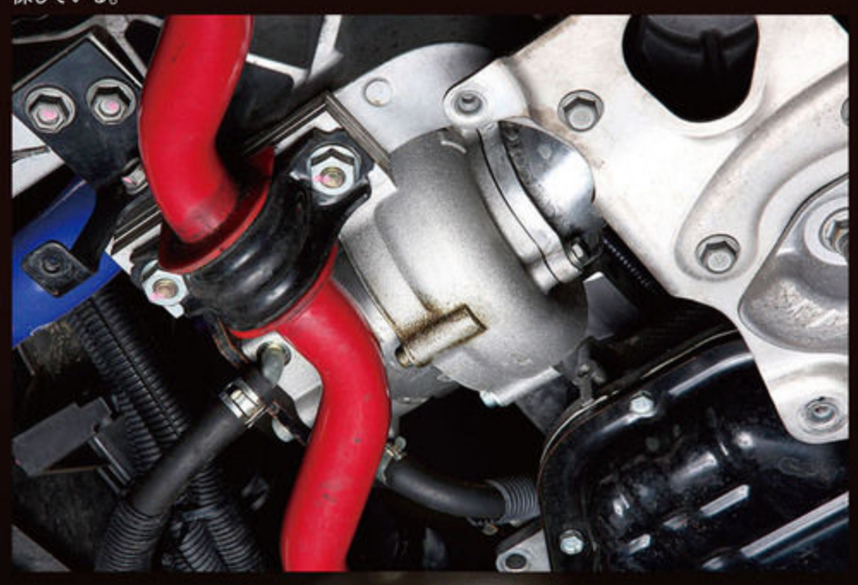
「タイムアタックに特化したクルマに仕上げると、やっぱり街乗りは難しくなってくるよね。そうなると普段は乗らなくなってしまうから、クルマに対する愛情も薄れてしまうこともある。でもZ34を手に入れた時、普段から乗りたいクルマだと思ったんだ。だからタイムアタックみたいな極端な仕様ではなく、街乗りでキビキビ走って、なおかつサーキットにも遊びに行ける、そんなクルマに仕上げようと思ったんだよね」

と藤村さん。

当初は排気系とコンピューターといった、VQエンジンの定番チューンからスタート。とくに排気系はリヤピースのみの交換ではなく、エキマニからフロント、センターとフルに変更している。この段階でも330psほどのパワーにスペックアップしているものの、やはり慣れてくると物足

スーパーチャージャーの加給圧を決定するプーリーは、いくつかのサイズから最適なものを抽出。あくまでも街乗り+サーキットをほどほどのスピードで楽しむことを考えると、ノーマルエンジンなら450ps前後がベストといえる。

組み合わせるのはHKSのGTS7040スーパーチャージャー。そのままZ34のエンジンルームに収めるのは困難なものの、スタビライザーブラケットの位置を移動することでスペースを確保している。

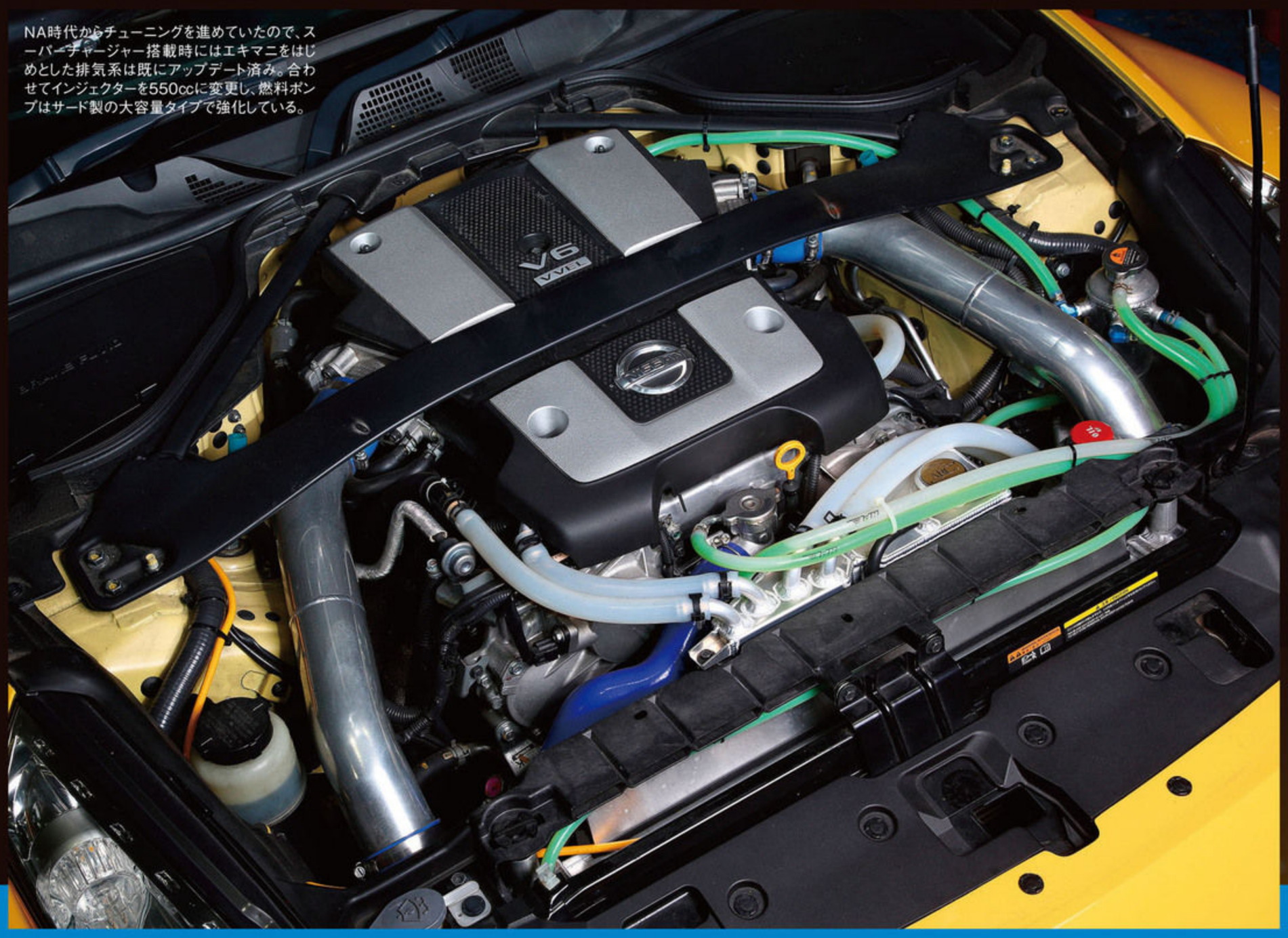


FUJIMURA AUTO GTS7040 SUPERCHARGER

フジムラオート　京都府京都市南区上鳥羽卯ノ花65　☎075-661-9393　http://www.fujimura-auto.co.jp
PHOTO：澤田優樹／REPORT：渡辺大輔

Get the Power ●●● 過給機チューン最前線

目指したのはバイクのフィーリング
走りをより楽しむトータルチューン



NA時代からチューニングを進めていたので、スーパーチャージャー搭載時にはエキマニをはじめとした排気系は既にアップデート済み。合わせてインジェクターを550ccに変更し、燃料ポンプはサード製の大容量タイプで強化している。

りなさを感じてしまう。そこで次のステップとして取り入れたのがスーパーチャージャーというわけだ。

「スーパーチャージャーのメリットは、これまで積み上げてきたチューニングパーツが無駄にならないということかな。過給機にはターボの場合はせっかく入れたエキマニも交換しなければならない。スーパーチャージャーならそのまま使い続けられるからね」とのこと。

選択したのはHKSのGTS7040。とはいってもZ33とは違いHKSからキットがラインアップされていないため、すべてワンオフで取り付けることとなる。もちろんスペースに余裕の無いZ34だけに、取り付けに難航したことはいうまでもない。スタビブラケットに20㎜ほどのスペーサーを噛ませ、スペースを作ってコンプレッサーをセット。コンピューターもサブコンでイジるとエンジンチェックランプが点灯するため、Vプロを使って完全制御としている。この状態でHKSファン感謝デーのパワーチェックに持ち込み、460psの数値を叩き出しているのだ。

しかし、街中でも楽しく走れることもコンセプトなだけに、パワーだけが注目点ではない。どのレンジからでも加速するトルク特性は扱いやすさにも直結。街乗りなど低速走行でも楽に走ることもできれば高速巡航も快適。さらに高速道路の巡航なら燃費も10㎞／ℓ程度とのこと。そして、その気になれば岡山国際を46秒台で走る。これこそ、フジムラオートが考えたZ34の理想のカタチというわけだ。

オリジナルのインタークーラーは1in2outのレイアウト。内部に仕切り板を組み合わせることで、左右のスロットルへ均等に空気が流入するよう工夫が施されている。

過給機の有無を問わず、VQエンジンには排気系のアップデートは必須。エキマニからフロントパイプ、センターパイプ、マフラーと完璧なセットアップ。NA時にしっかりとしたものを選んでおけば、スーパーチャージャー化した時も継続して使えるのがポイントだ。

オリジナルのロケットダンサー・エアロキットを装着した藤村氏の愛車でもある“きぃ〜ちゃん”号。街乗りをオシャレに楽しめるエアロチューンも見どころのひとつ。

前人未踏のチャレンジで780psを発揮
驚愕のツインスーパーチャージャー仕様

Get the Power ●●● 過給機チューン最前線

CAR MAKING Revyou TWIN SUPERCHARGER

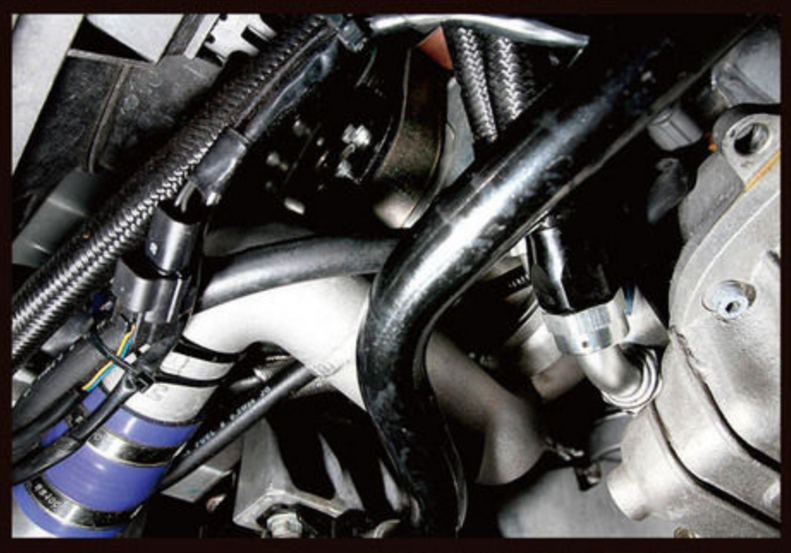
カーメイキング レヴュー　千葉県袖ヶ浦市長浦580-74　☎0438-60-3133
http://www.revyou.co.jp
PHOTO&REPORT：渡辺大輔

日々進化するエンジンに対し、興味を持ち続けることはチューナーとして必要なスキルのひとつ。手馴れたエンジンを最高のセットアップで作り上げるのは当然としても、好奇心から新たな技術やトレンドが産まれてくるはずだ。そんな"おもしろそう"をきっかけに、VQ37VHRにツインスーパーチャージャーを搭載させたのが、千葉県にあるカーメイキングレヴュー。

組み合わせるスーパーチャージャーは、HKS製のGTS7040。もともとは左バンクに1機のみのシングルスーパーチャージャーだったが、思いつきで右バンクにも同様に取り付けてしまおうというのがはじまりだとか。

「常に色々なチューニングを試してみようとは思っていますが、やっぱりオーナーさんの意向を踏まえると"車検対応"というのは外せません。サーキットスペシャルを作るのではなく、あくまでも街乗りを意識すると当然といえば当然ですよね。ターボの場合だと触媒の関係で排ガス関係がNGになることもありますから、確実にパワーを得られて車検もクリアできるものが必要になったわけです。そこで目をつけたのが、信頼性の高いスーパーチャージャーだったんです」とは前塚さん。

シングルでも最高出力は約450ps、トルクは50kg／mにまでパフォーマンスアップを果たせるこのスーパーチャージャー。これを2機掛けすることで最高出力はなんと780ps、最大トルクは80kg／mまで跳ね上がる。そしてエンジン特性をより扱いやすいものとするために、JUNオート製のカムを追加。しかし、これだけの出力となるとエンジン本体がもたない。そのためピストンやコンロッドはオリジナルで高強度なものへ変更し、エンジンブロックにはハードブロック加工を施すなどして各部強化。前塚さん

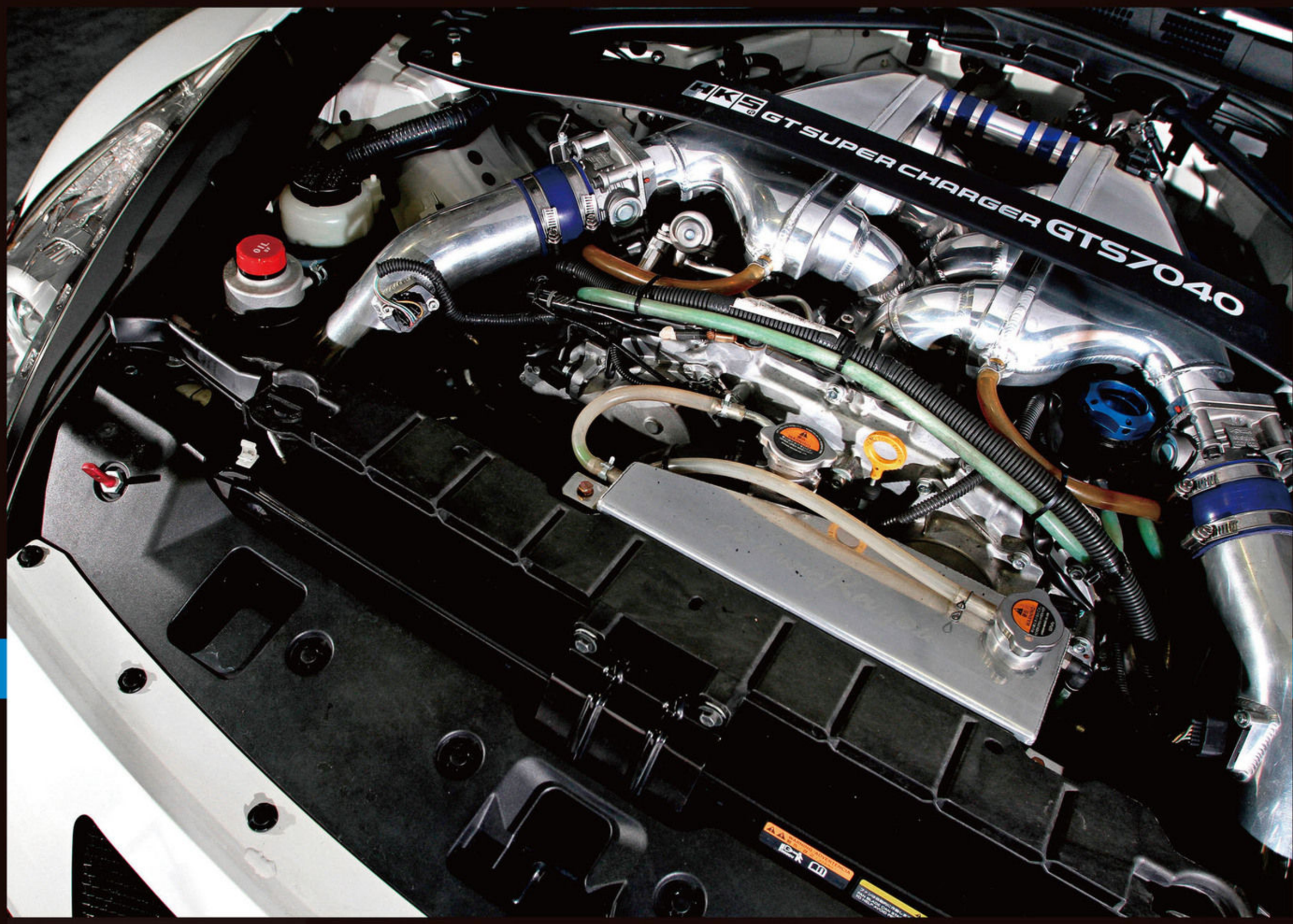


スーパーチャージャーはオイルパン左右の奥にセット。標準のシングル仕様の場合は左バンクのエアコンコンプレッサーをオフセットさせて、スーパーチャージャー分のスペースを確保している。ツイン化する場合はオルタネーターなどをオフセットさせつつ、パイプ取り回しのためにエンジンマウントの淵部分を削る必要がある。

780psの出力に耐えられるように、エンジンはピストンからコンロッド、ブロックに至るまで手が加えられる。オリジナルのサージタンクは大容量でパワーが得られるように設計される。

高出力化にともなって不安材料となる冷却系は、オリジナルの加圧式タンクをセット。キャビテーションを防ぐ効果は冷却効率の低下を防いでくれる。もちろんラジエターも高効率化することは忘れずに。

この仕様にして車検にも対応するところがレヴューのこだわり。サーキットのタイムアタックから通勤や買い物までこなせる懐の広さは、オールマイティを望むZオーナー必見のスペック。



曰く「ツインスーパーチャージャーは極端なパッケージですが、スーパーチャージャー自体はZ34との相性は抜群ですね。アイドル状態から過給されていますから、スロットルを開ければすぐにトルクが得られる。重量ボディのZ34には効果的なチューニングといえるでしょう。さらにATとの相性も良く、ATコンピューターを書き換えればスポーツ走行にも対応できます。スーパーチャージャーは手をかけただけ得られるものも多く、車検や乗りやすさといった犠牲を払うこともない、まさに理想的なチューニング手法です」とのこと。

ちなみにレヴューがリリースするスーパーチャージャーキット(シングル)はZ34用としてラインナップされているが、VQ35HRを搭載するZ33後期にも小加工で取り付けることが可能。つまりは、このシングルキットがベースとなるツインスーパーチャージャーなので、この驚愕の性能を手に入れられるのはZ33後期以降のモデルということになる。とはいえ、レヴューのシングルスーパーチャージャーのキットはツイン化を想定して製作されているわけではないので、大加工が必要となることは肝に銘じてもらいたい。

カーメイキング レヴュー
前塚さん

「やはり歴史の長い遠心式スーパーチャージャーだから、ツインでも安心して使えますね。とはいってもZ34のツインスーパーチャージャー化は、スペースとの格闘が一番のネックでしたね。これさえクリアできれば、普段の街乗りからサーキットまで気遣いなく楽しめますよ」

スーパーチャージャー搭載時は、インジェクターや燃料ポンプはもちろん、プラグなどの消耗品もしっかりと交換が必要。デモカーにはサード製の900ccインジェクターとサード製の燃料ポンプが装着される。

インタークーラーはオリジナルの前置きタイプがキットに含まれている。このほか大型のオイルクーラーをバンパー内にセットし、トータルでの冷却性能をグレードアップさせている。

ブラックライン
鈴木さん

「街乗り程度ならマフラーとコンピューターでも、Z33は十分に楽しめるクルマです。でもドラッグでタイムを狙うならモアパワーは必須。そのためツインターボは大排気量のVQエンジンには効率的なチューニングだと思いますよ」

600psオーバーを狙うならブロックの補強必須
ゼロヨン10秒台を目指すツインターボ仕様！

Get the Power ●●● 過給機チューン最前線

BLACK LINE TWIN TURBO

レーシングガレージブラックライン　埼玉県川越市下広谷690-1
☎049-239-6667　http://www.blackline-racing.com
PHOTO&REPORT：渡辺大輔

Z33の持つイメージとして、真っ先に上げられるのが重量感。装備によっては1・5tを超える車重に加え、お世辞にも良く回るとはいい切れないVQ35DEエンジンを搭載。そのため軽快なスポーツカーではなくグランドツーリングといった印象が強いとされている。そんな前期型Z33をドラッグマシンに変身させたのが、埼玉県にあるブラックライン。

「本来Z33自体はそれほど遅いクルマじゃないんだよね。でもSRやRBみたいに色々なショップやメーカーが、いくつものトライ&エラーを積み重ねているわけじゃないから、VQって絶対的にノウハウが少ないんだよね」とは鈴木さん。

実際にVQ35DE用パーツを見ても、選択肢は限られている。さらに過給機となると数えるほどしか存在しない。日進月歩でパワーチューンが進む現在において、VQは空洞化といえるほど先駆者が存在していないパワーソースなのだ。

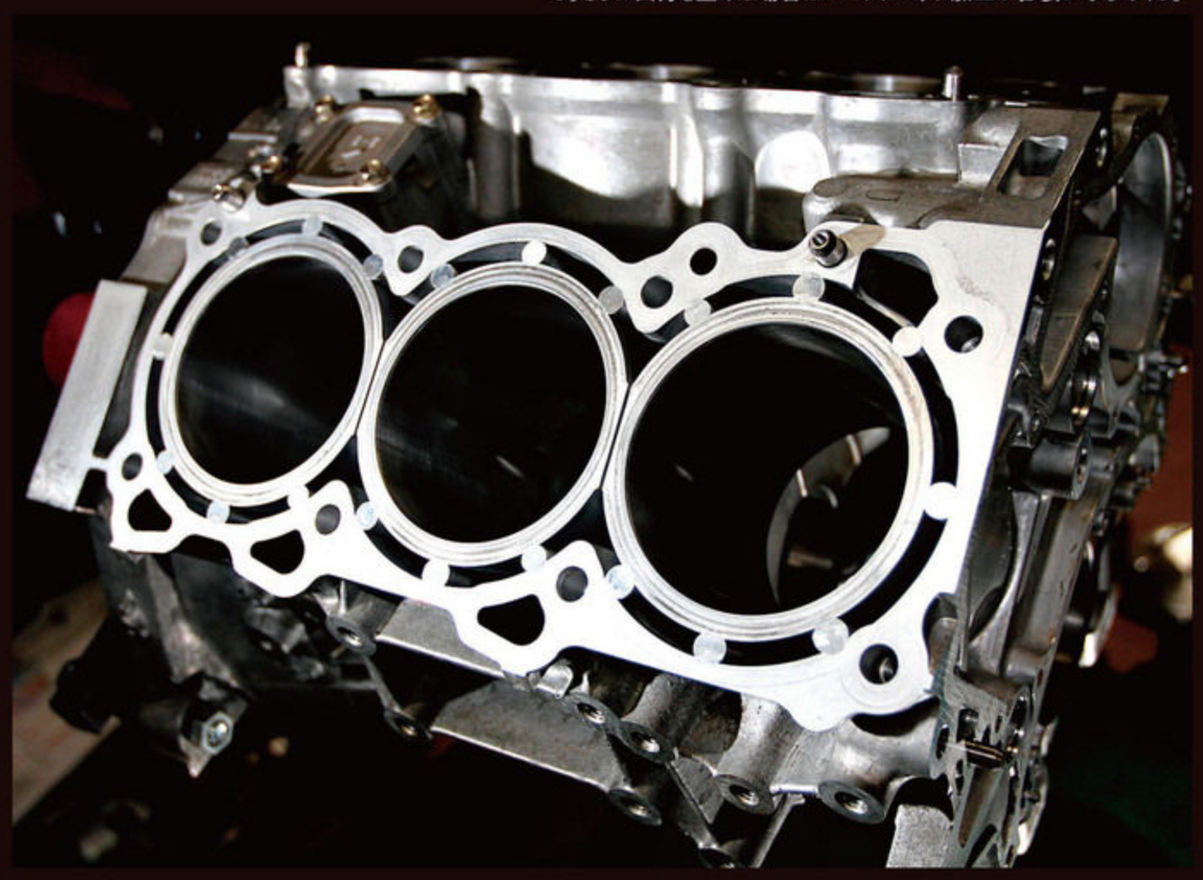
「逆にあまりやっている人がいないっていうのは、チューニングベースとして狙い目ってことでもあるよね。例えばRBなら1000psでもトップになれないけど、VQなら600psクラスでNo・1を目指せるってわけ。でも600ps以上を狙うとなると、オープンデッキのシリンダーのためブロック補強は必須。さらにコンロッドもそれくらいの出力になると耐えられない。もっと上を狙うならメタルも考えないといけない。モノ自体は悪くないけどパワーに対するマージンが少なすぎるから、手間とコストがかかるのがVQのネックだね」とのこと。

もちろん600psクラスを狙うとなると過給機は必須。そこで狙いを定めたのがTD06-19C改タービンの2機掛け。大排気量のVQ35だけに、ターボ化は必然の流れというわけだ。とはいっても、エンジンルーム内の余剰スペースは壊滅的。新たにタービンを追加するスペースはほとんど残されていなかったという。そこでエンジンマウントを加工し約20㎜程度上げることで、なんとかタービンを収めるスペースを確保している。

これらに合わせて、圧縮を下げるためにピストンを交換。燃料系はニスモGT-R用ポンプに変更し、インジェクターを700ccにアップデート。さらに熱量の多いV6エンジンのため、オリジナルの大型インタークーラーをはじめ、ラジエターやオイルクーラーといったクーリング系も万全の対策をほどこす。この状態で0-400mは12秒2を記録しているのだ。

ちなみにツインターボ化する以前のNA仕様では、オリジナルマフラーとフルコンのセッティングで15秒8というから、3秒以上もタイムを縮めていることになる。このタイムも通過点のひとつ。今後はワンオフスロットルやサージタンクの製作で、10秒台まで進化させることが目標。ツインターボ化への挑戦はまだまだ続くというわけだ。

VQエンジンはハイパワーになるとブロックが縦方向に捻れが発生する。オープンデッキのため捻れた場合にはシリンダーのダメージが深刻化してしまう。これを防ぐためにコレットでシリンダーの補強を行っている。さらに出力を上げる場合はハードブロック加工が必要になってくる。



タービンはTD06-19Cをツインで搭載。ブーストは最大1.25kg/㎠に設定し、600psオーバーのセッティング。

シリンダーの補強に加えメタルの強化加工など耐久性を向上。カムシャフトは、可変機構はそのままに264度に変更。バルブスプリング変更やシム加工も行われている。

前置きインタークーラーはオリジナルの3層コアをツインで装着。左右タービンから流入した空気をひとつにまとめてスロットルに送るレイアウトになっている。

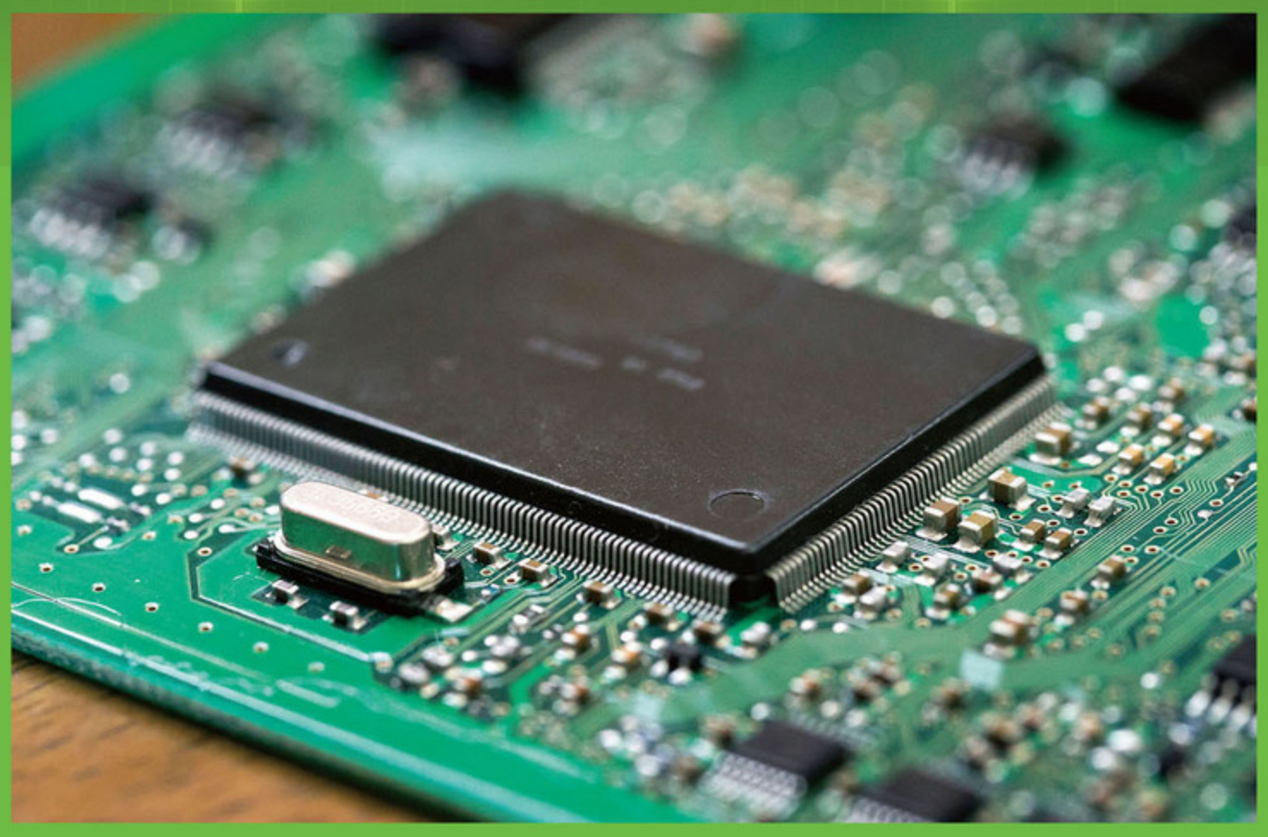
ノーマルでは耐久性に問題があるコンロッドは、東名パワード製H断面に変更。NAの高圧縮からターボ化に合わせて、コスワース製のピストンに変更する。

ツインターボ化最大の問題は狭小スペース。タービンを納めるためにエンジンの搭載位置を変更し、エキマニの取りまわしを考えるなど、想像以上に手間がかかってしまう部分だ。

三栄書房

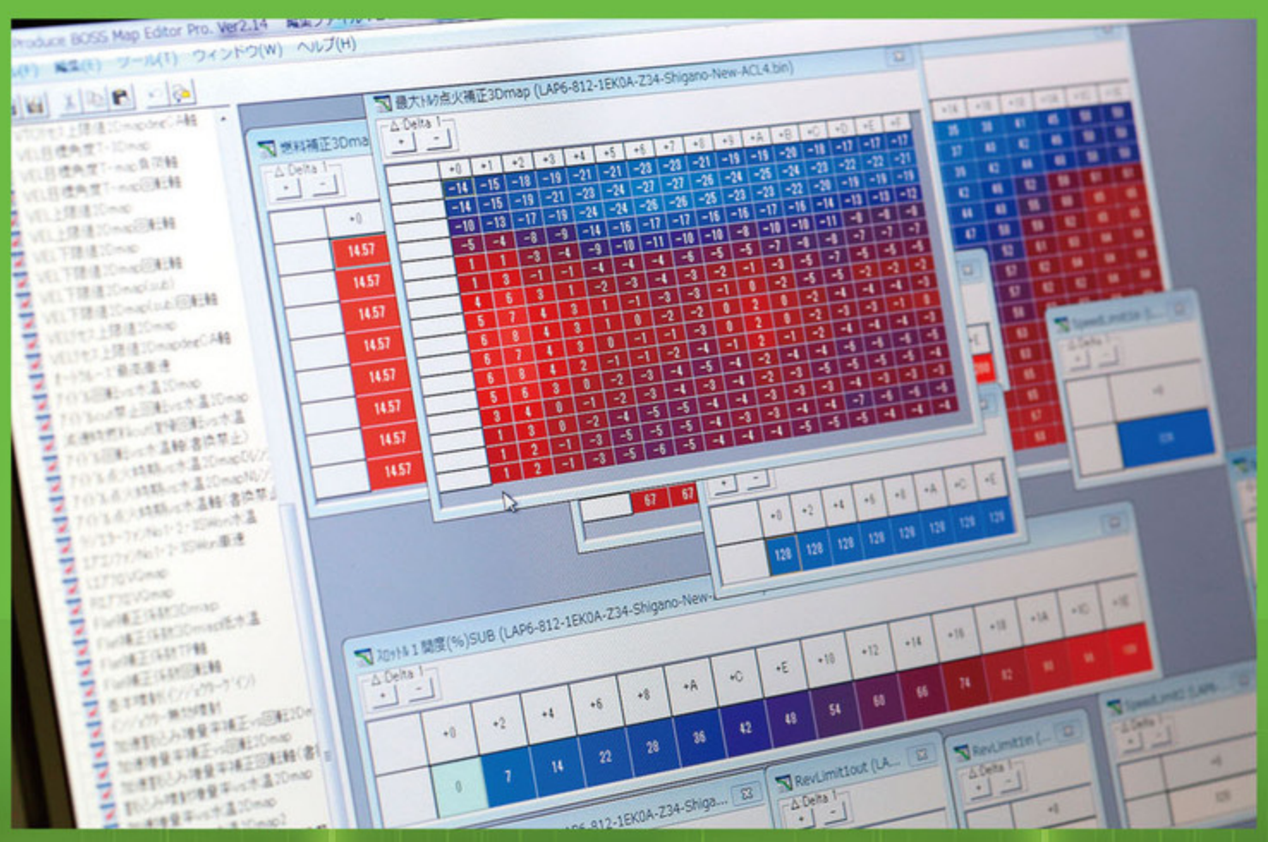
SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

P34 power house amuse
P36 G.T WORKS
P38 AUTO PRODUCE BOSS



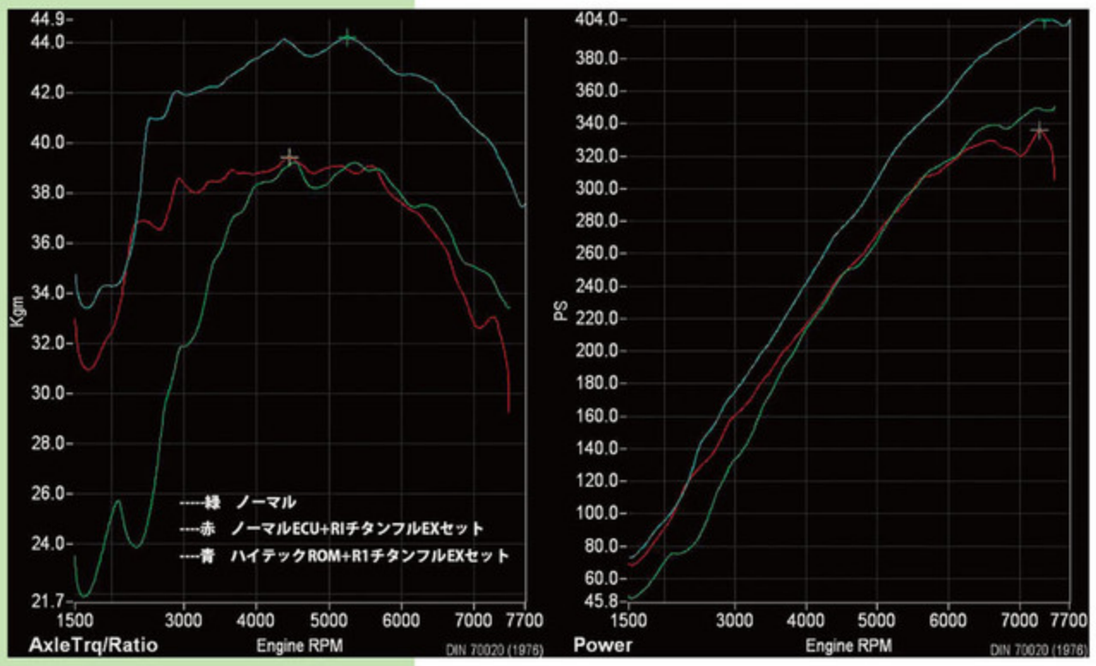
COMPUTER TUNING KNOW HOW

Z34/34のチューニングはコンピューターチューンが鍵を握ると言っても過言ではない。電子制御は時としてネックにもなるが、逆に味方にすればこれほど効果が期待できるチューニングパーツはない。ここからはECUチューンのスペシャリストたちによるノウハウを大公開。



Z33/34
COMPUTER TUNING
KNOW HOW

純正制御を知り尽くしたスポーツECUと高効率排気システムで実現する100ps／ℓオーバーの新時代NAチューン



グラフはZ34でのECUと排気システムの組み合わせによるパワーとトルクの変化をダイナパックでチェックしたもの。グリーンラインのノーマル状態に対し、ノーマルECUに排気システムだけを変更した状態では、中低速域での効果はあるものの高回転域ではノックリタードなどの制御が加わり、ノーマル以下の領域も発生してしまっている。ところがハイテックROMに変更したブルーのラインでは、パワー、トルクともに全域に渡ってノーマルを大幅に上回ることが可能であることが証明された。ECUと排気系のみのチューンでこれだけの差は、従来のNAエンジンでは考えられなかったほどの効果といえるだろう。

ノーマルECUとエンジン毎の制御システムを徹底的に解析し、最高のパフォーマンスを得るために最適化されたセッティングデータをインストールしたアミューズのハイテックROM。Z33用は燃料、点火の基本マップに加え、可変バルタイ、電子スロットル、ノックリタード補正、水温補正、吸気温補正、A／Fフィードバック補正などを変更。純正制御システムを生かした緻密な制御は純正ECUならではのメリットだ。Z34用は純正のフィード制御に対応する独自のデューティシステムを採用している。

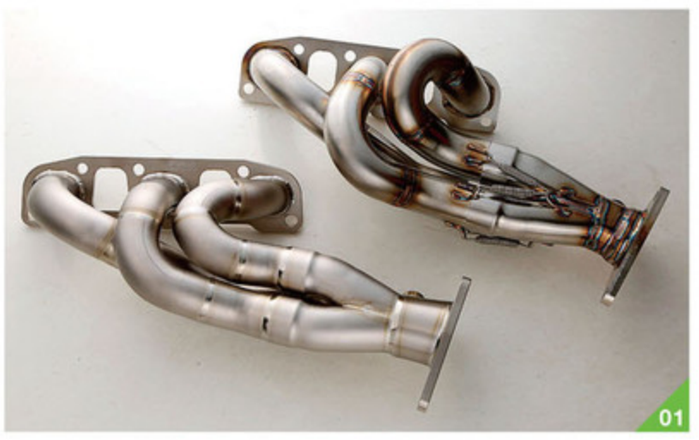
❶VQ系エンジンのパワーアップでは、EXマニホールドがとくに重要となる。アミューズではコストパフォーマンスに優れたステンレスタイプと、新日鉄製の高耐熱チタン合金を採用したタイプをラインアップ。オリジナル150セルを内蔵したスポーツキャタライザーとフロントパイプ、消音器内にほとんどグラスウールを使わないR1チタンプログレスSTTIマフラーとの組み合わせで最高のパフォーマンスを発揮する。VQ35系はハイカムの追加でさらなるパワーアップも可能だ。

❷アミューズのR1チタンマフラーでは、テール形状に加えて焼き入れの量やゴールドリングの有無などが好みで選択可能となっている。写真上にあるのは、新たに追加されたスライドテールパイプタイプ。テール突き出し位置を調整できるため、様々なタイプのエアロパーツとマッチングが計れる。

❸アミューズでは負圧制御方式の可変音量システムも開発中。コントローラーによる強制的なバルブの開閉に加え、エンジン負圧に応じたオート制御も可能となる。なおZの排気系に異なるメーカーのものを組み合わせる場合は音量に注意。マフラー単体では規制内でも、スポーツ触媒を装着すると約7dB音量がアップするので、規制値を超えることもあるという。

03

02


01

amuse

パワーハウス・アミューズ　千葉県木更津市桜井新町2-2-1　☎0438-30-0055
http://www.webamuse.co.jp/

Z33に搭載されるVQ35系、Z34のVQ37VHRエンジン。これら大排気量V6NAユニットは、R35GT-RのVR38DETTと比較したときに、スポーティさに欠けるものと感じているのではないだろうか?

しかしそれは大きな誤解である。VQ35&37エンジンには、ノーマルでは発揮されていない秘められたポテンシャルがしっかりと潜んでいる。そいつを解放させることで、スポーツカーにふさわしいパワーを得ることが可能なのだ。

その決め手となるのが、ECUチューニング。わずか数馬力を得るためにハイカムやハイコンプピストン、大径バルブやバルブスプリングなどを使ってメカチューンを施さなければならなかったのはすでに過去の話。VQ系エンジンにノーマルで備わっているフライバイワイヤーと呼ばれる電子制御式スロットルやバルブまわりの可変制御システムは、いわば純正装着のチューニングパーツともいえるもの。制御システムを解析し最適化することで、大幅なパワーアップが可能なのである。

とくにZ34の場合は、バルブ作用角とリフト量を連続して変化させるVVELが非常に有効。アミューズのスポーツECU「ハイテックROM」では完全ノーマルの状態でもECUだけの変更で、12.8psもの出力向上を果たしているのだ。

そして、Z33、34ともに、さらなるパワーアップのキーポイントとなるパーツが、高性能な排気システムだ。アミューズではZ33、34のそれぞれに、EXマニホールドとスポーツキャタライザー、通称Yパイプとも呼ばれるフロントパイプ、マフラーを用意。トータルで装着することで理想的な排気効率を得ることが可能となる。

ただし、チューンド排気システムのメリットをフルに発揮するには、やはりスポーツECUの存在が欠かせない。その理由が純正の高度なノック制御システムだ。世界各地の様々なガソリンに対応してエンジンを保護するための機能だが、排気脈動の変化などを純正ECUは異常と判断してしまうこともあるのだ。

とくにZ34に採用されている複数の要素を組み合わせてノッキング発生を予測する「フィードフォワード制御」は非常にやっかいで、純正ECUのままで排気系を変更してもほとんど効果を得られない。しかし上のグラフが示すとおりハイテックROMとの組み合わせでは、40ps以上のパワーアップとなるのだ。

もちろん過給機を追加するなどすれば、VQエンジンでも600psをオーバーを狙えるハイパワーユニットにすることも可能。ただしそのためにはエンジン内部やミッションの強化が不可欠なので、費用も莫大となるはず。その点でもECUと排気系のみでリッター100ps以上のパワーが得られるというのは、非常にコストパフォーマンスに優れたチューンだといえるだろう。

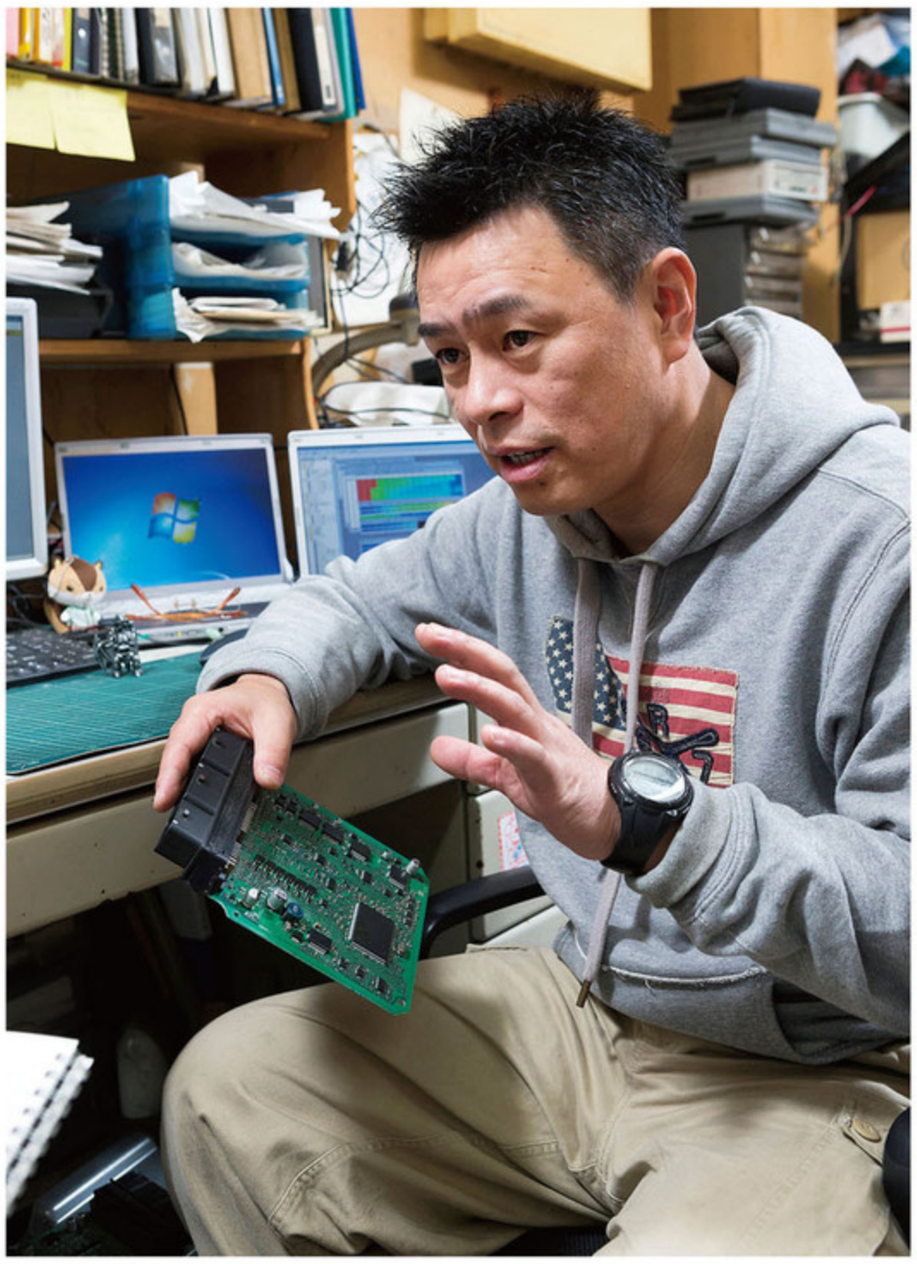
Z33/34 COMPUTER TUNING KNOW HOW

純正ECUの徹底解析と構造理解が真に価値ある『ECUチューン』実現の鍵

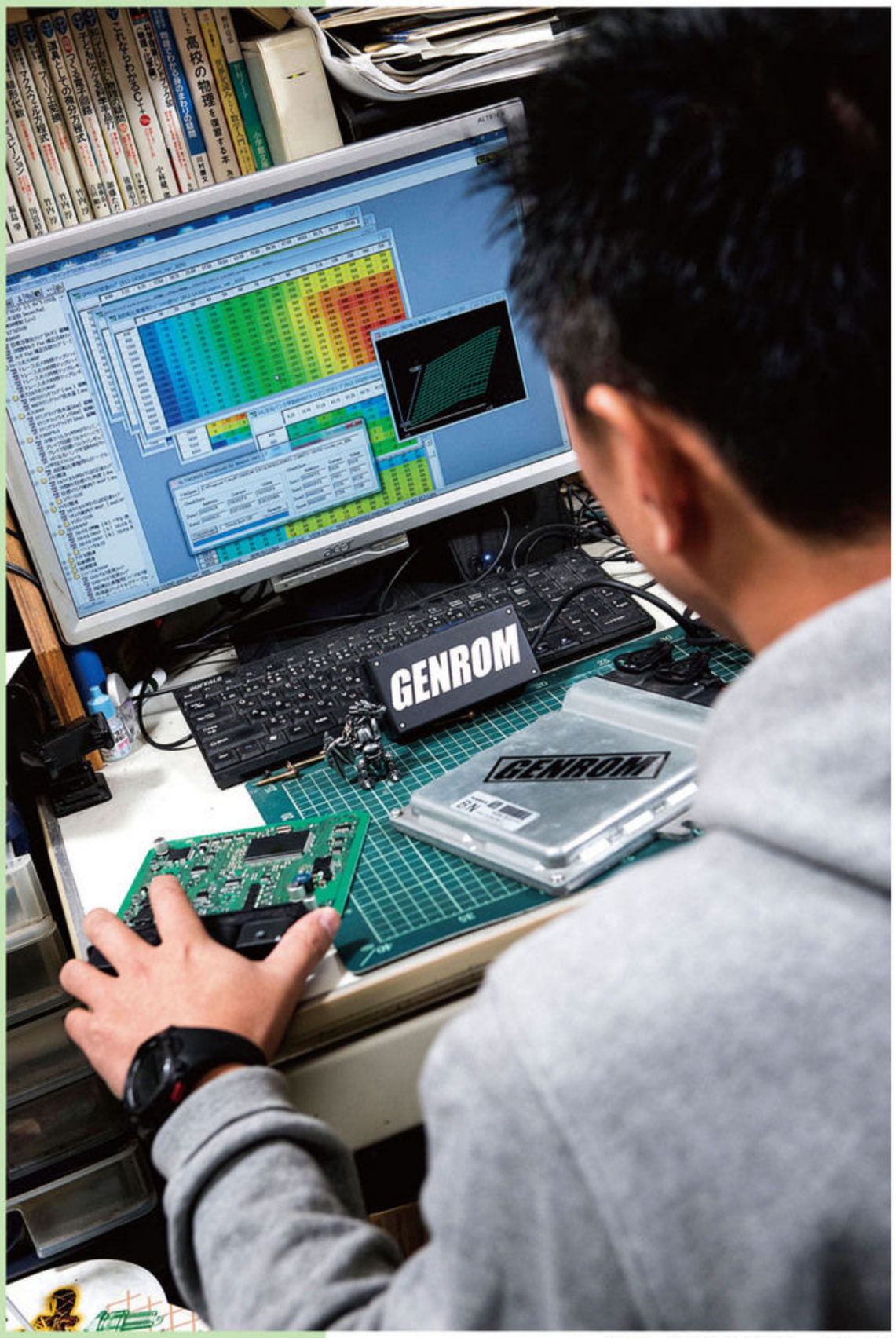
G.T WORKS

GTワークス　大分県大分市松岡8461-1
☎097-520-5388　http://www.gtworks.net
PHOTO：西野キヨシ
REPORT：堀 辰也

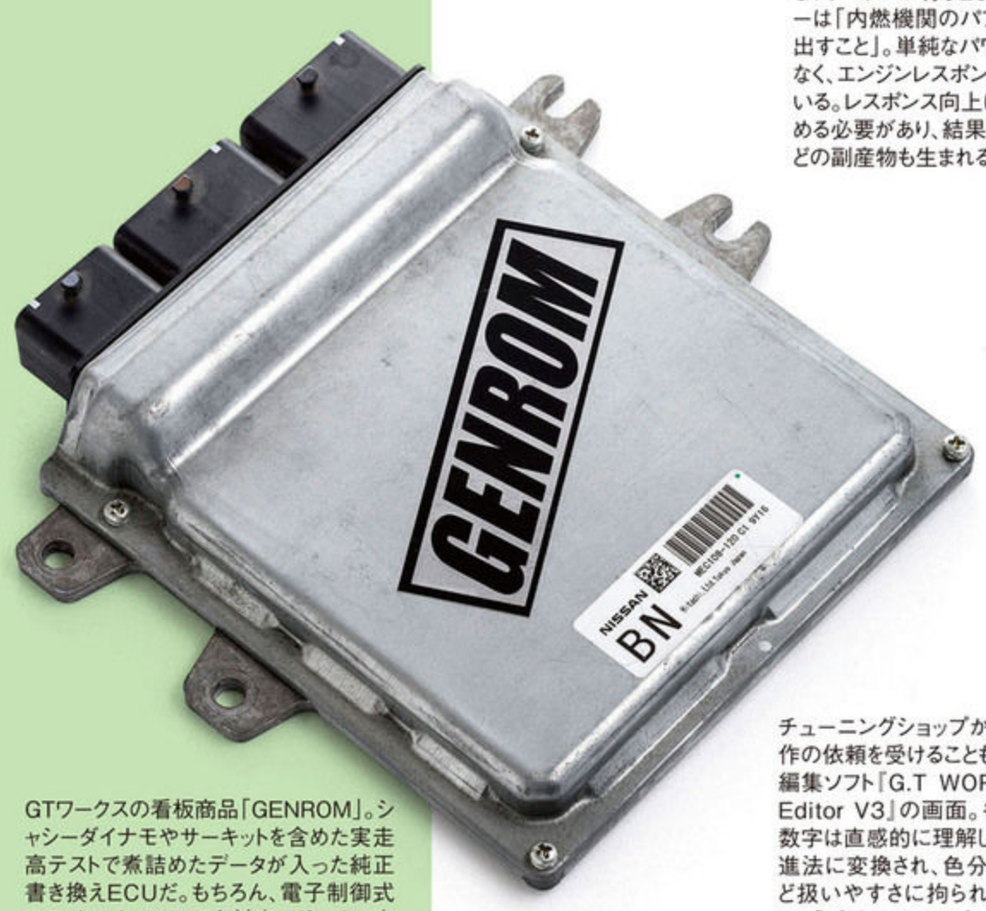
アダプトロニックの日本代理店として、汎用タイプECUにデータを書き込んだフルコンも販売中。①は純正ECUと差し替えるだけのプラグインタイプで、②は4気筒フルシーケンシャル制御とフィードバック機能を持つ汎用タイプ。本体を購入すれば、各項目を解説した『源さんメモ』が付いてくる。なお、Z33用はGENROMと併用して使用するサブコン方式となっている。



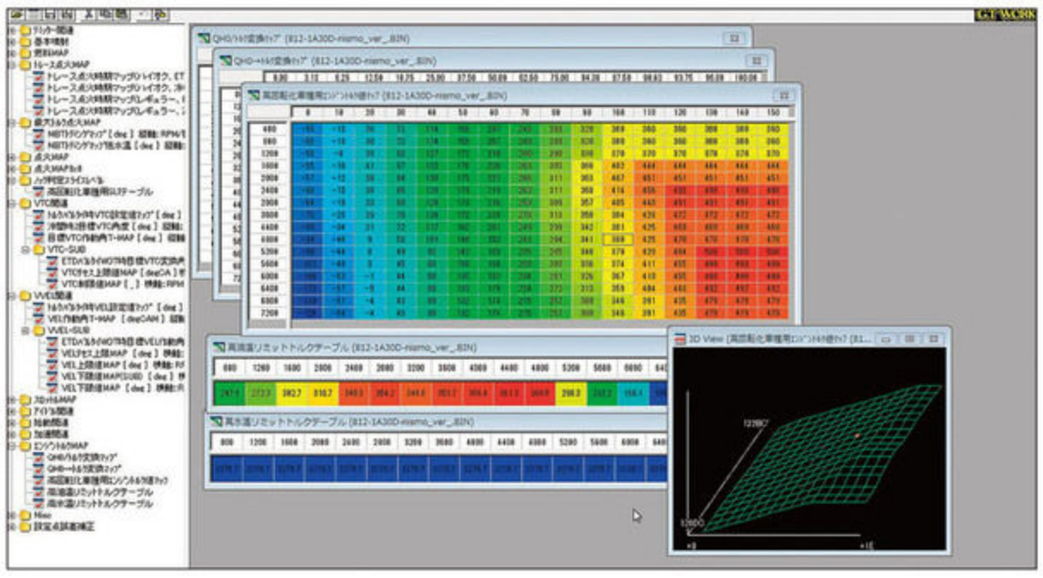
D1GP参戦経験も持つ"源さん"こと寺崎氏。「自分自身でECUをイジる楽しさを、1人でも多くのユーザーに知って欲しいんだよね」と、自社のマップエディターをサイト上でフリー配布（登録制）したり、勉強会を開催するなどの取り組みを進めている。



GTワークスが行うECUチューンのモットーは「内燃機関のパフォーマンスを引き出すこと」。単純なパワーアップだけではなく、エンジンレスポンスの向上も狙っている。レスポンス向上には燃焼効率を高める必要があり、結果燃費性能アップなどの副産物も生まれるのだ。



GTワークスの看板商品「GENROM」。シャシーダイナモやサーキットを含めた実走高テストで煮詰めたデータが入った純正書き換えECUだ。もちろん、電子制御式スロットルやVVELにも対応。リミッター変更のみの「GENROM Lite」も登場した。



チューニングショップからOEM製作の依頼を受けることもあるという編集ソフト『G.T WORKS Map Editor V3』の画面。各マップの数字は直感的に理解しやすい10進法に変換され、色分けされるなど扱いやすさに拘られている。また、入力されているデータを元にしたグラフ表示なども備えている。

オリジナルデータ入りのECU「GENROM」やマップエディター等の開発で知られるGTワークス。同ショップの寺崎代表は「効果的なECUチューンを実践するには、メーカー側がどのような意図を持って純正ECUをプログラミングしているか理解するのが大切」と強調する。

例えばZ34に搭載されるVQ37VHRの場合、吸気バルブのリフト量や作動角を連続的に可変制御するVVEL機構の制御を変更することによって、パワーアップできることは比較的良く知られている。しかし、バルブの動きの上限と下限を決めるテーブル(2Dマップ)や、それに伴う点火のスライス(基準)レベルリタード(遅延)量、空燃比をはじめとした要素を制御する各マップの相関関係を理解できていないと、パワーアップどころか不具合を招く恐れもあり、やみくもなセッティングは大変危険なのだという。

いっぽうGTワークスでは純正ECUデータを逆アセンブル(プログラムデータを人間に読みやすく変換すること)し、独自の技術でそれらのプログラムを解析。各リミッターやマップの相関関係など、多くの各種電子制御を掌握しているという。

また、その上でECUにプログラムを書き込むための専用のエディターソフトを開発して、正確で的確な制御を行える環境も整えている。

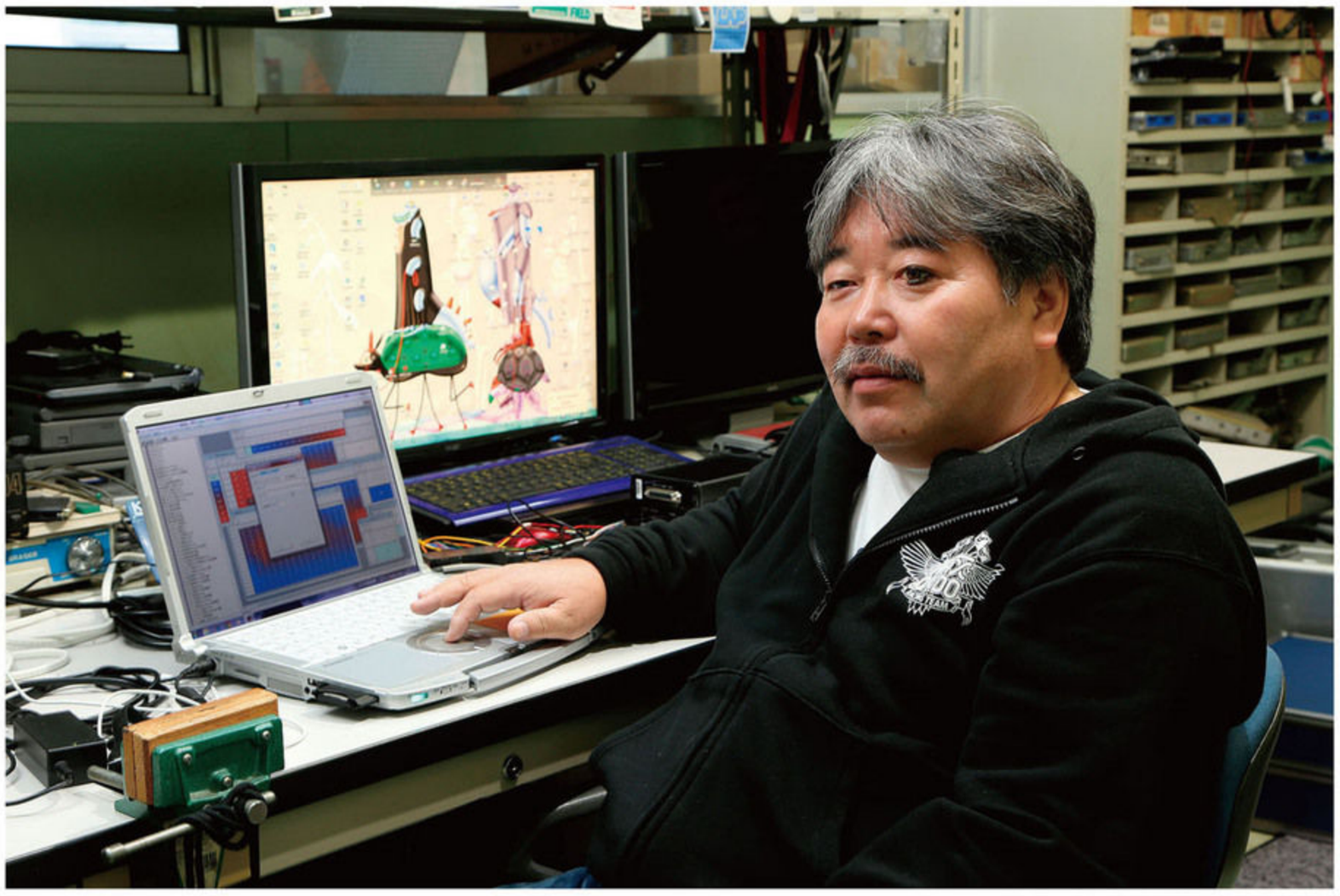
なぜそういうソフトが必要かというと、本来ECUに命令を下すには数値と文字の羅列にしか見えない16進数(もしくは2進数)で行わなければならないのだが、それを理解して正確にプログラムすることは、ほぼ不可能に近いからだ。つまりプログラムするためのプログラムが必要で、さらにそれを直感的に扱えるようにするにはさらに工夫が必要になるのだ。まったく気が遠くなるような話だが、最近の純正ECUで思い通りのセッティングを行うにはこれほどまでの苦労が必要ということは理解しておくべきことなのかもしれない。

もちろん、データを解析しただけでは意味は無い。実際の車両でテストを重ね、各種制御マップを変更するなどしながら、適正な数値を導き出さなければならない。そこには内燃機関の知識はもちろん、各電子デバイスの制御方法などの知識や経験も必要とされるため、地道な作業も伴ってくるのだ。GTワークスでも、ダイノパックやデータロガー、実走行によるテストを重ねて、理想とされるセッティングを行っている。

そうしてチューニングされたECUが「GENROM」としてリリースされ、ユーザーへフィードバックされているのだ。このGENROMは点火時期はもちろん、電子制御式スロットルや可変バルタイなどが複雑に絡みあうトルクマップ制御もしっかりと行われ、エンジンがもつ本来のポテンシャルを引き出し、運転していて気持ちよく感じられるようレスポンスアップが図られている。

Z33/34
COMPUTER TUNING
KNOW HOW

高度で複雑なZ34の電子制御を掌握
新世代エンジンならではの手法を取り入れろ

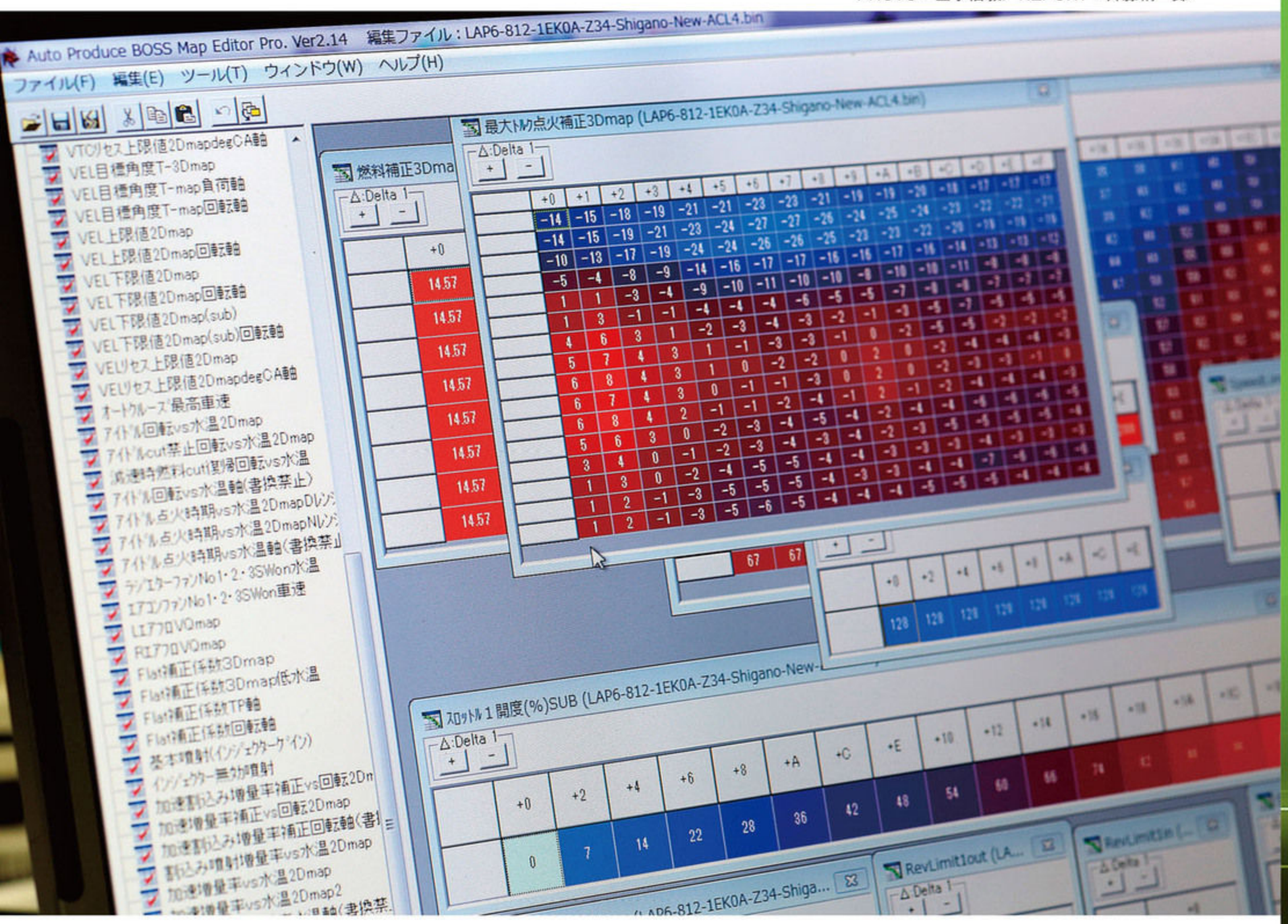


コンピューターのマップを編集するには高度なノウハウが必要とされる。特に最近のクルマに搭載されるECUの制御は多岐にわたり、そのそれぞれが影響しあう場合も多い。そのため、データによっては複数のマップを連携させて書き換える必要がある。

AUTO PRODUCE BOSS

オートプロデュース・ボス　長野県長野市川合新田1370　☎026-266-6388
http://www.ap-boss.com

PHOTO：金子信敏／REPORT：斉藤精一郎



01

03

02

05

04

❶パソコンで編集したマップのデータはSDカードにコピーし、専用の書き込みツールを使って車両のコンピューターに書き込む。

❷これが書き込み用のツール。ネココーポレーション製だ。車両の故障診断コネクターに接続して使用する。

❸書き込み用のツールでは、車載コンピューター内のデータの読み込み、車載コンピューターへのデータの書き込みや故障診断などができる。

❹書き込み自体の時間は数分。IDによってはデータをあらたに作る必要があって、半日かかることもあるが、現車合わせセッティングの場合でも通常1日あればできる。

❺これは車両診断コネクターからの情報をパソコンに記録するロガー機能の画面。リアルタイムでも各種情報を見ることができる。

ノーマルのECUは、どんなひとが乗っても問題がないよう無難なセッティングになっている。さらに燃費や排気ガスに対してもかなり配慮されているため、エンジン本来の性能を発揮させるためにはそのデータを変更する以外に手はない。

もちろん、そんなことは20年以上前からの常識ではあるが、さまざまな電子制御が搭載された現代のクルマでは、ひと昔前よりずっと高度で複雑な制御を行っている。その複雑さは、シルビア、スカイラインGT-Rなどのターボ車が全盛期だった時代とは比べものにならない。そのプログラムの量は当時と比べて数十倍から数百倍とも言われる。

そのような複雑なプログラムを解析することは、非常に困難を極める作業なのだ。ただし、現在ではそんなプログラムをひとつひとつ解析しなければチューンができないというわけではない。なぜなら、書き換えツールなるものが存在するからだ。そしてオートプロデュース・ボスでは、Z34に対応するECUの書き換えツールと、オリジナルで製作した書き換え用の編集ソフトを販売している。そのセットと、その使い方を熟知すればECUの書き換えは可能になる。

ただし、先にも述べたように現代のクルマは電子制御も複雑なため、その書き換える要素も多岐にわたる。たとえば、昔はひとつだった点火のマップも、普通の状態の点火時期、アクセル全開時の点火時期、そしてトレース点火時期と3つのマップがあり、それらが相互に影響しあう部分もあるため一筋縄ではいかない。しかも一歩間違えれば故障にもつながるため、性能を引き出せるかどうかは、チューナーの腕がおおいに問われる部分ともいえる。

ちなみにボスの編集ソフトは様々なデータを書き換えることが可能なのだが、特に重要な部分としては各種リミッター、燃料噴射量、点火時期、バルブタイミング、VVEL、トルクマップといったところだろう。

またZ34においてメリットが大きいものとしては、バルブタイミングの変更が挙げられる。純正では排気ガスの有害成分を減らすために、未燃焼ガスをとにかく排出させない設定になっている。そこで、その設定を変えてやることで、よりパワーを引き出すことができるのだ。

また、この未燃焼ガスを少し抜けるようにすることで、高温の排気が燃焼室に残らなくなるため、シリンダー内の温度が下がる。そうするとノッキングが起こりにくくなるので、点火時期を大きく進めることができ、効果的なパワーアップにもつながるのだ。

こういったECUチューンを行うことでボスでは、マフラー、エキマニ、スポーツ触媒をつけた状況で、ノーマル比40ps強のアップ、カムまで交換すればノーマル比60～70psのアップが可能になるという。

なお代表の藤岡さんは、ECUチューンを依頼する場合「設備がちゃんと整っているショップがいい」という。具体的には、まず計測するための機器であるローラー式シャシダイかダイノパック。こういった機器を持っていないと正確なセッティングのデータがとれないからだ。次は、もしも不具合が出たときに原因を究明するために必要なデータロガー。そして、そういった不具合への対策ができるパラメーターを持ったコンピューターのツール。これは、ボスが作成した編集ソフトのようなものだ。

ちなみに、ボスのZ34のECUチューンは、既製のデータを書き込む場合は11万2000円。さらに、現車合わせを行う場合はプラス4万円から。こちらはダイノパック上または実走を行ってセッティングを調整する。特殊な仕様のクルマや、細かいところまできっちりセッティングを煮詰めたい人には現車合わせがオススメだ。

三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

Special Parts Selection

HPI×EVOLVE SERIES
DIXCEL×BRAKE
DRL×RADIATOR
Original RUNDUCE×BRAKE

サポートアイテムでZの性能を引き出せ

Zのポテンシャルの高さは誰もが認めるところ。
しかし、その性能を存分に発揮させるためには、やはりチューニングパーツは必要不可欠。
装着するパーツの素性や性能を知らずして、
Zの本領を発揮させることは不可能であり無謀。
そこで、ここからはZの性能を引き出すために最適なサポートパーツを紹介。
自分が求めるアイテムをぜひとも探し出して欲しい。

GT L.S.D. Pro
Carbon
EVOLVE
COOLING PROFESSIONAL
Omori factory
Sports Resetting
BRIDE
ENKEI
EVOLVE
PPC
トータルにクーリングを科学する
EVOLVE
PPC
PG55
4L

REPORT：川崎英俊
PHOTO：金子信敏

HPI

エイチ・ピー・アイ　東京都江戸川区松江2-10-20
☎03-5663-2551　http://www.hpi.co.jp/

Z33/34 PARTS

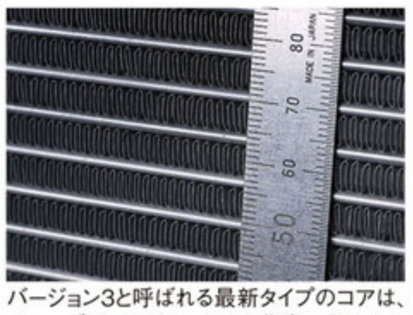
RADIATOR RESCUE EVOLVE

Z33用にはコンデンサー単体で用意。専用取り付けステーがセット済みなので、ボルトオンで簡単に装着が可能となっている。

ラジエターの前面に装着され、ラジエターをすっぽり覆う形に装着されている純正のエアコンコンデンサー。せっかくの高性能ラジエターも当たる風が遮られてしまうと本来の冷却効率が発揮されにくい。ラジエターレスキューEVOLVEは、その対策としてコンデンサーを小型化し、ラジエターへの接風面を拡大させる設計。写真はコンデンサー一体型のZ34用に、高性能なラジエターEVOLVEとセットとなっている。

RADIATOR EVOLVE

車種ごとのベストを求めて開発を進めるHPIの高性能ラジエター"EVOLVE"は、スポーツ走行における高い冷却性能はもちろん、街中や高速道路での安定性も抜群なのが特徴だ。よりよいものを目指して製品は常に進化をしており、Z用として現在販売されているのはコア厚40㎜で5㎜ピッチのバージョン3と呼ばれるタイプとなっている。冷却フィンのルーバー形状にも独自のこだわりが詰まったものとなっており、アルミレーシングラジエターの弱点といわれていた渋滞時でもしっかりクーリングしてくれる。



バージョン3と呼ばれる最新タイプのコアは、チューブピッチが5㎜という非常に細かなものとなっている。独自のフィン形状と合わせ、従来比8%ほどの効率アップを果たした。

DIFFERENTIAL OILCOOLER KIT EVOLVE

ヘビー級のZでサーキット走行をした場合、たったの3周程度でもデフオイルの温度は150℃オーバーになってしまい、LSDの滑りなどのトラブルが発生しやすくなる。これまでは汎用タイプを加工して取り付けるものがほとんどだったが、Z専用品としてキット化したのがこれだ。取り付けステー付きのコアにホース、高性能なトロコイド式ポンプ、磁石内蔵式フィルターまでセット。Z34用は飛び石ガードのネット付き導風ダクトも装備している。

Z34用

Z33用

デフクーラーの電源配線に別売りのマルチテンプコントローラーを組み合わせれば、任意の油温でクーラーを自動的に作動させることも可能だ。60～120℃の範囲で自由に電源を入れられ、設定温度を10℃下回ると自動的に電源が切れる。常時ON／OFFの設定も可能だ。

EVOLVE SIDE TANK OILCOOLER KIT

Z33/34でスポーツ走行を楽しむために、まず最初に取り付けておきたいのがエンジンオイルクーラーだが、Z34用にテストを重ねて登場したのが、アンダーパネル一体式の画期的なキットだ。水平マウントされるオイルクーラーコアはHPIのラインアップで最大のW5を採用。下部に設けられたダクトにより、熱気を効率よくフロア下に抜くデザインとなっている。エンジンオイル注入量は約7ℓ。米国フェニックスインダストリー社製のフィッティングとホース、サンドイッチブロックも付属の完全キット設定となっている。

Z33用の水平マウントオイルクーラーキットもラインアップ。こちらもコアは高効率なサイドタンクタイプのW5を採用し、導風ダクトを装備する。装着には純正アンダーカバーの加工が必要だ。

HPIではコストパフォーマンスに優れたドロンカップ式のオイルクーラーキットも用意している。冷却効率は若干サイドタンク式には劣るものの、サーキット走行入門用に最初に装着するオイルクーラーとしては必要にして十分な性能を備えている。

実戦で鍛え上げられたハイパフォーマンスパーツ

Zチャレンジや D1グランプリなど実戦でのテストを繰り返して開発されたHPIのフェアレディZ用高性能パーツ群サーキット走行では欠かせない冷却系を中心にZを真のスポーツマシンに仕上げるためにしっかりとチェックを入れてみることにしよう

DG-5 HPI Spec SHOCK ABSORBER

Zチャレンジやレーシング ECO耐久、D1グランプリなどの実戦で鍛え上げられた、Zのための高性能車高調。HPIとDG-5のコラボレーションで生まれた、究極のサスペンションシステムだ。ショックアブソーバーはバンプ側を抑えめに、リバンプ側の強めに設定することで、突き上げ感のない乗り心地を実現。一次曲線的に立ち上がるリニアな減衰力特性が特徴になっている。減衰力は30段調整式。スプリングレートはフロント12kg／㎜、リヤ14kg／㎜の設定だ。

45φ機械曲げタイプ

EXHAUST MANIFOLD:匠

NAエンジンでは出力向上やトルク特性の味付けなどの大きなポイントとなるのが、EXマニホールドだ。HPIではZ用に2タイプをラインアップし、様々なニーズに応えている。パイプ径45φの機械曲げタイプは圧倒的な排気の抜けの良さを誇り、高回転での力強いパワーを発揮する設定。芸術的な美しさを持つパイプ径42.7φの手曲げタイプは、低中速でのトルク感も十分でストリートでも扱いやすい設定。官能的なサウンドも手曲げならではの魅力となっている。Z33/34ともEXマニのすぐそばにステアリングシャフトが通っているので、装着時には付属の遮熱バンテージを巻くことを推奨している。

42.7φ手曲げタイプ

Competition Gear RACING HARNESS

HPIのコンペティションギアブランドのレーシングハーネスは、もっともきびしいFIA世界競技規定にもパスした信頼のフルハーネス。ワンタッチクイックリリースは軽量マグネシウム合金製。ショルダー部のバックルにはグローブでも調整しやすいベルトループを採用するなど、ドライバー本意の設計となっている。写真のHans対応の6点式ベルトはブラック、レッド、ブルー、シルバーの4色。3インチベルトの4点、6点式は2種のカモフラを含め9色展開となっている。

EVOLVE COOLANT & SILICONE RADIATOR HOSE

EVOLVEクーラントは、アルミ製ラジエター用に開発された高性能冷却水だ。一般的なエチレングリコール製ではなく、プロピレングリコールを採用しているため、アルミへの耐腐食性能が向上。熱吸収性能にも優れるためEVOLVEラジエターの能力をフルに引き出すことが可能となっている。対応温度は-40℃からなので、オールシーズンタイプのクーラントとして使用できる。また、熱のこもりやすいZのエンジンルームではラジエターホースの劣化も早いので、重大なトラブルを引き起こす前にホースの交換がお勧め。HPIのシリコン製ラジエターホースは、存在感のあるブルーといぶし銀のブラックを用意し、好みで選択できるようになっている。

HPI Z33/34 PARTS

HPI
開発部 部長
平賀健史サン

HPIの製品は、どれも徹底的に走り込んで納得した性能を発揮するものだけがリリースされます。なかでもZ33／34はとくに力を注いでいる車種で、スポーツ走行を安心して楽しむための冷却系を中心にこれからも開発を進めていきますので期待してください。またレース用品のコンペティションギアは、元々レーシングドライバーでもある人見代表の「より手軽に絶対的な安全性を提供したい」との思いでスタートしたブランドです。サーキット走行の際には自分のためにもぜひレーシングスーツやフルハーネスを装着してください。

ROLL BAR

シートベルト取り付けが困難なZ34でサーキット走行を楽しむために、ポルシェ911GT3をイメージしてデザインされた専用ロールバー。リヤクロスバー、ハンスバー、メインBピラーバー、タワーバーで構成された4点式で、素材は40φクロモリ鋼。側突対応のサイドバーの有無が好みで選べる設定となっている。基本的に天井やドアパネル内張への加工は不要で装着可能。写真のホワイトタイプはデモ車用のスペシャルで、通常製品はピアノブラック塗装となる。Z33用もラインアップしている。

DIXCEL

ディクセル　☎072-654-0121
http://www.dixcel.co.jp

PHOTO：吉見幸夫

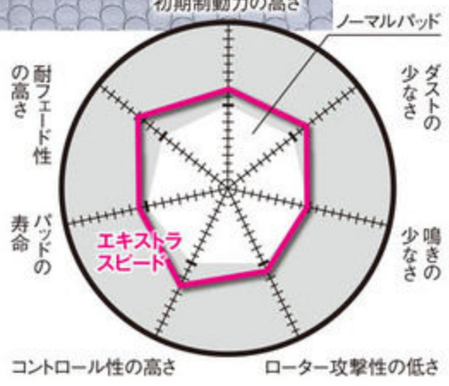
Brake Pad LINE UP for Z33/34

EXTRA Speed (ES Type)

価格：8000円（フロント）／6000円（リヤ）

ブレーキチューンの入門用として最適

ハイウェイやワインディングで真価を発揮する、最もスタンダードなスポーツ向けモデル。スポーツ走行を想定した制動力と耐熱性を持ちながらリーズナブル&ロングライフを実現し、さらにパッド面を焼き付けることにより抜群の初期なじみを誇る。スポーツ向きとはいえダストや鳴きの少なさは純正よりも優れているので、街乗りがメインでたまにサーキットを走るオーナーにピッタリだ。

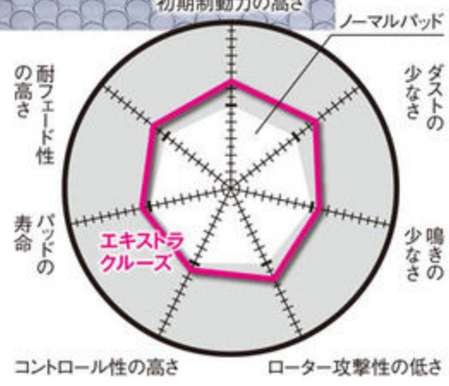


EXTRA Cruise (EC Type)

価格：8000円（フロント）／6000円（リヤ）

純正よりもひと回り大きな制動力と耐摩耗性を追求

ノーマルに比べてワンランク上のストッピングパワーとライフを持たせた『エキストラクルーズ』。鳴きが少なく、ローターへの攻撃性も低いので、純正の扱いやすさをそのままに制動力を高めたいユーザーにおすすめだ。ノーマルパッドと同様にパッドの減りをブレーキ作動音で報せてくれる機械式センサーを装着する。リーズナブルなので、車検時の交換にもってこいのアイテムと言えるだろう。



DIXCEL

金谷大輔さん

レースで得たノウハウだけでなく、ショップやディーラーから情報を収集することで、チューナーやユーザーが実際に乗ってみたときの生の声も全て製品に反映させています。Z33／34はサルーン的な車格を備えながらサーキットユーザーも多い車種なので、特にパッドやローターの組み合わせに注意してほしいマシンです。ぜひ、ディクセルのラインナップから好みに合ったフィーリングのブレーキを見つけて下さい。

レースシーンで磨かれてきた高性能&リーズナブルなブレーキパーツ

S耐にてディクセルがサポートしている『岡部自動車DIXCELチームテツヤZ34』。こうしたレースシーンで得たノウハウは、全てのディクセル製ブレーキパーツに反映されているのだ。

様々なニーズに合わせた豊富なラインナップを用意

S耐を始めとする多くのレースにサプライヤーとして参戦する一方で、常日頃からショップやディーラー各社と密接な関係を築き、チューナーやユーザーからの情報収集を欠かさないディクセル。Z33／34に向けたラインナップにもレースに勝つためのハイスペックモデルから、街乗りでの扱いやすさにプライオリティを置いたコンフォートモデルまで、様々なタイプが用意されている。「Z33およびZ34のブレーキは、クルマのキャラクターや車重の重さもあって、純正でもかなり高性能なものが装着されています。例えばローターなどは、純正でもカーボンの含有率の高い金属が用いられ、アフターパーツによってはデチューンになることさえあります」とは、ディクセル金谷さん。

続けて「しかし高性能なぶん、純正でもパーツ単体が高額という面もあります。そこでディクセルでは、リーズナブルなものからハイスペックなモデルまで多くの選択肢を用意することで、ただ性能を求めるだけでなくユーザーの好みに合わせたブレーキチューンが楽しめるようにしているんです」と語る。

つまり、純正＋αでリーズナブルに楽しみたい人、街乗りメインだけど月に数回走行会へ参加する人、Zチャレンジなどレースを闘う人などなど…あらゆるニーズに応えるラインナップを、パッドやローター単体ではなく、それぞれの組み合わせで選択できることが、ディクセルの強みというわけだ。

ここからはディクセルのブレーキパーツの特徴とZ33／34用のアイテムをチェックしつつ、ディクセルが推奨するパッドとローターの選択を紹介していくことにしよう。

製品名	材質	適正温度域	対応ステージ	ローター攻撃性
エキストラクルーズ	ノンアスベストオーガニック材	0℃～450℃	街乗り	小
エキストラスピード	ノンアスベストオーガニック材	0℃～600℃	街乗り／ワインディング	中
Mタイプ	ノンスチールセラミックファイバー	0℃～500℃	街乗り／ワインディング	小
Zタイプ	グラファイトメタリック	0℃～850℃	街乗り／ワインディング／サーキット	中
RAタイプ	カーボンセミメタル	200℃～900℃	ワインディング／サーキット	中
R01タイプ	高密度グラファイトメタリック	200℃～900℃	ワインディング／サーキット	中

ここ一発の効きを求めたレーシングブレーキパッドも豊富!

RA Type/R01 Type

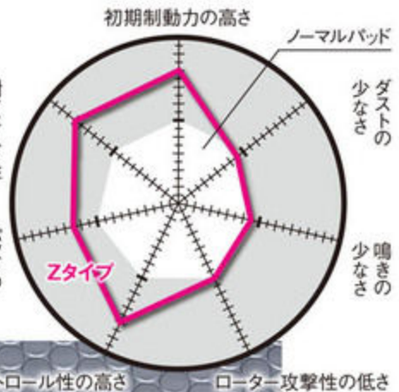
価格：RAタイプ　2万5000円（フロント）
　　2万3000円（リヤ）
R01タイプ　2万5000円
　　（フロント／リヤ）

RAタイプは重量車やハイパワーマシンにおいて、高温&高負荷時においても変わらないブレーキ特性をキープ。ペダル踏力に呼応するかのようなハイレスポンスに加えて、周回数を重ねても変化しない剛性感あるペダルタッチやコントローラブルな特性でサーキットランをサポートしてくれる。一方のR01タイプは低熱伝導を重視したモデル。ブレーキコンポーネンツへの熱害を抑え、各部品を長持ちさせる。いずれもハイグリップラジアルやSタイヤでの使用が前提となるサーキットシーンに特化したモデルだ。

Z Type

価格：2万2000円（フロント／リヤ）

制動力、コントロール性を重視し、ストリートのスポーツ走行からサーキットまでをカバーした超ワイドレンジモデルが『Zタイプ』。ストリートパッドには不可欠な低温域でのリニアな効き、そしてマイルドなローター攻撃性を実現。それでいてサーキットなど高温度域でも安定した効力と耐フェード性も確保している。ハイグリップラジアルにベストマッチする逸品だ。

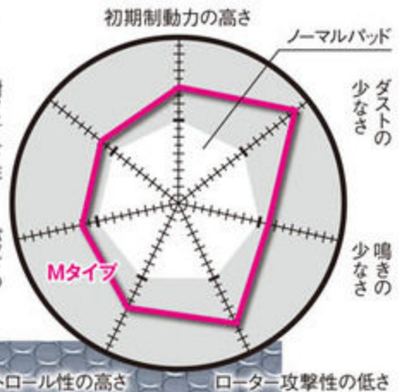


スポーツ性能重視のオールラウンドパフォーマンス

M Type

価格：1万6000円（フロント／リヤ）

ストッピングパワーを犠牲にすることなく、ダストを大幅に低減した『Mタイプ』。高いコントロール性能によってワンランク上のブレーキングコントロールが可能になる。フィーリングも唐突に効くのではなく、踏力に応じて効きが立ち上がる特性を持っているため、同乗者も快適だ。ローターの攻撃性も驚く程ほど低く、ローターのロングライフ化にも大きく貢献する。



ダスト低減を優先したストリート専用モデル

DIXCEL

Brake Rotor LINE UP for Z33/34

ディクセル・ブレーキローターの特徴

ハット部

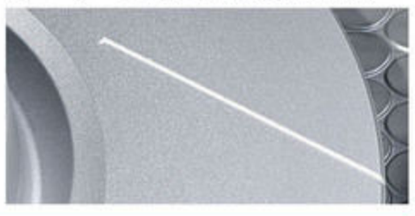
ディクセルではオプションとしてカラードローターを実施している。耐熱塗料で焼き付け塗装を行うので色落ちしにくく、サビにも強いのが特徴だ。カラーはブラック、イエロー、ブルー、レッド、シャンパンゴールド、ピンクに6種類から選択できるので、ボディカラーと合わせたり、ワンポイントの差し色に使うなど様々なドレスアップを楽しむことができる。価格は2枚セットの標準価格にプラス8000円となる。

熱処理加工

ローターの強度や耐久性を引き上げる目的で実施されるのが熱処理加工。焼き入れと冷却を繰り返して金属粒子の結合力を高めることで、熱に強いローターに鍛えられる。ゆがみやクラックが発生しにくい製品作りのためには、欠かせない技術だ。

スリット加工

パッドとの摩擦で生じたガスやダストを効率よく排出するスリット。パッドの摩耗が早くなるデメリットがある反面、制動力を高める効果を発揮する。スリットの向きはどちらでも効果は得られるが、正回転よりも逆回転の方が大きな摩擦力を生み出せるため、ディクセルのスリットタイプローターは全て逆回転で装着される。



防錆コーティング

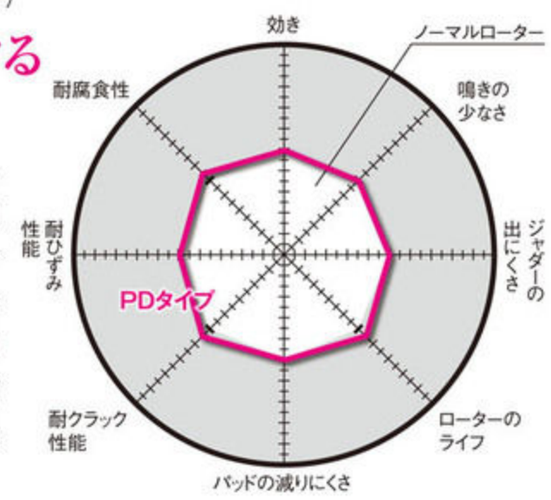
防錆成分を含んだ塗料で最終仕上げを行うことで、サビの進行を抑制する防錆処理。ローターは特にハット部と外周部が錆びやすいが、長く使い続けるために重要な性能であると考えてディクセルでは全てにラインナップに防錆コーティングを実施している。

PD Type

価格：Z33用　1万6000円～1万7000円（フロント）／
1万5000円～1万8000円（リヤ）
※純正ブレンボモデル　2万8000円（フロント）／2万6000円（リヤ）
Z34用　1万6000円（フロント）／1万8000円（リヤ）
※バージョンニスモ　2万円（フロント／リヤ）

幅広い用途にも対応するスタンダードタイプ

近年、純正でも採用されることが多くなった防錆処理。そのトレンド以前から防錆コーティングを行っている、ディクセルのロングセラーアイテム。平行度や厚み偏差などを高レベルで設定し、鳴きや振動の抑制に成功。FC材にカーボンやシリコンなど各種添加剤を絶妙に配合し、強度、耐熱性、耐クラック性を向上している。

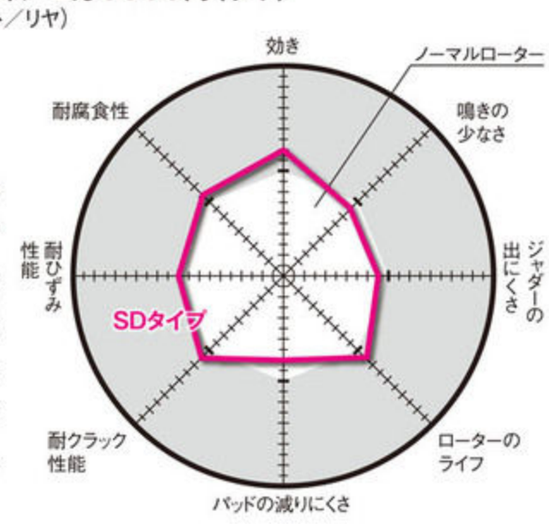


SD Type

価格：Z33用　2万4000円（フロント）／2万2000円～2万6000円（リヤ）
※純正ブレンボモデル　3万6000円（フロント）／3万2000円（リヤ）
Z34用　2万4000円（フロント）／2万8000円（リヤ）
※バージョンニスモ　2万8000円（フロント／リヤ）

スリットを入れることで制動力を20%アップ

精密なシミュレーションテストにおいて、PDタイプに比べて摩擦係数を20%アップさせたスリット入りモデル。制動力が高まったことで安全性が向上し、ゆとりのあるドライビングが可能になる。また、6本というスリットの本数や深さ、角度、幅などは実戦で得たデータから決定されたものとなっている。

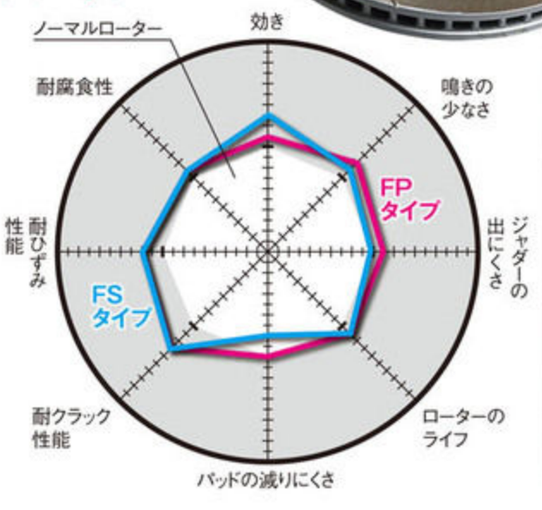


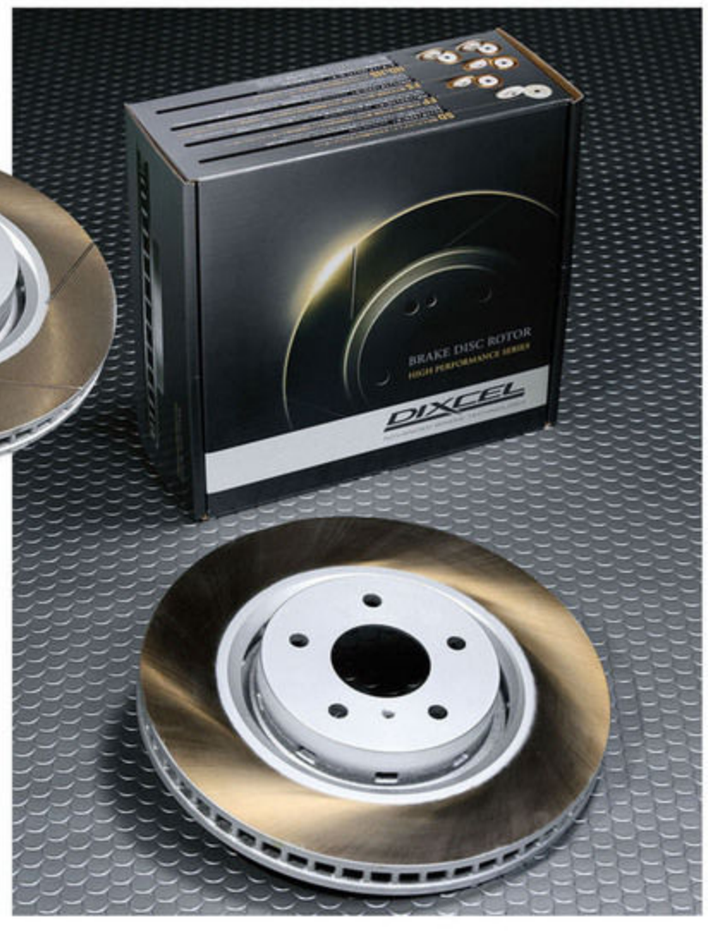
FP Type／FS Type

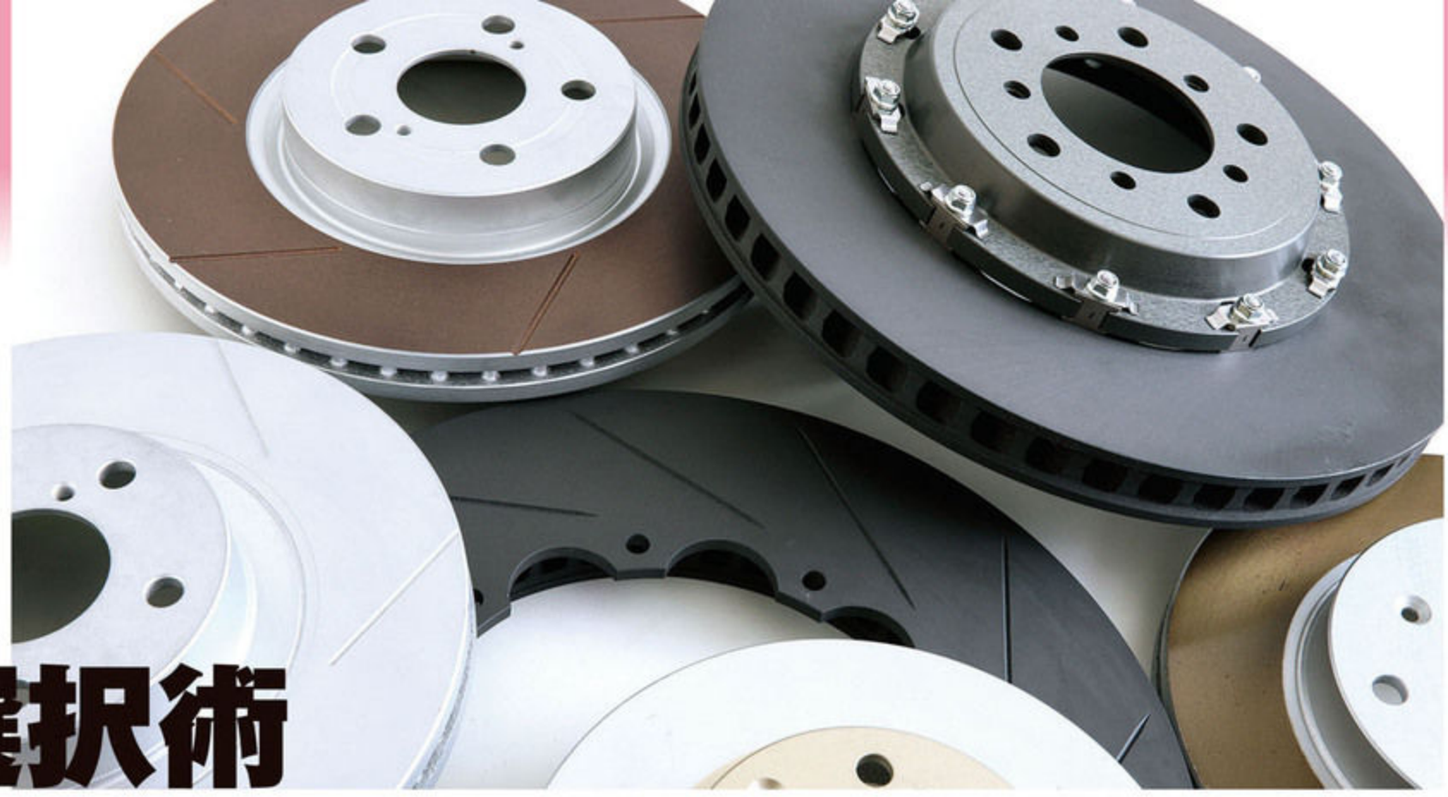
価格：Z33用　2万6000円（FP・フロント）／2万4000円（FP・リヤ）
3万4000円（FS・フロント）／3万2000円（FP・リヤ）
※純正ブレンボモデル　4万1000円（FP・フロント）／3万9000円（FP・リヤ）
4万9000円（FS・フロント）／4万7000円（FS・リヤ）
Z34用　3万円（FP／FS・フロント）／
3万8000円（FP／FS・リヤ）
※Z34はバージョンS、バージョンST、バージョンニスモのみの設定となります。

耐久レースで得たノウハウを投入したハイスペックタイプ

ガーボンの含有量を従来のFC材に比べて20%増量した高性能ローター。スリットなしがFPタイプ、スリット入りがFSタイプ。網目のように絡み合った炭素粒子が分子間の結合を強化し、その上で独自の熱処理を施すことで耐クラック性、耐ひずみ性を大幅に向上している。S耐でのノウハウを惜しみなくフィードバックしたモデルだ。







組み合わせで選ぶ ブレーキパーツ選択術

パッド×ローターの相乗効果で好みのブレーキフィールを手に入れる!!

ディクセルのパーツラインナップを理解したところで、締めくくりに使用目的に合わせたパッドとローターのおすすめチョイスをピックアップ。ラインナップの豊富なディクセルだからできる"組み合わせで選ぶブレーキチューン"で、自分のクルマに合ったスペックを実現してほしい。

SET UP 1
EXTRA Cruise×PD/SD Type
最も基本的かつリーズナブルな街乗りオンリーの組み合わせ

初めてブレーキチューンを行うユーザーや、初期型Z33など古めの個体を中古で手に入れてリフレッシュさせる場合など、ライトなチューニングを求めるユーザーに向けた組み合わせがこちら。特にリフレッシュ目的の場合は純正パーツに交換するよりも安く済ませることができるので、車検時の交換などにもおすすめのセットアップだ。そのぶんサーキットを走る場合や高負荷が連続するハードなワインディング走行をメインとするならば、別のセットを検討した方がいいだろう。

SET UP 2
M Type×PD/SD Type
ダストをとにかく減らしたいドレスアップユーザーにおすすめ

街乗り向けラインナップの中でも、特にダストの低減を狙ったのがMタイプブレーキパッドとPD／SDタイプローターの組み合わせ。このセットならばとにかくダストが少なくなるので、ドレスアップ仕様や汚れの目立ちやすいホイールを装着しているマシンにピッタリと言えるだろう。制動力アップにもつながるので、Z33／34をスポーティかつオシャレに乗りたい人は要チェックだ。また、カラードローターとも好相性。

SET UP 3
Z Type×FP/FS Type
月に数回のサーキットを楽しむサンデーレーサー御用達のセット

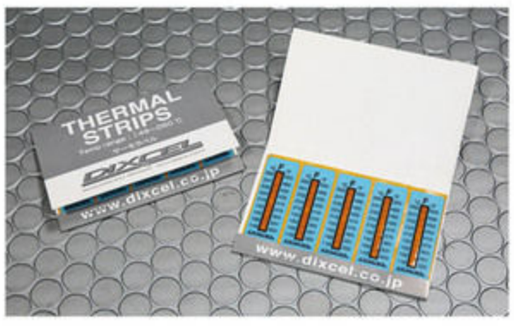
自走でサーキットまで行ってそのまま帰ってくる、一般的な走行会ユーザーにうってつけなのがこのセット。スポーツタイプのラインナップではバランスが良いチョイスとなっており、誰にでも扱いやすいブレーキフィーリングを楽しむことができる。もちろん、このまま街乗りも可能なので、どんなシチュエーションでも気兼ねなく乗れる。Z33／34でスポーツしたい人に贈る、ディクセルが最もおすすめする組み合わせのひとつだ。

どうせならここまでこだわりたい!
ブレーキチューンの幅を拡げるパーツ群

キャリパーサーモラベル

価格：2400円（10枚入り）

キャリパーに貼付けることで、簡単にキャリパーの温度を測定できるラベル。温度管理を確実に行うことで事前に異常をキャッチし、熱害によるダメージを最小限に抑える。測定可能温度は149℃～260℃と非常にワイドレンジで、ストリートからサーキットまで幅広く対応する。



ブレーキフルードDOT5.1（左）

価格：1800円（1ℓ）／1万6200円（ケース）

328レーシング（右）

価格：2400円（500mℓ）

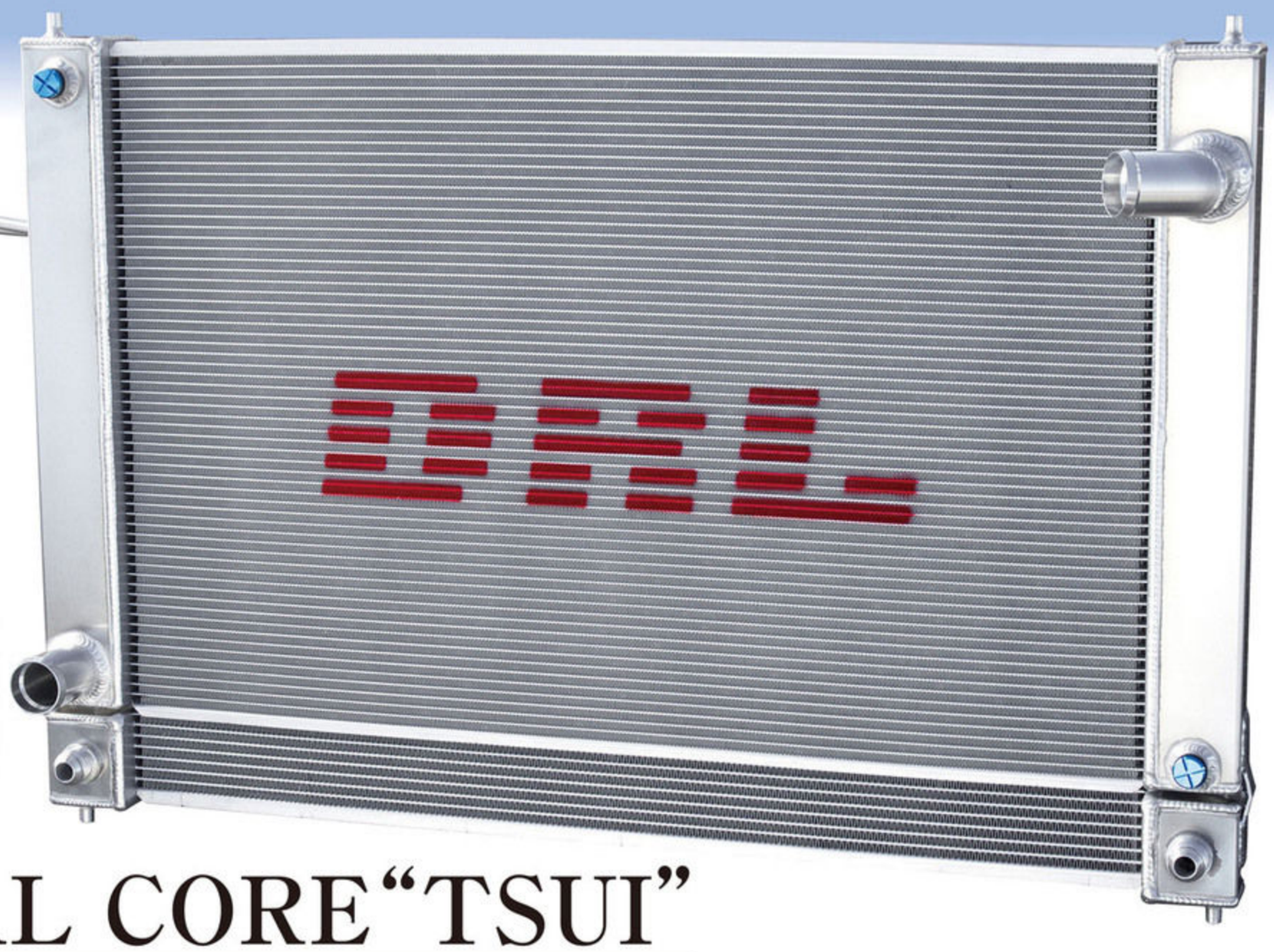
ブレーキフルードDOT5.1は長期使用や車検交換に最適なグリコール系成分がベースのフルード。低温時の流動性が高いので冷寒地や最新ABSシステムとのマッチングが良好だ。一方の328レーシングはDOT4規格をパスした数少ないレーシングフルードで、レースからストリートまで幅広く使える柔軟性を持ちつつ世界最高レベルのドライ沸点328℃を実現。1台のクルマをサーキット走行や街乗りに使っているユーザーにおすすめのアイテムだ。

DRL

ダイワレーシングラボ　広島県広島市西区三條北町1-34
☎082-509-0663　http://www.daiwaracinglabo.jp/

REPORT：川崎英俊
PHOTO：岩島浩樹

高い冷却性能と軽量化を両立させる画期的なデュアルコアシステム



純正ラジエターと同等のサイズに、ラジエター機能とオイルクーラー機能を一体化させた画期的な冷却システムがDRLのデュアルコア「対」だ。上部に高性能なアルミ2層式ラジエター、下部7段がオイルクーラーとなっている。

.DUAL CORE“TSUI”

対応車種：Z34
コアサイズ：635×449×36㎜
価格：要問い合わせ

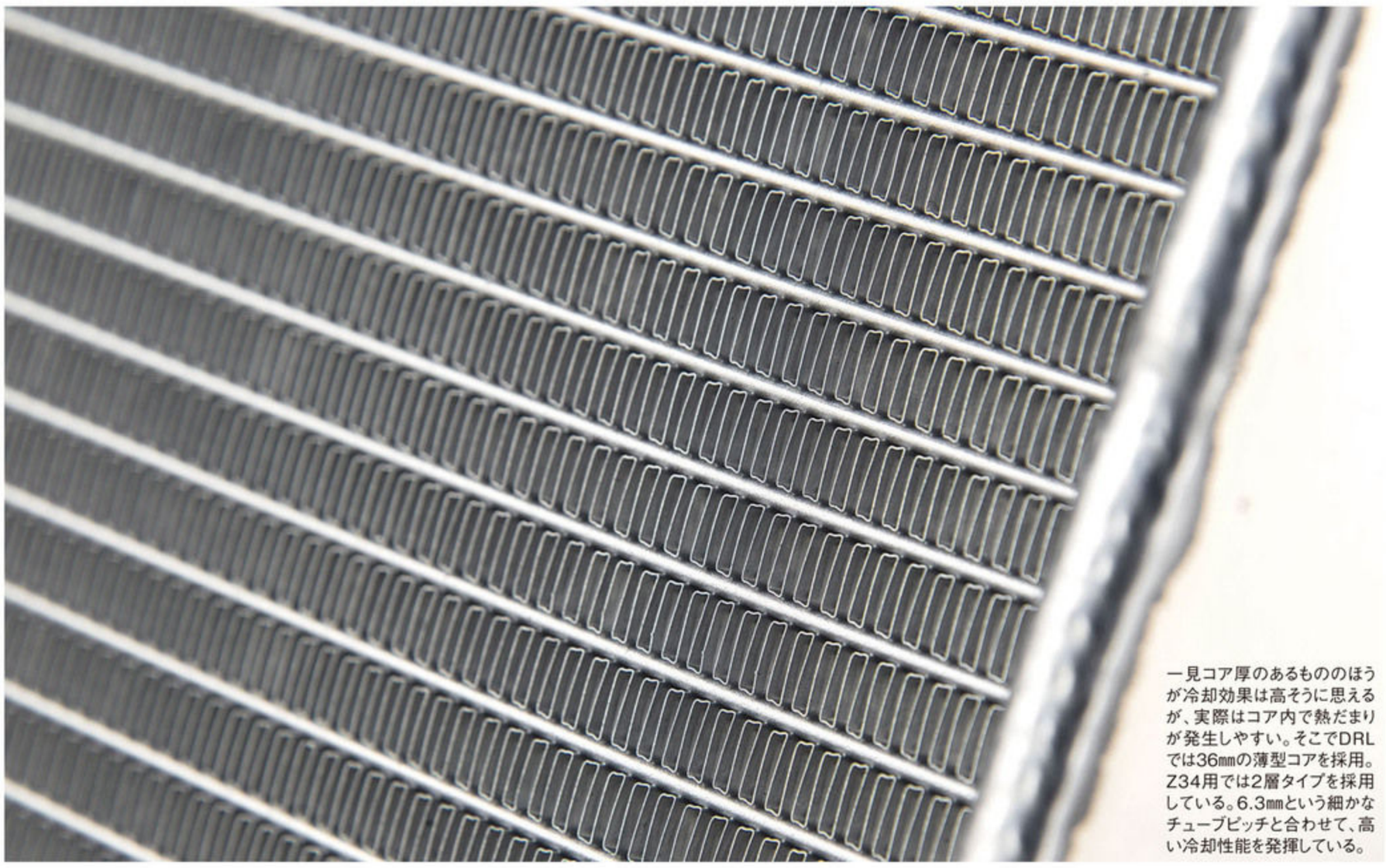
1953年の創業以来60年以上の歴史を誇る熱交換器専門メーカーである大和ラジエーターが送り出す、ハイパフォーマンスクーリングパーツブランドがダイワレーシングラボ（以下DRL）だ。

DRLは設計から製造まで一貫してメイドインジャパンにこだわり続ける大和ラジエーターが、さらなる技術力アップを目指すプロジェクトとして2010年にスタート。テストを重ねて2012年にリリースされたレーシングラジエターは、高い冷却効果でありながら競合品をしのぐ軽さを実現し、採用したS耐マシンなどの勝利に数多く貢献しているのだ。

そしてDRLが今年新たにリリースを開始した新製品が、ラジエターとオイルクーラーを一体化したデュアルコアタイプの「対（TSUI）」シリーズだ。第1弾の86／BRZ用に続き、いよいよ待望のZ34用が追加された。

無加工ボルトオンで装着できる純正交換タイプで、上側がラジエター部、下側がオイルクーラー部というレイアウト。純正同様の限られたサイズで高い冷却効率を発揮するために、DRL独自の技術の数々が投入されている。

ラジエター部はアルミ製の2層タイプだが、コア厚は通常より薄い36㎜を採用して走行風の抜けを良くしている。また冷却水通路であるチューブも放熱性に優れた肉薄素材を採用し、6・4㎜の細かなピッチで構成。走行風を受け止めるルーバーも、テストを重ねた独自の「矩形」形状となっている。オイルクーラーも同様のコ

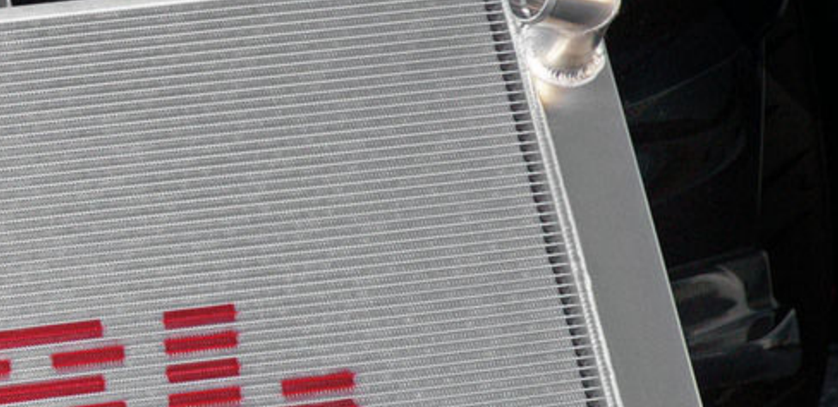


一見コア厚のあるもののほうが冷却効果は高そうに思えるが、実際はコア内で熱だまりが発生しやすい。そこでDRLでは36㎜の薄型コアを採用。Z34用では2層タイプを採用している。6.3㎜という細かなチューブピッチと合わせて、高い冷却性能を発揮している。

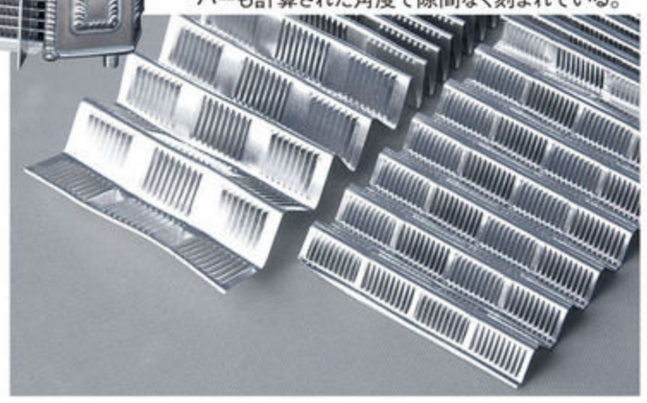
Z34の純正ラジエターはコンデンサー一体タイプとなっているため、DRL製にもコンデンサーが組み合わされている。もちろんエアコンの効き具合などもしっかり考慮した専用品となっている。

アを採用した7段タイプで十分な容量を確保している。テストを担当したガレージ4413のZ34では、筑波2000の全開走行でも水温は80℃台、油温は120℃以下で安定というすばらしい結果を発揮した。

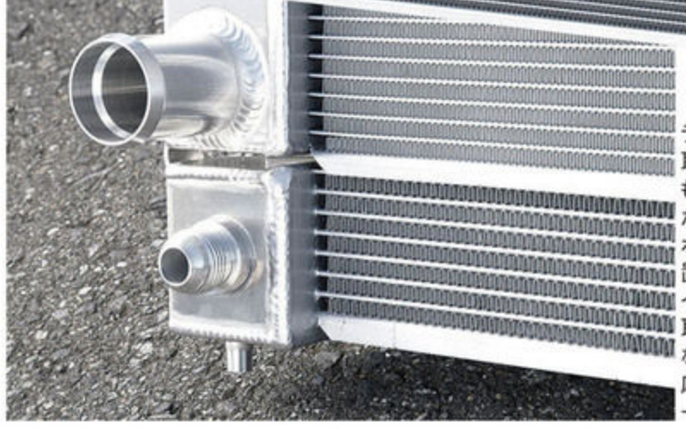
冷却性能の向上が図れるうえに、オーバーハング部の軽量化で運動性能の向上も期待できる…デュアルコアシステム「対」は、Z34のスポーツ走行には欠かせない一石二鳥の注目パーツといえそうだ。



冷却水通路であるチューブは、DRL製では上の一般的なものに比べて薄肉なものを採用している。薄肉タイプは外気と冷却水の距離が近いために放熱性に優れるうえ、軽量化も果たせるなどメリットが多い。



走行風を受け止める冷却フィンにもDRLならではのノウハウが詰まっている。DRL製は一般的なラウンド形状ではなく、チューブとの接触面を多くとれる角を四角くとった「矩形」タイプを採用。ルーバーも計算された角度で隙間なく刻まれている。



ラジエターはロアホース取り付け部が純正よりも上側にオフセットされた位置となるが、純正ホースで対応できる位置設定となっている。オイルクーラーのホース取り付け部は、一般的な#10フィッティング対応。オイルブロックやホースは付属しない。

豊富なカラーバリエーションも魅力の高剛性アルミ鍛造キャリパー

PHOTO：清水良太郎
REPORT：正松本宏

ORIGINAL RUNDUCE

オリジナルランデュース　岡山県倉敷市三田118-1　☎086-464-0606　http://runduce.com/

ORIGINAL RUNDUCE RUNDUCE BIG BRAKE KIT

フロントヘビーの傾向が強いこともあって、Z33／34とも慢性的にブレーキ性能に強い不満を抱くオーナーが多い。ブレンボを標準装着するモデルであっても、根本的な問題の解決には至っていないのが現状のようだ。

そこで、RBKと名付けたオリジナルキャリパーキットをリリースし、ビッグキャリパーへのアップグレードを提案するのがオリジナルランデュース。4～8ポットまでを用意し、Z33／34用はフロント8ポット、リヤ6ポットを標準キットとして設定。「ピストンの数が増えるほど、ひとつのピストンにかかる負担が分散するので、より均等にパッドをローターに押し当てることができます。それによって制動力の安定性が強まります」と、マルチピストン化を進めるメリットを説く。

また、鋳造2ピースの純正ブレンボに対し、鍛造2ピースであるのもアドバンテージとなる。高剛性であることも、制動力の安定性とフィーリングの向上に、密接に関わってくるからだ。

一方、ローターは用途によってサイズの選択が可能だが、フロント380㎜、リヤ356㎜を標準設定としている。「大径ローターにややマイルドな摩材を組み合わせると、ブレーキへの負担も減らせるし、放熱性が高くなる」と、ローター大径化の必要性に関しても持論を展開する。

パッドについてもストリート、スポーツ、レースの3タイプを標準パッドとして用意するほか、摩材のバリエーションが豊富なZONE製パッドに変更するオプションメニューも揃える。「ブレーキは"止める"だけでなく、"曲げる"役割も担っている。だから、妥協なく煮詰めて欲しい」というメッセージも込められている。

ブレーキキットをセッティングツールと位置付ける一方で、「ドレスアップツールとしても活用して欲しい」という願いも込める。カラーバリエーションの充実ぶりには絶対の自信を持っていて、2015年モデルとしてブルー系の2色が加わり、全14色から好きなカラーをオーダーできるのだ。

スタンダードなカラー設定もあるが、個性的なカラーも選べるのがランデュースブレーキキットの魅力。このZ33ではキャリパーのカラーとしては珍しいオレンジをキャリパー本体のカラーとして選択。ロゴはオレンジと相性のいい紺色を組み合わせている。

アドバンレーシングGTはフロント9J×19+35、リヤ10J×19+35。19インチという大径ホイールに合わせて、フロントローターも大径380㎜を選んだ。また、リヤのブレーキサイズをやや小さくすることで、リヤにリムが深く、コンケイブが深いサイズのホイールを入れることができた。

このZ34は吸気をセントラル20のサクションパイプ、排気系はHKS製に交換し、アミューズのコンピュータを導入。ライトチューンの範囲で、トルクの確保と軽快な吹け上がりを追求した仕様になっている。

RBK［ランデュース・ビッグキャリパー・ブレーキキット］
for Z33/34

キャリパー仕様／ローター径：
- フロント8Pot／380㎜
- リヤ6Pot／356㎜

価格：30万円～（税別）

2015年モデルからは、表面と裏面を逆転させ、ボルトが剥き出しになっていないスムージングフェイスを採用。また、カラーバリエーションにはペイント系とアルマイト系を用意。2015年モデルとして、それぞれにブルーが加わり、全14色が出揃った。

「オープンカーならシートでアピールしないと!」と、レカロのスポーツスター・リミテッドエディションをセレクト。キャリパーと同じく、シートもカラーチョイスでアピール性を強めるため、ホワイト×ブラックを選んだ。

アドバンレーシングTC Ⅲはオレンジのキャリパーが映えるように、ブラックメタリックにペイント。サイズはフロント9J×18+25、リヤ10.5J×18+15。ストリートユースのみなので、ローターサイズはややひかえめのフロント356㎜、リヤ330㎜としている。

オリジナルランデュース
店長
小田貢生さん

オリジナルランデュースでフェアレディZを担当する店長の小田貢生さん。実は今回の撮影で使用したZ33ロードスターのオーナーである。現役のZ乗りだからこそ、頼りにするZ33/34オーナーも多く、適確なアドバイスが好評だ。

FAIRLADY Z Z33/Z34

The Recommend WHEELS

RAYS

㈱ レイズ　☎06-6787-0019
http://www.rayswheels.co.jp

SIZE	HOLE/PCD	INSET	PRICE（税別）
18×7.5J	5/100	48	7万2000円～7万4000円
	5/114.3	43、48	
18×8.0J	5/100	45	7万3000円～7万5000円
	5/114.3		
18×8.5J	5/100	45	7万4000円～7万6000円
	5/114.3	35、42、50	
18×9.0J	5/100	40	7万5000円～7万7000円
	5/114.3	25、35、45	
18×9.5J	5/100	43	7万6000円～7万8000円
	5/114.3	22、30、45	
18×10.0J	5/100	40	7万7000円～7万9000円
	5/114.3	20、35、39	
18×10.5J	5/114.3	15、24	7万8000円～8万円
18×11.0J	5/114.3	15	7万9000円～8万1000円
18×12.0J	5/114.3	20	8万1000円～8万3000円
19×8.5J	5/100	40	8万1000円～8万3000円
	5/114.3	33、38	
19×9.5J	5/100	43	8万3000円～8万5000円
	5/114.3	22、31、33、40	
19×10.5J	5/114.3	15、22	8万5000円～8万7000円
19×11J	5/114.3	15	8万6000円～8万8000円
19×12J	5/114.3	20	8万8000円～9万円

カラー：ブロンズ（BR）、マットブルーガンメタ（GB）

洗練されたZのボディラインをエレガントに支えるレイズ独自の技術が生み出した最強のタフネスモデル

排気系とフットワークを重点的に煮詰めて仕上げたオートアスリートのZ33。スポーティさをアピールすべくボトムをレッドメタリックでコーディネイトしているが、マットブルーガンメタとスリムな10本スポークデザインのZE40をマッチングさせたことにより、アダルトスポーティなシルエットへ仕上がった。

軽さと強さを徹底追求したコンペティションホイールとして、サーキットはもちろんのことストリートまで広く支持されるレイズのボルクレーシング。そんな本気ブランドのフラッグシップモデルとしてデリバリーされるZE40は、走りとスタイルに拘るZオーナーに最適なアイテムだ。

「ボリューム感あるボディのZだとスポーク太さで力強い足もとを打ち出せるTE37シリーズも魅力ですが、Zの洗練されたボディラインと好マッチングなスリムスポークで軽量かつ高剛性に仕上げられたZE40は、走りだけでなくルックスにもこだわりたい僕にとって待望の一本でしたね。センター部へ大きく落とし込んだフェイス3なら、エレガントさに加えて力強さとワイド感も存分に満喫できますよ」とは、オートアスリートの金崎さん。

走り重視のユーザーはスポークの細さに不安を感じるかもしれないが、これはレイズが誇る最先端の解析技術で応力がかかりにくい駄肉を削ぎ落とした結果生み出されたもの。ナット部から放射状に伸びた10本スポークが応力分散を高次元で果たし、厳しい環境下に晒されるスポーツシーンでも有利に働く。

なお、気になるカラーバリエーションは走りのイメージを色濃く感じるブロンズ、しっとりとしたアダルトテイストを醸し出すマットブルーガンメタの2タイプ。ボディカラーを問わないオーソドックスなブロンズもいいが、イメージカラーでもある洗練された機能美を引き立てるマットブルーガンメタもまた美しい。実際にマッチングされたオートアスリートZ33を見ると、マット特有の質感も相まって非常に落ち着いた足もとを演出している。

軽さはもちろん剛性も極限まで追求したボルクレーシングのフラッグシップホイール。「この先10年はZE40を上回るストロングホイールは生まれないだろう」とまで断言するレイズの自信作は、洗練された機能美を求めているZオーナーにとって新たな価値を与えてくれることは間違いない。

ナットホールから放射状にリムへと伸ばした10本スポークが、車重のあるボディでスポーツ走行した際にも負けることのない圧巻の応力分散を果たす。もちろん、駄肉の徹底処理やタイヤのズレを抑制するローレット処理、早いエア圧調整を可能にしたハイスピードバルブなども余さず注入されている。

センタークリフとネーミングされたホイールセンター部は、センター外周をオーバーハングさせたリブ形状にすることで軽量化と剛性アップを両立したもの。ルックス面においてもスポーク長が強調されるため、ディスクが実サイズ以上に大きく見せられる。

滑らかに削ぎ落とされたスポークサイドの駄肉処理でハードな走りにも耐え抜くリブを形成。9.5J以上に設定されるフェイス3ならフェイス1よりも33㎜センターが深く、ビッグキャリパーを楽々とかわすクリアランスと奥行き感ある足もとを手に入れられる。

オートアスリート

富山県富山市横内253-2
☎076-493-0186
http://www.autoathlete.com/

ストリートからサーキットまでステージ問わず、幅広くユーザーをサポートするオートアスリート。Zに関しては低中速トルクを犠牲にすることなく中高回転をレスポンス良く吹け上がらせる排気チューンとコンピュータセッティングが重要と考え、個体差や装着パーツを考慮してフロントパイプやマフラーをユーザーごとに製作するこだわりようだ。

VOLK RACING ZE40

VOLK RACING TE37 SL

軽量高剛性を誇る鍛造スポーツホイールの代表となったレイズのTE37は、サーキットからストリートまで、そしてスポーツカーはもちろんコンパクトカーなどにまで装着されるほど、鍛造1ピースホイールが持つ強みを広く浸透させたモデルとなった。

そのTE37をベースに軽さと剛性をより追求し、レイズが誇る最新の解析技術を駆使してさらに進化させたモデルがこのTE37 SLだ。その開発背景や、ワイドトレッド化を前提としたサイズラインナップからサーキット派のユーザーはもちろん、ストリートユースまで絶大な支持を集めている。

そして多様化するニーズに応え、従来の「プレスドグラファイト」カラーに加えて「プレスドダブルブラック」というバリエーションを追加。TE37 SLの魅力はさらに高まることとなった。

「TE37 SL 2012バージョン」ではマシニングによって彫り込み加工が施されていたスポークのロゴは、メタルステッカーへと変更された。センター部とのマッチングも良い上に、従来のレッドステッカーと比べると落ち着いた風合いとなって、ストリートマシンの足元へもインストールしやすくなっている。

スポーク部はブラックにクリアブラックを重ねているが、センター部とリム部はマシニング加工を施した上からクリアブラック塗装が行われている。マシニング跡がわずかに残された素材が透けて見えることで、鏡面に仕上げられたスポークとは異なった黒の風合いに仕上げられている。また、バルブもアルミ製のショートタイプを使用して重量増を防いでいる。

実はこのプレスドダブルブラックは2012年に限定1000本のみ販売された「TE37SL 2012リミテッド」にも採用されていたカラー。しかしこのモデルはリリース直後、瞬く間に完売。その後も再販を望む声が多数寄せられたため、あらためてカタログモデルとして復活したという経緯がある。

そのプレスドダブルブラックとは、先にダイヤモンドブラックに塗ってから、リムフランジとセンターパートを切削。さらにもう一度ブラッククリアを塗装することで、深みのあるブラックと程良い光沢感を実現したという、レイズ独自の塗装技術が投入されたもの。

その表情は多彩で、スポーク部分は二重のブラック塗装で深みのある黒としながら、センター部やリムフランジは素材の質感をも楽しむ事ができる。

ちなみにスポーク部の口ゴは、マシニングで彫り込まれていた2012年の限定バージョンとの違いを明確にするため、メタルステッカー仕様とされている。

サイズ設定は17インチから19インチの全12サイズで、立体的なスポーク形状が美しいチューンドマシンを対象としたサイズが中心となっている。履きこなすには車高やタイヤサイズなどの選定が必要とはなるが、他とは明らかに違う表情を持たせることのできるホイールを所有する喜びは格別と言えるだろう。

町中を颯爽と駆け抜ける姿も美しいフェアレディZだからこそ、高い性能と質感を兼ね備えた高性能ホイールで足元を演出したいものだ。

SIZE	HOLE/PCD	INSET	PRICE(税別)
17×7.5J	5/114.3	40	¥58,000
17×8.5J	5/100	45	¥60,000
	5/114.3	40	
17×9.0J	5/114.3	22	¥61,000
17×9.5J	5/100	45	¥62,000
	5/114.3	12,28,35	
18×8.5J	5/100	45	¥67,000
18×9.0J	5/100	45	¥68,000
	5/114.3		
18×9.5J	5/100	45	¥69,000
	5/114.3	22,35,40	
18×10.0J	5/100	40	¥70,000
	5/114.3	20,40	
18×10.5J	5/114.3	15,22	¥71,000
18×11.0J	5/114.3	18,35	¥72,000
19×9.5J	5/114.3	22	¥76,000
19×10.5J	5/114.3	12,22	¥78,000

※価格は全て税抜

チューナーサイズとなっているため、立体感に溢れるフェイスデザインとなっているのもTE37 SLの大きな特徴。SL化の際に軽量化が行われたスポークは、リム側に近づくにしたがって細くされているのが見てとれる。角度によってホイール細部まで色が変わって見えるのは、2重の塗装とマシニング加工が作り出す演出だ。

装着した車両は大阪府のオートセレクトでチューニングやメンテナンスが行われているユーザーカー。後期型Z33の6速MTモデルをベースにバージョンニスモ用フロントバンパーやイングスのエアロパーツを装着している。装着サイズはフロント9.5Jのインセット22、リヤは10.5Jのインセット22で、リム径は前後とも18インチ、スペーサーは使用していない。

オートセレクト

大阪府堺市美原区丹上221-5　☎072-363-0383
http://www.autoselect.co.jp

オートセレクトは長年にわたるテスト走行やレース活動で得た膨大なノウハウをいかし「サーキット走行も楽しめるストリートカー」作りに定評のあるプロショップ。わずかなタイムを削り取るハイレベルなアタックマシンメイクから、安全にスポーツ走行を楽しむためのチューニングまで、オーナーの希望に合わせたメイキングを高い技術で実現してくれる。

サーキットスペックを追求したチューンドTEが上質な"黒"を纏ってストリートへ降り立つ

FAIRLADY Z Z33/Z34
The Recommend
WHEELS
RAYS

問 レイズ　☎06-6787-0019
http://www.rayswheels.co.jp

PHOTO：澤田優樹

FAIRLADY Z Z33/Z34

The Recommend

WHEELS

Prodrive

問 プロドライブジャパン　☎03-3563-6926
http://www.prodrive-japan.com/

PHOTO：金子信敏／REPORT：斉藤精一郎

エクステンションパーツで新たな価値を創造
端正ながら独創的な表情を与える鍛造ホイール

端正であるがシンプルではない。

F1をはじめ、世界的なモータースポーツのコンストラクターを数多く擁するイギリス。そのイギリスに本拠地を構え、BTCC(英国ツーリングカー選手権)、WRC(世界ラリー選手権)での幾多のチャンピオン獲得という実績に裏付けられた高い技術力を誇るコンストラクターのひとつが、このプロドライブだ。そのプロドライブがブリヂストンリテールジャパンとパートナーシップを結び、リリースしている高性能なホイールの5本スポークの最新モデルがこのGC-05N。

スポークの表面はプレーンなつくりで端正な印象を与えるが、ディテールには凝ったデザインが施されていて深みのある存在感を示す。

まず特徴的なのは、スポークのリム側に装着されている"Pリンカー"と呼ばれるアルミ削りだしで成型された別体パーツ。実際のスポークはリムに向かって大きくカーブしているものの、このPリンカーを採用することで、スポークがリムエンドまで伸びているように見せている。これによって大口径感が増すいっぽうで、リム外周部のシャープなラインも実現し、立体的で奥行きのある造型となっている。

またスポークのサイド部分には、エッジのきいたリブを設けて、真正面以外の角度から見たときには、また別の個性を持たせている。

フェアレディZにこのGC-05Nを履くオートプロデュース・ボスの藤岡さんは、「まずデザイン的にスポーティなところがいいですね。そして凝ってる。Zのリヤに関してはセンター部も深くし、見る角度で表情が変わるデザインなので、クルマから降りてふと見たときもカッコよくて、満足感が高い。あとプロドライブの鍛造ホイールは非常に丈夫なので何年使ってもまず大丈夫。ボロボロになるまで使えるところも気に入っている」と語る。

冒頭にも書いたが、プロドライブは卓越した技術力を持つ世界的なコンストラクター。GC-05Nはそのスタイリッシュなデザインだけに価値があるのではない。高い技術で鍛造された剛性、強度、軽さといった、走るための性能も高い次元で実現している。まさにZのような高性能スポーツカーにふさわしいホイールだ。

装着車両はオートプロデュース・ボスでチューンアップされたストリート仕様のZ34。エンジン腰下から排気系までひととおり手が入り、ダイノパックで370psをマークする。外装はバリスのエアロパーツを装着。サスペンション、シート、シートベルトもプロドライブのものを使っている。

Prodrive GC-05N

SIZE	HOLE/PCD	INSET	PRICE(税別)
18×7.0J	5/100	46	7万7000円
18×7.5J	5/100	48	7万8000円
	5/114.3	40,50	
18×8.0J	5/100	48	7万9000円
	5/114.3	38,48	
18×8.5J	5/100	44	8万円
	5/114.3	30,40,51	
18×9.0J	5/114.3	25,35,46	8万1000円
18×9.5J	5/100	44	8万2000円
	5/114.3	15,25,38,50	
18×10.0J	5/114.3	8,15,20,2840	8万3000円
18×10.5J	5/114.3	15,24	8万4000円
19×8.0J	5/100	50	9万2000円
	5/114.3		
19×8.5J	5/100	43	9万3000円
	5/114.3	35,45	
19×9.0J	5/114.3	25,35,45	9万4000円
19×9.5J	5/100	43	9万5000円
	5/114.3	25,38,48	
19×10.0J	5/114.3	30,40	9万6000円
19×10.5J	5/114.3	17,22	9万7000円
19×11.0J	5/114.3	24	9万8000円
20×8.5J	5/100	45	12万6000円
	5/114.3	35,40	
20×9.0J	5/100	42	12万7000円
	5/114.3	20,42	
20×9.5J	5/114.3	40	12万8000円
20×10.0J	5/114.3	22,30,35,45	12万9000円
20×10.5J	5/114.3	24	13万円
20×11.0J	5/114.3	15,24	13万1000円

カラー：ブリティッシュブラック、ブリティッシュホワイト、フラットブラック、マイスターブラック／マシーンドリム、ブリティッシュシルバー／マシーンドリム、ブラッシュドフィニッシュ
※サイズによってカラー設定が異なります。
※19インチと20インチのみブラッシュドフィニッシュ(+1万4000円)の設定あり。

18、19、20インチにはホイールとリムをつなぐPリンカーという部品が装着されている。これは2本のビスで固定されていて、リムから約2㎜突出している。それによってスポークの高低差を強めている。

センター部はサイズによって高さを変えてデザインされ、スポークがセンターにかけて落ち込んでいくテーパーの角度もサイズによって異なる。このデザインはローインセット時の重量増の低減にも貢献する。

ホイールを斜めから見ると複雑なラインが浮かび上がり、正面から見たときとは大きく異なる表情を見せる。スポーク側面のリブは確実に光を反射し、エッジのきいた造形を浮かび上がらせる。

全米最大級のZイベント

Z Nationals

取材協力／写真提供：デイトナ　☎092-513-7300　http://www.z32.jp/

今回で開催10周年を迎えるZナショナルズ。その規模はまさにアメリカンスケール。開催地となるジョージア州キャロルトンは南部最大の都市であり、ここを目がけロスやトロントなど、数1000キロの道のりを経て、各方面からZフリークたちが集まって来るのだ。

プログラムのメインはアトランタ・モータースポーツパークでの走行会。安全面の徹底や走行マナーなど参加者の意識は非常に高く、速い車両だけが我が物顔するようなノリは一切なし。追い越しする際も、オフィシャルからのブルーフラッグ指示ではなく、遅いクルマのドライバーが腕を挙げ、「お先にどうぞ」という意思表示を行なわない限り厳禁。当日はイベントのホスト役を務めるZ1（ジーワン）モータースポーツの現役バリバリのレーシングカーがデモ走行のためコースを周回していたが、このクルマでさえも、追い越し時のルールは同じ。エントラント自身が意思表示し合うことが大前提なのだ。そんな厳しさの反面、Tバー、コンバーチブル車はルーフオープンでも走行OK。さらにヘルメットさえ着用しておけば助手席にパートナーを乗せることも可能とするなど、決められたルールを守りつつ、参加者全員でイベントを盛り上げようとする姿勢は大いに参考にしたいところ。

イベント2日目は会場をZ1モータースポーツ本社に移し、広大な敷地内に愛車を並べ、Z仲間と共にピクニック感覚でZとの時間をのんびり楽しむカーショー。広大なロケーション、国内では見かけないカラフルなボディカラーなど、そこに漂う雰囲気は、やはりアメリカならではのモノ。

アメリカと言えば「V8 as NO1」という印象もあるかも知れないが、フェアレディZというクルマに対する思い入れの深さは日本以上。移動距離、費用面など決して“気軽に”と言えるものではないが、熱狂的なZファンなら一度は行ってみたい、濃密度200%のスペシャルなイベントと言えるだろう。

フルカーボンのZ34。大型のオーバーフェンダーでワイド化されたボディも実にスタイリッシュ。今年のSEMAショーにも出展されていた。

この車両はアメリカ国内を転戦する「ピレリ・ワールドチャレンジ」用のNISIMO370Z RC。ドライバーはB・クリーマン。メンテナンスはZ1モータースポーツが担当する。

同乗走行風景。オフィシャルウエアのTシャツやサングラスなど、なぜかとってもカッコ良く見えてしまう。

2日目のカーショー出展のためZ1本社に押し寄せるエントラント。写真からも分かるように、インフィニティG（スカイライン）、GT-Rもこのイベントの仲間だ。

店内の眺めはまるで「ワイルドスピード」そのもの。色づかいやディスプレイのやり方など、とにかくオシャレ！

ショップであり、メーカーとしての開発能力も持つZ1モータースポーツ。アメリカでは絶大な支持を持つブランドだ。

ミニサーキット並みの広大な敷地にビックリ！

野球場並みの広さを誇る、Z1モータースポーツの本社敷地内。Zナショナルズは現地コンヤーズ日産、インフィニティ・オブ・サウスアトランタ、ニスモ他、そうそうたる顔ぶれがスポンサード。福岡のデイトナもゴールドスポンサーとして名を連ねている。

イベントに華を添えるZ1ガールズ。オフィシャルポスターにサインを行なうなど、タレントばりの人気なのだ。

ダイノジェットによるパワーチェック風景。中にはエンジンをアメリカンV8に換装した猛者の姿も。

Zと言えば、日本以上にアメリカでも長年愛され続けて来たクルマ。それだけに、各地ではZをメインとした大小様々なイベントも行なわれている。ここではその中でも特に有名なふたつのイベントを紹介したい。

"Tail of the Dragon"の異名を持つワインディング。killboysという写真撮影部隊が常駐（もちろん、購入可）するなど、日本との文化の違いを痛感。

S30からZ34まで、各世代のZが勢揃い。内外装はもちろん、エンジンルームまでピカピカに磨き込まれている。このセンスの良さは大いに見習いたい！

オフィシャルクラブ主体のファンミーティング

Z DayZ

突然行なわれた最新型370Zニスモのワールドプレミア。北米日産直々のプレゼンテーションであり、このイベントがカーショー以上に意義あるものと理解されていることが分かる。

新型370Zニスモの登場に会場騒然

若者だけに留まらず、幅広い年代から愛されているZ。何とも素敵な笑顔だ。

Tail of the Dragonの路肩で参加者の熱い走りを見守るアメリカの峠野郎（笑）。ライバルを物色中か？

アワード（表彰式）でのひとコマ。ディナーを楽しみながら進行され、さらにチャリティオークションも行なわれるなど、賑わいを見せていた。

Z1モータースポーツもパートナーとして運営をサポート。Zファンは皆、「仲間」なのだ。

アフターパーツメーカーやショップがメインとなった、「動くモーターショー」的なZナショナルズに対し、北米のZカークラブが主導となり行なわれているのが「Z DayZ」。ユーザー主導型イベントとは言え、日産ノースアメリカやZナショナルズの主催元であるZ1モータースポーツ、ダウンシフトマガジン誌など各方面からの強力なバックアップも行なわれるなど、こちらもやはり内容は見ごたえ十分。

会場はノースカロライナ州のフォンターナビレッジ。緑溢れる山奥のリゾートホテルを4日間貸し切って行なうというもの。当日はナショナルズ同様、各地から新旧Zが続々と来場。芝生の上に車を並べたカーショーの他、会場そばの「Tail of the Dragon（龍のしっぽ）」と名付けられた17㎞以上におよぶワインディングでは腕自慢によるスポーツ走行大会も行なわれるなど、思い思いにイベントを満喫していた。

この他、Zメインの大型イベントとして2015年7月にテネシー州メンフィスにて開催が予定されているのがZCON（ジーコン）。こちらは実に28年の歴史を誇るもので、Z誕生45周年を記念した華々しい内容となる様子。詳しいアナウンスはオフィシャルサイトをチェックしてみよう。

思いっきり叩きのめされた感覚 これは現地を見ないと分からない！

――――デイトナ代表　山本友基（談）

読者の皆さんも、Zは日本よりアメリカで人気があるクルマということは何となく感じているかも知れませんが、現地での"熱さ"は想像以上。年式を問わず、各オーナーは愛車Zをピカピカに磨き込み、そして思い思いにカスタマイズを施しています。しかもそれはいわゆるドレスアップ的な物だけではなく、パフォーマンス面に対しても。今回の渡米で驚いたのが、Z33、34のスーパーチャージャー装着率の高さ。アメリカ人はとても合理的で、過給器チューンは邪道でNAチューンこそ正統、などという偏った考え方は持っていません。「費用をかけた分は、しっかり速くなってもらわなきゃ」って、とてもストレート。だからZ33、34はスティレンをはじめとするスーパーチャージャーは、日本で言うところのマフラー交換と同等レベルの感覚で装着が行なわれています。それから、日本ではネオクラシカル車の領域になりつつあるZ32ですが、アメリカでは依然大人気。こちらもブーストアップやタービン交換は当たり前です。

とにかく、速くてカッコ良くて、なおかつ信頼性が高いZは、アメリカのクルマ好きにとって、無くてはならない存在。確かに生まれは日本かも知れませんが、彼らは我々以上に「Z」を愛しています。

Zナショナルズの会場に展示されていた、スティーブミレンのIMSA-300ZX。左奥が山本氏。自身が現在の仕事を始めるきっかけのひとつになったマシンとの対面に、感慨深げ。

世界を魅了するカスタムカーの祭典

SEMA SHOW 2014

PHOTO：平野 陽
REPORT：ボルノ鈴木

毎年秋にラスベガスで開催されるSEMAショーは、世界最大の自動車パーツ見本市として知られている。会場には最新パーツを纏ったチューニング&カスタムカーが勢揃いするが、なかでも日本車は一大勢力として多くのクルマが展示されている。特に350Z&370Zはアメリカでの人気が高く、今年も多数の最新カスタムマシンを見ることができた。ここでは4台をピックアップして紹介しよう。

「全身フルカーボン!」がコンセプトの究極マシン

世界中の370Z用アフターマーケットパーツを探しまくり、ボディ外鈑とインテリアパネルのほぼ全てをカーボン化した執念のカスタム。特徴的なビス留めワイドフェンダーは、Carbon Signal製のMoonBeamというブランドの物。その他のボディパネルは日本でもお馴染みSEIBONや、Carbon Fiber Element、AeroJacketなどあらゆるメーカーの物を組み合わせている。パネル類のカーボン化だけではなく、エンジン、足回り、ブレーキ等も一通りチューン済み。トランクにNitrous Express製のN_2Oシステムとオーディオの両方をセットしているあたりがまさにアメリカ流だ。

学生達が元ドリフトマシンをリメイク

フロリダにある自動車学校の生徒達が、クラッシュした後に放置されていたドリフトマシンをレストア。エクストリームスポーツの祭典『Xゲームズ』で行われる自動車競技、『ジムカーナ・グリッド』参戦用マシンとして生まれ変わらせた。特徴的なワイドボディはBRS AUTO DESIGNの物で、もともとリヤの大半がクラッシュしていたが完璧に復元された。またこのカラーリングは70年代初頭にSCCA TRANS-AMレースで2回チャンピオンを獲得した、BREダットサン240Zのカラーリングを意識しており、往年の日産レースカーをトリビュートしたものとなっている。

これぞJDMとUSDMの融合?

アミューズ製のヴェスティート・エアロをフルキットで投入し、ホイールはワークエモーションをチョイスするなど外観はJDMブランドで固めているが、AirREXのエアサスで車高はどっかりとスラムドさせるのがアメリカ流。EVO-Rというアクセサリーメーカーのデモカーで、エンジンルームはカーボンパネルでディテールアップされている。なんとボンネットダンパーまでカーボン調仕上げだ。

ボルシェ風リヤフェンダーでワイド感を演出

RUCCIホイールのブースに展示されていたのは、JDM SPORTSが手掛けたダクト付きワイドフェンダーを持つ370Z。まるでリヤエンジン車の様な大胆なデザインワークだが、ワイドボディブームの今年のSEMAの中にあって、ひと味違う手法で目を引いた一台だ。ホイールはCanoaというモデルで、カーボン風リムにカスタムされている。

走行コンテンツのひとつ、異種混合3LAPバトルでは、DAYTONA Z32がオートポリスアタッカーのシルビア勢とともにトップでバトルを展開

「筑波・ランエボ・インプ」というイメージが強いハイパーミーティングだが、いよいよ全国展開を開始。これに伴い、車種の壁もなくして大いに盛り上がろう!ということで、まずはスポーツカー王国九州・オートポリスでその第1段が2014年9月23日に開催された。Zユーザーもたくさん来場し、九州のパワーを実感した一日となった!

九州初開催でZファンも大興奮!

ハイパーミーティング in オートポリス

ZとともにDAYTONAブースを盛り上げてくれていたDAYTONAレースクイーンのふたりは、実は九州エリアで活躍中のアイドル。吉崎綾ちゃん(左)と北川叶ちゃん(右)

ワンちゃんだけにワンオフ(?)のユニフォームに身を包むのは、お客様の愛犬・小太郎君

抜きつ抜かれつのバトルを展開し、大いに湧いたDAYTONAブース。まるでスーパーGTのピットウォークのような雰囲気だ

九州のチューニングカーシーン、特にZユーザーを盛り上げるべく、ハイパーミーティングinオートポリスにブースを展開してくれたのは、地元福岡のデイトナと、千葉から遠征したパワーハウス・アミューズだ。

特にデイトナは、かつてチューニングカーレースを行っていた『DAYTONA 300ZX』の封印を9年ぶりに解き、『チーム・デイトナレーシング』再結成の場として、多くのユーザーとともにイベントを盛り上げてくれたのだった。プロショップが参加するタイムアタックや3LAPバトルにも出場。3番手チェッカーを受けるなど大活躍。ショップとユーザーが一体となって盛り上がるデイトナのピットは、今回のイベントのなかでも特に印象に残るエリアだった。

またアミューズは、デモカー走行やパーツの展示はもちろんだが、松井さん自身も九州のチューニングシーンの熱気を来場者との交流のなかで実感した様子。

今回の盛り上がりを実感した主催者としては、サーキットでのイベントではあるが、ストリートがメインのユーザーにとっても「カッコよさ」や「快適性との両立」と実感できる場として、イベントメニューをさらにブラッシュアップし、2015年の展開を目指す所存。ショップとユーザーが一体となって一日楽しめるイベントとしてオートポリスでの開催を継続していきたいと考えているので、今後の"ハイパーミーティング"の展開にご注目いただきたい!

①今回のチーム・デイトナレーシング再結成にあたっては、多くの企業スポンサーや個人スポンサーのサポートがあった。その応援に応えるべく制作されたオリジナルTシャツの背中には、協力者・社の名前が光る。②この日のために手が加えられたZ32は、300ZXをベースにGT-SSタービンをツイン装着し、590psを発揮する。③④当日はブーストコントロールにトラブルが発生しながらもセクター1ではトップタイムをマークするなどポテンシャルを見せた

2

1

4

3

関東からはアミューズが参戦!

千葉県の木更津にショップを構えるパワーハウス・アミューズが、ハイパミinオートポリスに遠征。「九州のチューニングシーンが前から気になっていた」という松井さんは、デモカーのZ34とともに九州上陸を果たした。レイクサイドコースで行われたデモカー同乗体感走行では、めったに見ることができないアミューズのデモカーに乗りたい!というユーザーが殺到。松井さんはステアリングを握りながらデモカーの特徴を特別解説。熱心に感想を語ってくれる人が多かったようで、松井さんは「九州のユーザーはアツいね!」と関心していた。

ブースでは、スタッフ総出で来場者にドリンクを振る舞う。アットホームなデイトナの雰囲気がこんなところにも

三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

Z33/Z34 トラブルポイント徹底チェック!

工業製品として成熟した現代のクルマは、意外なほど丈夫で目に見える不具合は極わずか。
Z33／34も大きな不具合は滅多に見られず、多くの場合はトラブルフリーで快適に乗れてしまうもの。
しかし、確実に劣化が進む部分も存在しているので、油断していると思わぬトラブルに繋がってしまうことも。
劣化&ウィークポイントを見直して、良好なコンディション維持の助けにしてもらいたい。

ウィークポイントを認識すれば トラブル予防や対応法が見えてくる!

PHOTO：澤田優樹／HYPER REV編集部　REPORT：渡辺大輔
取材協力&情報提供：GARAGE力　☎0594-82-5026　http://www.garage-chikara.com/

Power Train編

上位クラスの車体に搭載されるVQエンジンだが、組み付け時の品質管理は意外とバラバラ。ボルト類のトルク管理はもちろん、ピストンリングの合い口の角度なども正規の位置とは違う場合も少なくないそう。一般的にいわれるウィークポイント以外にも、当たりハズレがあるというから、気になる症状がみられたら早めの対処が肝心だ。

Power Train Trouble 01 タイミングチェーン

Z33 Z34

主な症状

- ≫タイミングチェーンの伸び
- ≫オイルポンプ不良
- ≫可変バルブタイミング不調

使うオイルや交換サイクルによって、ダメージを受けるのがタイミングチェーン。走行距離を問わずオイル管理を怠ると延びてしまい、オイルポンプをはじめ様々なトラブルを引き起こす原因となる。油温は100～110℃あたりをキープしつつ、粘度も柔らかめを使用するのが基本。サーキットなど限界域で使用するなら化学合成油の使用がベストだ。

Power Train Trouble 02 イグニッションコイル

Z33 Z34

主な症状

- ≫点火不良
- ≫コイルのパンク

年式的にもカプラーなどの不良は少ないものの、スパークプラグの番手を上げると、パンクしてしまうことが多い。街乗り程度なら純正同等のプラグを選択し、エンジンチューンが行われた車両でも9番程度を使用するのがベスト。

Power Train Trouble 03 スパークプラグ

Z33 Z34

主な症状

- ≫点火不良
- ≫アイドリング不良
- ≫かぶり

基本的には純正プラグを基準とし、チューニング内容によって若干番手を上げる程度がオススメ。焼色なども定期的にチェックすることでエンジンのコンディションチェックも行える。焼色が同一でない場合は、コイルやインジェクター不良なども考えられる。

Power Train Trouble 04 ピストン

Z33 Z34

主な症状

- ≫圧縮不良
- ≫シリンダーかじり

タイミングチェーン同様にオイル管理を怠ると、カーボンが蓄積するためシリンダーカジリの原因となる。さらに、過去には組み付けの段階でピストンリングの合い口が1列に並んでいたものもあるという。定期的なオイル交換はもちろん常に油量を確認して、減りが早いようならプロショップに相談してみよう。エンジンブローなどの深刻なトラブルを防ぐことができるぞ。

Power Train Trouble 05 メタル／コンロッド

Z33 Z34

主な症状

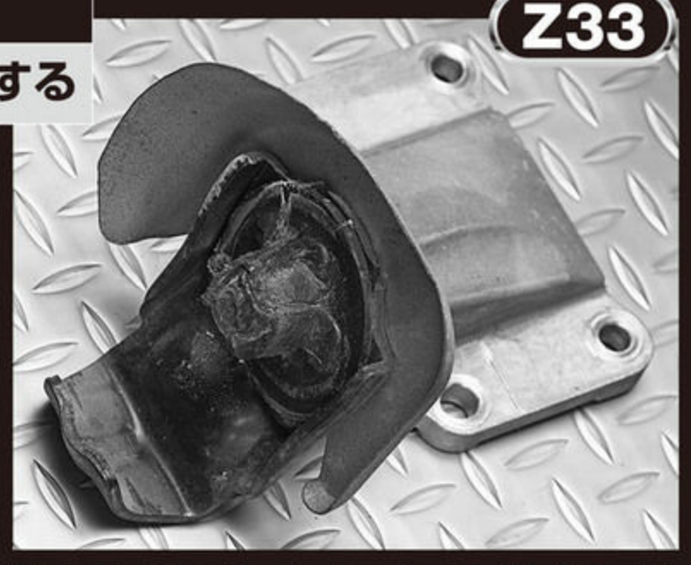
- ≫エンジンブロー

チューニングを前提にした場合、コンロッドの耐久性不足は話題に上るポイント。コンロッド自体はVQ35DE、VQ35HR、VQ37VHRと進化する毎に強化されているものの、レブリミッターを効かせるとクランクに引っ張られて破損することも多い。

Z33/Z34 トラブルポイント徹底チェック!

Power Train Trouble 06 エンジンマウント

Z33



主な症状

≫振動が発生する

エンジンとフレームを繋ぐゴムマウントは、エンジンから発生する熱や経年によって割れてしまう。特にZ33などは10年以上の車齢からも、エンジンマウントがダメになっている可能性が高い。破損しているとメンバーとエキマニが接触するため、金属同士の接触音が鳴るようになる。異音や振動を感じたら、エンジンマウントの交換がオススメだ。

Power Train Trouble 07 ヘッドガスケット

Z33 Z34

主な症状

≫クーラント漏れ

1番シリンダー上側はガスケットの幅がほかのシリンダーよりも細くなっているため、水漏れが起こりやすい。この部分でガスケットが抜けてしまった場合、シリンダー上部の谷間にクーラントが溜まってしまうことも多い。水の減りが気になり始めたら、まずはこの部分を疑ってみると被害の拡大を防ぐことができる。

Power Train Trouble 08 ウォーターポンプ

Z33 Z34

主な症状

≫クーラント漏れ

VQエンジンのウォーターポンプはフロントカバー側にレイアウトされるため、フロントカバー部のシールがダメになると、フロントカバーからブロックのホールを伝って下側にクーラントが漏れ始める。ヘッドガスケット同様に、クーラントの減りを感じたらチェックしておきたいポイントだ。

Power Train Trouble 09 スロットル

Z33

主な症状

≫エンジンが吹けない

距離を走ったVQエンジンにありがちなのが、電子スロットルの不調。スロットルボディ自体が壊れるため、吹けなくなってしまうのだ。万が一壊れると、エマージェンシーモードでのみしか走ることができなくなってしまう。補修にはスロットルボディASSYの交換が必要になる。

Power Train Trouble 10 電動ファン

Z33 Z34

主な症状

≫オーバーヒート

水温はラジエター裏に設置された2機の電動ファンで管理されているものの、この電動ファンのモーターが同時にダメになっていることもあるそう。この場合は、送風能力がなくなってしまうため、走行風が当たらない渋滞中などは水温の上昇が抑えられなくなる。車内にいると意外と気付かないため、水温計は常にチェックしておきたいところ。

Suspension編

重量級ボディやハイパワーを受け止めるサスペンションのトラブルは、安全性や快適性などにも影響を与えてしまう。走行距離はもちろん扱い方次第でも変化する劣化度合いは、定期的なチェックが必要だ。特にサーキット走行などでハードに走ると、街乗り以上の負荷が各部にかかり、その疲労の蓄積によってトラブルが引き起こされる可能性もあるぞ。

Suspension Trouble 01 フロントナックル

Z33 Z34

主な症状

≫直進性が悪くなる
≫ハンドリングの悪化
≫車体の挙動が不安定になる

サーキットなどでハードに扱っていると特に起こりやすいのがナックルの曲がり。もともとしなることで応力を分散させる設計のため、疲労が蓄積すると変形してしまうという。もちろん対策などもなく、ナックルASSYで交換しなければならないが、交換すれば元通りに復活させることができる。

Suspension Trouble 02 ロワボールジョイント

主な症状

≫直進性が悪くなる
≫ハンドリングの悪化
≫車体の挙動が不安定になる

ナックルの変形と同様に起こりやすいのがロワボールジョイントのガタ。車高を下げていたりキャンバー角を大きく付けているなど、無理な取り付け角の場合に起こりやすい。また、サーキットなどのハードな走行も不具合が起こる原因に。こちらもナックルASSYでの交換となる。

Suspension Trouble 03 リヤメンバーブッシュ

Z33

主な症状

≫振動、異音の発生
≫リヤの挙動が不安定になる

Z33のリヤメンバーはアルミ製のため、ハイグリップタイヤでサーキットを走行すると歪みが発生することがある。さらにブッシュが破れることも多く、アクセルの踏み返し時などに振動や異音が発生する。ブッシュが破れた場合は交換のほかに、ピロ化で高性能化を図るのも定番だ。さらに、補強済みメンバーと交換すると安心感が高まる。

Suspension Trouble 04 ブッシュ

Z33

主な症状

≫振動、異音の発生
≫挙動が不安定になる
≫ハンドリングの悪化

フロントではロワアームブッシュがダメージを受けやすい。純正のゴムブッシュを使用するなら定期的な確認と交換によって、ハンドリングや快適性をキープすることができる。もちろん、スポーツ走行などが多いならここもピロ化による性能の向上が狙える。

Suspension Trouble 05 リヤハブ

Z33

主な症状

≫振動、異音の発生
≫リヤの挙動が不安定になる

センターナットが緩んでしまうことが多く、ハブ本体やハブベアリング、ローターやキャリパーにまでダメージを与えてしまう可能性がある。コッターピンでロックされているため脱落などは起こりづらいが、万が一の場合には大きな事故にも繋がり兼ねないので注意が必要だ。

Z33/Z34 トラブルポイント徹底チェック!

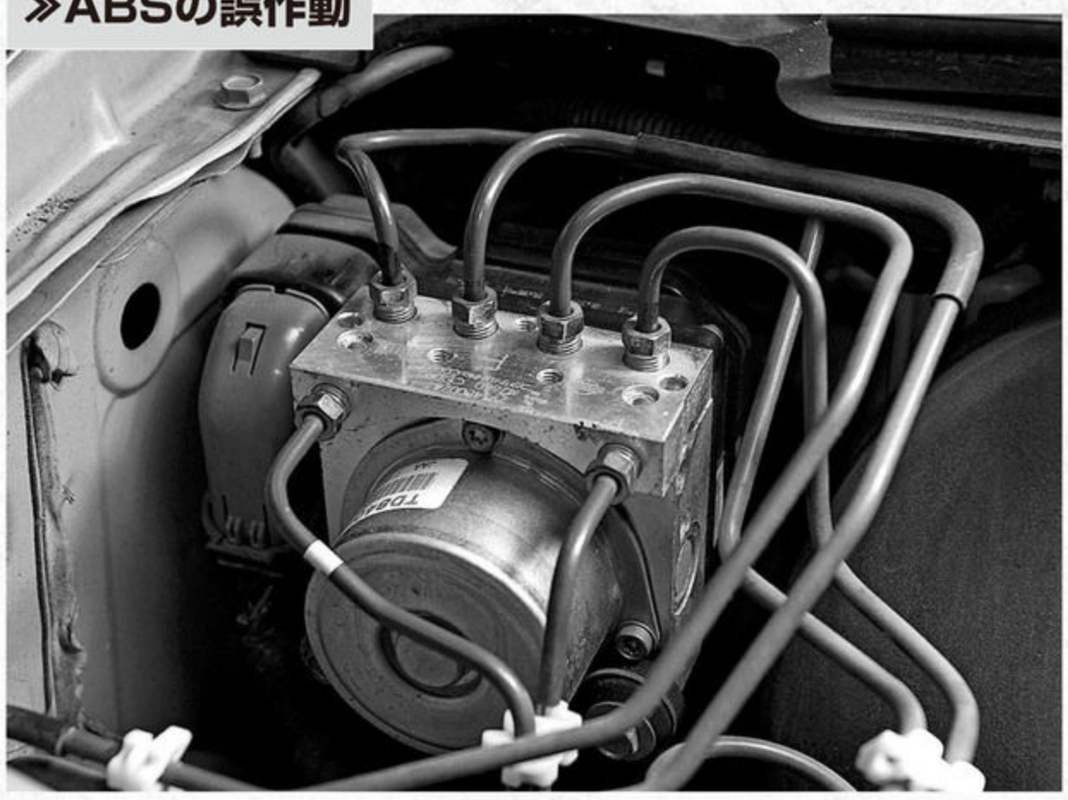
ABS

Suspension Trouble 08

Z33 Z34

主な症状

≫ABSの誤作動



Z33／Z34ともに前後異形サイズのタイヤを純正採用しており、前後同サイズのタイヤを装着するとABSコントロールユニットがスリップと誤検出してしまいABSがロックすることがある。またABSユニット自体が過敏すぎるため、誤作動することが多いのも問題点と言える。特にコーナリング中などに片輪が浮いてしまうと、強制的にABSポンプが作動し、ブレーキペダルをロックしてしまうためブレーキが効かなくなってしまう。残念ながら有効な対策法が少なく、誤作動させないように乗り方を工夫する必要があるそうだ。他にも、ABSユニットが熱くなりセンサー不良を起こすこともある。

アライメント

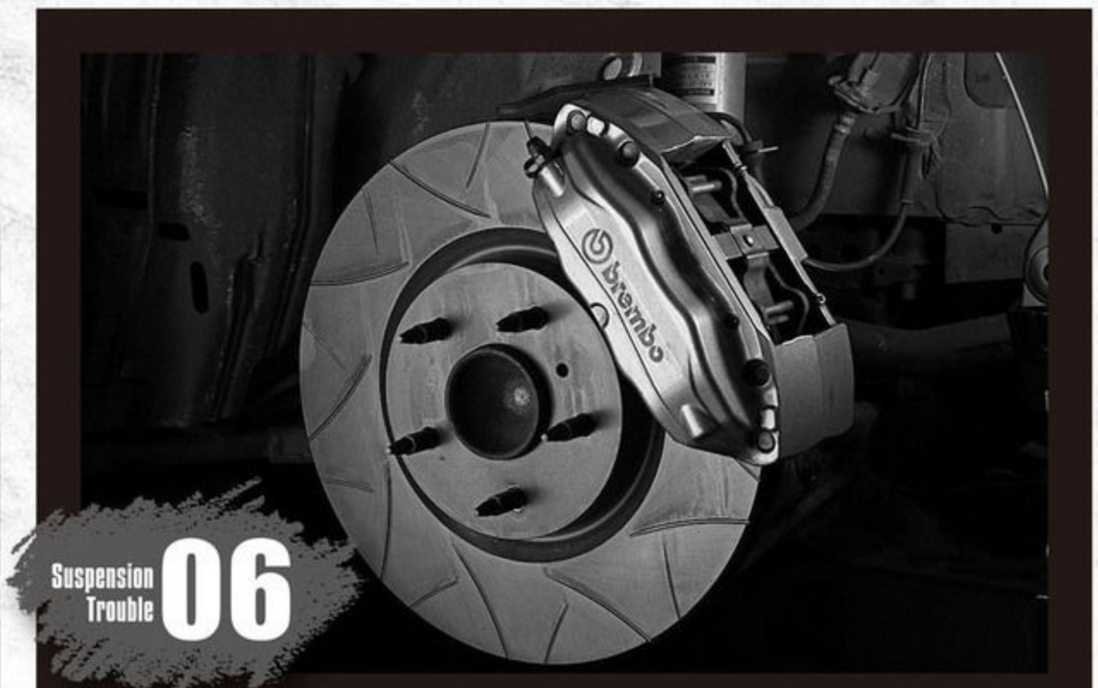
Suspension Trouble 09

Z33 Z34

主な症状

≫直進安定性を損なう
≫タイヤの片減り

新車時からアライメントがズレている車両も多く個体差も大きいことから、フルノーマル車両であってもアライメント調整は必須。油断しているとあっという間にタイヤがすり減ってしまうため、注意しておきたいポイントだ。



ブレーキローター

Suspension Trouble 06

Z33 Z34

主な症状

≫ブレーキ時の振動、異音の発生
≫止まらなくなる

ブレーキローターは消耗品のため、減り方次第で交換するのは当然。純正ブレンボのリプレイスメントパーツは高額なため、使い方に応じて安価な社外品の使用も有効な手段だ。ガレージ力ではマウンテン製のリプレイスメントローターを使用。日本製で素材の配合から焼き入れ加工まで、独自のノウハウによって安価ながらも高い制動力を確保してくれる。

ブレーキキャリパー

Suspension Trouble 07

Z33 Z34

主な症状

≫パッドの偏減り
≫振動や異音の発生
≫見た目のかっこわるさ

Z33には純正でブレンボ製キャリパーが採用されるものの、長年の使用で退色はもちろん、ハードに使うと焼き色が入ってしまうこともある。ブレンボとはいっても、見た目が悪くなるとみすぼらしくなってしまうので注意したいところ。Z34の場合は住友製キャリパーが採用されている。このキャリパーは素材の耐久性に問題があるため、サーキットなどハードに使用する場合、パッドがズレて偏減りなどを起こす原因ともなるようだ。

Body編

開発時にかなり力を入れて作られているボディやインテリア、電装といった部分に関する不具合は少ないようだ。しかし多くの部品で構成される自動車だけに、経年劣化は発生する。基本的には新品パーツとの交換で解決するものがほとんどなため、不具合が生じたらパーツ交換でトラブル回避を!

Body Trouble 01

ヘッドライト

Z33 Z34

主な症状

≫光量の低下により車検は不合格
≫夜間の視認性を損なう
≫見た目がかっこわるい

初期モデルは既に販売から12年経過しており、ヘッドライト表面の劣化が深刻化している車両も少なくない。レンズが樹脂製のため、紫外線による劣化は避けられないのだ。そのため保管時は紫外線を当てないようにカバーをするなどのほか、光量が足りなくなるほどの曇りなら新品への交換が必要だ。ちなみに、市販の研磨剤などを使えば一時的にクリアさを復活させることもできるが、すぐにまた劣化してしまうことが多い。

Body Trouble 02

リヤゲートダンパー

Z33

特にZ33に多く見られるのが、リヤゲートダンパーの抜け。ボディパネルの中でも最重量となるリヤゲートを保持するため、長期使用によってオイル抜けなどが起こっている。劣化するとリヤゲートを保持できないため、荷物の出し入れが大変になるほか、リヤゲートが落ちてきてケガをしてしまうことも。新品ダンパーに交換することで使い勝手と安全性を復活させることができる。ちなみにZ34の場合も、年数の経過によって同様の症状が起こりうる。

主な症状

≫リヤゲートの解放ができない
≫荷物の出し入れ時に危険を伴う

Body Trouble 03

パワーウインドウモーター

Z33

主な症状

≫パワーウインドウの不動

パワーウインドウモーターに関する不調が見られるのはZ33の前／中期がほとんど。これはモーターのブラシがすり減ってしまうことが原因だ。ブラシ交換でも修復することはできるものの、パーツとしてはモーターASSYでしか取り寄せることができない。

Body Trouble 04

パーシャルダウンウインドウ

Z33

主な症状

≫窓ガラスとピラーの接触

パワーウインドウの操作とは別に、ドア開閉時にガラスを下降させるパーシャルダウンウインドウの不調も多くみられる。この機構が不動になると、窓ガラスとピラーの一部が接触してしまいピラー部の塗装が剥がれてしまう。この場合はモーターの不具合を疑うほか、ウェザーストリップの変形という可能性もあるため、併せて確認しておきたい。

Body Trouble 05

エアコンコンプレッサー

エアコンの不調といえば、エキスパンションバルブの詰まりや配管接続部からのガス漏れに加えて、Z33の場合はコンプレッサーのマグネットクラッチ破損も少なくない。コンプレッサー自体は回っているため、アイドルアップなどはしっかりと機能するため原因追及に時間がかかることも多い。この場合もコンプレッサーASSYを交換すれば元通りに復活する。

Z33

主な症状

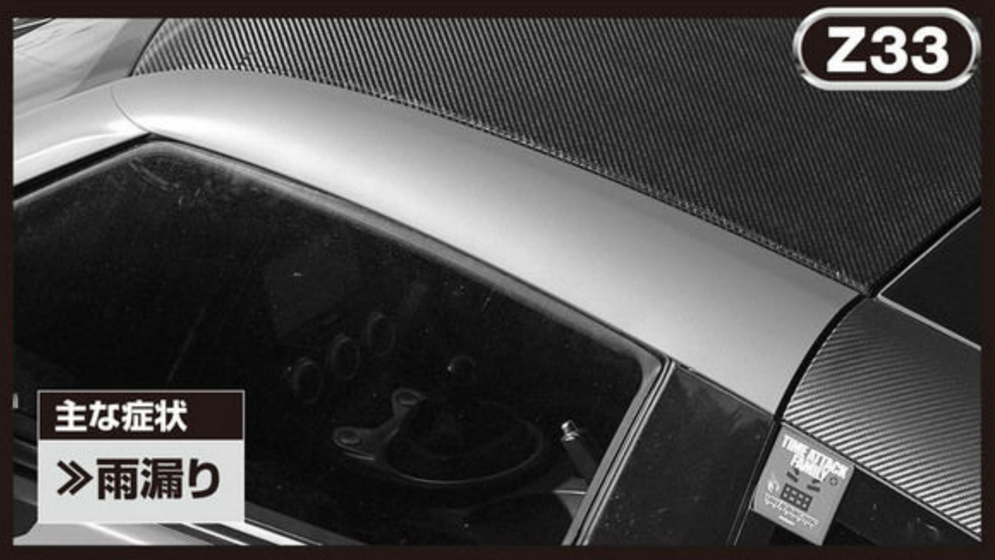
≫エアコンが効かなくなる

Z33/Z34 トラブルポイント徹底チェック!

Body Trouble 07 アンダーパネル

高速走行を多用するクルマで、特にバージョンニスモに多いといわれるトラブルがアンダーパネルの脱落。空力性能を考慮した設計とはなっているが、想定以上のダウンフォースがかかると外れてしまうようだ。標準車のアンダーパネルはPP樹脂製のため、取付部の穴が広がり脱落につながることも多い。ワッシャーを挟むなどの対策をするか、新品への交換で対処が可能だ。

Body Trouble 06 ピラーからの雨漏り



Z34の中でもウインドウ交換などを行ったクルマに多いのが雨漏り。これはピラーカバーが付くフレーム部のグロメットが、脱着時に破損することが多いためだ。ウインドウを脱着したことがあり、なおかつBピラー下周辺が湿っているクルマは、新品のグロメットを用意して雨漏りを防ごう。

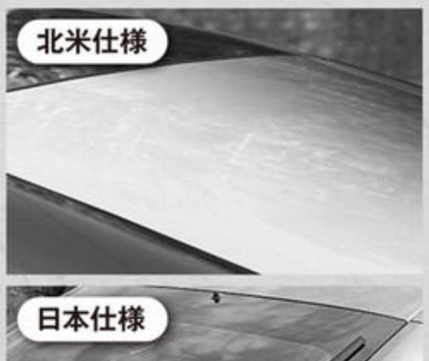
Z34 国内仕様と北米仕様の違いとは!?

最近のカスタムトレンドとして、北米仕様をモチーフにしたUSDMはハズせないスタイル。アメリカで走っている車両と同じ仕様を目指すというモノなので、鍵を握るのが仕様の違い。ここではそんな北米モデルと日本仕様の相違点をチェック!

エアコン操作パネル

日本とアメリカでは温度表示が摂氏と華氏の違いがある。そのためエアコンの温度調整ダイヤルに振られた数字も異なってくるのだ。

リヤワイパー



日本仕様ではリヤゲートにワイパーやウォッシャーノズルが備わっているものの、北米仕様ではワイパーやウォッシャーノズルは装着されておらず、スッキリとした形状となっている。

ハンドル位置

いうまでもなく右側通行のアメリカでは、左ハンドルが標準。コレばっかりは国内仕様でマネしようにもカンタンにはスイッチすることはできないぞ。

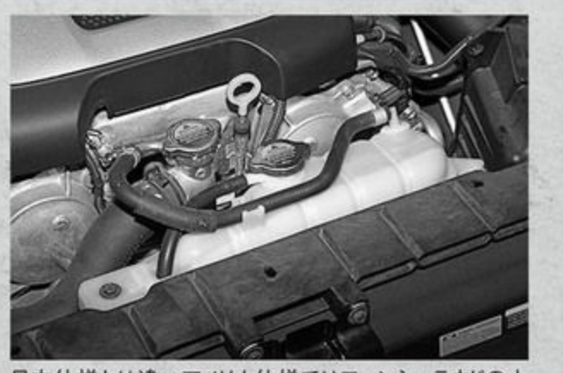
ヘッドライト／テールランプ

安全基準の違いから北米仕様ではヘッドライトとテールランプの側面に発光部分を設けている。これは横から見た時にクルマの存在を示すもので、Z34では専用のLED基盤が使われている。

スピードメーター

温度表示と同様に、日本とアメリカで単位が違うのが速度表示。日本ではキロメートルで表示するのに対し、北米モデルではマイル表示とキロメートル表示を併記している。

加圧式リザーバータンク



日本仕様とは違いアメリカ仕様ではファンシェラウドの上部に加圧式のリザーバータンクが標準装備される。広い土地柄気温差も大きいため、安定した冷却性能をキープするために採用されたもの。

Z OWNER'S meeting report

リアルユーザーマシンが湾岸長島PAに大集結!

チューニングベースとしてもカスタムベースとしても様々な方向性を導き出せるZ33／34。ここでは、休日のパーキングエリアに集まったZオーナーを突撃取材! オーナーごとに異なる演出が施されたZをチェックして、愛車のカスタムの参考にしてもらいたい。

PHOTO：澤田優樹
REPORT：渡辺大輔

自作アウターバッフルが自慢!

OWNER 大野匡美さん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z34 ●エンジン：5ZIGEN・マフラー、ガレージ力・オイルクーラー、ATS・クラッチ、R35純正パワステオイルクーラー、リミッターカット ●エクステリア：アミューズ・フロントバンパー、インパル・サイドステップ／リヤバンパー／リヤスポイラー、クラフトスクエア・ツーリングコンペティションミラー ●足まわり：ガレージ力・「力脚」車高調、NISMO・スタビライザー、ガレージ力・オリジナルアッパーアーム ●ホイール：レイズ・ボルクレーシングG25 ●タイヤ：ダンロップ・ディレッツァZII（275/35-19）

普段の街乗りからたまのサーキットまで、快適かつ楽しめるように排気系とリミッターカットに着手。足まわりはガレージ力オリジナルの車高調を使用して、サーキットでの安定性を高めている。プラスでストリートを楽しむオーディオも完璧にセットアップ済みなのだ。

左ハンドルが目立ち度満点です!

OWNER 木下大宝さん

|SPECIFICATIONS|
ベース：370Z ●エンジン：ガレージ力・マフラー／オイルクーラー ●エクステリア：イングス・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー、VOLTEX・リヤスポイラー

サーキットとストリートの兼用を目的に、円高を使っておトクに手に入れたという北米仕様車。日本仕様では設定のないクルコンも活用できるため、高速道路の移動も楽ラク。左ハンドルというのも満足度の高いポイント。

剛性アップでタイムアップを狙っています!

OWNER 大野晴輝さん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z33 ●エンジン：HKS・エアクリーナー、5ZIGEN・マフラー、アミューズ・コンピュータ、ガレージ力・オイルクーラー ●エクステリア：バージョンニスモ・フロントバンパー／サイドステップ、アミューズ・リヤバンパー／リヤスポイラー ●インテリア：レカロ・RS-G、ナルディ・ステアリング ●足まわり：オーリンズ・DFV改、ARC・チタンタワーバー、ASM・コアサポートバー、Do Luck・フロアサポートバー／フロントサポートプレート ●ホイール：レイズ・ボルクレーシングG12 ●タイヤ：ダンロップ・ディレッツァZII（275/35-19）

地元でレーシングクラブを主催しているため、サーキットから街乗りとオールマイティなクルマを目指した大野さんのZ33。吸排気を基本に、補強系を充実させながら着実なタイムアップを狙っているとか。

SPECIFICATIONS
ベース：Z34バージョンニスモ　●エンジン：ブリッツ・エアクリーナー、柿本レーシング・マフラー、フェニックスパワー・コンピュータ　●エクステリア：ヘッドライトスモーク　●インテリア：レカロ・RS-G、モモ・ステアリング　●足まわり：テイン・車高調　●ホイール：レイズ・ボルクレーシングG25、タイヤ：ポテンザ・S001（F：245/40-19、R：275/35-19）

付き合ったきっかけはZ繋がりデス♡

OWNER 木之本鉄也さん & 中出茉紀さん

同じZ34オーナーということで、意気投合した木之本さんと中出さんカップル。近々ゴールイン予定ながらお互いのZは手放せないんだとか。子供ができたらファミリーカーも増車しなきゃね。

SPECIFICATIONS
ベース：Z34　●エンジン：ブリッツ・エアクリーナー、フジムラオート・マフラー　●インテリア：レカロ・RS-G　●足まわり：アラゴスタ・車高調　●ホイール：ワーク・エモーションD9R　●タイヤ：ポテンザ・S001（F：245/40-19　R：275/35-19）

自慢はアミューズ製のワンオフマフラー！

OWNER 大島直樹さん

SPECIFICATIONS
ベース：Z34　40thアニバーサリー　●エンジン：アミューズ・エキマニ／マフラー／コンピュータ、M's・エアクリーナー　●エクステリア：バージョンニスモ・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー／リヤスポイラー　●インテリア：アルカンターラ張り替え　●足まわり：テイン・車高調　●ホイール：レイズ・ボルクレーシングTE37TTA

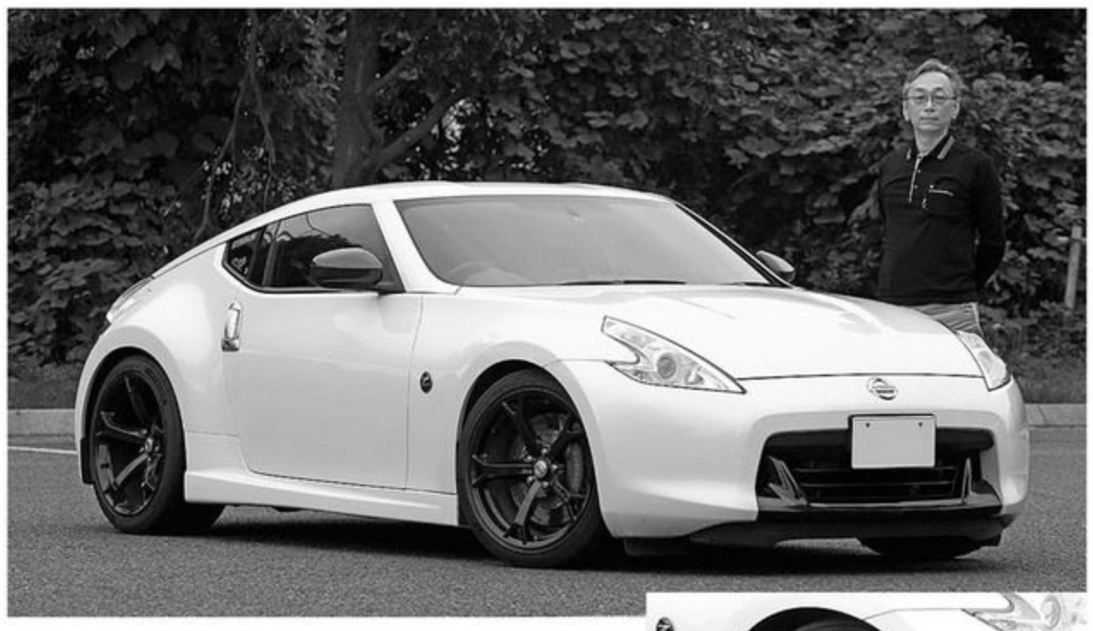
イメージ通りのマフラーを作ってもらうため、名古屋から千葉のアミューズまで突撃。エキマニからフルで製作してもらった排気系と現車合わせ済みのECUで快適な速さと大満足のルックスを手に入れている。

塗り分けはニスモよりも先にやってました！

OWNER 鬼頭裕平さん

SPECIFICATIONS
ベース：Z34　●エンジン：ガレージ力・マフラー／コンピュータ／オイルクーラー　●エクステリア：イングス・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー　VOLTEX・リヤスポイラー　●インテリア：レカロ　●足まわり：ガレージ力・「力脚」車高調、Xコイル（F：16kg/㎜、R：14kg/㎜）　●ホイール：レイズ・ボルクレーシングTE37TTA　●タイヤ：ダンロップ・ディレッツァZⅡ（F：245/40-19　R：275/35-19）

イングスエアロを纏いスポーティなエクステリアを構築した鬼頭さんのZ34。バージョンニスモが発表されるより前にオリジナルで手がけた塗り分けカラーリングが、まさかの被りでビックリしたとか。



Zに乗ってからロングツーリングが楽しみです

OWNER 後藤大輝さん

SPECIFICATIONS
ベース：Z34　●エクステリア：アミューズ・フロントバンパー／リヤバンパー、バリス・サイドステップ、レクサス純正・エアロワイパー　●インテリア：モモ・ステアリング、ワークスペル・ラフィックス　●足まわり：ガレージ力・「力脚」車高調／オリジナルアッパーアーム、Xコイル（F：20kg/㎜、R：18kg/㎜）　●ホイール：レイズ・TE37TTA　●タイヤ：ハンコック・VentusR-S3（F：275/35-19、R：305/30-19）

各地のミーティングなどに遠征するため、足まわりを中心としたチューニングで快適&快速仕様を実現。今後はマフラーやウイングをセットして、ルックスのバージョンアップも計画中とか。

カートっぽいハンドリングを楽しめるように、純正から約2倍のスプリングレートで足まわりをキッチリとセッティング。コンピュータもセットアップして約40psほど向上しながら、フラットトルクを狙ってサーキットから街乗りまで扱いやすく仕上げている。

街乗りもサーキットも楽しんでます！

OWNER B〜B〜さん

SPECIFICATIONS
ベース：Z34　●エンジン：ガレージ力・エキマニ、ZEES・マフラー　●足まわり：スーパーオーリンズ・ダンパー、スイフト・スプリング（F：18kg、R：16.5kg）、エンドレス・ブレーキキット（F：φ370、R：φ330）　●ホイール：バージョンニスモ　●タイヤ：ダンロップ・ディレッツァZⅡ（F：245/40-19　R：275/35-19）

Z OWNER'S meeting report

OWNER 鈴木匡さん

素性の良さを活かしつつ、本物志向のパーツを組み合わせることでパフォーマンスアップを図り、サーキット走行も楽しんでいるという鈴木さんのZ34。丸い給油口がなんとなくパンダに見えてきたそうで、ステッカーでパンダ風にメイキング!

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z34 ●エンジン：フジツボ・エキマニ、アミューズ・マフラー、ガレージカ・オイルクーラー ●エクステリア：VOLTEX・リヤウイング ●インテリア：レカロ ●足まわり：エナペタル・ダンパー、アイバッハ・スプリング（F：14kg、R：16kg）、プロジェクトμ・ブレーキ（F：φ355） ●ホイール：BBS・RE-V ●タイヤ：ダンロップ・ディレッツァZⅡ（F：245/40-19 R：275/35-19）

パンダステッカーは子供にも人気ですヨ!

ビミョ〜に痛車を目指している…カモ!?

OWNER AsUsAさん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z33 ●エンジン：TOMEI・エキマニ、ブリッツ・エアクリーナー、アミューズ・マフラー、ATS・カーボンツインクラッチ（ガレージカスペック） ●エクステリア：ニスモ・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー、VOLTEX・リヤウイング、リヤゲート穴埋め、エンブレムレス、ヘッドライト&テールランプ自作 ●足まわり：オーリンズ・ダンパー、ハイパコ・スプリング（F：16kg/㎜、R：14kg/㎜） ●ホイール：レイズ・ボルクレーシングG25

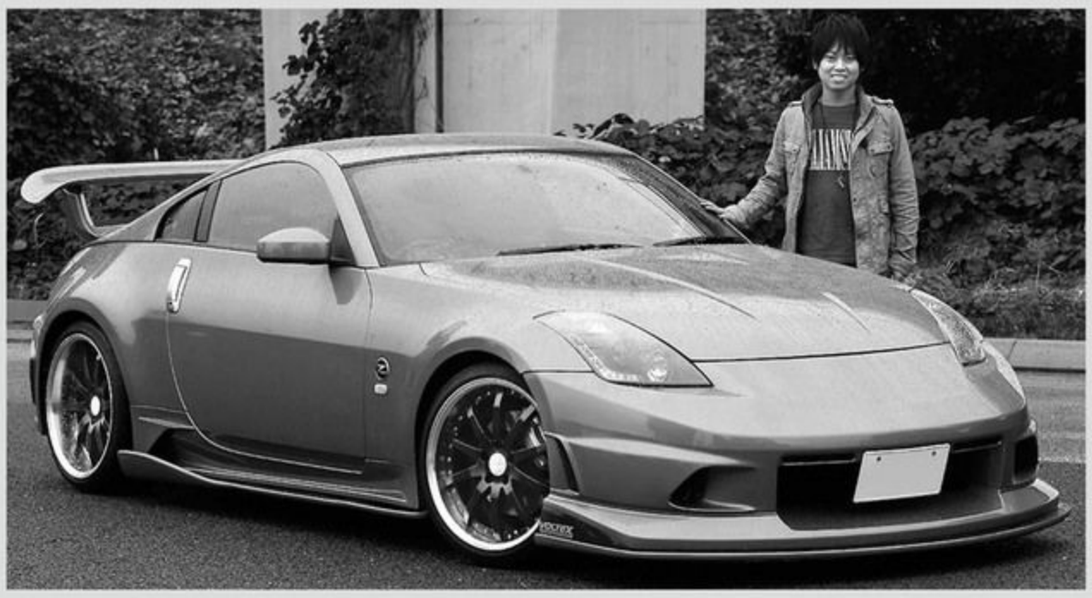
本格的な痛車メイクまでは踏み切れず、クォーターウインドウにキャラクターを貼るプチ状態になっているAsUsAさん。しかし、Zの使い道はサーキット走行はもちろんドライブやスノボなど、かなりアクティブ!

TTAのブルーはかなりレアです!

OWNER momo@Z34さん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z34 ●エンジン：ブリッツ・エアクリーナー、ガレージカ・マフラー／コンピュータ／オイルクーラー ●エクステリア：イングス・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー／フロントフェンダー、VOLTEX・リヤウイング ●インテリア：ブリッド ●足まわり：テイン・モノフレックス、ハイパコ・スプリング（F：16kg./㎜、R：14kg/㎜） ●ホイール：レイズ・ボルクレーシングTE37TTA ●タイヤ：ダンロップ・ディレッツァZⅡ（275/35-19）

定番のイングスのフルエアロに合わせるのは、ボルクレーシングTE37TTAのブルー仕様。この配色はほかにいないということで、オンリーワンを目指すmomo@Z34さんのお気に入りのポイント。

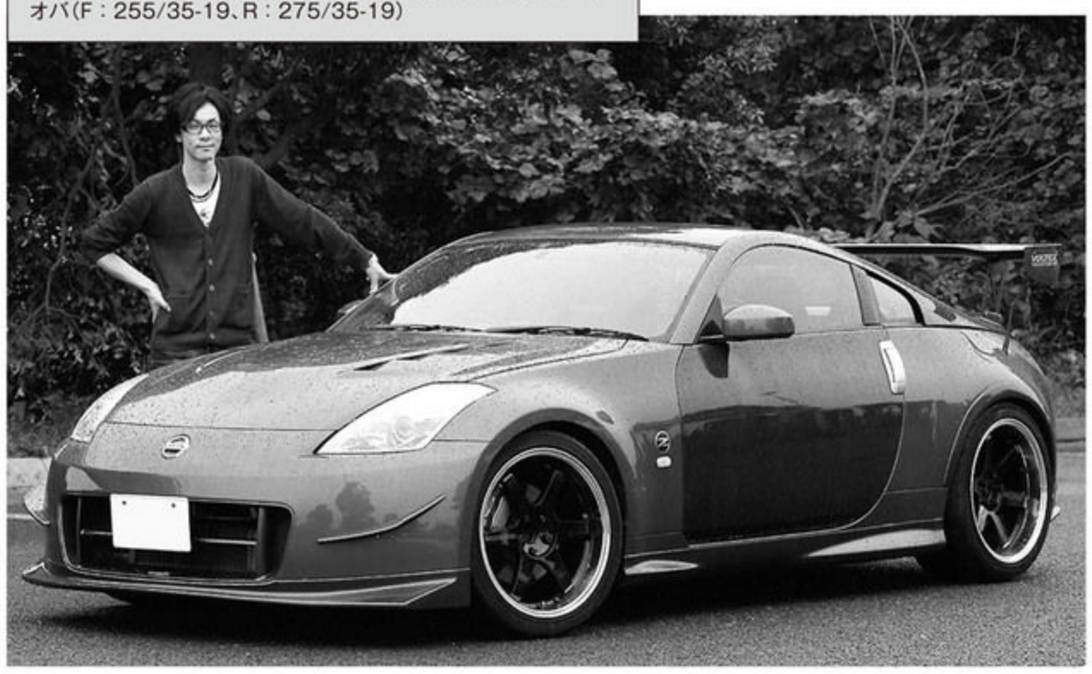


カーボンパーツ多用で軽量ボディを目指す

OWNER 藤田雄介さん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z33 ●エンジン：アミューズ・R1チタンマフラー、インパル・コンピュータ、コーヨー・ラジエター、ガレージカ・オイルクーラー ●エクステリア：ニスモ・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー、VOLTEX・リヤスポイラー、ガレージカ・カーボンドア／カーボンリヤゲート ●足まわり：オーリンズ ●ホイール：レイズ・ボルクレーシングTE37TTA ●タイヤ：アドバン・ネオバ（F：255/35-19、R：275/35-19）

ドアとボンネット、リヤゲートをカーボン製に変更して純正から約50kgの軽量化を果たした藤田さんのZ33。タイムアタック仕様を目指しつつ、車検にもしっかりと対応しているのだ。



こだわりはスタイリングとサウンド!

内外装を中心にモデファイを行っているコウキさんのZ33。VQチューンに必須の排気系はサウンドにまでこだわったパーツチョイスで、サーキットからツーリングまで楽しんでいる。

OWNER コウキさん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z33 ●エンジン：インパル・エキマニ／エアクリーナー／コンピュータ、HKS・マフラー、HPI・オイルクーラー ●エクステリア：VOLTEX・フロントバンパー、ウェーバースポーツ・サイドステップ／リヤバンパー、エスプリ・リヤスポイラー、スーパーメイド・カナード ●インテリア：レカロ、スーベリア・シートカバー（助手席）、momo・ステアリング、カスタムペイント ●足まわり：オーリンズ ●ホイール：ワーク・グノーシス

2台目のZはソウルレッドで塗っちゃいました♡

OWNER 大島直樹さん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z33バージョンS　●エンジン：マフラー　●エクステリア：イングス・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー、ガナドール・スーパーミラー、ヘッドライト　●タイヤ：フェデラル・SS595（F：225/35-18、R：245/45-18）

Z33から同じZ33への乗り換えをきっかけに、ボディはマツダ純正のソウルレッドでオールペン。まだ乗り始めて半年くらいしか経っていないため、今後理想のZ33へと仕上げていくところだという。

親ローンで買っちゃいました!

OWNER 石原麻理奈さん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z34　●エンジン：ガレージカ・マフラー　●足まわり：アラゴスタ・車高調　●ホイール：レイズ・ボルクレーシングTE37TTA　●タイヤ：トーヨー・T1スポーツ（275/35-19）

頭文字Dを読んだのがきっかけで、スポーツカーに惚れ込んだという石原さん。イニDには出て来なかったけど、Z34のフォルムに一目惚れし親ローンで晴れてオーナーに！　今後はもっと自分好みに仕上げていく予定だとか。

Zは中学の頃から憧れでした

OWNER しょーきさん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z34　●エンジン：ガレージカ・マフラー／キャタライザー　●エクステリア：ヴェイルサイド・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー、ニスモ・ミラーカバー、スモークヘッドライト　●インテリア：レカロ、ニスモ・メーター　●足まわり：エンドレス　●ホイール：レイズ・ボルクレーシングG25　●タイヤ：トーヨー・T1スポーツ

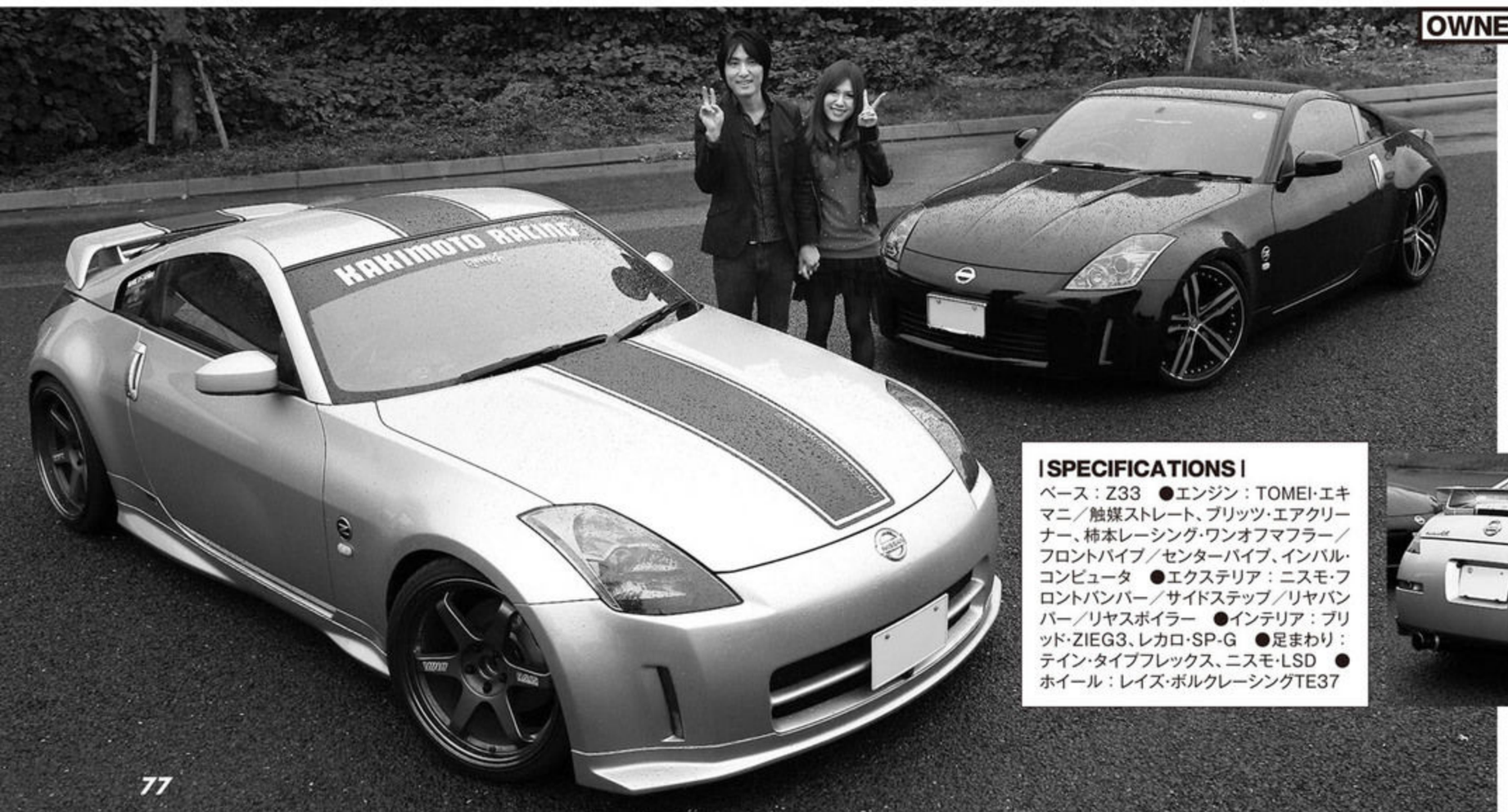
中学生の頃にデビューしたZ33に憧れて、新車でZ34を購入したというしょーきさん。フェアレディZの刈谷オフで幹事を務めているとのことで、「Zオーナーの参加はいつでも大歓迎ですよ!」とのことだ。

フロントホイールのサイズがポイントです

OWNER 初田ナオキさん

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z34　●エンジン：ガレージカ・マフラー／キャタライザー／コンピュータ　●エクステリア：バリス・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー、VOLTEX・リヤウイング　●足まわり：ガレージカ・力脚／アッパーアーム　●ホイール：レイズ・ボルクレーシングZE40（ガレージカスペック）　●タイヤ：ダンロップ・ディレッツァZII（275/35-19）

Z34のフロントにピッタリサイズとしてラインアップされる、ガレージカオリジナルサイズのZE40を履く初田さん。車高調やアッパーアームも入れ替えて、ツラ具合もパーフェクトな満足度だとか。



OWNER 布施良治郎さん & 布施弘海さん

夫婦でZ33乗ってま~す♡

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z33　●エンジン：柿本レーシング：マフラー／センターパイプ／フロントパイプ　●インテリア：rainy one・ワンオフシートカバー　●足まわり：テイン・タイプフレックス　●ホイール：AME・シャレンXF-55モノブロック　●タイヤ：ファルケン・アゼニスFK453（F：245/30-20　R：275/30-20）

|SPECIFICATIONS|
ベース：Z33　●エンジン：TOMEI・エキマニ／触媒ストレート、ブリッツ・エアクリーナー、柿本レーシング・ワンオフマフラー／フロントパイプ／センターパイプ、インパル・コンピュータ　●エクステリア：ニスモ・フロントバンパー／サイドステップ／リヤバンパー／リヤスポイラー　●インテリア：プリッド・ZIEG3、レカロ・SP-G　●足まわり：テイン・タイプフレックス、ニスモ・LSD　●ホイール：レイズ・ボルクレーシングTE37

Zのミーティングで知り合ってから結婚に至ったという布施さんご夫妻。サーキット仕様のダンナさんとは違い、奥さんは20インチホイールやスワロエンブレムなどを投入したストリートカスタムと、同じZ好きでも仕上げ方は人それぞれというのもよく分かる。

三栄書房

SAN-EI SHOBO Publishing co.,Ltd.

進化 16

FAIRLADY Z
Revolution STORY
フェアレディZ Z33／Z34進化の歴史

それはスポーツカーの使命だ

ここからはZ33、
そしてZ34のモデルの移り変わりを振り返ってみよう。
デビュー時は荒削りな部分も見えたZ33だが、
年を追うごとにエンジンやサスペンションに手が入りその走行性能は洗練さを増し熟成している。
そして、フルモデルチェンジを経て登場したZ34では初期モデルから高い完成度を実現。
そのスポーツ性は、より高いレベルを目指した「Zニスモ」で頂点を迎えることとなった。

セン セーショナルに復活したZ

大メーカーにとって生産台数の少ないスポーツカーは利益を高める存在にはなりにくいものだが、フェアレディZも例外ではなく、日産の再構築においては削減するモデルの対象にリストアップされ新型の開発は凍結されたままだった。ルノーと提携し、赤字体質だった経営を健全化するための"黒船"としてカルロス・ゴーンCEOが送り込まれて日産の大改革がはじまった1999年にZの運命は意外な展開をみせる。クルマ好き、そして何よりかつて愛車としてZを所有していたほどのZ好きであるカルロス・ゴーンが「Zの復活」を声高に宣言したのだ。

その理由は、日産スポーツカーとしてのシンボリックな存在にZが必要不可欠であること。日産というブランドの価値観を高めていくには、超高性能車の「GT-R」と並び、スポーツカーのイメージリーダーとして「Z」が必要だという理論だ。特に北米ではZの影響力は大きく、たとえば北米向けベストセラーセダン「アルティマ」ではデザインにZのイメージを用いるだけでなく宣伝においてもZとの関連性を強調。まさにカリスマなのである。

2002年7月、全く新しいフェアレディZである「Z33」がデビューした。

それまでのZと大きく違うのは、主要メカニズムを専用設計ではなくて他のモデルと共用したことだろう。プラットフォームはスカイラインなどに採用の「FM-L」とし、エンジン（Z32では型式こそ共通だが実質的には専用設計だった）も共通化。その結果、他車と共同で開発でき技術も応用できるのでメカニズムの改良や進化をさせやすい環境が作られ、ユーザーにとってはカスタマイズパーツの幅の広がりというメリットを生むことにつながった。

こうして、新世代Zの歴史は幕を開けたのだ。

まずはクローズドボディが登場

2002年7月30日

フルモデルチェンジ

デビュー時の搭載エンジンは「VQ35DE」で出力は280ps。トランスミッションは6速MTと5速ATだが、グレードにより選択肢が異なる。グレードはもっともシンプルな「ベースグレード」を基準とし、シートヒーター&電動調整機能付きの本革シート、BOSEサウンドシステムを備えた「バージョンT」、VDC（ビークルダイナミクスコントロール）、18インチタイヤ&ホイール、ブレンボ社製ブレーキなどを備えた「バージョンS」、そしてバージョンTとバージョンSの装備を兼ね備えた「バージョンST」の4グレード構成になっている。「バージョンT」は豪華仕様（Tはツーリング）、「バージョンS」はスポーツ仕様（Sはスポーツ）と考えれば理解しやすい。

733 ベースグレード

全長	4310㎜
全幅	1815㎜
全高	1315㎜
ホイールベース	2650㎜
車両重量	1440kg
エンジン	V型6気筒　3498cc
最高出力	206kW(280ps)/6200rpm
最大トルク	363kW(37.0kgm)/4800rpm

メーターパネルは視認性向上のために、ステアリングのチルト調整に連動して位置が上下する仕掛けを採用。インパネ中央上部の3連メーターは左から電圧計、油圧計、そしてデジタル表示のドライブコンピューター。

VQ35DEエンジンはフェアレディZへの搭載にあたり高圧縮化による出力アップやフリクションの削減によるフィーリングの向上などのチューニングを実施。

前後重量配分は53:47。2シーターモデルだけのラインナップとなり、プラットフォームの基本構造はスカイラインなどと共用化しているとはいえ設計は最適化されている。

2003年10月10日
ロードスター追加&一部改良

電動開閉式のルーフを持つ「ロードスター」を追加。同時に、クーペははじめての改良を受けた。内装の質感を向上したほか、エンジンマネージメント変更、トランスミッション改良、brembo製ブレーキ装着車のマスターシリンダー容量アップなどを実施。

主な変更内容

<車種構成>
- ロードスター追加
- クーペVersion　ST　に5速AT追加
- クーペVersion　T　の6速MT廃止

<インテリア>
- インストアッパーボックスリッド電動化（ナビ付車）
- インストアッパーボックスリッド電動化（ナビ未装着車）
- インストアッパーボックス内植毛（ナビ未装着車）
- センタークラスターフィニッシャー塗装変更（黒色ソフトフィール塗装）
- インスト電源ソケット追加
- センターコンソールリッドソフトパッド化
- 3連サブメーター塗装変更（メタリックソフトフィール塗装）
- メーターフード塗装変更（メタリックソフトフィール塗装）
- メータークラスター塗装変更（ソフトフィール塗装）
- 運転席/助手席ニーパッドの採用
- パワーウインドーフィニッシャー塗装変更（ソフトフィール塗装）
- 新デザインATシフトノブの採用
- シートベルトサービスアームの追加
- BOSEサウンドシステムのAUDIOPILOTにオン/オフ機能を追加
- オーバーヘッドコンソール（サングラスホルダー）の容量アップ

<エンジン>
- 自己診断項目に複数シリンダーミスファイヤ、各シリンダーミスファイヤ検出項目追加
- IPDM　E/R内の回路を変更

<MTトランスミッション>
- 2速にトリプルコーンシンクロ機能を採用
- 3速、4速にダブルコーンダブルコーンシンクロを採用

<ブレーキ>
- brembo ブレーキマスターシリンダーの容量アップ
  →8+9インチタンデムの「M215T型」を採用

<ボディカラー>
- クーペにプレミアムリキッドシルバーを採用

オープンモデルを追加 そして最初の改良

わずかデビューから1年足らずでインテリアには大きく手が入り質感が大きく向上。そのほか、多くの細かな改良がおこなわれている。

ATプログラムを変更

主な変更内容

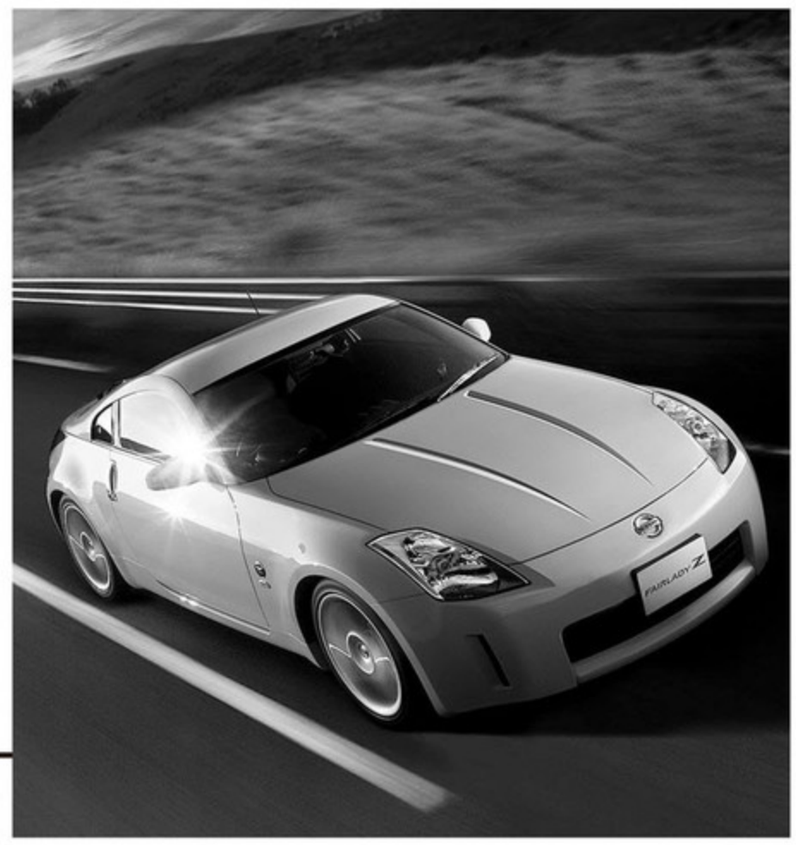
<エンジン>
- SOFIS（ソフィス）制御を採用し、燃料噴射を最適化し排気性能とレスポンスを向上

<AT>
- シフトダウン時にエンジン回転数を自動最適化する「シンクロレブコントロール機能」を追加
- シンクロレブコントロールの採用により、マニュアルモード時の2段落ちシフトが可能に

<インテリア>
- ネットシートを除くシートリフター（手動）を標準装備（従来はパワーシート付車のみに標準装備）
- シルバー塗装の部品を改善

<仕様変更>
- ヒーター付ドアミラーを全車に標準設定
- ソフトトップの見栄えを向上

<ボディカラー>
- プレミアムサンシャインイエロー（E33）を新規設定



2004年9月8日
一部改良

シフトダウン時にブリッピングをおこないエンジン回転数を整えることで、素早いシフトダウンとスムーズなギヤのつながりを実現する「シンクロレブコントロール」をAT車に日産車初採用。ボディカラーに「プレミアムサンシャインイエロー」を追加。ヒーターつきドアミラーを全車に標準装備したほか、インテリアは運転席シートリフターやシルバー塗装パーツの色味を変更した。

ホモロゲーションモデルの「Type E」

主な変更内容

- ロングノーズバンパー（+180㎜）
- ロングテールバンパー（+135㎜）
- サイドフィニッシャー
- オーディオレス

2004年1月26日
限定車登場

Z33フェアレディZ初の限定車「Type　E」の特徴は、オリジナルのエクステリア。前後ともにオーバーハングを延ばしているのは、ベース車両（市販車）の全長により車両の全長が決まるレース（GT選手権）参戦車両のため。全長を伸ばすことで空力と向上させる狙いがあるのだ。トランスミッションは6MTで、価格は650万円。また、NISMOからは「Version　S」をベースにしたコンプリートカーの「S-tune　GT」が同時発売されている。こちらは内外装にチューニングを受けつつ、価格は「Type　E」と同価格の650万円と割安だ。

同年2月29日までの期間限定モデルだが、ベースの「Version　S」に対して320万円高い価格の影響もあり、実際に販売された台数はごくわずかである。

スペシャルエンジンを積んだ35thアニバーサリー

2005年1月13日
特別仕様車登場&一部改良

期間限定の特別仕様車として登場した「35thアニバーサリー」は、初代フェアレディZ（S30型）登場の35周年を記念したモデル。最大のトピックは、Z33登場以来はじめてエンジンに改良が加わったことだ。同時に全モデルが一部改良を受けた。

主な変更内容

<35th Anniversaryの主な内容>
- 新形状の軽量18インチアルミロードホイールを採用
- ディテールにこだわったスペシャルエンブレムを採用
- ブラック&タンの2トーン本革専用シートをオプション設定
- スペシャルチューニングエンジンを搭載
  e-VTC（電磁式バルブタイミングコントロール）をエキゾースト側に採用、カム動作角拡大、インテークマニフォールド形状変更、ピストンリング張力アップ、コンロッドボルト変更、クランクシャフト油圧経路変更レムを採用、バルブやクランクシャフトなどを仕様変更（強化・低フリクション化）、オイルパン（アッパー）にバッフルプレートを追加、オイルポンプは高出力・高回転化に対応した高強度ローターを採用、　吸気系（エアクリーナーケース/インテークマニホールドコレクター）の変更、高出力・高回転に対応した高吐出量のフューエルポンプを採用

<全モデルの一部改良内容>
- MTトランスミッションを変更（1速、2速、3速にトリプルコーンシンクロ機能を採用）
- 自動調整機構付きクラッチカバーを採用
- カーナビゲーションの機能変更・追加

各部の肉厚を増やして強度を向上したピストンやメインジャーナル及びピンジャーナルの面粗度を向上させてフリクションを低減したクランクシャフトなどを採用。レブリミッターの作動回転数を従来より400回転高めた7000回転に設定。高回転のフィーリングは大幅に向上した。

Z33初の本格マイナーチェンジ

2005年9月08日 マイナーチェンジ

はじめて迎えた本格的なマイナーチェンジの内容はエクステリアのリファイン、インテリアの質感向上、そしてエンジンのパワーアップと多岐にわたる。エンジンは全車とも、先立って登場した「35thアニバーサリー」用のエンジンをベースとしたタイプで、最高出力を従来比＋14psの294psにアップ。搭載エンジンをパワーアップしたことに対応し、ブレーキ（ブレンボ製を除く）のサイズ拡大、そしてサスペンションも新しいショックアブソーバーを採用して強化した。

主な変更内容

<車種構成>
●ロードスターに「Version　ST」を追加
<エンジン>
●M/T車のエンジンをリファイン（35thアニバーサリー用エンジンがベース）
●M/T車のエンジン最高回転数を6600→7000rpmに変更
●M/T車の最高出力を294psにアップ/高回転域のトルク向上
●吸気ダクトのレゾネーターを廃止
<仕様変更>
●キセノンヘッドランプ付車にオートレベライザーを装着
●チタンクリアドアミラーを全車採用
●車速感応式電子制御パワーステアリングを採用
●デュアルフローパスショックアブソーバーを採用
<インテリア>
●インパネのデザイン変更
●ハザードスイッチ、シートヒータースイッチ、ATモードスイッチ、カップホルダー、灰皿の位置変更
●本アルミの採用部位の拡大（カップホルダーつまみ、3連サブメーターリング、シフトフィニッシャー、エアコンダイヤル、NAVIジョイスティックリングの採用　など）
●ドアトリムに合皮レザーパッドの採用
●ソフトフィール塗装（ドアハンドルパネル部、3連メーター/3連サブメーター上部、センターコンソール/オーディオ/NAVI操作パネル）
●収納スペースの追加（カードホルダー、助手席足元ネット、照明付ペットボトルホルダー（左右ドア）、ドアポケットの開口部拡大など）
●メーターのデザイン変更
●ボーズサウンドシステムMD化
●シートクロス地を変更
<エクステリア>
●フロントバンパーのグリル拡大
●18インチアルミホイールのデザイン変更
<ATトランスミッション>
●トルクコンバーターのストールトルク比を1.7
<ブレーキ>
●ブレーキサイズアップ（brembo社製装着車を除く）
フロントブレーキを16インチから17インチに変更
<ボディカラー>
●ブリリアントシルバー、ダイヤモンドブラック、プレミアムミスティックマルーンを新規設定

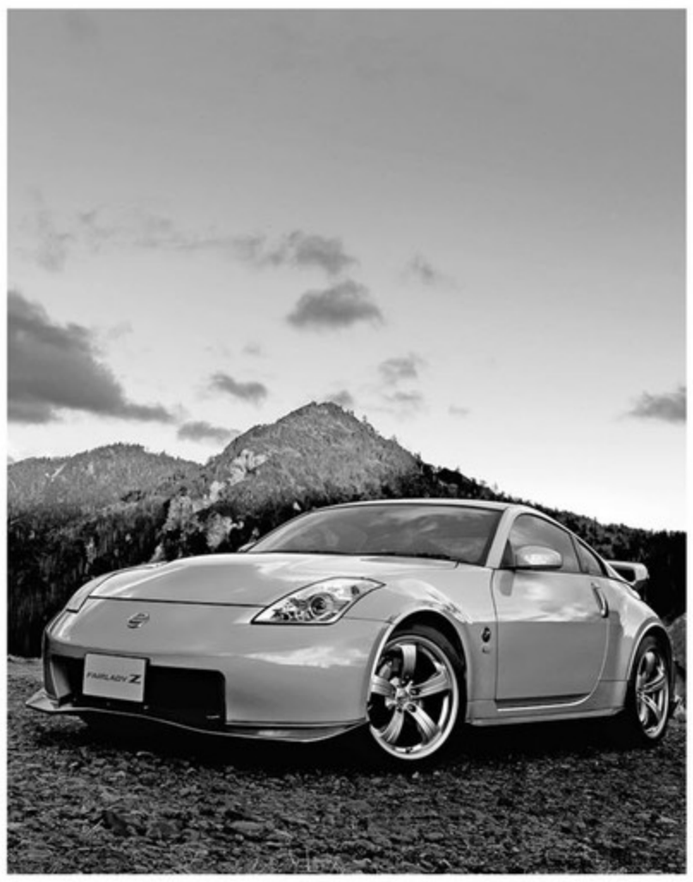
2007年1月11日 マイナーチェンジ

搭載エンジンの変更によりついに300psの大台を突破。メカニズム面での進化がマイナーチェンジのメインで、エクステリアはボンネット形状の変更、新色のプレミアムパッショネイトオレンジの採用、ロードスターの幌にグレーを追加などわずかに留まっている。また、NISMOとオーテックのタッグにより製作された「バージョンニスモ」も登場。

主な変更内容

<エンジン>
●VQ35HRエンジンを搭載
最高出力313ps/6800rpm、最大トルク36.5kgm/4800rpmを発生
<エクステリア>
●エンジンフードデザインを変更
●幌色にグレーを追加。ブルーを廃止
<インテリア>
●アクティブヘッドレスト採用＋ヘッドレストを大型化
●グレー内装を追加
●カーウイングスナビゲーションの機能向上
●VQ35HRエンジン搭載に伴い、レッドゾーンを7500～9000rpmに変更
<MT>
●クラッチカバーの取り付け荷重を10300Nに変更
●クラッチマスターシリンダーの内径をφ17.46㎜に変更
<AT>
●変速比を1速3.842、2速2.353、3速1.529、5速0.839、リバース2.765に変更
<車体剛性>
●フロントピラー周辺の溶接点数を増加し、リヤタワーバー周辺に増強パネルを追加。
●剛性アップをおこない、パフォーマンスダンパーの装着により剛性バランスを整えた。
<ボディカラー>
●プレミアムパッショネイトオレンジ、ブレードシルバー、ダークブルーを新規設定
<その他仕様変更>
●タイヤ銘柄変更　ポテンザRE040→ポテンザRE050A

VQ35HRエンジンを投入！



「バージョンニスモ」のノーマルとは大きく異なるエクステリアはGTマシンをイメージ。走行安定性を強化したサスペンションのほか製造ラインの途中で補強を入れた専用の高剛性ボディなどもバージョンニスモの魅力である。

19インチを履いた特別モデル Version ST Type G

主な変更内容

<Version ST TypeGの主な内容>
●245/40R18　93Wタイヤ（フロント）、265/35R19　94Wタイヤ（リヤ）：ブリヂストン製ポテンザRE050
●レイズ製鍛造アルミロードホイール
●フロント&リヤフェンダーモール（全幅で+25㎜）
●専用色革内装（カベルネ色）
●アルミキッキングプレート

2006年1月12日 特別仕様車

日産直系のカスタマイズファクトリー「オーテックジャパン」がリリースした期間限定のスペシャルモデル。19インチタイヤ&ホイール（後輪）とそれを収めるためのフェンダーモール、そしてカベルネ色のインテリアなどで走りと質感を高めたプレミアム仕様だ。ベースは「Version ST」。

FAIRLADY Z
Revolution STORY
フェアレディZ Z33／Z34進化の歴史

Z33のファイナルモデル

2008年1月10日 モデル追加／特別仕様車

プレミアムカラーシリーズとして「プレミアムブレーズレッド」を追加。また、以前に特別仕様車としては発売されていた「プレミアムサンシャインイエロー」と「プレミアムスティックマルーン」が3月末までの期間限定として復活した。注目は、特別仕様車として発売された「Type　F」。かつてリリースされた「Version　ST　TypeG」の進化版ともいえるモデルで、リヤに19インチタイヤを履くZ33の最終進化形だ。

主な変更内容

<Type Fの装備内容>
●専用赤色本革シート（ヒーター付）
●専用赤色本革巻ステアリング
●専用赤色本革巻シフトノブ
●専用赤色本革巻パーキングブレーキレバー
●専用赤色ドアトリム&アームレストステッチ
●アルミキッキングプレート
●フロント&リヤフェンダーモール
●レイズ製鍛造アルミホイール
●245/40R18　93Wタイヤ（フロント）、265/35R19　94Wタイヤ（リヤ）
（ブリヂストン製ポテンザRE050A）
●運転席パワーシート（スライド、リクライニング）
●助手席パワーシート（スライド）
●BOSEサウンドシステム
●VDC
●brembo社製4輪ベンチレーテッドディスク式ブレーキ
●brembo社製4輪アルミキャリパー対向ピストンブレーキ

レース直系のエンジンを積んだ380RS

Z33のエボリューションモデルといえるのが、バージョンニスモをベースに専用エンジンを搭載した「バージョンニスモ380RS」。2007年6月21日発表され、300台限定で発売された。このモデルの特筆すべきポイントは、スーパー耐久レース参戦車両用エンジンをベースにストリート用にデチューンを受けた3.8ℓエンジンを搭載していること。ストリートでも扱える特性にするため、インテークマニホールドやエキゾーストをはじめ、空燃比や点火時期、VTCなどを公道仕様として最適化。とはいえパワーは350ps、最大トルクは40.5kgmを搾り出す実力はカタログモデルとしてはZ33の最強スペックを誇る。、価格は539万7000円（消費税5%含む）。

そしてZ34がデビュー

約6年間にわたり生産されたZ33型からバトンを譲り受け、フルモデルチェンジして2008年12月に登場したのがZ34型だ。V6エンジンを搭載する2シーターのハッチバックという立ち位置は変わらないが、大きなトピックはZ史上はじめて先代モデルよりもボディサイズが小さくなったことだろう。

ホイールベースが100㎜短縮されたことの狙いはズバリ、コーナリング性能の向上。スポーツカーとして鋭いハンドリングを実現するために、開発陣はボディを小さくするという決断を下したのだ。運動性能に関しては、ポルシェのミッドシップモデルであるケイマン(987型)をベンチマークとしている。

一方で、エンジンは排気量を200ccアップしてさらにハイパワー化。操縦性と動力性能の両面から性能の引き上げがはかられ、スポーツカーとして大きくレベルアップを果たした。

734 ベースグレード

全長	4250㎜
全幅	1845㎜
全高	1315㎜
ホイールベース	2550㎜
車両重量	1480kg
エンジン	V型6気筒　3696cc
最高出力	247kW(336ps)/7000rpm
最大トルク	365kW(37.2kgm)/5200rpm

より高性能化し新しい世代へ

2008年12月1日
フルモデルチェンジ

エンジンは3.7ℓのVQ37VHRとなり、スロットルバルブではなくバルブのリフト量で出力を制御するVVEL(バブル作動角・リフト量連続可変システム)も搭載。

インテリアは先代のイメージを残しつつ、上質感がさらに高められた。

ロードスターが加わる

2009年10月15日
ロードスター追加／クーペ一部改良／特別仕様車発売

電動開閉式ソフトトップのロードスターを追加。ソフトトップは布生地(キャンバス時)を採用して質感を高め、色はブラックのほかボルドーも選択可能だ。また、ドアマウント式のカーテンエアバッグを採用するなど安全性も進化している。同時に、クーペも一部改良。また特別仕様車として誕生40周年を記念した「40th Anniversary」も発売したほか、カタログモデルとして「Version NISMO」が追加となった。

主な変更内容

<クーペの変更点>
- カーウイングスナビゲーションシステム(地デジ内蔵・HDD方式)を採用
- 「Z」ロゴのメタルエンブレム付専用インテリジェントキーを採用
- 新色プレミアムディープマルーンを追加するなど一部ボディカラーを変更

<40th Anniversaryの装備内容>
- 40th Anniversary専用本革・スエード調ファブリックコンビシート(ヒーター付)&ドアトリム(カラー：レッド)
- シートバック記念刻印(「40th Anniversary」)
- 本革巻ステアリング(レッドステッチ付)
- 本革巻シフトノブ
- コンソールブーツ(レッドステッチ付)
- インストアッパーボックス(レッドステッチ付)
- 運転席・助手席ニーパッド(レッドステッチ付)
- 40th Anniversary専用エンブレム(リヤ)
- 40th Anniversary専用レイズ製アルミ鍛造ホイール(ダーククロームカラーコート)
- 40th Anniversary専用SPORTブレーキキャリパー(カラー：レッド)

※ベース車「Version ST」

オリジナルデザインのエアロパーツで空力性能を高めた「Version NISMO」。エンジンは最高出力が261kW(355ps)まで高められ、補強した車体に専用サスペンションが装着される。

「40th Anniversary」はレッドのシートやレッドステッチの入ったインテリアが特徴だ。

フェイスリフトを実施

2012年7月10日
マイナーチェンジ

低さとワイド感を強調する新デザインのフロントバンパーや新デザインのアルミホイールでエクステリアをリフレッシュ。より走りに振った味付けのユーロチューンドサスペンションや耐フェード性能を向上させたブレーキパッドを採用するなど走りの性能もさらに高まっている。

主な変更内容

<ベース車の変更点>
- 新形状のフロントバンパーを採用
- 新デザインの19インチアルミホイールを採用
- 18インチアルミホイールをクーペにも設定
- 「Version S」「Version ST」にレッドのブレーキキャリパーを採用
- 車体色に「プレミアムサンフレアオレンジ」「ダークブルー」を設定
- メーター内車両情報ディスプレイのベース部の色を変更
- 「Version S」「Version ST」にユーロチューンドサスペンションを採用
- 「Version S」「Version ST」のブレーキパッドを高性能化

<Version NISMOの変更点>
- エンジン制御系の見直しで中速域のトルクをアップ
- タイヤ銘柄をブリヂストン製「ポテンザRE-11」に変更
- ボディ補強を追加
- ブッシュの見直し
- サスペンションチューニングの最適化
- ブレーキホース/フルード変更でフィーリング向上

使い勝手を向上

2010年11月9日
仕様向上
特別仕様車発売

新ボディカラー「ダークメタルグレー」を採用したほか、空調スイッチの文字位置を変えるなどインテリアの使い勝手を向上。また、バックビューモニターがオプション設定された。

主な変更内容
- 車体色に「ダークメタルグレー」を追加
- エアコンダイヤルスイッチの文字位置を変更
- AT車にシフトアップインジケーターを採用
- バックビューモニターをメーカーオプション設定

標準モデルの商品性を向上 そして、「Z NISMO」は新世代へ

2014年7月23日
仕様向上/Z NISMOマイナーチェンジ

ついに新しい「Z NISMO」がデビュー。エクステリアがまったく別のデザインになったほか、従来の「Z NISMO」に対してあらゆる面で変更が施されている。また、標準モデルにも改良が施された。今回の改良は、ハンドリング、静粛性、乗り心地など走行性能に手が入っている。

主な変更内容

<標準モデルの変更点>
- タイヤ構造の変更
- リヤサスペンション改良
- エンジンマウント変更
- ステアリング制御変更
- ステアリングギヤバルブ変更
- 防音材の改良

ついに「Z NISMO」登場

2013年6月24日 Z NISMO追加

従来設定されていた「Version NISMO」にかわり、「Z NISMO」がデビュー。しかし、NISMOブランド戦略の再構築により「Version NISMO」に対してネーミングやカラーリングなどの変更がおこなわれたものの、ベース車からのメカニカル面やインテリアの変更内容に関しては「Version NISMO」と同様だ。

SHOP GUIDE

新世代Zのチューニングを得意とする、日本全国のプロショップを一挙掲載。得意分野やオススメのメニューといったお店の特徴を踏まえて、自分にあったお店探しをしてみよう!

石川県 アイエーテック

石川県金沢市森戸1-69-1
☎076-240-8884
http://www.iatec.net
営業時間 // 9:00~19:30
定休日 // 日曜日、イベント参加日

車検対応のチューニングで「大人のチューニング」に仕上げてくれる。レスポンス、シフトフィーリングが向上するアルミフライホイールがオススメのひとつ。オリジナルパーツも豊富だ。

福島県 ARIOS

福島県郡山市中野1-4-3
☎024-983-3955
http://www.arios.info/
営業時間 // 9:30~19:00
定休日 // 不定休

レース経験に基づいたマシンのセットアップや、サーキットメンテナンス、ドレスアップ、カーオーディオまでもカバー。1人1人のニーズに合わせたチューニングを施し、親身になったつき合いをモットーとするショップ。

茨城県 Garage TOTAL

茨城県土浦市上高津1752-1
☎029-835-7288
http://garagetotal.com/
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 水曜日

HKSのパートナーショップなだけに、スーパーチャージャー化のチューニングを得意としているショップ。またワンオフにも対応し、マフラーやエキマニの製作も可能。駆動系にも強い。

茨城県 ヴェイルサイド

茨城県つくば市真瀬1250-3
☎029-838-1104
http://www.veilsidejpn.com/
営業時間 // 10:00~18:30
定休日 // 水曜日、日曜日

横幕氏がデザインする斬新なエアロはカーショーでも注目の的。塗装や取り付けフィッティングの精度にも自信がある。エアロパーツのオーダーメイド製作、ワンオフ加工にも対応してくれる。

群馬県 コクピット館林

群馬県館林市赤生田町2202
☎0276-73-5451
http://www.cockpit.gr.jp/
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 火曜日

Zは吸排気系チューニングが特に人気があり、エキマニからマフラーまで交換するユーザーが多いという。マフラーほかワンオフ品の作成も可能。オリジナルECUは自社でセッティングし、目的に応じたチューニングを提案。

栃木県 アルティメイト

栃木県宇都宮市下荒針町2678-252
☎028-649-0240
http://www.ultimate.co.jp
営業時間 // 10:00~19:00
定休日 // 月曜日、第2日曜日

フェアレディZ専門店としてS30からZ34まで歴代のZを手掛けてきて、オーナーとのコミュニケーションを大事にしているショップ。どんな仕様のZでも、楽しさ&気持ちよさを感じられるチューニングをオススメしている。

埼玉県 コクピット和光

埼玉県和光市諏訪1-14
http://www.cockpit-wako.com/
営業時間 // 10:00~20:00、
金曜日・土曜日10:00~21:00
定休日 // 水曜日、第2木曜日

ブリジストンの用品店の顔を持ちながら、独自路線でスポーツ系車種を中心にカスタマイズをしている。Zの良さを引き出す秘訣は足まわりを中心としたセットアップとし、オリジナルのオーリンズ車高調もリリースしている。

埼玉県 ZCAR ZERO

埼玉県越谷市相模町1-291
☎048-961-8600
http://www.zcar-zero.com
営業時間 // 11:00~19:00
定休日 // 月曜日

Zチャレンジに参戦して得たノウハウをチューニングパーツにフィードバックして開発。サーキット仕様だけでなくオーディオチューンまでこなす。Zのトレンドは吸排気&ECUテックによるECU書き換えがオススメとのこと。

埼玉県 アルファ

埼玉県さいたま市緑区松木2-4-5
☎048-873-6986
http://www.ms-alpha.co.jp/
営業時間 // 10:00~19:00
定休日 // 日曜日、月曜日、祭日

自社オリジナルブランド「RIGID」「TETRX」の開発販売を中心とし、ラリーやダートラ、ジムカーナなどのモータースポーツをサポートしている。クルマの整備以外にドライビングレッスンも積極的に開催している。

茨城県 テックスモディファイ

茨城県那珂市堤435-16
☎029-295-5430
http://tex-modify.com/
営業時間 // 10:00~19:00
定休日 // 水曜日、第3火曜日

ドラッグレースやD1GPにも参加するなど、競技から得たノウハウをフィードバック。ハードチューンだけでなく、設備のそろった認証工場なので、車検も安心して依頼できる。Z33のオリジナルエアロも好評発売中。

埼玉県 blackline

埼玉県川越市下広谷690-1
http://www.blackline-racing.com
営業時間 // 10:00~21:00
定休日 // 月曜日、レース開催日、イベント開催日

ドラッグで培ったエンジンチューンのノウハウはVQでも同様だ。Zはワンオフマフラー&フルコン制御にすると、純正書き替えECU&既製品マフラーでは味わえないパワーとトルクになるとのこと。各種O/H、ミッション加工&強化も得意としている。

埼玉県 GLOBAL

埼玉県久喜市樋ノ口494
0480-24-2417
http://www.global-z.com
営業時間 // 10:00~18:00
定休日 // 時々休み

ブレーキのみに特化した専門ショップなだけに、Zのブレーキに関しての豊富なノウハウを持っている。リーズナブルな価格で様々な純正流用キットを販売中だ。特にオートマ車のブレーキチューンはオススメとのこと。

埼玉県 エム・ビー・テクニック

埼玉県比企郡川島町中山2110-2
☎049-291-0795
http://mbtechnic.web.fc2.com/
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 木曜日

お客様の満足度を第一に考え、どんな仕様のクルマにも仕上げてくれる。一般のクルマ好きだけでなく、各メーカー関係者も多く訪れ、評判がいい。各種ワンオフ製作やステッカー、チームウェアの製作も受け付けている。

埼玉県 エムシーアール

埼玉県八潮市大曽根612-8
☎048-995-0131
http://www.mcr-ltd.com
営業時間 // 8:00~18:00
定休日 // 月曜日、イベント開催日

街乗りでは快適、なおかつサーキット走行でも速く走れるクルマ作りがモットー。作り手であり乗り手でもある小林代表による、妥協の無いセッティングやチューニングパーツを提供してくれる。

埼玉県 ジュンオートメカニック

埼玉県入間市狭山ヶ原102-1
☎042-934-5335
http://www.junauto.co.jp
営業時間 // 9:00~18:00
定休日 // 年中無休(年末年始、夏季休業除く)

エンジン部品製作&加工のJUNマシンショップ、ボディショップのジュンオートワークスとグループ3社体制で様々なメニューに対応。特にエンジン内部のパーツは多数リリースしている。

埼玉県 GARAGE SAURUS

埼玉県狭山市入間川4-8-16
☎04-2968-9212
http://www.g-saurus.jp/
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 月曜日

ドラッグマシンの製作でも有名な店だが、車検整備からフルチューンのレースカーまでどんな仕様のマシンでも対応できる。Zには過給器の取り付けをオススメしていて、相談も気軽に受け付けてくれる。

埼玉県 ボズスピード

埼玉県三郷市天神1-127-1
☎048-952-8586
http://www.bozz.co.jp
営業時間 // 10:00~19:00、日曜日10:00~18:00
定休日 // 月曜日、火曜日

ライトチューンからフルチューンまでクルマに関する事なら何でも相談に乗ってくれる。輸入パーツの取り扱いも多くZ34ターボの製作実績を持つ。Zはターボ、S/Cの取り付けによりダイナミックに速くなるとオススメしている。

埼玉県 プロストックレーシング

埼玉県三郷市高洲1-253
☎048-948-0774
http://www.prostock.co.jp
営業時間 // 平日10:00~19:00、
日曜日・祝日13:00~19:00
定休日 // 月曜日、第2日曜日、イベント日

ニッサン車のECUを得意としていて、ニッサン専用の診断機やインジェクターテスターを完備している。ZのECUは完全解析しており、コンピューターチューン&吸排気チューンによりエンジンのポテンシャルを引き出す。

アイコン解説

各ショップが得意とする分野を表しています。

- **エンジン系** 吸排気、ECU、エンジン内部、タービン、冷却などのチューニング
- **サスペンション系** 車高調、ダンパー、スプリング、メンバーなどの足回りや剛性アップのチューニング
- **ドライブトレイン系** クラッチ、ミッション、LSD、ファイナルギヤなどのチューニング
- **ドレスアップ系** 各種エアロ、塗装、バイナルグラフィック、ステッカーなどのチューニング
- **ホイール・タイヤ** 各種メーカーの取り扱いからインチ、J数、オフセットの最適なチューニング
- **オーディオ・セキュリティ** スピーカー、アンプ、デッドニング、バッフル製作やセキュリティグッズの取り付け
- **その他** 該当しない様々なメニュー

千葉県 ZEIGEN

千葉県千葉市稲毛区園生町851-6
043-441-3348
http://zeigen-jp.com/
営業時間 // 10:00~19:30
定休日 // 水曜日、第1・第3木曜日

むやみに部品を取り付けるのではなく、トータルチューニングを考え提供してくれるショップ。ワンオフ製作にも対応してくれる。Zの場合、吸排気+コンピューターチューンとサスペンションのセットアップをオススメしている。

千葉県 Rasty

千葉県白井市富士51-4
☎047-441-6226
http://www.rasty.tv/
営業時間 // 11:00~19:30
定休日 // 火曜日

軽量化に力を入れていて、カーボンやFRP製パーツを多数販売している。ボンネットやドア、ウインドウガラスなどの驚異的な軽量化が可能。ダイナパック、アライメントテスター、ドライビングシュミレーターも導入している。

千葉県 パワーハウス・アミューズ

千葉県木更津市桜井新町2-2-1
☎0438-30-0055
http://www.webamuse.co.jp
営業時間 11:00~19:00
定休日 水曜日、第1・第3木曜日

しっかりデータ検証した上で商品開発をし、街乗りからサーキットユーザーまで適切な技術を提供。エキマニからマフラーまですべてオリジナルのパーツを提供してくれる。ダイナパックを使用したECUセッティングも好評だ。

千葉県 トップシークレット

千葉県千葉市花見川区三角町759-1
☎043-216-8808
http://www.topsecret-jpn.com/
営業時間 10:00~19:00
定休日 水曜日、年末年始等

WTACでも活躍した永田氏が率いるお店。ZはNAのままボディまで含めたトータルセットアップをすると、ライトウェイトスポーツのような軽快感が得られるとのこと。S/Cやターボを使った仕様など、どんな要望にも丁寧に応えてくれる。

千葉県 DATSUN FREEWAY

千葉県野田市西三ヶ尾166-1
☎04-7124-7441
http://datsun-freeway.com
http://www.infiniti-dfw.com
営業時間 9:00~19:00　日曜、祝日9:00~18:00
定休日 月曜日、第2日曜日

チューニング、レストア、ドレスアップに加え輸入パーツ、逆輸入車の販売を手掛けて創設30年を迎えるショップ。350Z、370Zのデモカーも所有しており、すべてのZを扱っている。認証工場であり鈑金塗装も自社で対応できる。

千葉県 スピードショップSUNYOU

千葉県松戸市上矢切1725-4
☎047-365-1070
http://www.sp-sunyou.co.jp
営業時間 火曜日~土曜日　11:00~20:00
日曜日・祝祭日　10:00~18:00
定休日 月曜日、レース開催日

長年のレース経験で得たノウハウを使い、ユーザーのステージにあったメンテナンスやチューニングをサポートしてくれる。最近はドリフト競技にも力を入れている。ZにはHKSのS/Cがオススメとのこと。

東京都 Central20

東京都調布市上石原1-32-34
☎042-486-4451
http://central20.co.jp/
営業時間 9:00~19:00
定休日 年中無休（GW・お盆・年末年始除く）

フェアレディZのことなら、新車販売、中古車販売、チューニング、修理、車検などなんでもオッケーのZ専門店。オススメは吸排気&ECUチューニングだが、VQ35HR改3.7ℓ仕様なども製作している。

東京都 スマイルワークス

東京都大田区東蒲田1-1-19　今井輸業ビル1階
☎03-5480-2630
http://www.smile-works.biz/
営業時間 10:00~19:00
定休日 水曜日

チューニングやドレスアップカーを高値で買い取ってくれる改造中古車専門店。どんな仕様のクルマでもカスタムパーツの価値を踏まえ、他店でマイナス査定になったクルマや、値段の付かなかった改造車も高値で全国出張買い取りする。

東京都 KSPエンジニアリング

東京都武蔵村山市残堀2-29-1
☎042-531-9936
http://www.ksp-eng.co.jp/
営業時間 10:00~20:00
定休日 木曜日、イベント開催日

一般整備からワンオフ品まで、さまざまな要望に対応可能。最新アライメントテスターやシャシーダイナモ完備。ハイパワー車対応の「REAL車種別ワイドトレッドスペーサー」は人気商品のひとつだ。

千葉県 カーメイキング Revyou

千葉県袖ケ浦市長浦580-74
☎0438-60-3133
http://www.revyou.co.jp/
営業時間 10:00~20:00
定休日 木曜日

一般整備や車検、チューニングやオリジナルパーツの製作と幅広く対応。Zチューンのトレンドとして、圧倒的にS/C仕様が多いとのこと。HKSのS/Cに関しては全国でもトップクラスの販売&取り付け実績を持っている。

東京都 BORDER RACING

東京都西多摩郡瑞穂町大字二本木807-1
☎042-557-7304
http://www.border-racing.com
営業時間 10:00~19:00
定休日 水曜日

ドレスアップユーザーとサーキットユーザー両方に高い支持を得ている。長年のレース経験を活かしたオリジナルパーツは種類も豊富。Z33のオリジナルエアロパーツやブレーキキットなどをリリースしている。

東京都 ペントルーフ

東京都大田区大森東2-28-2
☎03-5493-0840
http://pentroof.co.jp
営業時間 月曜日~金曜日　9:00~20:00
土曜日9:00~19:00
定休日 日曜日・祭日

日常点検から車検をはじめ、チューナーならではの視点でノーマルからチューンドまで適切なメニューを用意し、確実な整備を施してくれる。冷暖房完備な工場など、最先端の設備による精度の高い作業がウリだ。

東京都 カーサービスP-F-U

東京都町田市木曽西1-4-8
☎042-794-9804
http://www.p-f-u.jp
営業時間 10:00~19:00
定休日 不定休

「シンプルにスマートに速く、安全に快適に楽しく」をコンセプトに、ユーザーの要望に沿った提案をしてくれる。オススメは吸排気&ECUにサスペンションとエアロのセッティングで、特にECUのセッティングには定評がある。

東京都 Bee☆Racing

東京都町田市小川1704-1
☎042-799-7800
http://www.bee-r.com/
営業時間 10:00~19:00
定休日 月曜日

D1GPでの実績は大きく、ECUチューンが得意。オススメはオリジナルのBR-ROMで、さまざまなチューニングを施してもECUがノーマルだと性能が活かしきれないが、このECUなら確実なレスポンスアップを体感できる。

神奈川県 オクヤマ

神奈川県横浜市都筑区池辺町4539
☎045-934-5334
http://www.carbing.co.jp
営業時間 9:00~18:00
定休日 第2・4土曜日、日曜日、祝日、年末年始

ストリートからサーキット用まで、総合的に高剛性で美しいボディーパーツを販売。ストラットタワーバーやロアアームバーでボディ剛性を上げると、本来の運動性能を引き出せるのでオススメ。ボディ補強の事なら気軽に相談を受け付けてくれる。

神奈川県 アバンテオートサービス

神奈川県横浜市都筑区池辺町4890-3
☎045-930-1411
http://worldarts.co.jp/avante/
営業時間 火曜日~土曜日10:00~20:00
日曜日10:30~19:00
定休日 月曜日、レース等イベント開催日

Zチャレンジや長年のレース経験に基づき、扱いやすくタイムの出るクルマに仕上げてくれる。足まわり、デフ、強化ブッシュ等で走りを強化し、エンジンオイルクーラーも必須とのこと。デフオイルクーラーもサーキットでの耐久性向上にオススメ。

東京都 スターダスト

東京都八王子市越野20-4
☎042-670-9156
http://www.stardast.jp
営業時間 10:00~20:00
定休日 月曜日

ドレスアップがメインだが一般整備から車検整備、構造変更も受け付けている。発売したばかりのワイドフェンダーキットがイチオシ。オリジナルエアサスの取り付け、ライトまわりのLED加工も得意としている。

東京都 モンスター東名横浜

東京都町田市小川1730-6
☎042-796-7772
http://www.monster-sport.com
営業時間 10:00~19:00
定休日 水曜日

モータースポーツ参戦でのノウハウを生かしたサービスをユーザーに提供してくれる。Zは足まわりをニスモの強化ブッシュに交換することで、ハンドリングの安定感とレスポンスが改善し、Z本来の乗り味を引き出せるとのこと。

神奈川県 ティーアンドイー

神奈川県横浜市都筑区大熊町882
☎045-944-2221
http://www.t-and-e.co.jp
営業時間 10:00~20:00
定休日 水曜日

エアロ製作を得意とし、Zのエクステリア&インテリアパーツも豊富にリリースしている。またテクニカルサービスセンター「SUI:VAX」ではD1GP車も手掛けており、ハイレベルなチューニングもサポートできる。

神奈川県 ジャパンダットサンサービス

神奈川県横浜市瀬谷区五貫目町3-8
☎045-922-2313
http://www.japan-datsun-service.com
営業時間 10:00~18:00
定休日 月曜日、第3週目火曜日

ニッサン車の海外仕様パーツの販売や取り付け、レストアや鈑金塗装、車両販売、メンテナンス、改造車の公認取得などにも応じてくれる。特にエアロやエクステリアパーツの取り付けなど、ドレスアップに関することを得意としている。

神奈川県 ケインズファクトリー

神奈川県横浜市戸塚区前田町36
☎045-828-4123
http://www.kanagawa-nissan.co.jp/kns2/index2.html
営業時間 10:00~19:00
定休日 火曜日

モータースポーツやカスタマイズを得意としたニッサン系メンテナンスプロショップで、クルマを快適に長持ちさせるための点検メニューも人気がある。Zのデフマウントブッシュをポリウレタン製に交換するのがオススメとのこと。

神奈川県 MOTOR SPORTS Garage 4413

神奈川県足柄上郡開成町吉田島770-4
☎0465-33-7700
http://www.garage4413.com
営業時間 10:30~21:00
定休日 火曜日

ストリートからサーキットまで、幅広くユーザーの希望に合ったパーツ選択をアドバイスしてくれる。Zは足まわりとLSDが重要とのことで、オリジナルのアップライト補強ブラケットはZ33のコーナリング性能向上にオススメ。

神奈川県 Revolfe S.A.

神奈川県横浜市都筑区池辺町3960
☎045-929-6087
http://revolfe.com/
営業時間 10:00~19:00
定休日 土曜日、祭日、第2・第4日曜日、
イベント日、レース日

ユーザー1人1人の夢を具現化するため、コミュニケーションを第一にクルマを仕上げてくれる。走行距離がのびているZはゴム部品のリフレッシュやアップグレードパーツへの交換がオススメとのこと。ワンオフ製作にも対応してくれる。

神奈川県 緑整備センター

神奈川県横浜市都筑区川和町140
☎045-933-1101
http://www.midoriseibi.co.jp
営業時間 10:00~18:30
定休日 月曜日、祝日

測定、診断力、整備力を重視しているショップで、ショックアブソーバーテスターや超音波診断機など多種多様なツールを備えている。各部のオーバーホールやECUのセッティングに定評がある。

神奈川県 プラウディア

神奈川県横浜市都筑区池辺町4887-4
☎045-511-7167
http://www.proudear.com
営業時間 9:30~19:00
定休日 水曜日

ユーザーに満足してもらう事を第一に考え、整備やカスタマイズを実施。Zに関しては特にZ31を得意としておりオリジナルのカーボンエアロボンネットやカーボンヘッドライナーをリリースしている。

神奈川県 Mine's

神奈川県横須賀市林5-7-25
☎046-857-3313
http://www.mines-wave.com
営業時間 9:30~19:00
定休日 水曜日、第2火曜日

GT-RとECUチューンのイメージが強いが、国産車全般のトータルチューニングに対応。Zはトータルバランスを重視して吸排気、足まわり、ECUのライトチューンがオススメ。オリジナルのVXロムは看板商品だ。

静岡県 ガレージドッグハウス

静岡県静岡市駿河区中村町120-5
☎054-288-6668
http://www.g-doghouse.co.jp/
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 木曜日、イベント日

オリジナルブランドを展開し、さまざまなパーツをリリースしている。ホイールマッチングからエンジンのハードチューンなども幅広く対応できるので、様々なユーザーの要望に応えることができる。

長野県 デュナミスレーシング

長野県長野市丹波島2-201-11
☎026-283-7001
http:///dunamis-r.co.jp/
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 年末年始

ピット4基、ボッシュ4輪アライメント、などを備え、ユーザーの要望に幅広く対応できる。また中古車販売のほか、エンジンや足まわりのオリジナルパーツも多数用意。年に3回ドリフト練習会も開催している。

長野県 ガレージマック

長野県長野市青木島町青木島乙276
☎026-254-7333
http://www.garagemak.com
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 月曜日

エアロパーツの塗装、取り付けからエンジンチューン、コンピューターセッティングまで自社で対応できる。Zでパワーを上げるなら、デモカーにも装着しているHKSのS/Cの取り付けがオススメで、最大550psまで可能とのこと。

長野県 オートプロデュース・ボス

長野県長野市川合新田1370
☎026-266-6388
http://www.apboss.com/
営業時間 // 10:00~19:00
定休日 // 日曜日、祭日

D1GPシリーズ制覇の実績をもとにZで挑戦。車種を問わず様々なチューニングに対応できる。特に自信があるというオリジナルのECUは、レブ、スピードリミッターカットの他、ノーマルのもたつきを解消してくれる。

愛知県 NET WORK

愛知県岩倉市川井町折口11
☎0587-66-1411
http://www.network1991.com
営業時間 // 月曜日~土曜日　10:00~19:30
日曜日・祭日　10:00~18:00
定休日 // 木曜日

ユーザーの要望を第一に考え、どんな仕様のクルマにもパーツチョイスから相談にのってくれる。また、各種ワンオフ製作にも対応してくれる。鈴鹿サーキットで走行会も開催しており、走りの楽しさも伝えてくれる。

愛知県 ケーエスオート

愛知県岡崎市樫山町字八ッ田35-1
☎0564-82-3568
http://www.ks-auto.com
営業時間 // 平日9:00~19:00
日曜日・祝日10:00~17:00
定休日 // 年末年始

基本メンテナンスを第一に考える。スーパー耐久等の参戦経験から得たノウハウをフィードバックし、最適なチューニングやドレスアップのアドバイスをしてくれる。新車、中古車、ベース車探しなどにも応えてくれる。

愛知県 デッキ

愛知県瀬戸市紺屋田町22-4
☎0561-84-8999
http://www.deck-japan.co.jp
営業時間 // 11:00~19:00
定休日 // 水曜日

GTマシンの製作実績からのノウハウをユーザーに提供してくれる。コンピューターによる空力シミュレーションを使用したエアロパーツの装着も得意とし、ストリートからレーシングカーまで幅広く手掛けている。

静岡県 スーパーオートバックス浜松

静岡県浜松市中区小豆餅4-16-1
☎053-476-2180
http://minkara.carview.co.jp/userid/592092/profile/
営業時間 // 10:00~21:00
日曜日・祝日10:00~20:00
定休日 // 定休日/なし

Z33、34の質感を崩すことなく純正を上回るパーツを、プロドライバーの木下みつひろ氏と共に開発。ECUセッティングを得意とし、車両個体差を考慮し最適な状態に補正している。

三重県 トップフューエル

三重県松阪市中道町500-1
☎0598-56-5880
http://www.topfuel.info/
営業時間 // 10:00~19:00
定休日 // 木曜日

大きなショールームとピットスペースを持つショップで、スポーツカー以外のジャンルも幅広く取り扱う。WTACなどのタイムアタックなどにも積極的に参加しており、そこで培ったノウハウをユーザーにフィードバックしてくれる。

三重県 ガレージ力

三重県桑名市桑部1272-6
☎0594-82-5026
http://www.garage-chikara.com/
営業時間 // 9:00~18:00
定休日 // レース・イベント開催時（不定休）

通勤にも使えてサーキットでも楽しく走れるクルマ作りがモットー。Zチャレンジに参戦しながらパーツの開発&テストをして、実戦で培ったノウハウを提供してくれる。Z33/34は各部油温管理が重要とのこと。

三重県 ウイングタケオ

三重県三重郡川越町高松86-1
☎059-363-2104
http://www.wing-takeo.com
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 火曜日、第2水曜日（1・5・8月を除く）

一般整備から車検、チューニングまで幅広く対応。ダイノパックによる現車セッティングやG-SWATを使用した4輪アライメント調整を得意としている。Zはエキマニの交換がオススメとのこと。

愛知県 LUCK

愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1
☎0561-63-0101
http://www.luck.co.jp
営業時間 // 平日9:00~20:00
日・祝祭日9:00~19:00
定休日 // 水曜日、第1・第3火曜日

全日本ラリーなどに参加しているショップで、特にサスペンションセッティングのノウハウは豊富。ダンパーテスターなども導入しており、ビルシュタインショックの仕様変更やユーザーに合ったサスペンションを製作&セッティングしてくれる。

京都府 フジムラオート

京都府京都市南区上鳥羽卯ノ花65
☎075-661-9393
http://www.fujimura-auto.co.jp
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 水曜日

チューニングはもちろんのこと、走行会、ツーリング、BBQなどチューニングカーライフをトータルでサポートしてくれる。フレンドリーなお店で、ユーザーとのコミュニケーションを大事にしている。S/C仕様のZ34（デモカー）は試乗もできる。

京都府 PHOENIX'S POWER SPL 京都店

京都府久世郡久御山町佐古外屋敷37-2
☎0774-48-1157
http://www.phoenixs.co.jp
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 火曜日、第3水曜日

Zに関してはフィーリング重視のチューニングから、ターボチューンやメカチューンなどユーザーのニーズに合わせてチューニングメニューを提案。余計な制御を使わず純正書き換えでセッティングしてくれる。

京都府 モーターテクニカ

京都府八幡市上津屋八王子53
☎075-204-6718
http://www.motortechinica.com/（現在工事中）
営業時間 // 10:00~19:00
定休日 // 不定休、レース・イベント開催日

エンジンチューニングを得意とする。A型、L型、4AG、M型から現在のエンジンまでオールマイティーにこなす。もちろんVQも得意としており、ユーザーの使用状況に合わせてセッティングをしてくれる。

奈良県 Kansaiサービス

奈良県奈良市小倉町1080
☎0743-84-0126
http://www.kansaisv.co.jp/
営業時間 // 10:00~19:30
定休日 // 木曜日、第2水曜日

オーナーの要望に応えるのはもちろん、クルマの楽しさが実感でき、速さと快適性が共存するチューニングがモットー。ユーザーごとにカルテを作成し、ステップアップや万一のトラブルでもしっかり対応してくれる。

大阪府 SIGNAL箕面

大阪府箕面市粟生新家2-6-8
☎072-727-0654
http://www.signalauto.co.jp
営業時間 // 平日、日曜日、祝日9:00~19:00
定休日 // 火曜日

チューニングはもちろん、一般整備から車検、構造変更、鈑金塗装、エアロの取り付けまでクルマの事ならなんでも対応できる。アットホームな雰囲気のお店がユーザー同士のコミュニケーションの場として人気がある。

大阪府 カーショップ F1

大阪府泉北郡忠岡町高月南2-4-17
☎0725-22-2214
http://carshopf1.com/
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 火曜日

Lメカチューンの時代からチューニングに携わってきて豊富なノウハウを持っている。Vプロや各サブコンのセッティングを得意としており、Z33ならVプロ制御によるS/C仕様がオススメとのこと。

大阪府 オートリアル

大阪府東大阪市西堤1-1-3
☎06-6787-9008
http://www.autoreal.org
営業時間 // 9:30~19:00
定休日 // 水曜日、第2、3週火曜日

ドレスアップに力を入れているショップだが、一般整備から車検まで幅広く対応してくれる。オリジナルエアロや灯火系のカスタムを得意としており、ワンオフカスタムカーの製作も受け付けてくれる。

大阪府 エス・ピー・アイ

大阪府堺市西区浜寺船尾町西4丁目542-5
☎072-261-3839
http://spiosk.com/
営業時間 // 平日10:00~19:00
日曜日・祝日10:00~18:00
定休日 // 火曜日、第2・3・5日曜日

海外仕様の純正パーツやアクセサリーを多数取り扱っている。リストに無いパーツや他店で断られたパーツでも、欧米やオーストラリア、アジア各国から独自のルートで取り寄せが可能とのこと。

兵庫県 オリジナル レーシング

兵庫県姫路市別所町別所1876
☎079-253-2678
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 木曜日

心を込めた丁寧な作業を心掛けていて、チューニングやドライブする楽しさを感じられるクルマ作りがモットー。Zのチューニングは、吸排気&ECU書き換えで快適に乗れる仕様がオススメとのこと。

兵庫県 WEBER sports

兵庫県神戸市西区岩岡町古郷301-10
☎078-969-3515
http://www.webersports.jp/
営業時間 // 10:00~20:00
定休日 // 日曜日、祭日

オリジナルエアロの販売をはじめ、敷地面積750坪の敷地内に塗装ブースからフレーム修正機の他、ラジコンのコースまで完備。さまざまな要望に応えてくれる。現在Z34の新作エアロを開発中とのこと。

大阪府 ハセ・プロ

大阪府大阪市生野区巽東2-20-12
☎06-6751-2779
http://hasepro.com/hasecar/public_html/index.htm
営業時間 // 9:00~19:00
定休日 // 祝日、イベント開催日、ワンオフ施工及びオリジナル施工は水曜日定休日。

マジカルアートシートによるラッピングをメインに施行しているドレスアップ専門店。ワンオフでのシートカット、施工も受け付ける。特許を取得しているマジカルカーボンやカーボンを使用したアイテムを多数ラインナップしている。

大阪府 トライアル

大阪府堺市美原区丹上87-1
☎072-369-3539
http://www.trial.co.jp
営業時間 // 10:00~20:00、
土曜日・日曜日・祝日10:00~19:00
定休日 // 水曜日

ストリートからサーキット仕様までユーザーの目的に合った提案をしてくれる。レカロシートの販売取り付け実績が日本一を自負していて、ドライビングポジション作りには豊富なノウハウがある。

岡山県 サンラインレーシング

岡山県岡山市南区古新田1198-1
☎086-209-1000
http://www.sunline-racing.com
営業時間 10:00~20:00、日曜日・祝日10:00~19:00
定休日 水曜日、第2・第4火曜日、イベント開催日

Z33発売当初からデモカーとして導入し、そのノウハウをオリジナルパーツやチューニングにフィードバックしている。ユーザーの要望に合わせて的確にアドバイスをしてくれる。特にZ用オリジナルパーツのラインナップは豊富に揃えている。

岡山県 オリジナルランデュース

岡山県倉敷市三田118-1
☎086-464-0606
http:///www.runduce.com
営業時間 11:00~20:00
日曜日・祝日11:00~19:00
定休日 水曜日

「ランデュース」とは、走りをプロデュースするという意味で快適で走って楽しいクルマ作りを提案してくれる。年に2回、愛車無料点検も実施中。オリジナルのブレーキキットをリリースしており、性能とドレスアップを両立した自慢の一品だ。

兵庫県 スーパーオートバックスサンシャインKOBE

兵庫県神戸市東灘区青木1-2-34
☎078-435-6006
http://woow-kobe.com
営業時間 10:00~21:00 ※年末年始は若干の変更あり
定休日 年中無休
※棚卸等で臨時休業させていただく場合があります。

一般的なカー用品はもちろん、モータースポーツ関連商品や輸入車用パーツまで幅広く取り扱っている。チューニングから車検、オリジナルカスタムを施したコンプリートカーの販売まで、全てのカーライフをサポートしてくれる。

兵庫県 ピットロードMマシンファクトリー

兵庫県姫路市安富町912
☎0790-66-3359
http://www.pitroadm.com
営業時間 10:00~19:00
定休日 水曜日、第2火曜日

各種レースで培ったノウハウをストリートからゼロヨン、ドリフト、サーキットなど、どんな要望にも対応してくれるショップ。セントラルサーキットで開催している走行会などでクルマの楽しみ方も提案してくれる。

福岡県 DAYTONA

福岡県大野城市横峰2-20-7
☎092-513-7300
http://www.z33.jp/ ● http://www.z34.jp/
営業時間 平日9:00~18:00
土曜日・日曜日・祭日9:00~16:00
定休日 水曜日

全米最大のZ専門店との業務提携をしており、世界中から寄せられるZに関しての情報を収集。DAYTONAが提案するチューニング＝美しい調律をモットーに、Z本来の魅力を引き出してくれる。

愛媛県 フィースト

愛媛県伊予郡松前町昌濃内25-1
☎089-985-0504
http://www.feast-power.com
営業時間 9:00~19:00
定休日 年中無休

クルマに関する各分野のスペシャリストが対応。「ドレスアップからレーシングカーまで、カッコ良く、速く、快適に、そして安全に」がモットーだ。Vプロのセッティングやワンオフマフラーの製作も得意としている。

香川県 クォーターマイル

香川県丸亀市川西町南字木村甲84-6
☎0877-57-2171
http://www.quartermile-r.com
営業時間 10:00~19:00
定休日 月曜日

ジャンルや車種ごとに得意なスタッフがユーザーの要望を元にトータルバランスを考え提案してくれる。ダイナパックを使用したECUセッティングを得意としており、ZもECUセッティング&足まわりのセットアップがオススメとのこと。

香川県 AUTO GARAGE-M

香川県高松市上天神町751-7
☎087-816-8777
http://autogarage-m.com/
営業時間 10:00~19:00
定休日 水曜日

チューニングから一般整備、車検まで対応してくれる。足まわりのセットアップを得意としており、ストリートからタイムアタックなど仕様に合わせてチューニングをしてくれる。

アイコン解説

各ショップが得意とする分野を表しています。

エンジン系
吸排気、ECU、エンジン内部、タービン、冷却などのチューニング

サスペンション系
車高調、ダンパー、スプリング、メンバーなどの足回りや剛性アップのチューニング

ドライブトレイン系
クラッチ、ミッション、LSD、ファイナルギヤなどのチューニング

ドレスアップ系
各種エアロ、塗装、バイナルグラフィック、ステッカーなどのチューニング

ホイール・タイヤ
各種メーカーの取り扱いからインチ、J数、オフセットの最適なチューニング

オーディオ・セキュリティ
スピーカー、アンプ、デッドニング、バッフル製作やセキュリティグッズの取り付け

その他
該当しない様々なメニュー

大分県 G.T WORKS

大分県大分市松岡8461-1
☎097-520-5388
http://www.gtworks.net
営業時間 10:00~20:00
定休日 年中無休

オリジナルで開発したECU解析ツールやシャシーダイナモ、インジェクターダイアグノシス、コーナーウエイトゲージ、データロガーなど各種測定診断設備を完備。高度なチューニングを可能にしている。

福岡県 ドリームファクトリー

福岡県南区弥永5-18-18
☎092-574-5591
http://www.dream-factory.co.jp/
営業時間 9:30~
定休日 日曜日、祭日

ユーザーのわがままをできるだけ聞くというコンセプトの元、無いパーツに関しては自社の工作機械でワンオフ製作する。ブレーキパッドも摩材をチョイスできるオーダー制を採用。オススメはECUのリセッティング。

コクピット館林
■〒374-0013　群馬県館林市赤生田町2202
■☎0276-73-5451

5ZIGENインターナショナル
■〒581-0845　大阪府八尾市上之島町北6-5
■☎072-995-8005

さ

サード
■〒473-0914　愛知県豊田市若林東町上外根50
■☎0565-53-1166

ZEIGEN
■〒263-0051　千葉県千葉市稲毛区園生町851-6
■☎043-441-3348

SACLAM
■〒369-1243　埼玉県深谷市永田1098
■☎048-584-7117

サンラインレーシング
■〒701-0203　岡山県岡山市南区古新田1198-1
■☎086-209-1000

C-WEST
■〒562-0031　大阪府箕面市小野原東1-4-34
■☎072-726-7000

ジー・コーポレーション
■〒448-0842　愛知県刈谷市東陽町2-1
■☎0566-21-0558

GCGターボ
■〒263-0024　千葉県千葉市稲毛区穴川3-1-17黒川ビル1F
■☎043-216-4921

ジースプロジェクト
■〒486-0925　愛知県春日井市中切町2-10-5
■☎0568-29-6701

GT WORKS
■〒870-0125　大分県大分市松岡8461-1
■☎097-520-5388

GP SPORTS
■〒955-0092　新潟県三条市須頃3-161
■☎0256-36-7773

JCDセントラル
■〒130-0002　東京都墨田区業平1-21-9あさひ墨田ビル4F
■☎03-5637-9466

J-NEXT　日本デリバリーセンター
■〒152-0022　東京都目黒区柿の木坂2-15-14菱川コーポ206
■☎03-6459-5630

シグナルオート箕面店
■〒562-0024　大阪府箕面市栗生新家2-6-8
■☎072-730-2828

シフト
■〒651-2321　兵庫県神戸市西区神出町宝勢1969
■☎078-964-2266

ジャパンダットサンサービス
■〒246-0008　神奈川県横浜市瀬谷区五貫目町3-8
■☎045-922-2313

ZCAR ZERO
■〒231-0806　神奈川県横浜市中区本牧町1-12
■☎045-228-8657

スーパーオートバックス浜松
■〒433-8113　静岡県浜松市中区小豆餅4-16-1
■☎053-476-2180

スーパーオートバックスシャイン神戸
■〒658-0027　兵庫県神戸市東灘区青木1-2-34
■☎078-435-6006

スーパースター
■〒582-0020　大阪府柏原市片山町18-66
■☎072-975-3600

スギタラジエターワークス
■〒485-0077　愛知県小牧市西之島鳥海道59
■☎0568-71-1611

スターダスト
■〒192-0361　東京都八王子市越野20-4
■☎042-670-9156

スピードショップサンユー
■〒271-0094　千葉県松戸市上矢切1725-4
■☎047-365-1070

スマイルワークス
■〒144-0031　東京都大田区東蒲田1-1-19今井輸業ビル1F
■☎03-5480-2630

制動屋
■〒513-0834　三重県鈴鹿市庄野羽山4-21-12
■☎059-373-5871

セントラル
■〒182-0035　東京都調布市上石原1-32-34
■☎042-486-4451

カーツ
■〒704-8588　岡山県岡山市東区西大寺五明387-1
■☎086-942-1117

カーメイキング　レヴュー
■〒299-0265　千葉県袖ヶ浦市長浦580-74
■☎0438-60-3133

カキモトレーシング
■〒592-8341　大阪府堺市西区浜寺船尾町東1-111
■☎072-265-8411

ガレージザウルス
■〒350-1305　埼玉県狭山市入間川4-8-16
■☎04-2968-9212

ガレージ力
■〒511-0923　三重県桑名市桑部1272-6
■☎0594-82-5026

ガレージ・トータル
■〒300-0811　茨城県土浦市上高津1752-1
■☎029-835-7288

ガレージドッグハウス
■〒422-8047　静岡県静岡市駿河区中村町120-5
■☎054-288-6668

ガレージマック
■〒381-2241　長野県長野市青木島町青木島乙276
■☎026-254-7333

ガレージ4413
■〒258-0021　神奈川県足柄上郡開成町吉田島770-4
■☎0465-33-7700

カロッツェリアジャパン
■〒121-0076　東京都足立区平野1-12-16
■☎03-5851-1852

Kansaiサービス
■〒632-0111　奈良県奈良市小倉町1080
■☎0743-84-0126

キャロッセ
■〒370-0018　群馬県高崎市新保町1664-1
■☎027-352-3578

共豊コーポレーション　レーベンハート事業部
■〒457-0077　愛知県名古屋市南区立脇町4-3
■☎052-308-4917

キョウワコーポレーションJIC横浜営業所
■〒225-0025　神奈川県横浜市青葉区鉄町1733-1
■☎045-532-9996

クォーターマイル
■〒763-0092　香川県丸亀市川西町南字木村甲84-6
■☎0877-57-2171

グラッド・ジャパン
■〒143-0016　東京都大田区大森北3-42-8
■☎03-3298-8195

クラフトスクエア
■〒201-0003　東京都狛江市和泉本町1-34-16
■☎03-3488-7463

グラン
■〒679-4026　兵庫県たつの市揖西町竹原965-312
■☎0791-64-8015

グループ・エム
■〒351-0015　埼玉県朝霞市幸町3-12-24
■☎048-450-2911

GLOBAL
■〒346-0025　埼玉県久喜市樋ノ口494
■☎0480-24-2417

ケイエスピーエンジニアリング
■〒208-0034　東京都武蔵村山市残堀2-29-1
■☎042-569-2930

KS ROM
■〒665-0835　兵庫県宝塚市旭町3-2-16-D
■☎0797-57-5580

Kn'sファクトリー
■〒244-0804　神奈川県横浜市戸塚区前田町36
■☎045-828-4123

ケーエスオート
■〒444-3622　愛知県岡崎市樫山町字八ッ田35-1
■☎0564-82-3568

KYBエンジニアリングアンドサービス
■〒105-0011　東京都港区芝公園1-6-7住友不動産ランドマークプラザ
■☎0120-707-513

光生アルミニューム工業
■〒532-0011　大阪府大阪市淀川区西中島7-7-3
■☎06-6838-3307

コーヨー
■〒134-0091　東京都江戸川区船堀7-18-3
■☎03-5658-5615

Exizzle-Line Co.,Ltd.
■〒455-0066　愛知県名古屋市港区寛政町5-26
■☎052-364-7751

エクセディ
■〒572-8570　大阪府寝屋川市木田元宮1-1-1
■☎072-824-7138

エス・ピー・アイ
■〒592-8342　大阪府堺市西区浜寺船尾町西4-542-5
■☎072-261-3839

エスペリア
■〒830-0044　福岡県久留米市本町17-19オーシャン本町ビル1F
■☎0942-32-2700

エッチ・ケー・エス
■〒418-0192　静岡県富士宮市北山7181
■☎0544-29-1235

エフイーティー
■〒379-2131　群馬県前橋市西善町2004
■☎027-280-8001

MMRエンジニアリング
■〒214-0031　神奈川県川崎市多摩区東生田4-4-1
■☎044-977-6166

エムケーカシヤマ　ウインマックスディビジョン
■〒385-0009　長野県佐久市小田井1119
■☎0267-67-7700

エムシーアール
■〒340-0834　埼玉県八潮市大曽根612-8
■☎048-995-0131

エム・ツー販売
■〒158-0082　東京都世田谷区等々力2-1-2-301
■☎03-3704-2272

エム・ビー・テクニック
■〒350-0165　埼玉県比企郡川島町中山2110-2
■☎049-291-0795

エンケイ
■〒431-1304　静岡県浜松市北区細江町中川7000-26
■☎053-522-5245

エンドレスアドバンス
■〒385-0013　長野県佐久市横和1012-1
■☎0267-68-6888

エンドレスアドバンス　ZEAL事業部
■〒385-0013　長野県佐久市横和1012-1
■☎0267-68-6888

オーエス技研
■〒702-8001　岡山県岡山市中区沖元464
■☎086-277-6609

オーゼットジャパン
■〒430-0807　静岡県浜松市中区佐藤2-35-20
■☎053-469-5011

オートガレージM
■〒761-8056　香川県高松市上天神町751-1
■☎087-816-8777

オートスタッフ
■〒243-0801　神奈川県厚木市上依知2760-1
■☎046-244-1315

オートプロデュース・ボス
■〒380-0913　長野県長野市川合新田1370
■☎026-266-6388

オートリアル
■〒577-0042　大阪府東大阪市西堤1-1-3
■☎06-6787-9008

オートリファイン
■〒246-0008　神奈川県横浜市瀬谷区五貫目町21-9
■☎045-920-1223

オクヤマ
■〒224-0053　神奈川県横浜市都筑区池辺町4539
■☎045-934-5334

オリジナルランデュース
■〒710-0001　岡山県倉敷市三田118-1
■☎086-464-0606

オリジナルレーシング
■〒671-0221　兵庫県姫路市別所町別所1876
■☎079-253-2678

か

カーサービスP-F-U
■〒194-0037　東京都町田市木曽西1-4-8
■☎042-794-9804

カーショップF1
■〒595-0802　大阪府泉北郡忠岡町高月南2-4-17
■☎0725-22-2214

あ

RSW
■〒585-0005　大阪府南河内郡河南町大宝4-9-15
■☎0721-93-1560

RDMW
■〒989-1305　宮城県柴田郡村田町大字村田字西原49
■☎0224-86-3891

アイエーテック
■〒921-8061　石川県金沢市森戸1-69-1
■☎076-240-8884

アイ・ディ・アイ
■〒196-0004　東京都昭島市緑町2-13-18
■☎042-549-0050

アイバッハ・ジャパン
■〒248-0014　神奈川県鎌倉市由比ガ浜3-9-36
■☎0467-61-3610

アウトローブレーキジャパン
■〒489-0035　愛知県瀬戸市紺屋田町22-4
■☎0561-84-0404

アクレ
■〒208-0011　東京都武蔵村山市学園3-19-2
■☎042-516-9600

US RACING SPORTS
■〒329-0414　栃木県下野市小金井町2883
■☎0285-44-4671

アドバンススタッフ　北陸営業部
■〒923-0003　石川県小松市安宅町ヨ85-2
■☎0761-20-2521

アバンテオートサービス
■〒224-0053　神奈川県横浜市都筑区池辺町4890-3
■☎045-930-1411

アブフラッグ
■〒412-0046　静岡県御殿場市保土沢1157-102
■☎0550-80-0705

ARIOS
■〒963-0206　福島県郡山市中野1-4-3
■☎024-983-3955

アルティメイト
■〒321-0346　栃木県宇都宮市下荒針町2678-252
■☎028-649-0240

アルファ
■〒336-0918　埼玉県さいたま市緑区松木2-4-5
■☎048-873-6986

イケヤフォーミュラ
■〒322-0046　栃木県鹿沼市樅山町427-1
■☎0289-64-5652

インギング　APP事業部
■〒197-0003　東京都福生市熊川1115-26
■☎042-513-3307

イングス
■〒633-0005　奈良県桜井市忍阪289-1
■☎0744-42-0611

ウィズコーポレーション（コクピット和光）
■〒351-0102　埼玉県和光市諏訪1-14
■☎048-464-1351

ウイング・タケオ
■〒510-8121　三重県三重郡川越町高松86-1
■☎059-363-2104

ヴァルド　インターナショナル
■〒569-0072　大阪府高槻市京口町10-13
■☎072-673-3000

ヴェイルサイド
■〒300-2656　茨城県つくば市真瀬1250-3
■☎029-838-1104

WEBER SPORTS
■〒651-2404　兵庫県神戸市西区岩岡町古郷301-10
■☎078-969-3515

ウェッズ
■〒143-0016　東京都大田区大森北1-6-8　ウィラ大森ビル6F
■☎03-5753-8201

エアロバレス
■〒321-3321　栃木県芳賀郡芳賀町下高根沢5112-21
■☎028-677-3700

エイチ・ピー・アイ
■〒132-0025　東京都江戸川区松江2-10-20
■☎03-5663-2551

エイティーエス
■〒701-1133　岡山県岡山市北区富吉3201
■☎086-286-9331

▷ベントルーフ
■〒143-0012　東京都大田区大森東2-28-2
■☎03-5493-0840

▷ボーダーレーシング
■〒190-1201　東京都西多摩郡瑞穂町大字二本木807-1
■☎042-557-7304

▷ホシノインパル
■〒156-0054　東京都世田谷区桜丘5-32-3
■☎03-3439-1122

▷ボズスピード
■〒341-0051　埼玉県三郷市天神1-127-1
■☎048-952-8586

▷ホットスタッフコーポレーション
■〒816-0981　福岡県大野城市若草3-11-27
■☎092-303-8033

▷ボメックス
■〒341-0051　埼玉県三郷市天神1-15
■☎048-953-2294

ま

▷マインズ
■〒238-0315　神奈川県横須賀市林5-7-25
■☎046-857-3313

▷マキシムワークス
■〒369-1244　埼玉県深谷市黒田376-1
■☎048-584-6430

▷マツ.ショウ
■〒340-0002　埼玉県草加市青柳8-64-2
■☎048-935-1130

▷マルカサービス
■〒455-0844　愛知県名古屋市港区潮凪町1-3
■☎052-746-7001

▷MAROYA
■〒371-0805　群馬県前橋市南町3-10-5　吉田ビル1F
■☎027-215-7870

▷緑整備センター
■〒224-0057　神奈川県横浜市都筑区川和町140
■☎045-933-1101

▷ミノルインターナショナル
■〒158-0082　東京都世田谷区等々力2-1-2　スクウェアビル3F
■☎03-5706-1888

▷ムーンフェス
■〒446-0023　愛知県安城市上条町西荒井24
■☎0566-75-4455

▷モーターテクニカ
■〒614-8174　京都府八幡市上津屋八王子53
■☎075-204-6718

や

▷横浜ゴム
■〒105-8685　東京都港区新橋5-36-11
■☎03-3431-9981

ら

▷ラスティー
■〒270-1432　千葉県白井市富士51-4
■☎047-441-6226

▷ラック
■〒480-1103　愛知県長久手市岩作琵琶ヶ池20-1
■☎0561-63-0101

▷ルートシックス
■〒124-0004　東京都葛飾区東堀切1-3-15
■☎03-3690-0600

▷レイズ
■〒577-0016　大阪府東大阪市長田西2-4-7
■☎06-6787-0019

▷Revolfe　S.A.
■〒224-0053　神奈川県横浜市都筑区池辺町3960
■☎045-929-6087

▷レーシングサービスワタナベ
■〒230-0004　神奈川県横浜市鶴見区元宮1-2-21
■☎0120-811-562

▷ROWEN事業部
■〒473-0939　愛知県豊田市堤本町山畑7
■☎0565-52-8555

わ

▷ワーク
■〒577-0016　大阪府東大阪市長田西4-1-13
■☎06-6746-2859

▷PFCジャパン
■〒336-0026　埼玉県さいたま市南区辻6-2-7
■☎048-836-4412

▷バナスポーツレーシングinc.
■〒106-0044　東京都港区東麻布2-35-2-3F
■☎03-3588-8011

▷BE FREE
■〒533-0033　大阪府大阪市東淀川区東中島2-11-10
■☎06-6324-0405

▷Biot
■〒190-1201　東京都西多摩郡瑞穂町大字二本木808-1
■☎042-568-0717

▷ピットロードMマシンファクトリー
■〒671-2401　兵庫県姫路市安富町安志912
■☎0790-66-3359

▷ピボット
■〒390-0313　長野県松本市岡田下岡田87-3
■☎0263-46-5901

▷ファブレス　ジャパン
■〒580-0023　大阪府松原市南新町4-48
■☎06-6656-5555

▷フィースト
■〒791-3133　愛媛県伊予郡松前町昌農内25-1
■☎089-985-0504

▷BBSジャパン
■〒103-0005　東京都中央区日本橋久松町9-9　SCI旧本橋ビル4F
■☎0120-57-4433

▷PHOENIX's POWER　京都店
■〒613-0031　京都府久世郡久御山町佐古外屋敷37-2
■☎0774-48-1157

▷PHOENIX's POWER　福井店
■〒910-0265　福井県坂井市丸岡町朝陽2-317
■☎0776-67-2980

▷フジムラオート
■〒601-8141　京都府京都市南区上鳥羽卯ノ花65
■☎075-661-9393

▷プラウディア
■〒224-0053　神奈川県横浜市都筑区池辺町4887-4
■☎045-511-7167

▷ブラックライン
■〒350-0804　埼玉県川越市下広谷690-1
■☎049-239-6667

▷BRANEW
■〒270-0127　千葉県流山市富士見台1-3-5
■☎04-7155-7155

▷ブリッツ
■〒202-0023　東京都西東京市新町4-7-6
■☎0422-60-2277

▷ブリッド
■〒476-0015　愛知県東海市東海町1-11-1
■☎052-689-2611

▷プロジェクトミュー
■〒358-0034　埼玉県入間市根岸東狭山80
■☎0120-44-3688

▷プロストックレーシング
■〒341-0037　埼玉県三郷市高州1−253
■☎048-948-0774

▷プロト
■〒448-0001　愛知県刈谷市井ヶ谷町桜島5
■☎0566-36-0456

▷プロドライブジャパン
■〒104-8340　東京都中央区京橋1-12-2
■☎03-3563-6926

▷ブロンコ・バスター
■〒369-1211　埼玉県大里郡寄居町赤浜1903
■☎048-577-0606

▷東名パワード
■〒194-0004　東京都町田市鶴間1737-3
■☎042-795-8411

▷トップシークレット
■〒262-0011　千葉県千葉市花見川区三角町759-1
■☎043-216-8808

▷TOP FUEL
■〒515-2115　三重県松阪市中道町500-1
■☎0598-56-5880

▷トップラインプロダクト
■〒277-0941　千葉県柏市高柳1147-2
■☎04-7190-1391

▷トライアル
■〒587-0011　大阪府堺市美原区丹上87-1
■☎072-369-3539

▷トラスト
■〒289-1605　千葉県山武郡芝山町大台3155-5
■☎0479-77-3000

▷ドリームファクトリー
■〒811-1323　福岡県福岡市南区弥永5-18-18
■☎092-574-5591

な

▷ナイトペイジジャー
■〒144-0044　東京都大田区本羽田2-12-1
■☎03-6423-9995

▷永井電子機器
■〒213-0033　神奈川県川崎市高津区下作延2-31-1
■☎044-877-2441

▷夏山金属工業ナプレジャパン事業部
■〒579-8014　大阪府東大阪市中石切町5-6-13
■☎072-981-0802

▷ニコル・マーケティング
■〒212-0005　神奈川県川崎市幸区戸手2-5-7
■☎044-511-3322

▷NETWORK
■〒482-0015　愛知県岩倉市川井町折口11
■☎0587-66-1411

は

▷ハセ・プロ
■〒544-0014　大阪府大阪市生野区巽東2-20-12
■☎0120-277-907

▷ハセミモータースポーツ
■〒243-0303　神奈川県愛甲郡愛川町中津6758　2階
■☎046-286-3801

▷バリス
■〒252-0186　神奈川県相模原市緑区牧野8420番地
■☎042-689-2939

▷パワーエンタープライズ
■〒417-0047　静岡県富士市青島町43　パワービル3F
■☎0545-52-0123

▷パワーハウス・アミューズ
■〒292-0823　千葉県木更津市桜井新町2-2-1
■☎0438-30-0055

▷Bee☆Racing
■〒194-0003　東京都町田市小川1704-1
■☎042-799-7800

▷B.S.Cエナペタル
■〒488-0825　愛知県尾張旭市東山町2-14-8
■☎052-775-3328

▷ピーエヌ　スポーツ
■〒304-0048　茨城県下妻市加養3803-1
■☎0296-30-5201

た

▷大和ラヂエーター製作所
■〒733-0006　広島県広島市西区三篠北町1-34
■☎082-509-0663

▷高勢スタウト
■〒197-0834　東京都あきる野市引田782
■☎042-559-6481

▷ダットサン・フリーウェイ
■〒278-0015　千葉県野田市西三ヶ尾166-1
■☎04-7124-7441

▷田中工業（ジュンマシンショップ）
■〒177-0051　東京都練馬区関町北3-1-7
■☎03-3920-4165

▷タジマモーターコーポレーション
■〒438-0213　静岡県磐田市竜洋稗原665
■☎0538-66-6761

▷タナベ
■〒562-0031　大阪府箕面市小野原東1-4-15
■☎072-728-6700

▷タニダ
■〒466-0064　愛知県名古屋市昭和区鶴舞2-3-17
■☎052-871-3741

▷田畑ラヂエーター
■〒221-0862　神奈川県横浜市神奈川区三枚町267
■☎045-383-1814

▷TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY
■〒934-0035　富山県射水市新堀34-5
■☎0766-86-0117

▷ティー・アンド・イー
■〒224-0042　神奈川県横浜市都筑区大熊町882
■☎045-944-2221

▷ティエムシー
■〒561-0842　大阪府豊中市今在家町18-10
■☎0120-826-644

▷ディクセル
■〒566-0052　大阪府摂津市鳥飼本町4-8-13
■☎072-654-0121

▷デイトナレーシング
■〒816-0973　福岡県大野城市横峰2-20
■☎092-513-7300

▷テイン
■〒245-0053　神奈川県横浜市戸塚区上矢部町3515-4
■☎045-810-5501

▷テックスモディファイ
■〒311-0104　茨城県那珂市堤435-16
■☎029-295-5430

▷デュナミスレーシング
■〒381-2246　長野県長野市丹波島2-201-11
■☎026-283-7001

▷Do-Luck
■〒224-0042　神奈川県横浜市都筑区大熊町152-1
■☎045-471-0500

▷東京発条製作所
■〒144-0052　東京都大田区蒲田4-27-3
■☎03-3732-4111

●この本に掲載したパーツ、用品の価格、販売元などのデータは2014年11月1日現在のものです。場合によっては、価格改定/仕様変更/販売中止などもあると思われます。
●この本に掲載したパーツ、用品のなかには競技専用のものも含まれます。
●この本に掲載したパーツ、用品の特徴、性能はなどのデータはいずれもメーカー発表値となっています。

ニューズムック
HYPER REV
車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ
vol.186「日産 フェアレディZ No.7」
2015年1月12日発行

●発行人：鈴木 賢志
編集人：渡辺 文緒
●発行所：株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30
新宿イーストサイドスクエア 7F
編集☎03-6897-4635
受注センター☎048-988-6011　FAX048-988-7651
広告☎03-6897-4622
販売☎03-6897-4611

●編集：株式会社ディーズ・クラブ
〒136-0082 東京都江東区新木場1-14-5
☎03-3522-6733
●印刷：凸版印刷株式会社

本誌中の写真、記事、イラストなどの無断転載を禁じます。

HYPER REV

ニューズムック
HYPER REV
車種別チューニング&ドレスアップ
徹底ガイドシリーズ vol.186
「日産 フェアレディZ No.7」

STAFF

●Chief Editor
永元辰雄

●Editorial Staff
志岐貴浩
鍵市篤史
河島　創

松本和之
赤坂太一
加藤文晶

Rino Creative
木内一行
島田吉穂

●Writing Staff
川崎英俊
工藤貴宏
正松本 宏
斎藤精一郎
渡辺大輔
村田純也
秦　直之
高橋陽介
堀　辰也

●Photographer
西野キヨシ
澤田優樹
稲田浩章
金子信敏
南井浩孝
岩島浩樹
平野　陽
内藤正美
清水良太郎

●Illustrator
加藤浩哉

●Designing Staff
デザインスペース・ゼロ
小川政宏
土屋伸一
坂倉康弘
山田裕忠
岡山将也
阿部俊哉

AZ1
川口美佐緒
河野敬子
高田　忍

●Cover Illustration
加藤浩哉

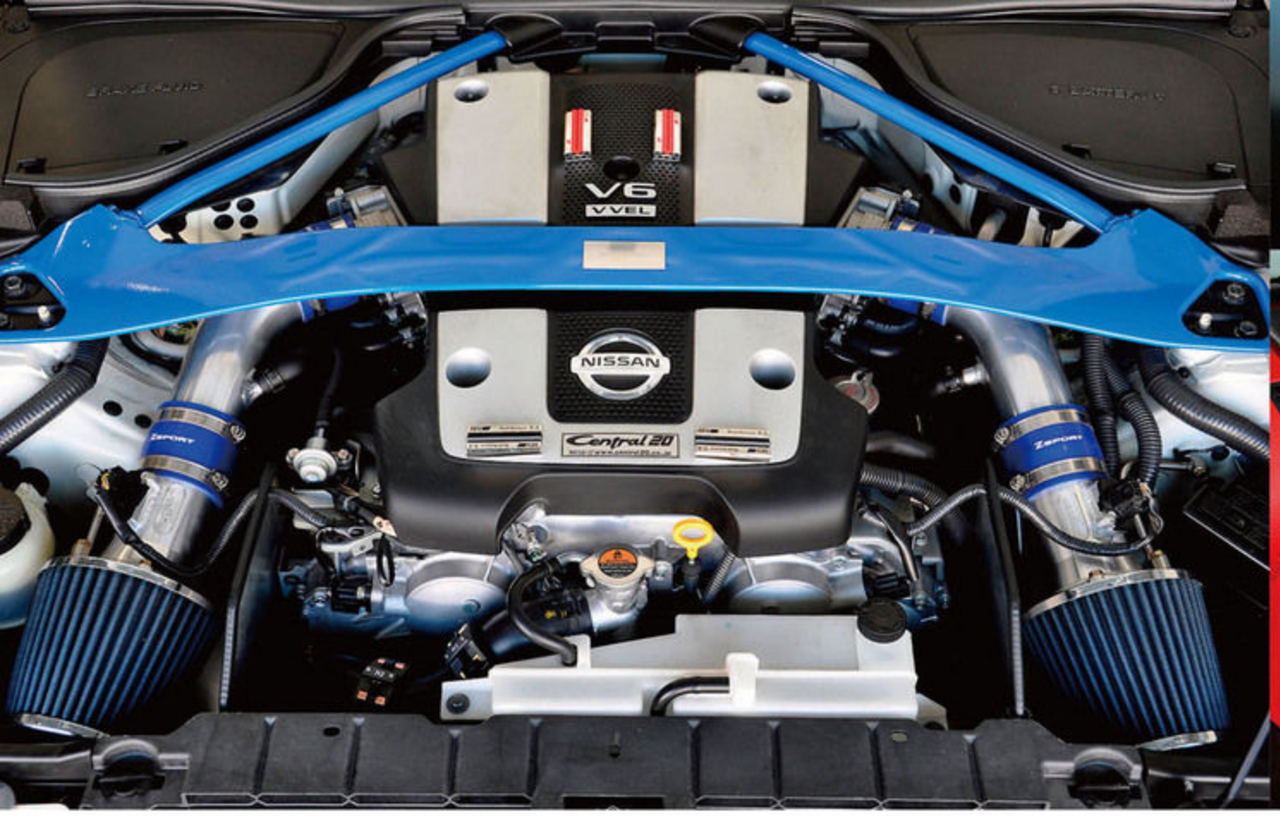
●Cover Designe
デザインスペース・ゼロ

●Advertising Staff
廣島健太郎

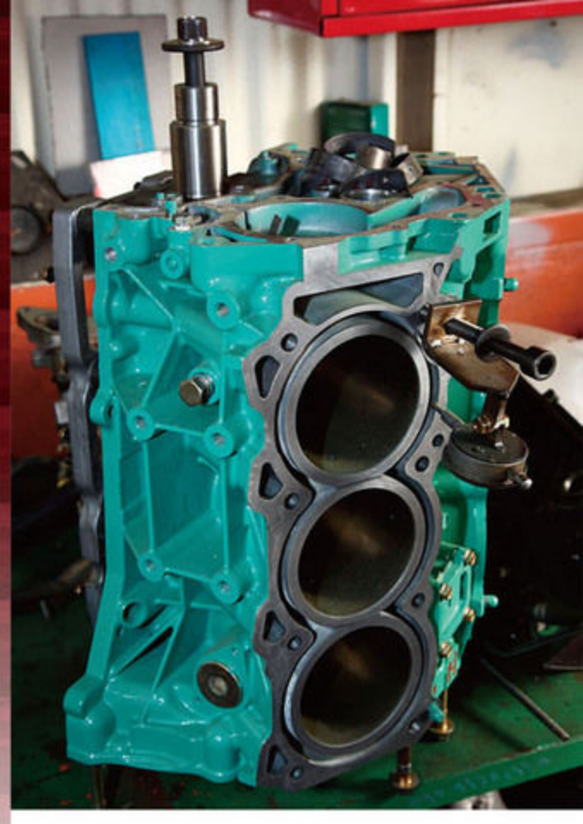
●Producer
渡辺文緒

AD CONTENTS

HPI ……2
オートリアル ……32
オリジナル・レーシング ……85
オリジナル ランデュース……84
ガレージ・カ ……85
ガレージMAK ……84
Kn'sファクトリー ……86
サンラインレーシング ……93
GTワークス ……87
スーパーオートバックス浜松 ……87
スターダスト ……86
セントラル20 ……72
ディクセル ……40
デイトナ ……表3
大和ラヂエター製作所 ……表4
ドリームファクトリー ……89
ネットワーク ……89
バリス ……3
パワーハウス・アミューズ ……4
フジムラオート ……73
プロドライブ ジャパン……22
モーターテクニカ ……78
レイズ ……表2



DAYTONA
CENTRAL20
Kn's FACTORY
STARDAST
MOTOR TECHNICA
FUJIMURA AUTO
ORIGINAL RACING



Special Shop Report

無限に広がるアイデアをカタチにする Zのエキスパートショップが集結

Z33の中古価格が手頃になり、
さらにZ34の解析も円熟期を迎えたことで、
Zのチューニング&カスタムシーンは
ますます賑わいを見せている。
しかし、選択肢が増えたことで自分が望む
ベストチョイスを探し出すのも
難しくなってきているのも事実。
ここからは、そんなZの
チューニング&カスタムを
サポートしてくれる
エキスパートショップを紹介。
Zの可能性を確実に引き出す
心強い味方になってくれること
間違いなしだ。

GARAGE CHIKARA
DREAM FACTORY
AUTO REAL
SUNLINE RACING
NETWORK

ノーマルフォルムの真価を最大限に引き出した、スポーツカーらしい緊張感がみなぎるリヤビュー。もちろん、これが実走時の車高だ。

ボディラインに絶妙に溶け込むシンプルな造形が特徴のスティレンルーフウイング。カリフォルニアのファクトリーで設計から製造まで行われる。

ECUはソフトウェアの性能向上によりきめ細かなセッティングに対応したUpRevでセッティング。今後装着予定のシリコンホースはアメリカ、Z1モータースポーツ製だ。

絶妙なツライチでセットされたホイール。インセットは前後とも0。フロントにはデイトナオリジナルのキャンバー調整式アッパーアームを装着する。

20インチのプロフェッサーSP1にAPレーシングのキャリパーで迫力の足下を演出。また、エアアウトレット付きフェンダーは純正をベースにしたオリジナルのカスタム品だ。

PHOTO：内藤正美
REPORT：高橋陽介

Special Shop Report

DAYTONA

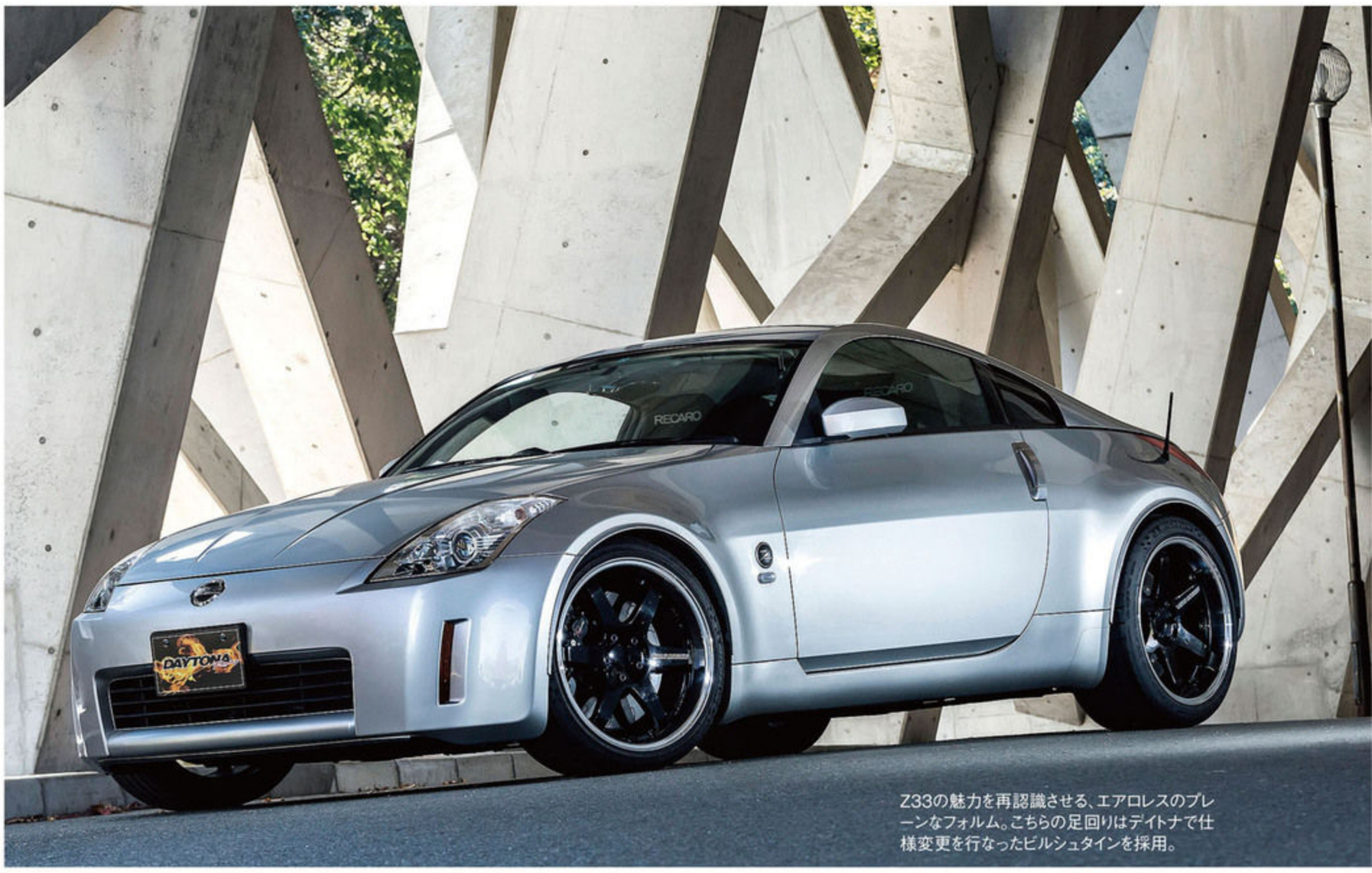
大排気量NAならではの持ち味をスタイリッシュにブラッシュアップ

フェアレディZ専門のエキスパートショップとして、ファッション志向のカスタマイズから本格的なチューニングまで、万全のサポート体制を敷くデイトナ。ここで紹介するのは、同社が主力商品として扱うスティレンをはじめとするインポートブランドで身を固めた個性的な2台。

まず低く構えたフォルムが目を引くZ34は、ストリートで映えるオトナのスポーティテイストを追求した1台。オリジナルのフェンダー内に20インチのSSRのプロフェッサーSP1を飲み込み、迫力あるエクステリアを演出し、さらにスポークから覗くAPレーシングのブレーキシステム(フロント6、リヤ4ポット)も高性能であることを主張する。エンジンはアクラポビッチ製のマフラーをインストールし、デイトナのお家芸とも言えるUPRevを用いたコンピュータチューンで最適化。ルックスとポテンシャルを高次元でバランスさせている。

いっぽうシルバーのZ33は、前期型VQ35をベースにコスワースのサージタンク、ビッグスロットル、マキシムワークスのエキゾーストマニホールドにサクラムのサイレンサーキットなどで吸排気をメインにモディファイ。足回りはデイトナ独自の仕様変更が行なわれたオーリンズのDFV車高調のほか、オーストラリアのスーパープロ製ブッシュを投入。これらにより軽快なレスポンスと官能的なサウンド、さらにコントローラブルなフットワーク性能が与えられ、スポーツカーとして必要な要素が大幅にアップデートされている。

この2台はノーマルからのステップアップを行なう上での絶好のサンプルとも言えるものだが、デイトナではモアパワーを求めるユーザーに向けスティレンのスーパーチャージャーを用いたチューニングプログラムも展開中。高性能なインポートブランドを巧みに取り入れ、Zの可能性を引き出すノウハウはまさにワールドクラス。世界中で愛されるZだけに、こうしたインポートパーツの知識を持つデイトナは実に心強い存在と言えるだろう。



Z33の魅力を再認識させる、エアロレスのプレーンなフォルム。こちらの足回りはデイトナで仕様変更を行なったビルシュタインを採用。

軽さ、強さはもちろんだが、美観的にも目を引くサンダーボルトのチタニウムボルトを各部に装着。思わずその美しさに目を奪われてしまう。

洗練されたエキゾーストサウンドを放つサクラムサイレンサー。バンパー下からうっすらと見えるループ形状のパイピングも個性的だ。

ステアリングやシフトレバー、サイドブレーキレバーはカスタムメイドのカーボン製。内装質感のグレードアップにも最適だ。

コスワースのサージタンク。各シリンダーへの理想的な吸気配分を行なうべく、インマニへの通路は1気筒ずつ向き(角度)が異なる。この構造により6連スロットル的な効果を引き出し、抜群のレスポンスを実現している。

Z34のレッドに対し、ブラックのAPレーシングのブレーキシステムを採用サイズは前φ370、後φ360。

Special Shop Report

デイトナ

福岡県大野城市横峰2-20
☎092-513-7300
www.z34.jp
営業時間：平日 9:00～18:00
土・日・祝日 9:00～15:00
定休日：毎週火曜日(奇数月)、毎週水曜日(偶数月)

フェアレディZ専門のエキスパートショップとして知られるデイトナ。また各種インポートブランドも数多く取り扱っている。中でもアメリカ、スティレンの正規販売代理店を務め、スーパーチャージャーキットの他、エアインテークやエアロパーツなど幅広いアイテムを揃えている。

Special Shop Report

Central20

フェアレディZ専門の老舗ショップであるセントラル20。そのネームバリューの高さは創業40年という歴史だけでなく、フェアレディZそのものに対する造詣の深さや、リリースされる各種パーツの性能や品質が多くのユーザーに支持されていることの証とも言える。

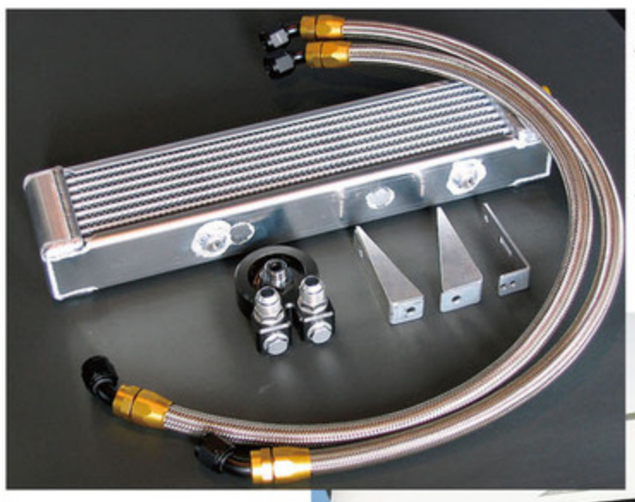
今回紹介するZ34ロードスターは、代表の柳田春人氏が日常の足としても使っているデモカーだ。この「日常の足」という部分がポイントで、ストップ&ゴー時のエンジンフィーリングや一般道のちょっとしたアンジュレーションの通過、コーナリングでの挙動など、少しでも気になった部分があれば開発陣営にバージョンアップを促すといったスキームが確立されている。こういった日常走行においても、レーシングドライバーならではの最高を求め続ける感性とスピリッツが息づいているのだ。

もちろんそこには常に最新の理論や技術も探求されるため、結果としてハイパフォーマンスと呼ぶに相応しいアイテムが誕生するわけだ。

また、現在はビジュアルと機能を両立させるエアロパーツの開発にも力を入れているのもトピックのひとつ。「空力性能や冷却性能の向上はもちろんですが、ストリートで上質に映え、所有する喜びも提供できるようにデザインされています。製品自体の質感だけでなく、エクステリアの場所によっては、フィッティング時に純正のボディパネルのクリアランスよりもさらに追い込んだ寸法へと最適化し、クオリティも高めています」と柳田氏。

エンジン、サス、ブレーキ、そしてスタイル。これらを高次元でチューニングしたセントラル20のデモカーは、意のままに加速し、しなやかに曲がり、そして路面に吸い付くように止まる。長年Zの理想型を追求してきた柳田イズムを体現した1台なのだ。

吸気系はエアクリーナー&サクションパイプキットでパワー、レスポンスアップを図る。70φで製作されたサクションパイプは、曲がり部分を最小限とするレイアウトにすることで吸入抵抗を低減させている。



エンジンオイルクーラーが純正装着されていないZ34は、油温が上昇するとフェイルセーフが働いてしまい、まともにスポーツ走行ができなくなってしまう。セントラル20では横長タイプ8段コアのオイルクーラーを採用することで、ラジエターにもフレッシュエアが当たるように配慮。さらに本格的なスポーツ走行用に、より大型のオイルクーラーもラインナップされている。

排気系は48φステンエキマニから車検対応のハイパワーキャタライザーを介し、60.5φのフロントパイプという構成。そしてマフラー4本出しのラウンドオーバルスラッシュテールスポーツマフラーがリヤエンドを飾る。これら吸・排気と同社スーパーコンピューターの組み合わせで、ハイレスポンス&360psというパワーを手に入れている。

年に2回、富士スピードウェイで開催される「セントラル20フェアレディZ走行会」は、柳田春人氏に加え現役レーシングドライバーの柳田真考選手も参加する。Zファンとしても、レースファンとしても贅沢な時間を過ごせる。

セントラル20のオリジナルブランド「Z SPORT」のセミバケットシートver.Ⅱ。フェアレディZに相応しい質感と、スポーツ走行時のホールド性能を高めてくれる。

スポーツカーの極みともいえる各所にカーボンアイテムがあしらわれたインテリア。その造形やカーボンの織りを見れば、いかにこだわって精密に製作された逸品かがわかる。

週末ドライビングをしっかり楽しめる大人のドレッシースポーツ!

リヤボーダー（リヤバンパー）は車体下面からの空気の流れを整流する。サイド部に設けられたエアアウトレットはリヤタイヤまわりで発生する乱流をスムーズに排出できる構造となっている。サイドボーダー（サイドステップ）にはブレーキ専用ダクトも設けられている。

好みの発光パターンに応じて施工対応してくれる「LEDコンビネーションヘッドライト」と「フロントGノーズver.Ⅱ」に組み込まれた純正デイライトの競演によって、ナイトタイムもドレッシーに演出。

フロント8POT、リヤ4POTキャリパーで制動力を強化。ラインナップとしてはフロント6POTキットも用意されている。ホイールはBBS　RI-Dをチョイス。タイヤは「ストリートからスポーティ走行まで、高次元でバランスよくこなしてくれるからお気に入りなんです」という、ミシュランのパイロットスーパースポーツを指名履きしている。

▶▶ Special Shop Report ◀◀

セントラル20

東京都調布市上石原1-32-34
☎042-486-4451
http://www.central20.co.jp
営業時間：9:00～19:00
定休日：年中無休
（GW・お盆・年末年始除く）

セントラル20
柳田さん

さらなるパワーアップを求めるならツインターボ仕様という選択肢も!

GTM社のツインターボキットをベースに「Central20スーパーコンピューター」で現車セッティング。パワー&トルクを大幅にアップさせつつも“乗りやすさ”に気を使った緻密なセットアップをしてくれる。

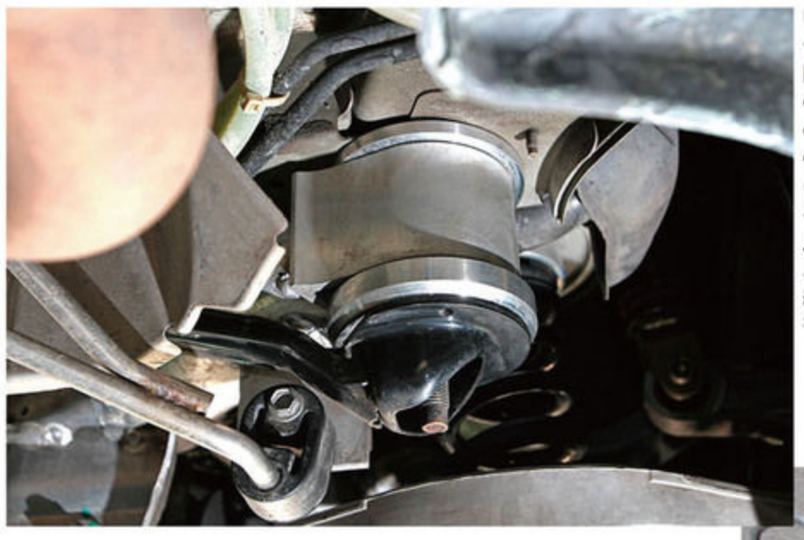
吸・排気とコンピューターチューンで360psまでパワーアップできるセントラル20のZ34チューン。モアパワーを求めるユーザーにはツインターボ仕様にするというプランも用意されている。設定するブースト圧によって変わるが、400ps～500psを狙うことができる。パワー特性は低回転域からしっかりとトルクが出て、そのまま高回転域までスムーズに吹けあがっていく味付けとなっている。

使用するタービンのサイズや、コンピューターセッティングの技術によって、ターボラグをほとんど感じることなく、普段の街乗りでも扱いにくさがないというのは嬉しい。Z34だけでなく、Z33用のツインターボ仕様も設定されている。

Special Shop Report

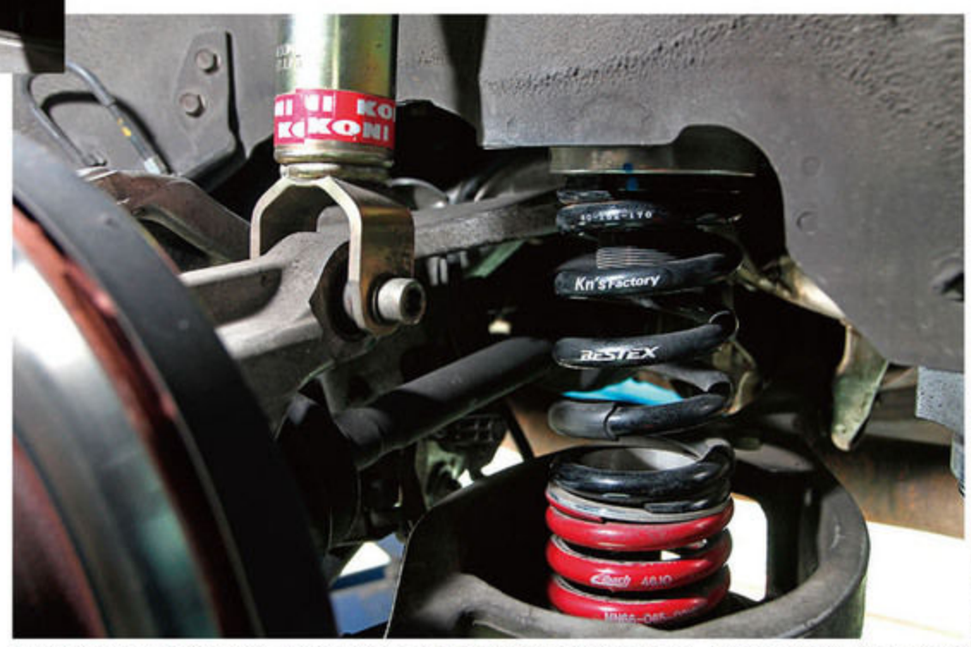
Kn's Factory

PHOTO／REPORT：渡辺大輔

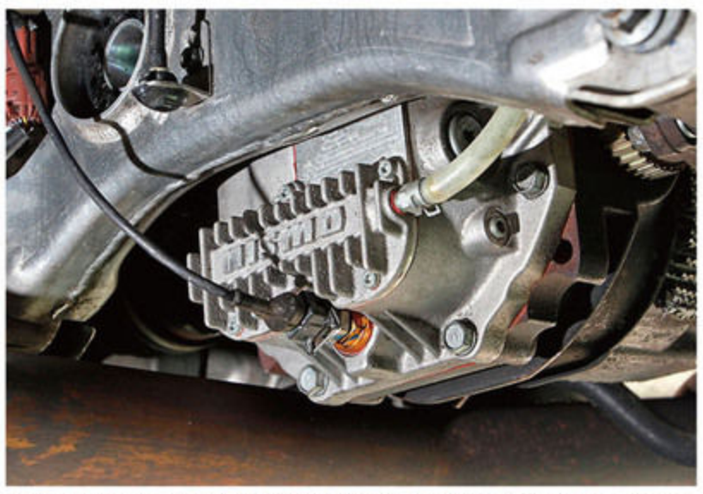


リヤのメンバーはカラーを使ってリジット化。街乗りで多少の音鳴りはあるものの、サーキットでのトラクション性能は大幅にアップする。このあたりも実用と性能をバランスさせ、ユーザーが納得できる着地点を提案してくれる。

デフブッシュは共振音を抑えるためNISMOの強化ブッシュに交換。サーキットでの使用をメインに考えるとリジット化も選択できるが、街乗りを考えた場合の快適性は強化ブッシュが最適。



サスペンションはKONIをベースにオリジナルで車高調を製作。KONIダンパーの特性を理解し尽くしているので、使用するスプリングもフロント16kg、リヤ17kgで固定。リヤに関してはアイバッハ製20kgのスプリングをヘルパーとして組み合わせている。



デフオイルクーラーはNISMO製の水冷タイプを採用。使用するパーツもNISMOをはじめ、信頼できるブランドでしっかりと固めているので車検時にも心配がない。

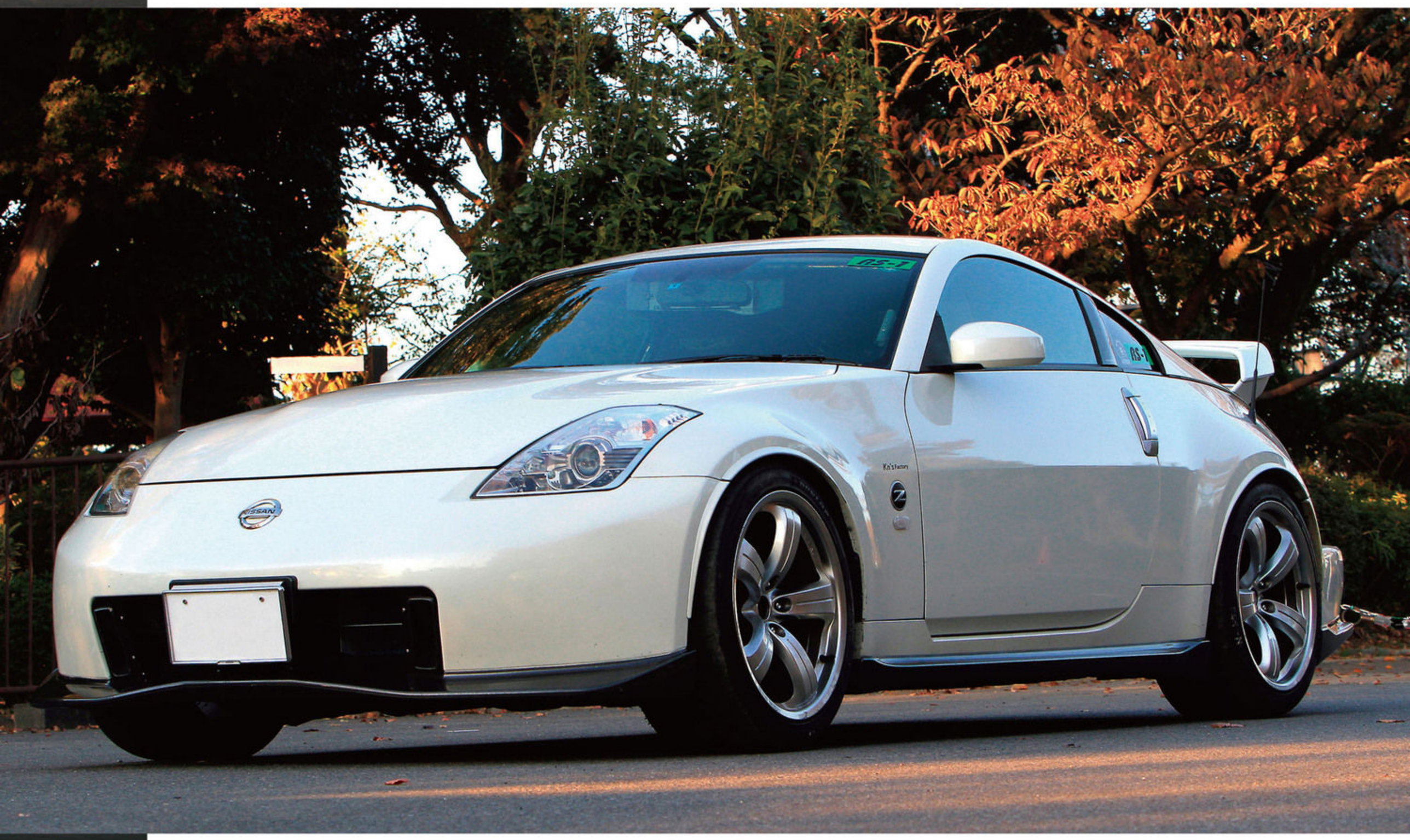
ダッシュボードのセンターにはレースパックを装着。レースでの視認性と普段乗りの利便性を考えてステーをワンオフしている。

排気系はフジツボ製のエキマニ、センターパイプ、マフラーと、サード製のキャタライザーの組み合せ。スポーツ走行にも適した効率的な排気に加え、しっかりと車検にも対応するように仕上げられている。

外観的には車高とマフラーが変わっているものの、ほぼストックの380RSといえる。タイヤはストリートとサーキットを兼用できるディレッツァZIIスタースペックをセレクトしている。

世界的なラリーやN1耐久、スーパー耐久といったモータースポーツへの参戦を目的に、神奈川日産が設立したチューニングセクションがケインズファクトリー。その歴史も古く、1989年のモンテカルロラリー参戦にまで遡ることができる。近年ではZチャレンジに参戦するユーザーをサポートするなど、広くモータースポーツに携わるスタイルは健在。そんなケインズファクトリーだが、神奈川日産直系の専門店だけに、チューニングメニューは合法を基本としているのが特徴。

「チューニングといっても無闇にパワーを上げて、普段乗りできないようなクルマは作りません。この380RSもZチャレンジに参戦していますが、レギュレーションに適合させるだけでなく、オーナーさんの要望で通勤から買い物まで普段から使える仕様がコンセプトになっています。吸排気や足まわりといった、基本的なセッティング



世界有数のレースをサポートした技術力で完全合法でも速さと運転する楽しさを提供

温度対策は油脂類だけでなく、制動系にも言えること。走行風を取り入れるブレーキダクトを追加して万全を期す。ファンネル部分はビリオン製のカーボンをチョイスしてスタイリングと機能性を両立している。

Zチャレンジへの参戦は、全開でサーキットを連続周回することになるので、クーリング系の強化は絶対に必要だ。オイルクーラーはトラスト製を使用し、油温上昇対策を施している。

のみで仕上げてありますが、Zチャレンジでは何度か入賞経験もあるほどですよ」そう語ってくれたのは店長の飛鳥井さん。

もちろんチューニング内容がシンプルなだけに、使うパーツも挙動や特性に合わせて選択を変えるというテクニックも必要。例えばブッシュひとつでも純正ブッシュから強化、ウレタン、ピロ、リジットと選択肢は様々。より効果的な挙動を得るためには、それらの特性を理解しつつ、的確なチョイスが必要というわけだ。この辺りも世界的なモータースポーツシーンで長年の培ったノウハウを活かし、ベストなものを選択してくれる。レギュレーションという限られた枠組みの中でタイムを競い合ってきた経験こそ、ケインズファクトリーが信頼される所以といえるのだ。

Kn's Factory
飛鳥井さん

「レースでのレギュレーションと同様に、ストリートでは車検というレギュレーションがあります。この決まりの中でいかに速く、快適に乗れるのかを常に追求しています。安心して楽しめるクルマ作りならオマカセください!」

▶▶Special Shop Report◀◀

Kn's Factory

神奈川県横浜市戸塚区前田町36
☎045-828-4123
営業時間：10:00〜19:00
定休日：火曜日
http://www.kanagawa-nissan.co.jp/kns2

Special Shop Report

STARDAST TOTAL CAR SALES

PHOTO／REPORT：渡辺大輔

スポーツカーたるもの、速さはもちろんのことカッコ良くなければおハナシにならない。そう思わざるを得ないほどのインパクトを備えるフォルムは、気鋭のカスタムショップ「スターダスト」のデモカーだ。

ベースとなるのはZ33ロードスターで、Z34へのフェイススワップとともに装着されているのは、オリジナルでリリースするワークスフェンダーキット。このフェンダーキットは、デモカーへの装着時は34フェイス用に加工されているが、量産モデルはZ33にジャストフィットの設計となっている。そのフィッティングの良さはさすがメイド・イン・ジャパンというクオリティ。

「ビス留めのワークスフェンダーは最近のハヤリかもしれませんが、自分が欲しいと思うものをカタチにしたのがこのフェンダーキットなんです。だから単純に膨らませるだけじゃなく、プレスラインに合わせてエッジを立たせたり、バンパーとの接合部に併せて2ピース構造にするなど、細部ただ丸く膨らませるだけでは芸が無いということで、プレスラインに合わせてエッジをもたせる特徴的な造形。デモカーではDu-Luckのバンパーを装着しているが、製品版はノーマルバンパーにフィットするデザインとなっている。

フェンダーの必要な部分にのみ膨らみをもたせることで、シャープさも兼ね備えたデザインに仕上げられている。リヤは片側60㎜のワイド化に伴い11J -46という超深リムをセット。

オリジナルのブレーキキットはフロント6POT、リヤ4POTキャリパー。カラーオーダーしたディスクに加え、リムをボディ同色でペイントし、STAR DASTのロゴがレタリングされる。

サウンドとスタイリングを両立するオリジナルマフラーは、ノーマルバンパーにもフィットするデュアルタイプを採用。

まで考えた作り込みをしています」と根津さん。

デモカーといってもこのロードスターは根津さんが長年乗る愛車でもある。そのため中途半端な作りではなく、ディテールまでこだわった力作となっている。フロント片側30㎜、リヤ片側60㎜のワイド化によってその存在感は圧倒的なものになり、リヤにはマイナス46という通常ではあり得ないオフセットのホイールを飲み込むワイドっぷりは、スーパースポーツにも引けを取らない迫力のあるスタイリングだ。

オーバーフェンダーのほかにもオリジナルの6ポットキャリパーやマフラー、車高調といったアイテムも装着。トータルで"スターダスト流"を追求した仕上がりは、カスタムショップとしてのポテンシャルの高さを伺い知ることができる。

センターパネルはカスタムメイドのシルバーカーボン仕上げ。内外装トータルでのワンオフメイクを得意とするだけあって、ユーザーのあらゆるニーズに対応してくれる。

フェラーリF458純正のボディカラーと合わせて、インテリアもフェラーリ純正と同様のナパレザーで張り替え済み。社外のスポーツシートと交換するのではなく、ロードスターをブラッシュアップするコーディネイトだ。

インパクト抜群のフォルムから漂うカスタム専門店の技術とこだわり

足まわりはハイドロやエアサスのセットアップも得意。それだけでなくオリジナルの車高調をラインアップするなど、サスペンション関係にはこだわりをもっている。フルタップ&減衰力調整も可能なのでシャコタンメイクにも最適だ。

ロードスターの軽快なフォルムをワイルドに変貌させるオリジナルフェンダーキットは、味気ないノーマルに飽きてしまったオーナー必見のアイテムといえるだろう。

市販バージョンは標準仕様のZ33にジャストフィットの仕上げ。取り付けは無加工でおこなえるほどのフィッティング性能というのもアピールポイントのひとつだ。

Special Shop Report

STARDAST

東京都八王子市越野20-4
☎042-670-9156
営業時間：10:00〜20:00
定休日：月曜日
http://www.stardast.jp

スターダスト
根津さん

「フェンダーをはじめとしたオリジナルパーツもラインナップしていますが、カスタムショップですから様々な希望をカタチにすることができます。エアロやボディのワンオフも気軽に相談してくださいね」

Special Shop Report

MOTOR TECHNICA

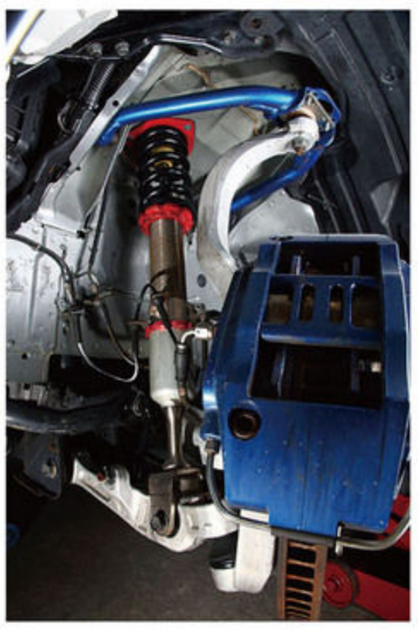
Z33のオーナーの中には、スポーツカーでありながら厳しいエミッション対策のため、エンジン本来のレスポンスを楽しむことができないなんて思っている人も多いはず。その解決方法のひとつとして提案されるのが、排気系とコンピュータの書き換え。これだけでもエンジンの特性は大きく変化し、V6エンジンのトルク感やパワーを体感できるのだ。もちろん、それもノウハウがあるショップでの施工が大前提。闇雲にチューニングを進めても作業やパーツのコストがふくらむばかりで、思うような性能が得られないといった「失敗」も少なくはない。

そんな難しさを持つZ33チューニングにおいて、異例とも言える「あまりパーツは売りたくない」というスタンスを持っているのが、京都府にあるモーターテクニカだ。速さを引き出すために本当に必要なパーツなのかをしっかりと検討して、今装着されているパーツの性能を100%発揮させることを最も得意としているのだ。もちろん、現在付いているパーツが不要と考えた場合には、取り外すことも厭わない。

ここで紹介するデモカーのZ33は、実際にZチャレンジにも参戦しているマシン。ストリートでも日常的に乗ることができるにもかかわらず、レブリミットはなんと9000rpmに設定。常用域でもしっかりとしたトルクを発生させているので街乗りがイージーなのはもちろん、高回転域では8000rpmを過ぎてもトルクを発揮させるセッティングは、隣に乗っていても凶暴さが体感できるほど。「本来は1万rpmでも回るけど、安全マージンとして9000rpmにレブを設けている」というからオドロキだ。

しかもエンジン本体には特別なパーツはほとんど使用していないという。カムとバルブスプリングのみ変更して

タルいと言われる中期VQ35DEエンジンは、カムとバルブスプリングを変更し、オイル／ウォーターラインに加工を施して組み直し。合わせてコンピュータのリセッティングを行うことで9000rpmを実現するハイレスポンスエンジンに生まれ変わる。インジェクターはニスモの480ccをチョイス。



オリジナルのサスペンションはストリートからサーキットまで扱えるオールマイティなセッティング。ブッシュもゴムを推奨するため、ダンパーオイルは硬めを使用している。スプリングレートはフロント／リヤともに24kg/mmの組み合せ。

VQエンジンの性能を突き詰めるならマフラーの交換は必須と言える。オリジナルで製作するマフラーは、性能を最優先した設計で、適度に抑えられたサウンドはフィーリングも心地よい。

PHOTO：澤田優樹／REPORT：渡辺大輔

いるが、クランクやピストン、コンロッドに至るまで純正パーツを使用している。そのため新しい部品の投入と言ったコストを抑えながら、オーバーホール感覚で驚くほどの性能を手に入れることができるのだ。

ただパーツにお金をかければ速くなるのではない。必要なもの、そして必要な技術を見分けることで、VQエンジンはおもしろいほどパワフルに生まれ変わることができるというわけだ。

巨大なコアを持つオイルクーラーもオリジナルアイテム。このサイズは真夏の鈴鹿サーキットで30分走り続けても熱ダレさせないための設計となっている。とはいっても、サーキットに向けたアイテムで、街乗りなら必要ないとか。

ブレーキはエンドレスの6POTと4POTが装着される。とはいっても、前オーナーが取り付けたブレーキのため、今後はノーマルブレーキに合わせたパッドを、オリジナルアイテムとしてリリース予定。

GTウイングは高い位置に装着するのではなく、低い位置で風を流すことを前提にオリジナルのステーでローマウント化している。

Zチャレンジもパーツテストを兼ねて参戦するため、各部はレギュレーションに合わせたセッティング。ケミカルのライフサイクルなどをチェックし、得られるデータをフィードバックしているとのこと。

Zチャレンジのレギュレーションに合わせて車高は90㎜以上を確保。アーム類などのオリジナルセッティングによって、この車高でもしっかりとキャンバー角を調整できるようにしている。装着するタイヤはディレッツァZⅡスタースペックの295／30R18。

VQ35DE本来の性能を突き詰めた 9000rpmオーバーのモンスターマシン

Special Shop Report

MOTOR TECHNICA

京都府八幡市上津屋八王子52-1
☎075-204-6718
営業時間：10:00～19:00
定休日：不定休、レース・イベント開催日

MOTOR TECHNICA
中村さん

「各種レースシーンでも活躍するメカニックやコンピュータのセッティングなどによって、VQエンジンの性能を100%引き出すことができます。子供っぽい改造を楽しむのではなく、本質を知る大人が満足できるチューニングカー作りは任せてください!」

エンジンからアームまで ワンオフ製作もお手のモノ!

ワンオフパーツ製作に必要な各種工作機器はもちろん、エンジン加工機器も充実。簡単なオーバーホールからハイパワー&ハイレスポンスを追求したチューニングエンジンの製作まで、ユーザーのニーズをオールマイティに対応できるのも、こういった機材や熟練のスタッフが存在してこそ。

PHOTO：澤田優樹／REPORT：渡辺大輔

Special Shop Report

FUJIMURA AUTO

ノーマルバンパーから最低地上高を変えることなく、シャープなデザインを取り入れるフロントバンパーは、開口部の導風も考慮した作り。そこにはGTS7040で過給した吸気を冷やすインタークーラーや、オリジナルのオイルクーラーを備えている。独自の中空モノコック構造を採用したボンネットは、軽量かつ高剛性を両立した逸品。

先の過給機企画でも紹介しているフジムラオートのZ34"きぃ〜ちゃん"。「仕事終わりに遠回りして帰りたくなるクルマ」をコンセプトに据えているように、日常＋αで気持ちよく走れるパフォーマンスを備えながら、スポーツカー然としたスタイリングを作り上げているのが特徴。デモカーといっても過激に作り込みすぎず、ユーザーと同じ目線で仕上げられている。それというのも、このZ34は代表である藤村さんの愛車にして通勤車なため、いちユーザーとしての自分の欲求を完璧に実現した結果、このような仕様になったという。

例えば、スポーツマインドを感じさせるシャープなデザインのエアロパーツは、派手すぎず街にも溶け込みやすい印象だ。それでいて、部分的にはカーボンを取り入れているため、塗り分けなどで個性を際立たせることも可能。さらにラジエターやインタークーラーに最適な走行風が当たるよう考慮され、性能も重視した作り込みがなされている。

また、足まわりもスピリットパフォーマンスのショックにハイパコスプリングを組み合せ、街乗りでの快適な乗り心地としっかりとした機能を与えている。ちなみに日常での使い勝手に不便がないように、車高はコインパーキングに入れるギリギリのセッティング。

もちろん、エクステリアメイクだけでなく機能系パーツも見どころのひとつ。サーキット走行も楽しめるように、インタークーラー横にはオリジナルのオイルクーラーを設置。さらにマフラーはエキマニからフルにラインアップしており、それぞれ高い性能に加えて組み合わせ次第で音色や音量を変えることができる。性能だけでなくフィーリングに至るまでZ34の魅力を際立たせているのだ。

「日常の快適性は保ったまま走りのフィーリングも高めたい」そんなわがままなオーダーにも、フジムラオートならZ34を幅広いステージで乗りこなす藤村さんならではのアプローチで実現してくれる。そのことをこのデモカーが証明していると言っていいだろう。

理想のサウンドを手に入れたいなら
組み合せテストサービスをフル活用!

フジムラオートのサービスとして行っているのがマフラーの組み合せテスト。このサービスは、触媒以降のパーツに直管とサイレンサータイプを用意しているため、組み合せによって性能やサウンドの変化をチェックできるというもの。作業工賃は発生するものの、買ったあとに「思ったサウンドじゃなかった!」なんて失敗を防げる画期的なサービスなのだ。

PRICE

ジェントルサウンドマフラー	6万9000円
USデュアルマフラー	9万8000円
サイレントフロントパイプ	4万8000円
サイレントセンターパイプ	6万6000円

ホールド性とリクライニングによる快適性を考え、シートはレカロのスポーツスターをチョイス。最新形状のシートを投入することで、Z34にふさわしいプレミアムな室内を作り上げている。

インテリアのアクセントとしても活用できるエクセーヌ仕上げのメーターカバー。コンビメーター用と3連メーター用のラインアップで、取り付けは両面テープで貼付けるだけ。車内をゴージャスに彩ってくれる。

ローマウントでバケットシートを組むと、大きな純正ドアミラーでは死角が生まれてしまう。そのためコンパクトボディのオリジナルミラーをセット。発売は未定のため、気になる人は問い合わせてみてほしい。

パフォーマンスだけに偏らないのは日常でも楽しめるスポーツカーを目指した結果

心臓部はGTS7040スーパーチャージャーでブラッシュアップ。オリジナルのエアロパーツは部分的にカーボンを取り入れ、スポーティでスタイリッシュに仕上げられている。イエローのボディカラーはカーボン部分と塗り分けることで、その高い性能をアピールするかのようだ。

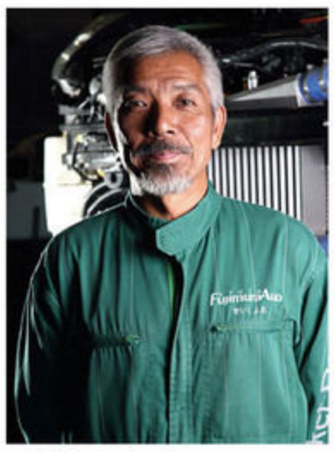
ディフューザー形状でダウンフォースを発生させるリヤバンパーも、機能性だけでなくストリートでのスタイリングを楽しめるカーボン仕上げを採用。リヤスポイラーはダックテール形状を採用してZらしい旧車的なフォルムを演出している。

サイドステップの形状はボディサイドを流れる空気の整流を狙ったもの。こちらも一部をカーボン仕上げにすることでスタイリング上のアクセントともなっている。

Special Shop Report

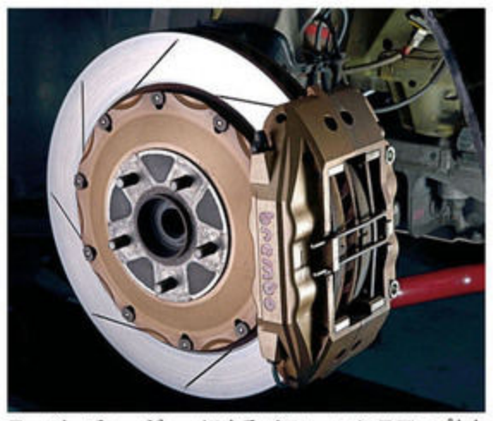
フジムラオート

京都府京都市南区上鳥羽卯ノ花65　☎075-661-9393
http://www.fujimura-auto.co.jp/
営業時間：10:00〜20:00
定休日：水曜日

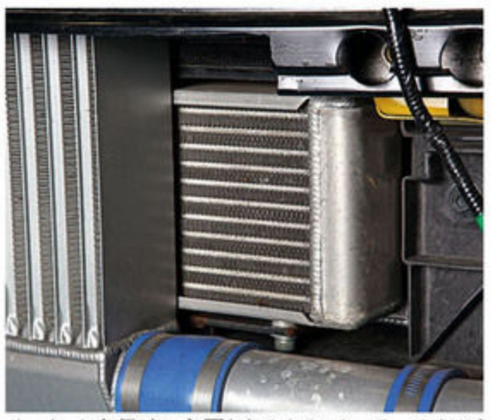


フジムラオート
藤村さん

「自分も日常でZ34を使っているため、いちユーザーとしての目線でトータルチューンを目指しています。もちろんチューニングやパーツのワンオフなども受け付けていますから、オーナーひとりひとりのわがままを叶えることも積極的に行っていますよ!」



スーパーチャージャーによるパフォーマンスアップとともに、フロントブレーキはスーパー耐久に使用されるブレンボキャリパーに変更済み。リヤはZ33用ブレンボを装着し、前後のバランスを整えサーキットでの使い勝手も向上させている。



サーキット走行時に必要となるオイルクーラーはオリジナルパーツとしてラインアップ。Z34は油温が130度を超えるとフェイルセーフが入ってしまうため、ひとつのコアで最大限の効果を求めた結果、オリジナルでの製作に至ったという。

Special Shop Report

ORIGINAL RACING

エンジンは排気量こそ変えていないものの、ハイコンプ化と強度アップを狙いコスワースの鍛造ピストンと東名の鍛造H断面コンロッドを導入。圧縮比は11.0:1まで高められている。吸気系ではサクションパイプを肉厚1.0㎜のチタンパイプでワンオフ。熱害防止策として、断熱シートによるカバーリングも積極的に採用している。

サーキットでも安定して走れる ローリスクなオールラウンド仕様

オリジナルラジエターは水冷式オイルクーラーが一体となったアルミ2層式。ラジエターとエンジンオイルクーラーの装着スペースが1箇所に集約できるのがメリットだ。デモカーはテストなどで酷使することもあるため、ARCの空冷式オイルクーラーも追加。冬であれば、水温は90度前後、油温は110度前後で安定する。

スピリット製ダンパーとハイパコスプリングで構成するオリジナル車高調。スプリングレートはオールラウンド仕様としてフロント18kg/㎜、リヤ16kg/㎜を推奨レートとするが、希望レートをオーダーすることも可能。アッパーマウントは異音や衝撃を吸収する強化ゴム仕様となっている。

スペース的に許容できる最大限のパイプ径としてφ48を選出したオリジナルのエキマニ。パイプ径の拡大とECUのリセッティングで、中間域で発生するパワーやトルクの谷を緩和し、高回転域での伸びも演出しやすくなる。

純正ECUデータの書き換えを行うオリジナルの『IQ ROM』。燃調、点火時期、VTCなどを中心にリセッティング。ノーマルの利点である低中回転域のトルクをさらに強調することで、コーナーの立ち上がりでアドバンテージが広がり、扱いやすさも増すそうだ。

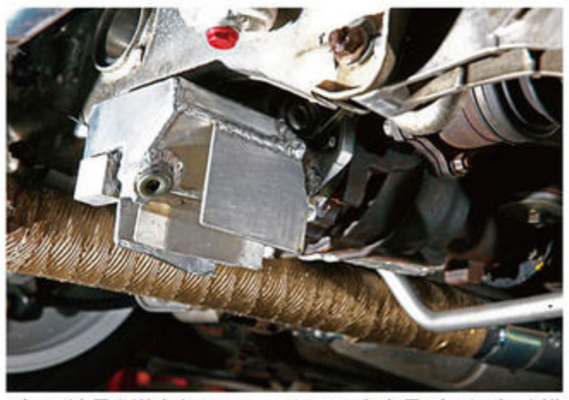
ワークのM.C.Oレーシングタイプ CSは、前後とも10.5J×18+20をスペーサーなしで使う。組み込むタイヤは275/35R18のディレッツァZⅡスタースペックだが、今後は285/30R18などのサイズもテスト予定。

サーキットに特化するのではなく、ストリートを主体にスポーツ走行もカバーできるオールラウンダーとして正常進化を続けるオリジナルレーシングのZ33。街乗りでの乗り心地とサーキットでのスポーツ性という相反する要件をバランスさせるべく、数多くのパーツをテストし、必要であれば製品化も行い、熟成度も高めてきた。

セットアップと煮詰めに多くの時間と手間を費やしたのは足まわり。スピリットベースのオリジナル車高調を企画し、しなやかで高い接地性を備えたアシへとアレンジ。十分にストロークが確保され、街乗りでは路面からの衝撃を柔軟に吸収しながらも、サーキットではハイグリップタイヤのパフォーマンスを存分に引き出す。

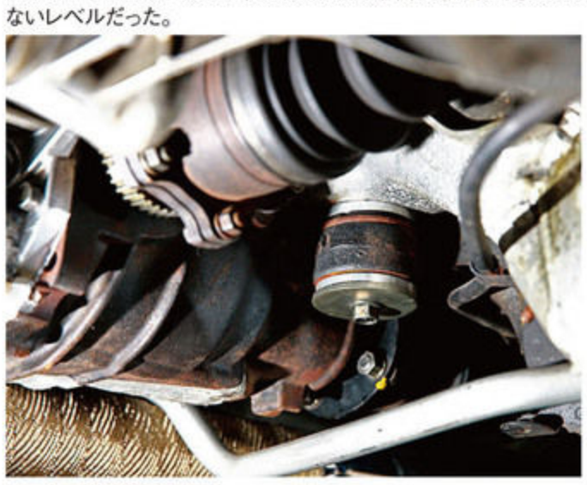
トルクの太さが利点となるVQ35DEは、コスワースのピストンや東名のコンロッドを組み込み、ハイコンプ化と強度アップを実現。350psの出力を発揮し、トルクを維持しながら、トップエンドまでパワー感が持続するようセットアップされる。

出力の増大に伴い、冷却対策も万全に実施。特に水温はもともとヒート傾向が強く、サーキットでは周回を重ねるごとにパワーダウンが顕著になっていくほど。フルパワーで全開走行



デフの油量を増大させるツールとして、大容量デフカバーを導入。1.4ℓしか入らない純正に対し、0.7〜0.8ℓほど容量が増える。放熱性を高めるフィンも搭載されていて、30分の走行枠程度なら安定して走ることができる。ローリスク&ローコストな対策方法と言えるだろう。

ゴム製の純正デフマウントはマフラーの熱による劣化が顕著で、異音や振動、ガタの原因となりやすい。2点支持のフロントはアルミのカラーでロックして固定。リヤはアルミ製に交換する。ちなみにフロントのフルリジッド化も試したが、車内の騒音が耐えられないレベルだった。



サスペンションブッシュは純正のままテストもこなしてきたが、経年劣化が進む車両も増えてきたためフルピロ化に踏み切り、データの蓄積を行っている。今のところ、自由度が広がってアシがよく動くようになり、乗り心地の悪化もそれほど気になっていない。

ブレーキはフロントがエンドレス6ポットキャリパー+370㎜ローター、リヤが4ポット+340㎜ローターだが、実はフロント用にMONO6を用意済み。タイヤのハイグリップ化に合わせて、ブレーキのキャパシティも拡大していくべきと考えているのだ。

を楽しむためにも、水冷式オイルクーラーが一体となったオリジナルアルミ2層式ラジエターをインストール。さらに空冷式オイルクーラーも追加し、水温と油温の安定に努めている。

その他のトラブルについても、岡山国際サーキットや鈴鹿サーキットなどで代表の江見さん自らが走り込み、対策法を蓄積してきた。その代表例として挙げられるのが、トラブルが発生しやすいデフだろう。オイルの容量不足とマフラーの熱が原因で油温が上がる傾向にあるが、冷却フィンを備えた大容量デフカバーで温度の上昇を抑制。デフオイルクーラーは構成部品点数が多く、トラブルの原因になると考え避けているそうだ。

オリジナルレーシング
江見さん

創業当初からGT-Rやシルビアのパワー系チューンを得意とし、ゼロヨンなどにも熱心に取り組んできたオリジナルレーシング。そのため、日産車系チューナーのイメージが強く、走行会系ユーザーを中心にフェアレディZのオーナーも多く集う。

Special Shop Report

オリジナルレーシング

兵庫県姫路市別所町別所1876
☎0792-53-2678
営業時間：10:00〜20:00
定休日：木曜日

PHOTO：澤田優樹
REPORT：渡辺大輔

Special Shop Report

GARAGE CHIKARA

このZ34最大の見どころといえるのが最新アイテムのカーボンルーフ（35万円　税別）。純正のルーフと比較して軽量化が図れるため、低重心化に大きく貢献してくれる。これひとつでコーナリング性能は格段にアップすること間違いなし。

Zのパフォーマンスを底上げするなら軽量化とECUチューンがオススメ

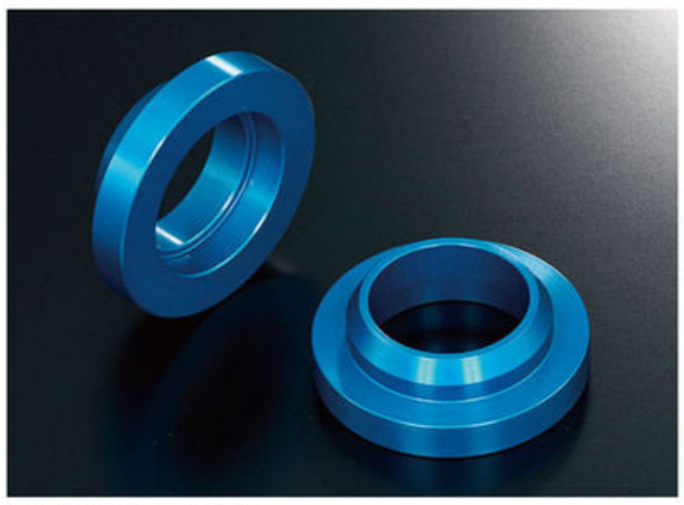
Z34のフロントにジャストサイズを求めた結果、オリジナルでオーダーしたというボルクレーシングZE40。Z34のフロントのほか、Z33のリヤにもピッタリのサイズとなっている。

サスペンションをはじめコンピュータや排気系などオリジナルパーツを組み合わせるZ34は、ノーマルエンジンのような鈍さは一切なく、軽快な吹け上がりに加え回頭性の良さも見どころ。ツボを抑えたチューニングによってスポーツカーらしいフィーリングにアップデートされている。

Z33／Z34のウィークポイントをカバーするGARAGE力のオリジナルアイテム!

37万円（税別）

ZEELの車高調をベースにサーキットでのテスト走行によって完成したオリジナル車高調。街乗りでの快適性を損なうことなく、筑波サーキットを3秒台で走ることがコンセプト。



1万2000円（税別）

アクセルレスポンスとトラクション性能の向上を目的に、デフブッシュを固めるためのカラー。リジットではないため、ジャダーや異音を抑える効果もあり。

Z33用：6万9000円（税別）
Z34用：9万8000円（税別）

点火時期や燃調、可変バルタイなどのセッティングを変更し、VQエンジン本来のパフォーマンスを引き出すオリジナルロム。

代表の中久木さんがZ34よりもサーキットでのバランスに優れているポイントに注目しているZ33用パーツも精力的に開発中。ベース車も安価になりつつあることから、ユーザーが思い切った軽量化も行えるカーボンパーツは要注目だ。

美しい綾織りのカーボン柄にブルークリアでペイントを施したオリジナルカーボンドア（17万円（予価）／左右セット 税別）。ウエットカーボンのため低コストで軽量化を図ることができるパーツといえる。

ノーマルのボディパネルで最重量級とされるリヤゲートはドライカーボン化で大幅に軽量化が果たせるところ。（43万円 税別）リヤウインドウなどの純正パーツも取り付けられるように作り込まれている。

世界的な評価に対して、日本においてはフェアレディZを専門に扱うショップは数少ない。さらに言えば、Z33／Z34はチューニングパーツのラインアップも限られるため、チューニングも手がかかるといった印象が強いとさえいえる。そんなZ33／Z34をメインに、VQエンジンチューンに力を入れているのが三重県にあるガレージ力だ。

その特徴と言えるのが多彩なパーツラインナップ。例えばVQエンジンのチューニングには必須のコンピュータはもちろん、マフラーもオリジナルでラインナップ。このマフラーも、平成22年以降登録車に必要な加速騒音試験をクリアさせた完全車検対応品というこだわりよう。もちろん性能向上を目的としたマフラーなので、コンピュータと組み合わせると330psまでパフォーマンスアップを図れる優れモノだ。鈴鹿サーキットをホームコースにセッティングを重ね、ピークパワーと扱いやすさを兼ね備えた仕様を作り上げているのだ。

また、エンジン性能の向上だけでなく、軽量化のためのカーボン製ボディパネルなども数多く展開している。例えば、ボンネットやリヤゲートなどは他のメーカーからもラインナップされているものの、Z34用のカーボンルーフを独自に開発。高強度と軽さを両立するために、オートクレーブ製法のプリプレグドライカーボンを使用、表面にツヤが残るためペイントも施せるこ ともポイントのひとつだ。

その他にもZ33用のリヤゲート（ドライカーボン）やドア（ウエットカーボン）など、スタイリングと軽量化を兼ね備えるパーツを多数ラインナップ中。今後も増え続けるアイテム群は、日本中のZオーナー大注目といえるだろう。

純正の355φローターは重量が嵩むため、軽量化を兼ねたオリジナル2ピースローターをラインナップ。1枚あたり3kgの軽量化を果たすだけでなく、ジャダーを抑制するフルフローティング構造を採用。サーキットでの冷却性を考慮した素材選択も見どころ。

平成22年以降に登録した車両の場合、交換するマフラーの規制が変わっている。そのためZ34用のマフラーは新基準に合わせた近接騒音試験をしっかりとクリアさせ、車検対応となっている。他にもメタルキャタライザーやサーキット用に触媒ストレートなど、排気系パーツも充実。

Special Shop Report

GARAGE力

三重県桑名市桑部1272-6
☎0594-82-5026
営業時間：9:00～18:00
定休日：レース・イベント開催時

桑名市桑部1321　工場 0594-22-4617
0594-22-3108

SKYLINE MEISTER SPECIAL SHOP
Garage力
TEL.0594-82-5026

GARAGE力
中久木さん

「Zは遅いなんていう人も多いですけど、本来の力を引き出しさえすれば十分すぎるほどパワフルに走ってくれます。街乗りはもちろん、サーキットでタイムを狙うひとにも満足してもらえるはずですよ」

Special Shop Report

DREAM FACTORY

PHOTO：西野キヨシ／REPORT：堀 辰也

しっかり曲がって止まる クルマづくりから オーナーと共に 速さを磨くタイプ380RS

本格的なレース参戦用マシンのメイキングも手がける一方で、オーナーのドライビングテクニックに合わせたクルマ作りも得意とするのが福岡県のドリームファクトリーだ。こちらのZ33はオーナードライブによってサーキット走行を楽しんでいた車両だが、オーナーのドライビングスキルに合わせてサーキットをより楽しく、より速く走れるように長期的なプランに沿ったチューニングが行われているものだ。

ベースは380psを発揮する3・8ℓエンジンを搭載したバージョンニスモのタイプ380RSとなっていて、ひとまずパワーはこれ以上高める必要はないと判断。そこで、まずは足回りを最適化し、「曲がる、止まる」の部分が強化されている。

だが、タイプ380RSはノーマル車両と比べると各部に補強が施された高剛性ボディに、高いコーナリング性能を誇るサスペンションが装着されており、その味付けはかなりハードなものとなっている。そのため『美味しいトコロ』を使うためにはハイスピードコーナリングが要求され、相応のテクニックが必要になる。

そこで、ドリームファクトリーではサスペンションにはしなやかさを加え

エアロパーツはアミューズのスーパーレジェーラボディキットで統一しながらも、バージョンニスモの2段形状リヤウイングは残すなど、オーナーのバランス感覚のもとでさらにスポーティさに磨きをかけている。もちろん見た目だけではなく、冷却性や空力性能の向上はサーキット走行でも有利に働くものだ。

る方向でチューニング。サスペンションにはクァンタムのT3-CRシリーズAIRをチョイスし、スプリングレートも柔らかめにセッティングすることでコジるようなステアリング操作も車両側が許容できるようになっている。

同時に、ブレーキはAPレーシングのキャリパーに交換して、高い制動力が与えられている。さらにドリームファクトリーオリジナルのブレーキパッドを装着することで、前後のバランスを改善させながら、連続周回してもフェードしないタフさが与えられた。

今後はホームコースであるオートポリスで走り込みを重ね、現在のエンジンパワーを使いきることができた暁には、エンジンのパワーアップにも着手しようというプランを計画中なのだ。

ボンネットは軽量化による旋回性向上にも効果を発揮するASMのドライカーボン製をチョイス。「スパルタン過ぎるのはちょっと…」というオーナーの意向で、表面はボディ同色に塗装されている。放熱性も向上することで、水温や油温の安定にも貢献している。

マフラーはバージョンニスモのリヤビューに負けないインパクトを追求して、ドリームファクトリーでワンオフ製作。フルチタンの4本出しマフラーはルックスはもちろんのこと、軽さやNAチューンドらしい高周波サウンドなども大きな魅力だ。

名物「ジェットコースター・ストレート」をはじめ、高低差の激しいオートポリスでも、目一杯突っ込んだコーナリングをするために、ローターとキャリパーはAPレーシング製に交換している。

サスペンションはクァンタムのハイエンドモデルT3-RSをベースにZ33用をワンオフで製作。実際にオートポリスを走り込みながらセッティングを煮詰めた結果、「よく動く」感覚を重視してスプリングレートはフロント12kg/㎜、リヤ10kg/㎜と柔らかめの設定となっている。

幅広い車種での製作に対応してくれるドリームファクトリーオリジナルのブレーキパッド。磨材にはペダルのタッチが異なる数種類が設定されていて、前後バランスのセッティングなどにも使用することができる。

フロントフェンダーがワイド化されていることにも合わせて、タイヤは前後275／35R18のディレッツァZⅡを装着。フロントのグリップ力が向上したことで、コーナリング時にはリヤ側がシャープに反応する特性へと変化している。ホイールは剛性の高さに定評のあるTE37RTとなっている。

搭載している3.8ℓエンジンはレーシングエンジンをストリート仕様へとデチューンしたものとなっており、VQ35エンジン以上に冷却に神経を使う必要があると判断。冷却性能の高さに定評のあるARC製オイルクーラーを投入して、サーキット走行に備えている。

▶▶Special Shop Report◀◀

ドリームファクトリー

福岡県福岡市南区弥永5丁目18-18
☎092-574-5591
http://www.dream-factory.co.jp
営業時間：9:30～
定休日：日曜日、祭日

Special Shop Report

AUTO REAL

スポーティさが際立つオリジナルエアロ

Z33のボディをさらにボリュームアップさせつつ、エッジの効いたラインを組み合わせることでスパルタンな印象を与えるオリジナルのエアロパーツ。フロントバンパーやサイドステップ、リヤウイングには印象の異なる別バージョンも用意されている。また、安全性とドレスアップを両立するミラーウインカーもラインアップ。モーターを純正ミラーから流用すれば、利便性の高さも確保できる。

フロントバンパー Version Ⅰ　価格　4万7700円
サイドステップ Version Ⅱ　価格　4万3200円
リヤバンパー　価格　4万8600円
リヤウイング Type P　価格　5万4000円
LEDウインカーミラー　価格　3万6000円

パワフルなVQエンジンを搭載しFRの駆動方式を採用することで、スポーツカーとして高い素質を持っているフェアレディZ。また、ロングノーズショートデッキというボディフォルムが持つ、一般的な乗用車とは一線を画した美しさも大きな魅力だ。

そんなフェアレディZをベースにしたドレスアップに力を入れているのが大阪のオートリアル。「リアルスポーツ」というオリジナルブランドを展開していて、エアロパーツなどのエクステリアパーツから、インテリアやエンジンルーム内を飾るドレスアップアイテムなどを幅広くラインアップしている。

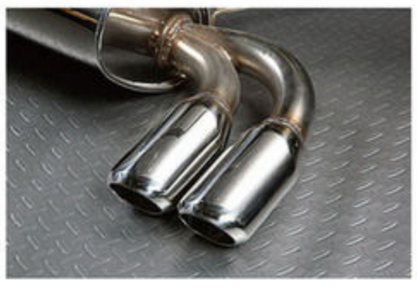
フロントバンパーやサイドステップはデザインの異なる『バージョン1』と『バージョン2』を設定。さらにフロントの印象を大幅に変えることのできるロングノーズタイプのバンパーも用意されている。そのほかにも、ライト類のカバーパーツや、スポーティなフォルムを採用したリヤウイングなど、ボ

存在感バツグンの4本出しマフラー!

オールステンレスマフラー TypeW

対応　Z33
価格　10万8000円

ノーマルバンパーにもエアロバンパーにもマッチするリアルスピードのオリジナルマフラー。テールはボリュームを持たせた4本出しとすることで、スポーティさとラグジュアリーさを両立したリヤビューを構築してくれる。サウンドは重低音を含ませながら程よい音量に抑えることで、ドライビングも楽しくさせてくれる。



オーバルデュアルテールを左右に配置したリヤレイアウトを採用。サイレンサー前のメインパイプは65φで、テール部は50φとなっている。また、このオールステンレスマフラーはJASMA認定を取得した車検対応品となっている。

リアルスピードのカスタムパーツでZのカッコよさをさらに引き立てる

本物のカーボンが持つ高級感が魅力

カーボンエンジンカバー

対応 Z33
価格 2万5000円

カーボンピラー

対応 Z33
価格 1万3500円

ウェットカーボン素材で製作されたドレスアップアイテムを3種類ラインアップ。ボンネットを開けた時や、ドアを開けた時にさりげなくオシャレポイントをアピールすることができる。エンジンカバーとキッキングプレートは純正品と入れ替えて装着するものだが、カーボンピラーは貼り付けるだけとなっていて、手軽なドレスアップにピッタリだ。

カーボンキッキングプレート

対応 Z33
価格 2万2000円

ランプ類の形を変えて印象を激変!

ヘッドライトやテールランプの形を変えることでフロントビューやリヤビューの印象を大きく変えることができる。もとのランプ形状を生かしながらも、極めてシャープな印象に変えることができるので、ほかのZとは違った見た目を手に入れたいというオーナーは必見だ。装着は強力両面テープで貼り付けるだけの手軽なものとなっている。

アイライン

対応 Z33
価格 1万8000円(FRP)
2万6100円(カーボン)

テールライトカバー

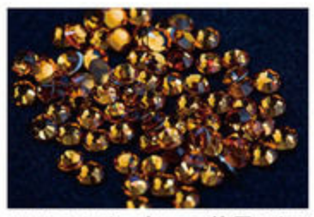
対応 Z33
価格 1万8000円(FRP)
2万6100円(カーボン)

キラキラ輝くオリジナルエンブレム

スワロフスキーエンブレム

参考価格 1万4000円(フェアレディZエンブレム)
1万4000円(NISSNエンブレム)
8000円(350Zエンブレム)

純正のエンブレムをベースに本物のスワロフスキーを貼り付けることでデコレーションされたアイテム。高品質な輝きを放つのが特徴のスワロフスキーは、外装の中でも目立つエンブレムに施工するとそのインパクトはバツグン! 販売されているパターン以外にも、色や貼り付け場所の変更などにも応じてくれる。



スワロフスキー加工で使用できるのは、クリスタルクリア、クリスタルオーロラ、ブラック、ゴールド、ブルー、ライトブルー、レッドの7色。それぞれ貼り付ける場所に応じて3種類くらいのサイズを使い分けている。

JDMプレート

対応 5000円

イベント参加時はプレートにも拘りを!

ナンバープレートと同じ書式で、Z33やZ34という形式が刻印されたJDMプレート。ひらがな部分にフェアレディZの『ふ』をあしらっているのは、オートリアルのオリジナル仕様となっている。コレクターズアイテムとしても最適だ。

フロアマット チェック柄タイプ

対応 Z33
価格 1万6000円

インテリアの定番ドレスアップアイテムのフロアマット。リアルスピードのフロアマットはチェック柄をベースにブルー、レッド、ゴールド、シルバー、ダークグレーの5色を設定している。毛足が長いためクッション性にも優れており、ペダル操作で接触する機会の多い運転席側の足元にはヒールパッドも付いている。

インテリアの質感を高めるお手軽アイテム

フェアレディZを得意とするリアルスピードらしく、マット表面には『FAIRLADY Z by RealSpeed』のワンポイント刺繍入り。裏面にはゴムの滑り止め加工が施されるほか、純正フロアマットに使われているフックをかける穴も備えている。

レザーシートカバー

対応 Z33前期
価格 5万円

純正シートの破れや色あせなどをリフレッシュすることができるシートカバー。素材はレザーとモケットで、色は100種類以上のなかから1色または2色を選択することができる。『FAIRLADY Z』のワンポイント刺繍も入れられている。

ディ各所のカスタムパーツが用意されている。

そのほかにも、スポーツイメージの代名詞と言えるカーボン素材を使用したボルトオンドレスアップアイテム、スワロフスキーでデコレーションされたエンブレムなど、Zの美しさを引き立てるオリジナルパーツ群は、手軽に印象を変えることができるアイテムとして人気が高い。

オートリアルではこれらのオリジナルパーツの販売に加えて、ベース車両となる中古車の販売や、ドレスアップなどのカスタム作業の受付も行っている。これからZの購入、または愛車を理想のカタチへと近づけていきたい人はぜひチェックしておくべきショップのひとつだ。また、オリジナルパーツはインターネット通販も行っているので、全国どこにいても購入することが可能だ。

Special Shop Report

オートリアル

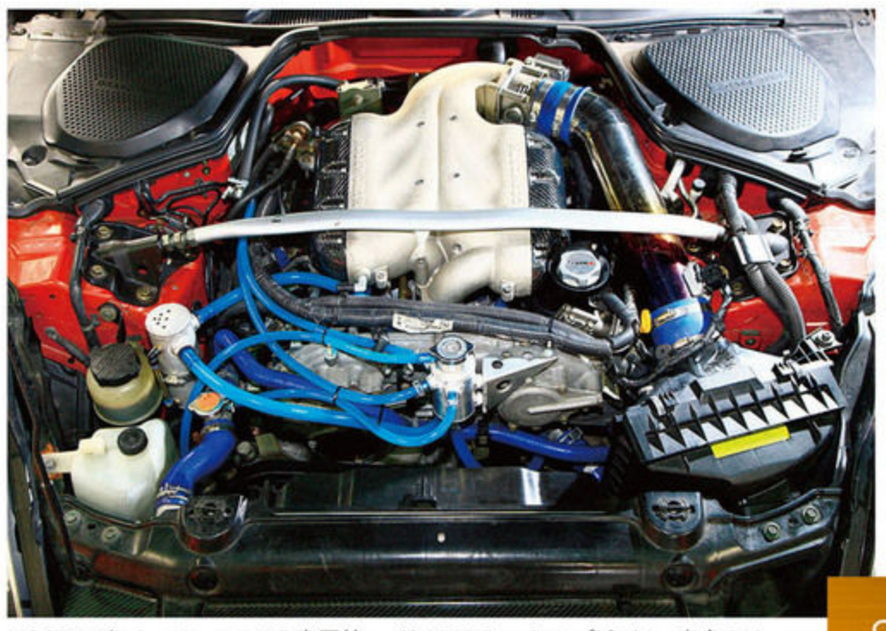
大阪府東大阪市西堤1-1-3
☎06-6787-9008
営業時間:9:30〜19:00
定休日:水曜、第2・3火曜

オートリアル
小坂さん

「中古車の購入から各種カスタムまで、あなただけのZ作りをお手伝いしています。もちろん、各種オリジナルパーツは全国に発送可能ですし、1点1点手作りしているスワロフスキーエンブレムは自慢のアイテムですよ!」

吸排気、足まわり、エクステリアなど、多数のZ用オリジナルパーツを取り揃えるサンラインレーシング。ライトユーザーでも手軽に使えるものからハードユーザーにターゲットを絞ったマニアックなパーツまで、そのラインアップはバラエティに富んでいる。

デモカーにもこれらのパーツがふんだんに使われているが、Z33とZ34ではチューニングのアプローチがやや異なる。Z34はパーツメーカーから供給されるエンジンパーツがまだまだ少なく、トータルパッケージを重



VQ35DEをベースに、ニスモの高圧縮ヘッド、HKSのハイコンプピストン、東名のH断面コンロッド&ハイカムを採用。3.5ℓの排気量に変更はないが、圧縮比は11.2にまで高められ、ダイノパックによる計測で350psをマークする。

大口径のチタンパイプを採用したレーシングサクションキット。純正クリーナーボックス内にセットする専用ファンネルも付属。吸気効率の向上に大きく貢献する。

フロントに安定したグリップを与えるため、大胆にロングノーズ化を図ったフルバンパータイプのエアロを装着。GTウイングは新発売のセンターマウントタイプ。ハイマウントの1700㎜フラップによって、ドラッグを最小限に抑えながらも、ハイダウンフォースを生み出す。

PHOTO：清水良太郎
REPORT：正松本宏

Special Shop Report

SUN LINE RACING

視したスポーツメイクを展開する。

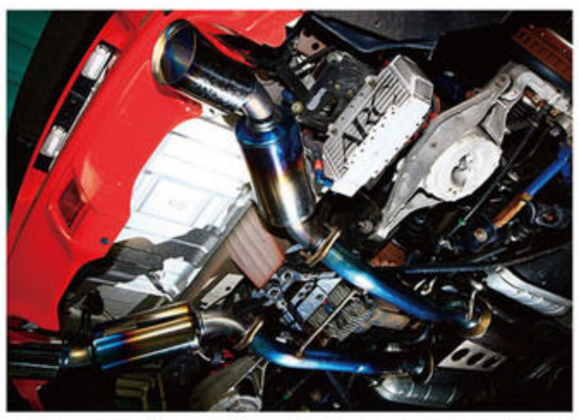
これに対し、中古車市場での相場がこなれてきたZ33では、エンジンチューンにまで着手した走行会仕様を提案。「Z33はエンジンをイジれば、NAスポーツとしては相当速くなりますよ」と、サンラインレーシング代表の佐藤さん。東名のH断面コンロッドで強化し、HKSのピストンとニスモの高圧縮ヘッドでハイコンプ化。排気量は変更せず、伸びとパンチを強調した痛快なフィールに仕立てる。

足まわりでは、Z33／34ともに有効だと考えているのが、前後のアーム交換。フロントはアッパーアームの交換でキャンバーを稼ぐことができ、タイヤやホイールのサイズ選択の自由度が一気に広がる。リヤはやや湾曲した形状の純正キャンバーアームを直線的な形状のアームに交換すれば、ハードユースやハイパワーに耐えられるだけの剛性が確保できる。ピロボール化の恩恵も大きく、ヨレやタワミを払拭するほか、走行中のアライメント変化が抑えられ、リアルスポーツに相応しいダイレクトな挙動が手に入る。

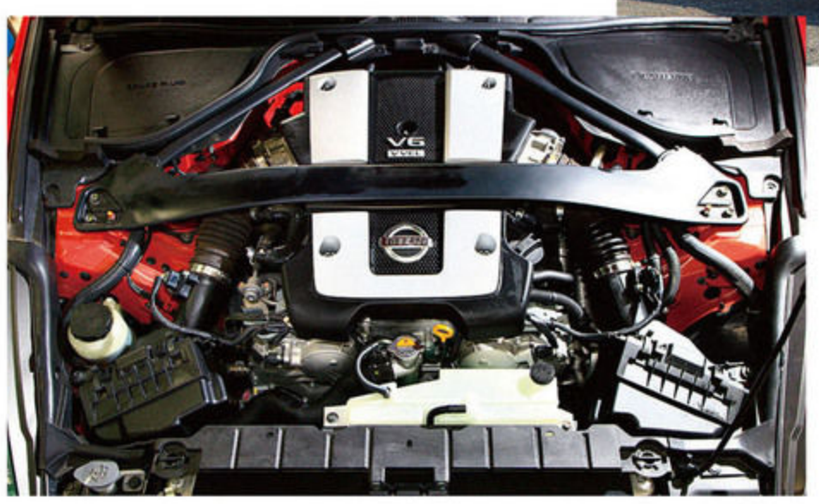
ただし、ダンパーの特性はZ33とZ34でキャラクターに変化が与えられる。これはフルモデルチェンジでフロントロワアームの形状やジオメトリーが変更されているため。LSDの仕様も含め、それぞれのモデルでテストを重ね、素直なハンドリングが楽しめるスペックを導き出している。

ヒット作となっているドライカーボンルーフカバー。オートクレーブを使った真空加圧製法で生産される本格派。肉厚はたったの0.8㎜しかなく、抜群のフィッティング性能とクオリティを誇る。

充実したオリジナルパーツを展開
個性を活かしたマシンメイクを提案



マフラーはバージョンニスモに対応したGTスペックRSとデュアルセンターパイプのセット。リヤピース、センターパイプのそれぞれに、チタンモデルとステンレスモデルを設定。チタン製リヤピース＋ステンレス製センターパイプという組み合わせも可能だ。



パワー系はフルデュアルマフラーとECUの書き換えのみのライトチューンで、最高出力300ps。ちょっとした吸入空気量の変化で補正が入る傾向が強く、そのあたりもよく考えて作られている純正エアクリーナーボックスを使っている。

サーキットでの連続走行ではすぐに油温が上がってしまうため、スポーツ走行を前提とするならデフの油温対策は必須。安定したラップでの走行を望むなら、やはりデフクーラーの装着が安心だ。ちなみに、このZ34ではARC製コアが使われていた。

エクステリアは手軽なハーフタイプのスポイラーとGTウイングでコーディネート。特にウイングは派手さを抑えたローマウントのストリートスペックだが、スーパー耐久レースでは低ドラッグ&ハイダウンフォースであることが評価され、多くのZ34が採用する。

サンラインレーシング

岡山県岡山市南区古新田1198-1
☎086-209-1000
http://sunline-racing.com/
営業時間：10:00〜20:00
定休日：水曜日、第2・第4火曜日、イベント開催日

サンラインレーシング
佐藤さん

「Z34はライトチューンでも戦闘力の高いオールラウンドスポーツに仕立てられるのが魅力です。一方、Z33は中古車市場での手頃感も増してきているので、エンジンまで手を入れるのを前提に低予算でベース車両を購入し、差額をチューニング代に費やし、サーキット仕様に仕上げていくのがオススメです」

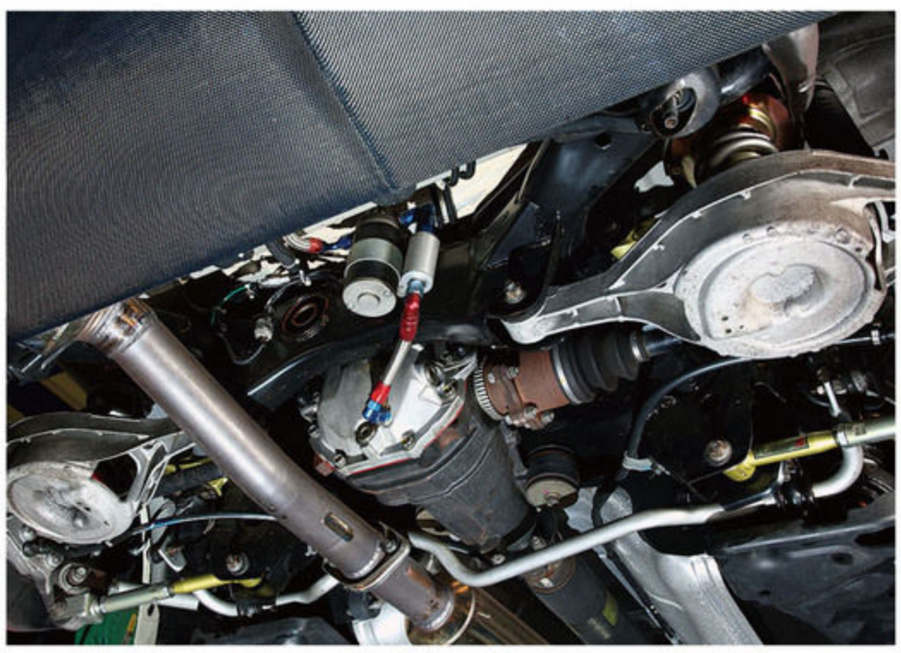
車高調はトレースベースのオリジナル。オプションでスプリングのパフォーマンスをフルに引き出せるオリジナルピロシートが選択できる。余計なストレスをかけず、スプリングがスムーズに動くようになるため、結果として挙動に粘りが加わり、乗り心地も向上するようだ。

Special Shop Report

NETWORK

PHOTO：澤田優樹／REPORT：渡辺大輔

エンジンはニスモS2エンジンに換装済み。コンピュータなどの制御系もニスモをベースにしているため、サーキットでのパフォーマンスだけでなく、街乗りにも使い勝手は良好となっている。



アルミ製のリヤメンバーはサーキット走行などの負荷がかかるとトラクション抜けが起こりやすいため、オリジナルの強化メンバーに交換済み。ブッシュ類もフルピロ化することで、ガッチリとしたリヤエンドを形成。

同店を訪れたときから装着していたというブレンボのブレーキキットは、パッドとローターの素材が合っていなかったため、本来の性能を発揮できていなかったとか。そのためパッド素材を見直し、しっかりと止まれるブレーキに仕上げている。アーム類もすべて調整式に交換することで、トラクションをかけられる足回りを完成させている。

ひとことでチューニングといっても、ステージや使うシチュエーション、さらにはオーナーの乗り方でも仕上げる方向性は大きく変わってくる。そのためセオリーはあるものの、それが全てというわけではなく、1台1台にベストなセッティングは変わってくる。そんなきめ細かなチューニングを、キッチリと実現してくれるのが愛知県のネットワークだ。

1991年の創業からすでに25年の歴史を持ち、ドラッグレースから最高速までオールラウンドの強さを見せる同店。その実力はユーザーカーでもあるこのZ33を見れば感じ取ることができる。

というのも、オーナーの栗木さんは右腕が不自由なため、左手1本でドライブできる仕様に仕上げられているのだ。しかも、ただの移動ツールとしてではなく、サーキットでのタイムアタックを前提に作り込まれているというのが最大の特徴だ。

左手1本でのドライブのため、選択肢として上げられるミッションはATだが、サーキットを走るのでギアセレクトも任意で行う必要がある。そこでパドルシフトを選択するが、通常の右アップ／左ダウンのパドルでは意味が無い。そのため左のみでアップダウン操作が行えるようにスイッチから作り替えているのだ。そのほかにもバケットシートのレールも、左手のみでロックが操作できるように工夫するな

タイムを削るためにはパワーだけでなく軽量化も重要。そのためドライカーボン製の超軽量ボンネットやリアゲートを装着。基本をしっかりと踏まえることで、操作性を格段にアップさせている。

サーキットでタイムアタックが楽しめるようにと、ATミッションにイケヤフォーミュラに特注したパドルシフトを組み合わせる。タイムを縮めるための工夫が随所に施されているのだ。

それぞれのオーナーの望みを叶える1オーナー1チューニングを実践

街乗り時にはヨコハマSドライブを、サーキット用にはアドバンA050とタイヤも使い分け。フロントは265／35R18、リヤには295／35R18を組み合せる。

サーキットを走るフェアレディZには必須とされるオイルクーラーもセット。サイズと冷却効率を考慮してHPI製をフロントバンパーのサイドダクト内にマウントし、油温管理もしっかりとおこなっている。

ワンオフパーツは必要に応じて取り入れるものの、基本的には信頼性の高い市販パーツを取り入れ、コスト面でもユーザーに負担をかけないのがネットワークの基本姿勢。長く楽しむためには、細かい気遣いも重要なポイント。

ど、オーナーが必要とする操作を確実に行えるよう製作している。

もちろんエンジンやサスペンション、ブレーキといった基本的なメニューにも抜かりはない。ラジアルタイヤを履く現在の仕様で鈴鹿サーキットを3秒台で走るというから、その仕上がりも納得。ただ速いクルマを作るだけでなく、オーナー1人1人に合わせたセッティングがあってこそ、チューニングカーが楽しくなる。そんなコンセプトに忠実な頼れるショップがネットワークの魅力なのだ。

NETWORK
神野さん

「オーナーの不満をひとつひとつ解消して、速く乗りやすいクルマ作りがチューニングの原点。その考えをコンセプトに据えているため、対応できるクルマの仕様も最高速からタイムアタック、ドラッグレースとジャンルを問いません。もっと愛車を楽しみたい人はどんどん来店してみてくださいね」

左手1本ですべての操作が可能なようにするため、バケットシートのレールもオリジナル加工。本来は左右にあるレバー式ロックは、左のみで操作できるようにしながら、安全性もしっかりとキープさせている。

Special Shop Report

ネットワーク

愛知県岩倉市川井町折口11番地
☎0587-66-1411
http://www.network1991.com
営業時間：10:00～19:30（月～土曜日）／10:00～18:00（日祝日）
定休日：木曜日

BODY KIT Details

VARIS

問 バリス ☎042-689-2939 http://www.varis.co.jp

ショートホイールベース化と軽量化によりスポーツカーとしての純度が高められ、また、大排気量NAの2シータースポーツという時代の風潮に逆らう特別な1台でもあるZ34に対し、エアロチューナーであるバリスはとにかく「格好良くあること」を重視したデザイニングに注力してきた。

モデルデビュー直後に純正バンパー対応のリップスポイラー『アライジング1』をリリースしていたが、2014年の東京オートサロンでは待望のバンパースポイラーを発表。この『アライジング2』ではエッジの効いたプレスラインを積極的に投入して、ノーマルに欠けているシャープさが演出される。特にイメージを大きく変えているのはフロ

NISSAN 370Z ARISING-Ⅱ

PHOTO：南井浩孝

フロントバンパーはリップ部を別体とし、破損させてしまった際の交換性を考慮するほか、将来的にタイムアタックが隆盛した際には、より空力性能を高めたディフューザータイプへのバージョンアップ対応も想定している。

メインダクトには左右に導風板として仕切りが設けられており、追加オイルクーラー用ダクトとして機能。また、後期純正デイライトが流用できるほか、デイライトレスのダクト仕様も設定している。

チューンドに相応しい高機能と大胆かつ繊細な官能美を纏う

フロント同様にアンダーディフューザーの追加設定を想定して、リヤバンパーも本体とスカート部の別体構造を採用。バンパー後端が10㎜延長される他、各部にディテールが追加されて、どっしりとした印象のリヤビューに軽快感を生み出す。

サイドスカートも本体とアンダーボードの2ピース構造。アンダーボードはFRP製とカーボン製をラインアップする。前端にはフロア下の気流を引き抜くアウトレットを装備。

ントバンパーで、ラグジュアリームードはあるが重たげな印象の純正に対し、バリスは各種ダクトを配備させることでメカニカルかつ軽快な印象へと刷新している。

性能面では冷却強化が命題とされた。特に油温のヒート傾向が顕著で、富士スピードウェイではフェイルセーフ介入により1周すら全開走行ができないZ34だが、連続周回を実現させるためオイルクーラーの追加を想定した導風板つきサブダクトを装備させ、サーキット走行で必然となる冷却環境を整えているのだ。

一方、空力デバイスで注目すべきはフロントフェンダーだろう。ワイド幅こそ片側8㎜と控えめだが、エンジンルーム内の熱気とタイヤハウスの乱流を引き抜くことに重点。また、GTウイングはZ34のスマートさを損なわない翼端板一体のユーロデザインで、スポイラー形状のウイングベースとの同時装着を前提として、ローマウントかつナローサイズながら確実にトラクションを向上させる設計となっている。

そして、これらの機能性をビジュアルとして昇華させるデザイニングこそバリスの真骨頂と言えよう。Zの官能的なスタイリングをさらに研ぎ澄ませ、ハイチューンドに相応しいビジュアルへと進化させる。それが、Z34アライジング2のプロフィールである。

PRICE LIST

フロントバンパー	
アンダーリップカーボン	16万8000円
FRP	13万8000円
フロントフェンダー+サイドフィンパネル	
FRP+カーボン	19万8000円
FRP+FRP	15万8000円
サイドスカート	
アンダーボード部カーボン	11万円
アンダーボード部FRP	8万5000円
GTウイング ハイパーナロー&ウイングベース	
VSDC+カーボン	19万5000円
リヤバンパー	
FRP+アンダーカーボン	16万8000円
FRP	13万8000円
ライトウェイトボンネット(純正形状)	
VSDC	19万円
カーボン	8万9000円
クーリングボンネット	
VSDC	27万円
カーボン	14万5000円
FRP	11万9000円

※本体価格に消費税は含まれておりません。
※デイライト装着仕様とデイライト部ダクト仕様が設定されます。

GTウイングはフォルムを追求したローマウント仕様。純正リヤスポイラー穴に取り付けつつ、ステー間隔が広がることでビジュアルを損なわないよう、ウイングベースを採用した2段式リヤウイングとし、ステー間隔を狭めているのだ。

バリスの代名詞とも言えるクーリングボンネット。フロントバンパー開口部の大型化でより多くのフレッシュエアが取り込めるようになるが、それに合わせてエンジンルーム内から的確にエアを引き抜くアウトレットを装備し、水温や油温の冷却に貢献する。

フロントフェンダーはサイドフィンパネルとの2ピース構造で、記載変更せずに保安基準に適合する片側8㎜ワイド設定。ドアミラー前のダクトがエンジンルーム内にこもる熱を排出し、下部のダクトはタイヤハウス内の乱流を引き抜く設計だ。

AERO PARTS
[エアロパーツ]

■掲載データは 2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

Zならではのエレガントなスタイルを更に引き立てる

Zの特徴と言えば、スタイリングの曲面の多さだろう。他の車種とは一線を画す、流麗なスタイリングが魅力的だ。そんなZだけあって、ラインアップされるエアロもエレガントかつ高級感ある雰囲気を持つ造形の物が多い。更に、Zはサーキットなどのスポーツユースユーザーも多く、空力特性や冷却性能など車両の性能を向上させるデザインを加えたものも多くみられるのが特徴だ。注意点としては、Ver.NISMOなどのロングノーズ/ロングテールモデルが存在すること。純正共にエアロは存在するが、相互に装着した場合は全長の変化により構造変更が必要になるので気を付けよう。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

Z34

NISMO

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

LINE UP

	34後	34前
エクステンションノーズピース	3万4043円～3万8805円	
フロントプロテクター	6万8000円～7万2762円	
サイドシルプロテクター	7万3571円～7万7333円	
リアアンダープロテクター	4万9571円～5万4333円	
リアスポイラー	8万4024円～8万8786円	

※各純正色塗装済み

ROWEN

■E・Rコーポレーション　ROWEN事業部 ☎0565-52-8555

PREMIUM Edition

LINE UP	34後	34前
フロントバンパースポイラー	未定（FRP）	
フロントバンパースポイラー（LEDデイライト付）	未定（FRP）	
リヤアンダースポイラー	未定（FRP）	

Abflug

■Abflug ☎0550-98-8321

Vanguard 370Z

LINE UP	34後	34前
Front Bumper spoiler & 002X	13万8000円（FRP）	
Side Skirt	7万8000円（FRP）	
Rear bumper Spoiler	9万8000円（FRP）	

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

ings

■イングス ☎0744-42-0611

N-SPEC

LINE UP

	34後	34前
フロントリップスポイラー	3万8000円（FRP）	5万8000円（カーボン）
サイドステップ	4万5000円（FRP）	6万8000円（カーボン）
リアトランクスポイラー	2万8000円（FRP）	4万6000円（カーボン）

N-SPEC

LINE UP

	34後	34前
フロントバンパー	8万5000円（FRP）	
サイドステップ	6万8000円（FRP）	
リアバンパー	8万5000円（FRP）	
3P AERO SET	23万5000円（FRP）	
ラジエーターシェラウド	8万5000円	

SLR

■サンラインレーシング ☎086-209-1000

LINE UP

	34後	34前	
フロントハーフスポイラー	4万6000円（FRP）	7万8000円（カーボン）	8万8000円（マットカーボン）
サイドステップ	6万5000円（FRP）	10万4000円（カーボン）	12万4000円（マットカーボン）
リアアンダーフィン	4万2000円（FRP）	7万2000円（カーボン）	8万2000円（マットカーボン）
3点セット	14万円（FRP）	23万8000円（カーボン）	26万8000円（マットカーボン）

Veilside

■ヴェイルサイド ☎029-838-1104

370Z Ver1Model

LINE UP

	34後	34前
フロントバンパー	12万円（FRP）	25万円（FRP+カーボン）
サイドスカート	10万円（FRP）	15万円（FRP+カーボン）
リアバンパー	12万円（FRP）	25万円（FRP+カーボン）
リアスポイラー	8万円（FRP）	1万3000円（カーボン）
リアオーバーフェンダー	6万5000円（FRP）	12万円（カーボン）
ボンネット	10万円（FRP）	13万5000円（カーボン）

Z SPORT

■セントラル ☎0424-86-4451

Gノーズ ver.Ⅱ

LINE UP

	34後	34前	
Gノーズ	9万2000円（FRP）		
Gノーズ ver.Ⅱ	11万5000円（FRP）		
サイドボーダー	8万円（FRP）		
リアボーダー	10万2000円（FRP）		
リアスポイラー	8万円（FRP）	11万円（カーボン）	

C-WEST

■C-WEST ☎072-726-7000

LINE UP

	34前	
フロントハーフスポイラー	5万2000円（PFRP）	9万2000円（CFRP）
サイドステップ	5万2000円（PFRP）	12万円（CFRP）
リアアンダーフィン	4万6000円（PFRP）	7万円（CFRP）

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

VARIS

■バリス ☎042-689-2939

Z34ARISING-Ⅱ

LINE UP

			34後	34前
フロントバンパー（デイライト仕様）	13万8000円（FRP）	16万8000円（FRP+カーボン）		
フロントバンパー（ダクト仕様）	13万8000円（FRP）	16万8000円（FRP+カーボン）		
フロントフェンダー（VARISバンパー用）	15万8000円（FRP）	19万8000円（FRP+カーボン）		
フロントフェンダー（純正バンパー用）	15万8000円（FRP）	19万8000円（FRP+カーボン）		
サイドスカート	8万5000円（FRP）	11万円（FRP+カーボン）		
リヤバンパー	13万8000円（FRP）	16万8000円（FRP+カーボン）		
リヤスポイラー	4万8000円（FRP）	7万8000円（FRP+カーボン）		
GT WINGハイパーナロー（1360mm）	14万5000円（FRP+カーボン）	19万5000円（フルカーボン）		
ライトウェイトボンネット	8万9000円（カーボン）	19万円（フルカーボン）		
クーリングボンネット	11万9000円（FRP）	14万5000円（カーボン）	27万円（フルカーボン）	

Z34ARISING-Ⅰ

LINE UP

			34後	34前
フロントスポイラー（後期）	5万8000円（FRP）	7万8000円（FRP+カーボン）		
フロントスポイラー（前期）	4万8000円（FRP）	6万8000円（FRP+カーボン）		
エアインテークダクト	3万8000円（カーボン）			
サイドスカート	8万5000円（FRP）	11万円（FRP+カーボン）		
リヤハーフスポイラー	6万5000円（FRP）	8万5000円（FRP+カーボン）		
リヤスポイラー	4万8000円（FRP）	7万8000円（FRP+カーボン）		
GT WINGハイパーナロー（1360mm）	14万5000円（FRP+カーボン）	19万5000円（フルカーボン）		
ライトウェイトボンネット	8万9000円（カーボン）	19万円（フルカーボン）		
クーリングボンネット	11万9000円（FRP）	14万5000円（カーボン）	27万円（フルカーボン）	

Rocket Dancer

■フジムラオート ☎075-661-9393

LINE UP

			34後	34前
フロントバンパースポイラー	9万8000円（FRP）	13万8000円（FRP+カーボン）		
サイドステップ	7万8000円（FRP）	11万8000円（FRP+カーボン）		
リアバンパースポイラー	9万8000円（FRP）	13万8000円（FRP+カーボン）		
エアロボンネット	9万8000円（FRP）	13万8000円（あや織カーボン）		

AMUSE

■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

Z34 VESTITO AERO SYSTEM

LINE UP

			34後	34前
フロントバンパースポイラー	9万8000円（FRP）	13万8000円（FRP+カーボン）		
サイドステップ	7万8000円（FRP）			
リアバンパースポイラー	9万8000円（FRP）	13万8000円（FRP+カーボン）		
上記3点KIT	26万8000円（FRP）			
リアウイング	9万8000円（FRP）	13万8000円（FRP+カーボン）		
上記4点KIT	35万8000円（FRP）	45万8000円（FRP+カーボン）		

NISMO

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

※リヤスポイラー

LINE UP

		33後	33前
フロントバンパースポイラー	8万円（FRP）		
フロントバンパースポイラー Ver.2	8万5000円（FRP）		
サイドスカートセット	6万5000円（FRP）		
リアアンダースポイラー	4万5000円（FRP）		
リアスポイラー	8万5000円（FRP）		
リアウイング	12万5000円（FRP）		
リアウイングVer.2	14万円（FRP+カーボン）		
リアウイングフラップ	6万円（カーボン）		

Z33

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

BottomLine

■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

LINE UP

	33後	
フロントボトムライン	4万5000円（FRP）	5万8000円（カーボン）
サイドボトムライン	4万8000円（FRP）	7万円（カーボン）
リアボトムライン	2万8000円（FRP）	4万5000円（カーボン）
上記3点セット	11万5000円（FRP）	16万円（カーボン）

LINE UP

	33前	
フロントボトムライン	4万5000円（FRP）	5万8000円（カーボン）
サイドボトムライン	4万8000円（FRP）	7万円（カーボン）
リアボトムライン	2万8000円（FRP）	4万5000円（カーボン）
上記3点セット	11万5000円（FRP）	16万円（カーボン）

CHARGESPEED

■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパー TYPE-2	9万円（FRP）	
サイドステップ	6万円（FRP）	
リアバンパー	8万円（FRP）	
上記3点セット	20万円	
リアディフューザーカウル	5万円（カーボン）	

LINE UP

	33後	33前	
フロントバンパー TYPE-1	9万円（FRP）		
サイドステップ	6万円（FRP）		
リアバンパー	8万円（FRP）		
上記3点セット	20万円		
リアディフューザーカウル	5万円（カーボン）		
TYPE-1バンパー専用カナード　アッパー	1万8000円（FRP）		2万5000円（カーボン）
TYPE-1バンパー専用カナード　ロアー	1万8000円（FRP）		2万5000円（カーボン）

Abflug

■Abflug ☎0550-98-8321

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパー・サイドステップ・リアバンパー・フロントワイドブリスターフェンダー・リアワイドブリスターフェンダー	47万5000円	
リアディフューザーカウル	5万円（カーボン）	

Spiral　350Z

LINE UP

	33後	33前
Front Bumper Spoiler	8万8000円（FRP）	
Side Skirt	8万8000円（FRP）	
Rear Bumper Spoiler	9万8000円（FRP）	

WEBERsports

■WEBER sports ☎078-969-3515

LINE UP

	33後	33前	
フロントバンパー	6万8000円（FRP）		
サイドステップ	5万8000円（FRP）		
リアバンパー	6万8000円（FRP）		
フロントバンパーサイド ダクトフィン	1万8000円（FRP）		3万8000円（カーボン）
フロントアンダーパネル	5万8000円（カーボン）		
サイドアンダーパネル	5万8000円（カーボン）		
ZZENITH　リアウイング	5万8000円（FRP+カーボン）		

ROWEN

■E・Rコーポレーション　ROWEN事業部 ☎0565-52-8555

PREMIUM Edition

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパースポイラー	8万8000円（FRP）	
フロントバンパースポイラー（LEDデイライト付）	10万7000円（FRP）	
リヤアンダースポイラー	4万4000円（FRP）	

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

ings

■イングス ☎0744-42-0611

STREAM-Z Z33

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパー	7万9000円（FRP）	
サイドステップ	6万8000円（FRP）	
リアバンパー	7万7000円（FRP）	
3点セット	22万1000円	

※全長の延長により、改造申請が必要な場合あり

N-SPEC

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパー	7万9000円（FRP）	9万5000円（ハイブリッドエアロ）
サイドステップ	6万8000円（FRP）	7万8000円（ハイブリッドエアロ）
リアバンパー	7万7000円（FRP）	8万9000円（ハイブリッドエアロ）
3点セット	22万1000円（FRP）	25万8000円（ハイブリッドエアロ）
エアロボンネットTYPE-Ⅰ	10万8000円（FRP）	12万8000円（カーボン）

N-SPEC

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパー	12万8000円（FRP）	
サイドステップ	6万8000円（FRP）	
リアバンパー	8万5000円（FRP）	
3点セット	27万8000円（FRP）	
フロントカナード	2万3000円（FRP）	2万8000円（カーボン）
エアロボンネットTYPE-Ⅱ	10万8000円（FRP）	12万8000円（カーボン）

※全長の延長により、改造申請が必要な場合あり

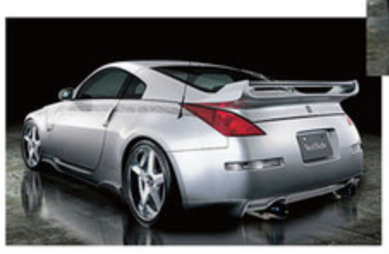
Veilside

■ヴェイルサイド ☎029-838-1104

350Z Ver2Model

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパー	9万6000円（FRP）	
サイドスカート	8万5000円（FRP）	
リアバンパー	8万7000円（FRP）	
リアスポイラー	7万円（FRP）	
ボンネット	9万6000円（FRP）	12万9000円（カーボン）



350Z Ver1Model

LINE UP

	33後	33前
フロントリップ	3万9000円（FRP）	6万円（カーボン）
サイドアンダーウイング	4万5000円（FRP）	5万7000円（カーボン）
リアアンダースポイラー	3万9000円（FRP）	
リアウイング	9万6000円（FRP）	10万8000円（カーボン）

REVORUTION

■ガレージマック ☎026-254-7333

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパー	6万9000円（FRP）	14万円（FRP+カーボン）
サイドステップ	6万9000円（FRP）	14万円（FRP+カーボン）
リヤバンパー	6万9000円（FRP）	14万円（FRP+カーボン）
専用ディフェーザー	3万5000円	
カナードタイプ1	2万円（FRP）	3万円（カーボン）
カナードタイプ2	2万9000円（FRP）	3万9000円（カーボン）
エアロボンネット	9万5000円（FRP）	13万5000円（カーボン）
ボンネットジェネレーター	2万円（FRP）	3万円（カーボン）
ダックテールウイング	2万4800円（FRP）	3万4800円（カーボン）
フロントブリスターフェンダー	7万円（FRP）	
フロントフェンダーアダプター	1万8000円（FRP）	
リヤーブリスターフェンダー	7万円（FRP）	
リヤーブリスターフェンダーアダプター	1万8000円（FRP）	

※ワイドフェンダーは35mmワイド

350Z Ver3Model

LINE UP

	33後	33前
フロントバンパー	10万円（FRP）	
サイドスカート	8万5000円（FRP）	
リアバンパー	9万9000円（FRP）	
リアウイング	9万9000円（FRP）	10万9000円（FRP+カーボン）
オーバーフェンダー（フロント&リア）	10万8000円（FRP）	
ボンネット	9万6000円（FRP）	12万9000円（カーボン）
エアロミラー	3万6000円（FRP）	

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

Real Speed

■オートリアル ☎06-6787-9008

LINE UP

		33前
フロントバンパーVersion.2	5万4000円（FRP）	
サイドステップVersion.2	4万8000円（FRP）	
リアアンダースポイラー	5万4000円（FRP）	
上記3点セット	14万1000円	
ルーフスポイラー	2万8000円（FRP）	
LEDウインカーミラー	4万円（FRP）	

LINE UP

		33前
フロントバンパーVersion.1	5万3000円（FRP）	
サイドステップVersion.1	5万2000円（FRP）	
リアアンダースポイラー	4万円（FRP）	
上記3点セット	13万円	
リアウイング TypeP	6万円（FRP）	
ボンネットスポイラー	2万5000円（FRP）	

SLR

■サンラインレーシング ☎086-209-1000

Z33 Sport Aero Parts

LINE UP

			33後	33前
フロントバンパー	12万6000円（FRP）	14万5000円（FRP+カーボン）		
サイドステップ	8万2000円（FRP）			
リアバンパースポイラー	9万3000円（FRP+カーボン）			

LINE UP

			33前
フロントバンパー（ロングノーズ）	6万円（FRP）		
フロントリップスポイラー	4万円（FRP）		
サイドルーバー	2万8000円（FRP）		
アイライン	2万円（FRP）	2万9000円（カーボン）	
テールライトカバー	2万円（FRP）	2万9000円（カーボン）	

C-WEST

■C-WEST ☎072-726-7000

LINE UP

				33後	33前
N1フロントバンパー	9万2000円（PFRP）				
サイドステップ	4万8000円（FRP）	5万2000円（PFRP）	7万8000円（CFRP）		
リアバンパー	8万2000円（PFRP）				
フロントカナード	2万円（PPCC）				
フロントエアインテーク	2万8000円（PCC）				

LINE UP

				33後	33前
フロントハーフスポイラー（前期）	2万5000円（FRP）	2万8000円（PFRP）	4万8000円（CFRP）		
フロントハーフスポイラー（後期）	2万8000円（PFRP）	4万8000円（CFRP）			
サイドステップ	4万8000円（FRP）	5万2000円（PFRP）	7万8000円（CFRP）		
リアアンダーフィン	2万4000円（FRP）	2万8000円（PFRP）	3万8000円（CFRP）		

STAR DAST

■スターダストジャパン ☎042-670-9156

スターダスト ワイドフェンダーキット

33後 33前

17万5000円（FRP）

LINE UP

				33後	33前
N1フロントバンパー ロングノーズ	9万8000円（PFRP）				
サイドステップ	4万8000円（FRP）	5万2000円（PFRP）	7万8000円（CFRP）		
リアバンパー ロングテール	8万2000円（PFRP）				
エアダクト ロングノーズ	1万8000円（PCC）				
フロントカナード ロングノーズ	3万円（PPCC）				
ラジエターシュラウド ロングノーズ	3万8000円（PCC）				
エアインレットダクト ロングノーズ	6万6000円（PCC）				

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

DATSUN FREEWAY

■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

IberDesign HAVOC

33後 33前

ゲノムクーペ：33万5000円　ゲノムワイド：49万円

IberDesign VENOM

33後 33前

ゲノムクーペ：33万5000円　ゲノムワイド：49万円

PROGRESS

■テックス モディファイ ☎029-295-5430

GT CONCEPT

LINE UP	33後 33前
フロントバンパー	4万9800円（FRP）
サイドステップ	4万9800円（FRP）
リアバンパー	4万9800円（FRP）
F・S・R3点セット	10万9800円

KAMINARI エアロ

LINE UP		33後 33前
フロントTYPE1	7万円（ウレタン）	
サイドスカート	7万8000円（ウレタン）	
リアTYPE1	7万円（ウレタン）	
リアデッキスポイラー	8万9000円（FRP）	11万8000円（FRP+カーボン）
ボンネット	12万8000円（FRP）	15万5000円（FRP+カーボン）

VERTEX

■ティーアンドイー ☎045-944-2221

LINE UP	33後 33前
フロントバンパースポイラー	6万2000円（FRP）
サイドステップ	5万2000円（FRP）
リヤバンパースポイラー	6万2000円（FRP）
3点KIT	3万5000円
リヤスポイラー	16万5000円（FRP）

LINE UP	33後 33前
フロントハーフスポイラー	3万5000円（FRP）
サイドステップ	5万2000円（FRP）
リヤハーフスポイラー	3万8000円（FRP）
3点KIT	12万円

VARIS

■バリス ☎042-689-2939

Z33ARISING-I

LINE UP			33後 33前
フロントスポイラー（中後期）	4万8000円（FRP）	6万6000円（FRP+カーボン）	
フロントスポイラー（前期）	4万8000円（FRP）	6万6000円（FRP+カーボン）	
フロントアンダーディフューザー	4万2000円（FRP）	5万5000円（カーボン）	
ハイパーカナード	1万5000円（FRP）	3万円（カーボン）	
エアインテークダクト	2万円（カーボン）	15万5000円（FRP+カーボン）	
ラジエタークーリングプレート	2万5000円（カーボン）		
サイドディフューザー	7万5000円（FRP）	9万7000円（カーボン）	
ボルテックスジェネレーター	4万8000円（FRP）	7万2000円（カーボン）	
カーボンヒートシールド	2万4000円（カーボン）		
クーリングボンネット	9万4000円（FRP）	12万8000円（カーボン）	

エアロパーツR SYSTEM

LINE UP	33後 33前
フロントバンパースポイラー	6万8000円（FRP）
サイドステップ	5万2000円（FRP）
リヤバンパースポイラー	6万2000円（FRP）
バンパーカナード	1万8000円（FRP）
ボンネットスポイラー	2万3000円（FRP）
リヤアンダーディフューザー	3万8000円（FRP）
リヤスポイラー	4万2000円（FRP）
R SYSTEM FULL KIT	29万5000円

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

STILLEN

■デイトナ ☎092-513-7300

LINE UP

	33後	33前
フロントフェイシア2		17万8000円（ポリウレタン）
サイドスカート タイプ2		9万9000円（ポリウレタン）
リアバランス		8万9000円（ポリウレタン）
アデッキウイング		8万9000円（ポリウレタン）
ルーフウイング		4万2000円（ポリウレタン）

LINE UP

	33後	33前
フロントフェイシアバンパー		15万9600円（ポリウレタン）
サイドスカート		8万7000円（ポリウレタン）
リアウイング		8万1900円（ポリウレタン）
ルーフウイング		4万2000円（ポリウレタン）

GReddy

■トラスト ☎0479-77-3000

Z33 エアロKIT ワイドボディ

LINE UP

	33前
フロントバンパースポイラー	8万5000円（FRP）
ワイドフェンダー（L/R）	15万円（FRP）
サイドスカート（L/R）	6万5000円（FRP）
リアバンパースポイラー	8万5000円（FRP）
上記4点セット	36万円
リアスポイラー	7万5000円（FRP）

Z33 エアロKIT

LINE UP

	33前
フロントスカート	2万7500円（FRP）
サイドスカート（L/R）	5万4000円（FRP）
リアスカート	5万1000円（FRP）

AMUSE

■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

amuse スーパーレジェーラ

LINE UP

	33後	33前
FULL 7点キット		59万8000円（FRP）
フロントカウル4点KIT（フロントバンパー/アンダーデュフィーサー、フロントフェンダー、サイドステップ、サイドフラップ）		32万4000円（FRP）
リアカウル3点KIT(リアバンパーカウル、リアオーバーフェンダー、リアウイングスポイラー、ハイマウントストップランプ)		30万4000円（FRP）
ドライカーボンルーフ		55万円（ドライカーボン・工賃込）
ドライカーボン ボンネットTYPE 3		38万円（ドライカーボン）
ドライカーボン ドアパネル 左右セット		73万5000円（ドライカーボン）
ドライカーボン リアハッチゲート		43万円（ドライカーボン）

※Ver.NISMO可

amuse 350Z CSL

LINE UP

	33後	33前
エアロフォルムバンパー		7万8000円（FRP）
サイドステップ		6万8000円（FRP）
リアアンダースポイラー		5万8000円（FRP）
上記3点セット		19万8000円（FRP）
ライトウエイトフェンダー メッキダクト付		7万8000円（FRP）
リアウイングスポイラー TYPE1/TYPE2		8万8000円（FRP）
上記5点セット		35万8000円
フロントデュフィーサー		7万8000円
GTコンポジットダクト Aセット		12万8000円
GTコンポジットダクト Bセット		15万8000円
GTコンポジットダクト FULLセット		31万8000円
ドライカーボンボンネット TYPE2		38万円

※GTコンポジットダクトのAセットはラム圧ダクト＆ラジエターエアーガイドセット。Bセットは A セット＋ブレーキダクト付き。FULLセットはBセット＋SPLオイルクーラー付き。

BLITZ

■ブリッツ ☎0422-60-2277

AERO SPEED

LINE UP

	33前
フロントバンパースポイラー	5万8000円（FRP）
オーバーフェンダーキット	8万円（FRP）
リアスポイラー	3万8000円（FRP）

FABULOUS

■ファブレス ☎06-6656-5555

LINE UP

	33前	
フロント バンパースポイラー	6万8000円（FRP）	
サイドステップ	6万4000円（FRP）	
リアバンパー スポイラー	6万8000円（FRP）	
スペシャルセット (上記3点セット)	18万円	
ボンネット ウイング	2万8000円（FRP）	3万8000円（カーボン）
リアウイング	6万8000円（FRP）	
ドライビング ランプ	5万円	

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

FRONT BUMPER & SPOILER

フロントバンパー＆スポイラー

材＝材質

MINE'S

カーボンフロントスポイラー

材 カーボン

34前

目立ちすぎず、さりげなくフロントマスクを引き締めてくれるフロントスポイラー。ディフューザー一体の形状により、整流効果に優れ、中高速域で効果を発揮してくれる。

■9万円
■マインズ ☎046-857-3313

Rocket Dancer

フロントスポイラー

材 FRP　カーボン

34後 34前

折り返し部分がしっかり成形されており、十分な強度を確保。一番低い部分はノーマル比マイナス20mmなので、ストリートメインのユーザーでも安心して使える。
■4万8000円（FRP）
　6万8000円（あや織カーボン）
■フジムラオート ☎075-661-9393

FIRST MOLDING

フロントアンダースポイラー

材 FRP　カーボン

33前

手軽にフロントマスクをアグレッシブに飾ることができるリップタイプのスポイラー。素材はカーボンとFRPがラインナップされており、好みで選ぶことが可能だ。

■4万6000円（FRP）　5万7000円（カーボン）
■ファーストモールディング ☎0595-83-0133

DATSUN FREEWAY

米国NISMO純正フロントバンパー

材 PCM

33後 33前

基本形状は日本仕様と同じながら、両サイドのマーカーと開口部分のデザインが異なる。さりげなく他車に差をつけることができる、ツウ好みのバンパーだ。

■23万円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

BONNET

ボンネット

材＝材質

C-WEST

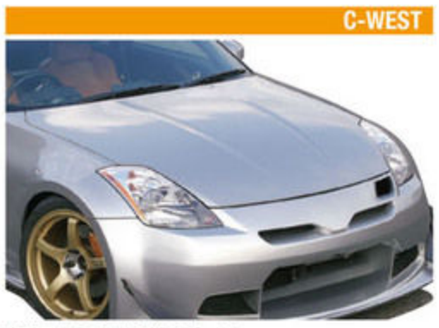
スーパーエアロボンネット

材 FRP　PCC

33後 33前

中央にダクトを設置してエンジンルーム内の熱気を抜くことで、安定した水温を実現。また、軽量タイプなのでコーナリング性能の向上にも大きく貢献する。
■10万3000円（FRP）
　20万2000円（PCC）
■C-WEST ☎072-726-7000

C-WEST



軽量エアロボンネット

材 FRP　PCC

33後 33前

ノーマルと同形状ながら圧倒的な軽量化を実現。素材はFRPとカーボンがラインアップされており、好みや予算で選ぶことが可能。また、回頭性アップにも効果的。

■8万2000円（FRP）　16万2000円（PCC）
■C-WEST ☎072-726-7000

SLR

GT Cooling Bonnet

材 FRP+ カーボン　カーボン　PCC

33後 33前

ダクトの開口部を大きくとることでラジエターからの熱気をスムーズに排出し、水温を安定させる。クーリング機能にこだわったエアロタイプボンネットだ。
■14万円（FRP+カーボン）
　17万円（カーボン）　28万円（PCC）
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

MCR

FRPボンネット

材 FRP

33後 33前

バルクヘッド前に設置されたダクトにより、エンジンルームの温度を飛躍的に下げることに成功。十分な強度を確保しているので、ノーマルストライカーにも対応する。

■7万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131

VARIS

クーリングボンネット

材 FRP　カーボン

34後 34前

ダクトの位置やサイズを最適化し、冷却効率をアップしつつ軽量化。雨水の流入により起こりうるトラブルを防ぐため、ダクトカバーも付属する。
■11万9000円（FRP）
　14万5000円（カーボン）
　27万円（フルカーボン）
■バリス ☎042-689-2939

VARIS

ライトウェイトボンネット

材 FRP　カーボン

34後 34前

ノーマル形状ながら素材にカーボンを用いたことで、圧倒的な軽量化を実現。純正ストライカーに対応し、カーボンとフルカーボンをラインナップする。
■8万9000円（カーボン）
　19万円（フルカーボン）
■バリス ☎042-689-2939

DATSUN FREEWAY

VIS Racing カーボンボンネット Fuzion

材 カーボン

33後 33前

アグレッシブなデザインが特徴的なカーボンボンネット。裏側までカーボン繊維を使用し、ダクト部裏側には取り外し可能なFRP製カバーも付属。冷却性能も高い。
■15万8000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

STOUT

エアロボンネット

材 FRP　カーボン

33前

デザイン性に加え、高い冷却性能をも持ち合わせたダクト付きエアロボンネット。カーボン製とFRP製が設定されており、雨除け用の簡易カバーも付属される。

■6万4000円（FRP）　8万9000円（カーボン）
■高勢スタウト ☎042-559-6481

Shift sports

エアロボンネット

材 FRP・カーボン

33前

熱気を効率よく抜き、水温の上昇を抑制してくれるダクト付き。ノーマル同様のフレーミングを採用しているので高い強度も確保。ストリートからサーキットまでどうぞ。

■7万3000円（FRP）　9万8000円（カーボン）
■シフト ☎078-964-2266

MeisterR

カーボンボンネット

材 カーボン　シルバーカーボン　カーボンケブラー

33後 33前

ノーマルと同じデザインながら、カーボン、カーボンケブラー、シルバーカーボンの3タイプをラインナップ。ウレタンのクリア塗装が施されているので耐久性も高い。

■6万9800円
■ラスティー ☎047-441-6226

Rocket Dancer

エアロボンネット

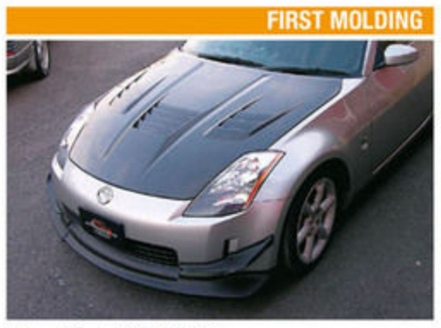
材 FRP　カーボン

34後 34前

冷却効率を考慮してダクトの場所や形状をデザインしつつ、独自の中空モノコック構造により高い剛性を確保。また、雨水の流入によるトラブルも回避してくれる。

■9万8000円（FRP）　13万8000円（カーボン）
■フジムラオート ☎075-661-9393

FIRST MOLDING



スーパーボンネット

材 FRP　FRP+ カーボン　カーボン

33前

広範囲にわたるダクトが特徴的。フルカーボンのほか、カーボン/FRP 、FRPの3種類が設定されている。オプションでレインプロテクターも有り（フルカーボンは標準）。
■9万円（FRP）　18万2000円（カーボン+FRP）
　22万8000円（フルカーボン）
■ファーストモールディング ☎0595-83-0133

AMUSE

ドライカーボンボンネット

材 ドライカーボン

33前

純正比約1/3の重量と高強度を実現するドライカーボン製ボンネット。純正形状のタイプⅠのほか、大型アウトレット付きのタイプⅡをラインナップする。写真はタイプⅡ。

■38万円
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

REAR SPOILER

リアスポイラー

材＝材質

Real Speed

リアウイング TypeN

材 FRP

33前

GT-Rタイプのデザインを採用し、リアビューの迫力をアップするとともにダウンフォースも向上。黒ゲルコート仕上げの未塗装品で、Z33の前期のみに対応する。

■5万5000円
■オートリアル ☎06-6787-9008

MCR

FRPリアウイング

材 FRP

33後 33前

台座部分はノーマルを使用し、ウイング部の面積を拡大して後部をフラップ形状にすることでダウンフォースを確保。バージョンニスモおよび380RS専用設計となる。

■4万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131

CHARGESPEED

スーパーGTウイング

材 FRP　カーボン

33後 33前

両サイドに大きく張り出した形状で、愛車を個性的に演出することが可能。下面のボルテックスジェネレーター形状も特徴的で、同社のワイドボディキットにマッチする。

■7万8000円（FRP）　9万8000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

CHARGESPEED

リアスポイラー

材 FRP　カーボン

33後 33前

小型ながら、Zのリアビューを引き締めてくれるスポイラー。派手なGTウイングはイヤだけど個性的にと考えているオーナーに最適。カーボン製とFRP製がある。

■4万円（FRP）　5万5000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

Rocket Dancer

リアスポイラー

材 FRP　カーボン

34後 34前

小型のベタ付タイプでリアビューのワンポイントに効果的。また、空力特性を考慮したデザインによりダウンフォースもアップ。FRPとカーボンが設定される。

■4万8000円（FRP）
　6万8000円（あや織カーボン）
■フジムラオート ☎075-661-9393

AMUSE

AMUSE リアウイング TYPE2

材 FRP

33後 33前

独特な形状の2本脚タイプのリアウイング。素材はFRPで、前期/後期ともに装着可能。なお、カプリオレには加工が必要となるので注意。オリジナリティを求める人に。

■8万8000円
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

DATSUN FREEWAY

ロードスター用純正型デッキスポイラー

材 FRP

33後 33前

強力な両面テープでのカンタン装着が可能なロードスター専用品。クーペ用の純正品と同等の形状で、FRP製のほかカーボン製もラインナップされる。

■3万8000円（FRP）　5万7000円（カーボン）
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

ロードスター専用純正型リアスポイラー

材 FRP

34後 34前

クーペ用・純正品とほぼ同形状のFRP製スポイラー。裏側にアルミ板が内蔵されているので、しっかりとした固定が可能。ウレタンサフェーサー下地の未塗装品となる。

■7万8000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

Real Speed

リアスポイラー

材 FRP

33前

ボディとの一体感が感じられるスマートなベタ付タイプで、スポーティ感とスタイリッシュさを融合。GTウイングが主流の今、他車に差をつけるならコレしかない。

■4万5000円
■オートリアル ☎06-6787-9008

SLR

3D GTwing TypeI

材 カーボン

34後 34前 33後 33前

3D形状の採用により、ロードラッグ&ハイダウンフォースを実現する。ドライカーボンとウェットカーボンが有り、オプションでガーニーフラップも用意されている。

■16万9000円（カーボン）
　28万7000円（ドライカーボン）
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

SARD

GT-WING PRO for Z33

材 カーボン

33後 33前

ウイング中央にある3次元的な盛り上がりが多くの空気をウイングの下に送り込み、強力なダウンフォースを発生させる。1510～1810㎜まで豊富なサイズを用意。

■14万5000円～
■サード ☎0565-53-1166

SARD

GT-WING　FUJI spec M

材 カーボン

33後 33前

富士スピードウェイをはじめとする高速ステージでの使用を想定し、空気抵抗を抑えた形状を採用。カーボン平織/綾織のほか、カーボンケブラーもラインナップされる。

■14万5000円～
■サード ☎0565-53-1166

GT WING

GTウイング

材=材質

MINE'S

リアウイング

材 カーボン

34後 34前

純正オプションのリアウイングに機能をプラス。ガーニーフラップをつけることでダウンフォースを増大させ、中高速域で高い安定感をもたらしてくれる。

■6万円
■マインズ ☎046-857-3313

C-WEST

GT-WING ⅡS

材 カーボン

GTウイングⅡの基本コンセプトを継承しつつ、リアゲート車にマッチした湾曲率を採用。さらにフラップの厚みを抑え、より低ドラッグ仕様に仕上げられている。

■14万7000円（特注 16万5000円）
■C-WEST ☎072-726-7000

C-WEST

GT-WING Ⅱ

材 カーボン

ルーフからの風を整流させて効率よくフラップへ引き込み、大きなダウンフォースが得られる3Dデザインを採用。ガーニーフラップもオプションで設定される。

■14万7000円（特注 16万5000円）
■C-WEST ☎072-726-7000

C-WEST

GT-WING NEO

材 カーボン

GTウイングⅡアルミニウムをベースに、フラップと翼端板にカーボンを採用。これにより、従来品よりも約70％の軽量化を実現している。もちろん角度調整機能も付く。

■6万9000円（シングル）
　7万9000円（ダブル）
■C-WEST ☎072-726-7000

C-WEST

GT-WINGアルミニウムⅡシングル / ダブル

材 アルミニウム

スーパー耐久レースで得たデータをもとに開発されたモデル。オーソドックスなデザインだがその効果は大きく、シングルフラップとダブルフラップを用意する。

■4万8000円（シングル）　5万4000円（ダブル）
■C-WEST ☎072-726-7000

SLR

3D GTwing TypeI LowMount

材 カーボン

34後 34前 33後 33前

高速サーキットなどで威力を発揮するローマウントタイプのGTウイング。素材はウェットカーボンで、ドレスアップ効果も非常に高い。ストリート仕様にもオススメだ。

■16万9000円
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

FIRST MOLDING

カーボンリアウィング ハイマウント

材 カーボン

33前

3D形状で強力なダウンフォースを発生させるハイマウントタイプのGTウイング。カーボンFRP製のクリアゲルコート仕上げで、ウイング幅は1500㎜となっている。

■13万6000円
■ファーストモールディング ☎0595-83-0133

FIRST MOLDING

カーボンリアウィング ローマウント

材 カーボン

33前

翼端板一体式のすっきりしたデザインで、リアビューをアグレッシブに演出。 素材はカーボンFRPで、ウイング幅は1500㎜。表面はクリアゲルコート仕上げとなる。

■12万4000円
■ファーストモールディング ☎0595-83-0133

BE FREE

アルミカーボンフェイクダブルウイング

材 アルミ

汎

高剛性のアルミ押し出し材を採用。ウイング部はカーボン柄を転写し、3段階の角度調整が可能。ステーはアルミのブラック塗装仕上げとなる。2タイプの幅を用意する。

■1万9800円（1430mm）
　2万1800円（1600mm）
■BE FREE ☎06-6324-0405

BE FREE

3Dカーボンフェイク GTウイング

材 FRP

汎

強力なダウンフォースを発生させる3Dタイプ。ステーはアルミのブラックアルマイト仕上げで、ウイング部はカーボン柄を転写。1430㎜と1550㎜をラインナップする。

■2万9800円（1430mm）
　3万2800円（1550mm）
■BE FREE ☎06-6324-0405

C-WEST

GT-WING ⅡS Z33ロングテール対応

材 カーボン

33後 33前

実戦でのテストを重ね、ハイダウンフォースとロードラッグを実現。 本製品はZ33のロングテール仕様に対応しており、取り付けには穴あけ加工が必要となる。

■24万円
■C-WEST ☎072-726-7000

garage chikara

ドライカーボンリヤゲート

材 カーボン

33後 33前

片側につき約10㎏もの軽量化を実現するカーボン製ドア。純正形状でボルトオン装着が可能なため、手軽度も高い。ウエットカーボン製。販売は左右2枚セットとなる。

■17万円
■ガレージ力 ☎0594-82-5026

garage chikara

ドライカーボンリヤゲート

材 カーボン

34後 34前 33後 33前

ドライカーボン製で、超軽量なリアゲート。純正形状なので、装着したときの違和感もなし。同社のカーボンルーフと合わせて装着すれば、大幅な軽量化が期待できる。

■43万円
■ガレージ力 ☎0594-82-5026

garage chikara

カーボンコンポジットルーフ

材 カーボン

34後 34前

日本製のプリプレグを採用し、オートクレーブ窯で加圧成型。完全な日本製で、品質にも自信あり。軽量化を極めるのであれば、最終的にたどり着くのがコレだろう。

■35万円
■ガレージ力 ☎0594-82-5026

ings

フロントエアロフェンダー

材 FRP

34後 34前

ブレーキの熱気を抜く大胆なデザインのダクトが特徴的。素材はFRP製で、軽量化にも役立つ。フルエアロでキメるのなら、ぜひとも導入したいアイテムだ。

■8万5000円
■イングス ☎0744-42-0611

OTHER BODY PANEL

その他ボディパネル

材=材質

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

MeisterR

カーボンドア / カーボンケブラードア

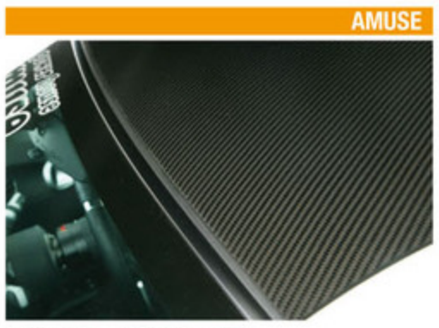
材 カーボン　カーボンケブラー

33後 33前

軽量化に大きな効果をもたらしてくれるカーボンドア。素材はカーボンのほかにカーボンケブラーも用意されており、どちらも表面はウレタンのクリア塗装が施される。

■14万8000円
■ラスティー ☎047-441-6226

AMUSE



ドライカーボンルーフ

材 ドライカーボン

33後 33前

車両外周、とくに高い場所に位置するルーフの軽量化は、クルマの運動性能を一変させるほど効果的。本製品はトータル7kgの軽量化が可能で、サーキット派にオススメ。

■55万円
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

AMUSE

ドライカーボンドア

材 ドライカーボン

33後 33前

重量わずか3.3kgという超軽量なドライカーボン製のドア。その一方で、純正の内貼りやウインドウが使用可能となっており、ストリートユースでの実用性も高い。

■73万5000円
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

SLR

LightWeight Gate

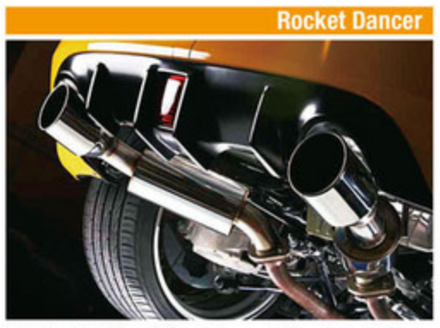
材 FRP+ カーボン　PCC

33後 33前

純正のリアゲートと交換することで大幅な軽量を実現。取り付け穴加工済みなので、完全ボルトオン設計も嬉しい。素材はカーボン/FRPのほか、PCCも有る。

■12万8000円（FRP+カーボン）
　25万円（PCC）
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

Rocket Dancer



リアアンダーディフューザーフィン

材 FRP

34後 34前

純正のリアバンパーに貼り付けることで、個性を演出できるアイテム。FRP製とカーボン製があるので、FRPを塗装して装着するほか、カーボン地のまま装着するのもアリ。

■2万8000円（FRP）
　3万8000円（あや織カーボン）
■フジムラオート ☎075-661-9393

DCUATRO

グランドエフェクターGE1

材 ----

33後 33前

ボディ下面の走行風を整流してダウンフォースを発生させることで、接地性がアップ。高速走行時の安定感や、コーナリング侵入時の操縦安定性が向上する。

■1万7000円
■プロト ☎0566-36-0456

FIRST MOLDING

リアディフューザー

材 FRP　カーボン

33前

空気を効率的に後方へ導き、ダウンフォースを増大させるとともに迫力のリアビューを演出。高速走行で威力を発揮してくれる。カーボンFRP製とFRP製を用意する。

■7万8000円（FRP）
　10万1000円（カーボン）
■ファーストモールディング ☎0595-83-0133

Z SPEED PERFORMANCE

FRONT UNDER DIFFUSER Z34

材 アルミ

34後 34前

軽量なアルミパネルで制作されたアンダーディフューザー。整流効果のほか、オイルパンの冷却にも効果あり。粉末フラットブラック塗装で、取り付けはボルトオン。

■3万9000円
■デイトナ ☎092-513-7300

CANARD & DIFFUSER

カナード＆ディフューザー

材=材質

JURAN

Garny Flap

材 ウレタンゴム

汎

リアウイング後端に装着すれば、より強いダウンフォースを発生させることが可能。複雑な形状にも対応する柔軟性を持ち、取り付けは付属の両面テープで行う。2m1本入り。

■3800円
■タニダ ☎052-871-3741

FIRST MOLDING

フロントカナード

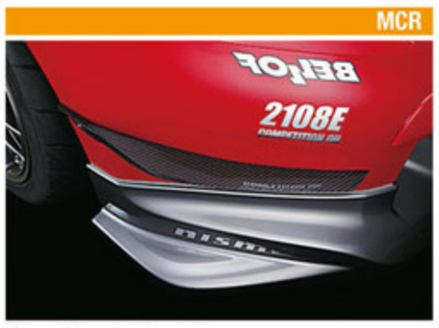
材 FRP　カーボン

33前

フロントのダウンフォースを増大させる、サーキット派必須のアイテム。 素材はFRPとカーボンFRPがあり、表面はクリアゲルコート仕上げ。ドレスアップ派にも人気だ。

■3万4000円（FRP）　4万6000円（カーボン）
■ファーストモールディング ☎0595-83-0133

MCR



カーボンカナード

材 カーボン

34後 34前

整流効果によりフロントまわりのダウンフォースが増大され。コーナー進入時の回搭性や安定性が大幅にアップ。ノーマルバンパーのみ装着可能で、競技専用部品。

■2万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131

MCR

カーボンカナード

材 カーボン

33後 33前

中高速コーナーで効果の高さをより体感できるカーボン製カナード。テストで得たデータから片側2枚のレイアウトが採用され、バージョンニスモと380RSに対応する。

■4万9800円
■エムシーアール ☎048-995-0131

CHARGESPEED

ルーフフィン

材 FRP　カーボン

33後 33前

ルーフ後端に装着することで、さりげなく個性的に演出できるエアロパーツ。FRP製とカーボン製がラインナップされているので、好みや予算に応じて選ぶことが可能。

■3万円（FRP）　4万5000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

JURAN

Multi Deflector

材 ウレタンゴム

汎

適度な硬度を持たせた汎用のスポイラー。柔軟性と耐久性が高い特殊ウレタンゴムを使用し、さまざまな部位にフィットさせることが可能。2.5m入りで、カラーはブラックのみ。

■7800円
■タニダ ☎052-871-3741

MINE'S

ドラグレスカーボンサラウンド

33後 33前

ムーンクラフトとの共同開発で生まれたドラグレスカーボンサラウンド。ドアノブの後方にできる乱気流をなくし、後方へ整流させる役割を持つ。加工なしで取り付け可能。

■6万8000円
■マインズ ☎046-857-3313

DAYTONA Racing

CFRPフロントエプロン

34後 34前

丁寧な型取りを行い、抜群のフィッティングを実現。素材はウェットカーボンで、装着は両面テープで貼り付けるだけ。フロントマスクを個性的に演出してくれるはずだ。

■13万8500円
■デイトナ ☎092-513-7300

XENON

Rear Window Spoiler,Smoked.

34後 34前

Z34のスタイリッシュなボディラインを、いっそう引き立てることが可能なルーフスポイラー。半透明のハーフスモーク素材を用い、空力性能の向上にも一役買ってくれる。

■3万6800円
■デイトナ ☎092-513-7300

OTHERS

その他

材=材質

EXTERIOR&INTERIOR PARTS
[エクステリア&インテリアパーツ]

■掲載データは2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

ドレスアップの細部を仕上げる便利なアイテム

クルマのカスタマイズの完成度を高めるには、細部をいかに自分なりに仕上げるかにかかっていると言っても過言ではない。エアロなどの大物パーツだけでは表現できない「自分らしさ」を出すのはここに紹介するアイテムたちなのだ。もちろん、組み合わせは多岐にわたるしそのルールもない。愛車を自分ならではの1台に仕上げよう。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

CHARGESPEED

エアダムフィニッシャーカウル
33後 33前
フロントグリル周辺に装着するアイテム。グリルに奥行き感を与え、より掘りの深い力強いフロントフェイスを実現する。素材はカーボン製で、レーシーな雰囲気も高い。

■3万円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

MINE'S

エアスクープ タイプ2
34後 34前 33後
Mine'sとMOONCRAFTが共同で、エアクリーナーBOXの吸入口までダイレクトにエアーを送り込む理想的な形状を開発。素材にドライカーボンを使用し、品質の良さと機能性を兼ね備えたワンポイントパーツ。

■8万5000円
■マインズ ☎046-857-3313

MINE'S

エアスクープ
33前
エアクリーナーBOXの吸入口までダイレクトにエアーを送り込むアイテム。素材にはカーボンを使用し、品質と機能性を兼ね備えた走りを予感させるフロント部のワンポイントパーツ。

■4万9000円
■マインズ ☎046-857-3313

NISMO

Fender Cover Set
33後 33前
フェンダーアーチに取り付けることでボリューム感を与え、安定感を演出。左右装着で約16㎜ワイドとなる。FRP製の白ゲルコート仕上げで塗装が必要となる。装着の際に穴あけ加工が必要。

■2万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

RSW

テールカバー
33後 33前
リア周りのルックスを大きく変更するアイテム。純正では三角形に近い形状を、シャープなライン状のルックスに変貌させる。FRP製は黒ゲルコート仕上げ。カーボン製はデュポン製のクリア塗装仕上げで美しさを維持する。

■1万2000円（FRP） 2万円（カーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

BLITZ

アイライン
33前
ヘッドライトの上部内側の形状を修正。ヘッドライトがより三角形に近い形状に見え、精悍なルックスを実現する。装着も行いやすく、効果も高い。

■1万2000円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

CHARGESPEED

アイライン
33後 33前
ルックス上でのヘッドライトの形状を変更し、フロントフェイスをイメージチェンジ。ボンネットのラインを延長したシンプルなラインで構成し、嫌らしさの無いドレスアップを実現している。素材はFRPとカーボンの2種類。

■1万円（FRP） 1万8000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

RSW

アイラインガーニッシュ
33後 33前
ヘッドライトに装着するアイテム。より切れ長な形状となり、シャープな印象を与えてくれる。FRP製は黒ゲルコート仕上げ。カーボン製はデュポン製のクリア塗装仕上げで美しさを維持する。

■1万2000円（FRP） 2万円（カーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

CHARGESPEED

リフレクターカウル
33後 33前
フロントバンパーサイドのリフレクター部に装着するアイテム。フロントフェイスの表情に抑揚を与え、イメージチェンジをすることができる。純正バンパーのみ対応で、前期と後期それぞれ設定あり。カーボン製。

■1万8000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

RSW

カーボンセンターピラーパネル
33後 33前
Bピラーをレーシーなカーボンで飾るアイテム。純正ピラーの形状に合わせた3D形状成形で、フィッティングも抜群。素材はブラックカーボンとシルバーカーボンの2種類。クリア塗装仕上げ。

■2万円（カーボン）
2万2000円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

NISMO

Carbon Piller Garnish
34後 34前 33後 33前
サイドスタイルをスポーティに飾るカーボン製のBピラーガーニッシュ。取り付けは両面テープで貼りつけるだけで簡単に行える。NISMOロゴ入り。UVカットクリア塗装済み。

■2万8000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

Rocket Dancer

サイドフリッパー
34後 34前
サイドステップの下部に取り付けるプレート状アイテム。サイドに張り出す形状でロー&ワイド感を与えるとともに、ボディサイドでの走行風の巻き込みを防止。空力的安定感も高める効果も持つ。

■3万4000円（FRP）
3万8000円（あや織カーボン）
■フジムラオート ☎075-661-9393

CHARGESPEED

サイドカウル（クォーターサイド）
33後 33前
サイドステップに装着し、ワイド&ロー感を与えるアイテム。サイドステップからタイヤハウスに至るラインを整え、一体感を演出する。サイドステップをキズから守る効果もある。FRP製とカーボン製の2種類。

■1万4000円（FRP） 2万5000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

CHARGESPEED

サイドカウル（フェンダーサイド）
33後 33前
サイドステップに装着し、ワイド&ロー感を与えるアイテム。タイヤの直近に装着するため、タイヤを含めたボディラインの一体感が高まる。フロントフェンダー側は、タイヤの石跳ねからサイドステップを守れる。

■1万2000円（FRP） 2万2000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

CHARGESPEED

リアバンパーヒートシールド
33後 33前
リアバンパーのマフラー出口周辺をガードするカーボン製アイテム。スポーツ走行時など、高温になったマフラーや排気の熱により、周辺のバンパーが焼けて変色してしまう事を防止する。

■2万8000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

STILLEN

クオータールーバー
33後 33前
クォーターウインドゥを完全にカバーし、ルーバー形状を設けるアイテム。サイドビューを大幅に変貌させてくれる。材質は衝撃や経年変化に強いポリウレタンを使用。取り付けはガラスへ貼り付け。

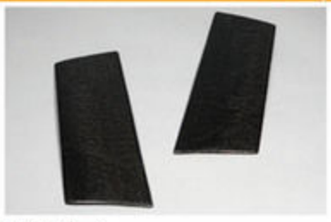
■4万3900円
■デイトナ ☎092-513-7300

PROGRESS

3M カーボンピラーシート
33後 33前
Bピラーを手軽に飾る専用シート。3M製のカーボンルックカッティングシートの使用で、リアル感も高い。取り付けは貼り付けるだけで簡単に仕上がる。圧倒的にリーズナブルな価格も大きな魅力。

■3200円
■テックス モディファイ ☎029-295-5430

Real Speed



カーボンピラー
33前
Bピラーを飾るピラーカバー。リアルカーボンならではの色合いで、エアロを装着したクルマはもとより、ノーマル車であっても引き締まったルックスを与えてくれる。

■1万5000円
■オートリアル ☎06-6787-9008

センターピラーカウル
33後 33前
Bピラーをカバーするカーボン製アイテム。レーシーなイメージを持つカーボンだけに、サイドビューを引き締めてくれる。紫外線などで劣化した純正のリペアにも使用できる。

■1万8000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

S.P.I.

欧州仕様フロントナンバーベース
33後 33前
ヨーロッパ仕様車に装着される横長仕様のナンバープレートベース。現地仕様の再現などのドレスアップの際には必須となるアイテム。

■9500円
■エス・ピー・アイ ☎072-261-3839

NISMO

Carbon Number Plate Rim
34後 34前 33後 33前
レーシングカーと同じドライカーボン素材を使用したナンバープレートリム。ドライカーボンならではのレーシーな雰囲気が、フロントマスクをドレスアップする。NISMOロゴ入り。

■1万3500円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

Real Speed

カーボンエンジンカバー
33前
純正で装着されるエンジンカバーと交換で装着。エンジンルームをレーシーにドレスアップしてくれるアイテムだ。カーボン製のため、熱にも強く美しさを長期間維持してくれる。

■2万5000円
■オートリアル ☎06-6787-9008

MINE'S

カーボンルーフアンテナカバー
汎
ルーフアンテナの上にかぶせるカーボン製のカバー。USA仕様の輸出車に装着されているルーフアンテナを装着済みのクルマに取付可能。ルーフアンテナは別売り（4万2000円）。

■2万4000円
■マインズ ☎046-857-3313

SLR

Carbon Roof Cover
34後 34前
カーボンで製作したルーフカバー。圧倒的にレーシーなルックスを手に入れられる。マットカーボンは、ドライカーボンのようなルックスを実現している素材だ。

■6万4000円（カーボン）
7万4000円（マットカーボン）
18万円（ドライカーボン）
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

Japan Datsun Service

北米日産純正ノーズマスク

34 前

北米日産にて純正オプションとして販売されているノーズマスクを輸入販売。現地仕様のドレスアップを行う際に必須と言えるアイテムだが、実際に飛び石などのキズも防止できる。

■3万5000円
■ジャパンダットサンサービス
☎045-922-2313

DATSUN FREEWAY

ドイツ製 L.S.D Doors

33 後 33 前

ドイツ製のL.S.D.（ランボスタイルドア）。独自の機構を備えており、クラッシュテストも行い安全性も高い。カラーの装着マニュアルの日本語版と、英文の解説書付き。一部のパーツは、日本仕様に加工済み。

■24万8000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

米国製バーチカルドア

34 後 34 前 33 後 33 前

アメリカ製のガルウイングキット。本国で88車種以上の開発実績を持ち、信頼性も抜群。日本用の解説書付属。ドイツ製のガスダンパーを採用し、1年の保証も付属する。

■14万8000円～
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

ガルウイング KIT

34 後 34 前

ドアオープンのスタイルが印象的なガルウイングキット。機能性が高く、運転席に座ったまま完全にドアの昇降が可能。パーツは日本仕様に加工済み。本体とダンパーは1年間の保証付き。

■25万5000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

IKEYA FORMURA

レーシングアクリルウィンドゥ

33 後 33 前

車体の大幅な軽量化を実現するアクリル製ウインドゥ。重量のあるガラスと交換することで、車体の高い位置の重量物を削減でき、運動性能の向上にも効果を発揮する。ドア用とリアハッチ用の2か所を設定。

■3万5000円（ドア）　5万7000円（ハッチ）
■イケヤフォーミュラ ☎0289-64-5652

BE FREE

チタンテールチップ

汎

リアルチタンを使用し、チタンならではの青い焼き色を実現したマフラーカッター。装着はマフラーに被るのみで、出口の位置調整も可能。115φ用は長さ150ミリ　100φ用と90φ用は長さ100ミリとなる。

■6800円
■BE FREE ☎06-6324-0405

JURAN

Grille Net

汎

樹脂製には無い質感で、高いドレスアップ効果を持つアルミ製ネット。ブラックの着色はアルマイト処理により耐候性に優れる。ブレーキダクト等の小範囲用やバンパー開口部に合わせたバンパーネットも設定有り。

■5800円
■タニダ ☎052-871-3741

JURAN

Fender Arch Mole

汎

汎用ウレタン製ボディエクステンション。フェンダーサイドに貼り付けることで、ツライチセッティングの際の保護などにも使える。片側9.5mmワイド。取付用両面テープ付属。2.5mの1本入り。

■3800円
■タニダ ☎052-871-3741

craft square

ツーリングコンペティションミラー

33 後 33 前

Z33専用マウント付属のレーシングミラー。曲面ミラーの採用で、ミラー面積の小ささを感じさせない視界の広さを実現。ステーマウントタイプと直付けタイプあり。

■4万7000円（TCA-F）
　5万1000円（TCA-N1）
■クラフトスクエア ☎03-3488-7463

craft square

ツーリングコンペティションミラー

34 後 34 前

実際にスーパーGTなどのレースシーンで使用されるリアルレーシングミラー。カーボン製のハウジングで超軽量。車種専用マウント付きで、ステーマウントタイプと直付けタイプあり。

■4万9000円（TCA-F）
　5万3000円（TCA-N1）
■クラフトスクエア ☎03-3488-7463

Rocket Dancer

ミラーカバー

34 後 34 前

純正ドアミラーをドレスアップするカーボン製アイテム。手軽に装着が可能ながら目に留まりやすい個所なだけにドレスアップ効果も高い。純正ミラーの機能性も損なわない。

■1万6000円（カーボン）
■フジムラオート ☎075-661-9393

NISMO

Carbon Door Mirror Cover

34 後 34 前

ドライカーボンを使用。NISMOがレースで培った空力ノウハウをフィードバックし、空気抵抗を抑えるデザインとなっている。表面はUVカットクリアコートを施している。1年保障付き。

■2万3000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

MIRROR

ミラー

BE FREE

GTミラー BK3

33 後 33 前

空気抵抗を抑えた最高速仕様のエアロフォルム。　防眩性に優れたブルーミラーを採用。十分な後方視認性の確保。可倒脱落式。手動タイプと電動タイプがあり。車種別台座は2500円。LED付きあり。

■9800円～2万2800円
■BE FREE ☎06-6324-0405

NISMO

Multi Function Blue Mirror

34 後 34 前 33 後 33 前

多層コーティングによるブルーの鏡面は、夜間の防眩効果を発揮。親水コートも施しており雨天時の視界も確保している。曲面ミラーの採用で純正よりも広い後方視界を確保している。

■1万9000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

DATSUN FREEWAY

DFWオリジナル LEDドアミラー

33 後 33 前

純正ミラーを加工し、LEDウインカーとエントランスLEDを内蔵した加工品。純正ミラーの形状のため、ルックスを変えることがないさり気ないドレスアップが可能となっている。

■7万7000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

LEDドアミラー完成品

33 後 33 前

ウインカーはオレンジ色のLEDが点灯。高輝度のホワイトLED仕様のエントランスランプも内蔵している。ランプはリモコンで開錠したときに、約30秒間点灯している。純正ドアミラー要下取り。

■5万5000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

CHARGESPEED

エアロミラー

33 後 33 前

大型な純正ミラーに替えて装着するミラー。流線型の形状で空力特性を大きく改善する。FRP製とカーボン製の2種類を設定。車種別専用マウントが付属する。

■3万円（FRP）　4万8000円（カーボン）
■アドバンススタッフ ☎0761-20-2521

Top Fuel

カラードミラー

34 後 34 前 33 後 33 前

ワイドタイプのミラーで、およそ1.5倍の視界を確保。カラーは5色から選択可能、トップフューエルのロゴの有り無しも選択可能。安心の国産品。自分好みのカスタムオーダーも可能。

■1万6300円～
■トップフューエル ☎0598-56-5880

DAYTONA Racing

ドアミラー　タングステン／アイス

34 後 34 前

広角1000Rミラーにより後方視界を確保。運転席側にDAYTONA Racingロゴをブラックでレーザー刻印済みだが、刻印のカラー変更も可能。両面テープでの貼り付け。写真はタングステンカラー。

■1万8000円（タングステン）
　1万7000円（アイス）
■デイトナ ☎092-513-7300

MINE'S

カーボンエアロミラー・タイプII

33 後 33 前

デザイン上ミラーが小さく、視認性が悪くなりがちなエアロミラーの概念を覆し、視認性やデザインに優れたミラーを開発。カーボン製で、鏡面は電動調整式。高級感をかもし出すR680のブルーワイドガラスを採用。

■7万5000円
■マインズ ☎046-857-3313

BE FREE

GTミラー BZ3

33 後 33 前

ボディサイドからはみ出さない最小限のデザイン。極限まで抵抗を減らしたい場合に使用できるデザインを採用している。

■9800円～1万5800円（BZ3）
　9800円～2万2800円
■BE FREE ☎06-6324-0405

BE FREE

GTミラー BK6

33 後 33 前

空気抵抗を抑えた最高速仕様のエアロフォルム。　防眩性に優れたブルーミラーを採用。エアロミラーという制限された中での十分な後方視認性を確保。Z33用車種別フィッティング（取付用台座）は2500円。

■1万2800円（手動）　2万790円（電動）
■BE FREE ☎06-6324-0405

CATZ

LEDバルブ Super wide Neo T10

汎

日亜製高輝度LEDとドームレンズ採用で業界最高100ルーメンの明るさと、色温度6500ケルビンの眩い蒼白美色を実現。HIDの相性も抜群。

■5000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

CATZ

純正交換HIDバルブ ギャラクシーネオ D2RS

汎

見易さと見栄えを追求した6200ケルビンの蒼白美色を実現。明るさと美しさを追求し、夜間の運転をサポートする。

■1万7500円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

S.P.I.

英国仕様リアフォグランプ

33 後 33 前

イギリス仕様リアフォグランプで、右側のランプと交換となる。英国仕様のドレスアップアイテムとしてのみならず、国内でも悪天候時などに活用できる。

■2万4800円
■エス・ピー・アイ ☎072-261-3839

S.P.I.

USA フロントサイドマーカーリフレクター

33 前

北米仕様車に使用されているフロントサイドマーカーリフレクター。 日本国内仕様とは違い、さり気ないドレスアップを施せる。マイナー前車（2002/07～2005/08）に対応。

■4980円
■エス・ピー・アイ ☎072-261-3839

LAMP

ランプ類

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

siecle

S608P2

汎

スモールランプ（ポジションランプ・車幅灯）に連動して、ウインカー部を減光点灯させるキット。機能のON/OFF、ホールドモードとデリートモードの切り替え、光量調整も可能。

■7020円
■ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

Real Speed

ブレーキランプステッカー

33後 33前

ブレーキランプに貼り付けて装着。点灯時にFAIRLADY Zの文字が浮かび上がるアイテム。

■1500円
■オートリアル ☎06-6787-9008

MCR

ポジションリングランプ

34後 34前

ポジションリングをヘッドライト周りに設置し、9個のLEDを縦に配列。スモールライト点灯時にフロントマスクを華やかに演出するアイテム。ヘッドライト現物を加工をするサービスとなる。

■17万円
■エムシーアール ☎048-995-0131

CATZ

ウインカー球LEDLutia（ルティア）T20

汎

トップ、側面に合計7個の高輝度LEDを採用したアンバー色ウィンカー用LEDバルブ。定電流回路を内蔵し、安定した明るさを確保。LEDならではの歯切れのよいシャープな点滅で視認性も抜群。

■1万円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

CATZ

バック球LED Lutia（ルティア）T16

汎

トップと側面に合計5～7個の日亜製高輝度LEDを採用し、T20で250ルーメン、T16で170ルーメン、6600ケルビンの光を実現したバックランプ用LEDバルブ。定電流回路内蔵で、安定した明るさを確保。

■1万円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

DATSUN FREEWAY

欧州純正バックフォグランプKIT

33後 33前

欧州仕様の350Z（Z33）純正パーツキット。ランプ本体のほか、リレーや専用スイッチ、専用ハーネス、取り付け説明書などが付属する。車検対応。標準車用とNISMO用の2種類あり。1年保障付き。

■3万5000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

Z SPORT

バック HIDキット

34後 34前

バックランプをHIDにすることにより、明るさが純正よりも格段に上がり、夜間のバック時の視認性と安全性を確保。専用のアダプターを使用する事により、取付けのための加工も必要。

■2万7150円
■セントラル ☎0424-86-4451

Z SPORT

LEDコンビネーションヘッドライト

34後 34前

LEDとCCFLを使用し、純正ヘッドライトをドレスアップ。強烈なインパクトを発揮する。インナークロームメッキ部分のペインティング、非点灯マーカーの発光などのオーダーも可能。ヘッドライト現品の加工メニューとなる。

■19万5000円
■セントラル ☎0424-86-4451

Z SPORT

LEDウインカーバルブセット

34後 34前

S.M.Dタイプで、天面6チップ、側面21チップの計27チップの高輝度LED素子で強発光LEDを採用。従来のオレンジバルブであった、オレンジ色の映り込みも防止できる。専用抵抗付きで点滅回数も保安基準に適合している。

■1万6000円
■セントラル ☎0424-86-4451

Z SPORT

LEDパーフェクトセット

34後 34前

ポジション灯、ナンバー灯、ルームランプの一台分をセットにした純正交換タイプのLEDキット。高輝度SMD/LEDの採用で省電力、長寿命ながらも明るい発光を実現。夜間の視認性も高まる。

■1万6670円（クーペ）
1万3810円（ロードスター）
■セントラル ☎0424-86-4451

PREMIUM JAPAN

Z34タイプ LEDバックフォグ

34後 34前

Z34純正形状のLEDバックフォグ。付属するスイッチで点灯・点滅の切り替えができ、ダイヤルで点滅速度調整も可能。装着は純正バックフォグ装着車に限る。点滅状態では車検非対応。LED20発採用。

■1万9800円
■プレミアムジャパン ☎042-514-8991

Western Customz

LEDバックフォグ

34後 34前

Z34純正バックフォグランプASSYと交換することにより、42発のLEDフォグランプを設けられるキット。結線の方法を変えることにより、常時点灯とストロボ発光の変換を行うことが可能。レンズカラーはレッドとスモークから選択可能。

■1万6000円
■デイトナ ☎092-513-7300

DATSUN FREEWAY

カスタムサイドウインカーKIT

34後 34前

サイドウインカー部に別色のLEDを内蔵したアイテム。スモールランプなどに連動して点灯可能。電子部品には日本製を使用しているため信頼性も高い。1年間の保証付き。

■3万8000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

フロントサイド LEDリフレクター

33後 33前

フロントバンパーサイドのマーカーにLEDを内蔵し、点灯可能にするキット。改良を重ね、現在は日本製のLEDを使用することで高い信頼性を確保。1年間の保証も付属している。

■9000円～
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

ドアリフレクターLED内蔵KIT

33後 33前

ドア内側の赤いリフレクター部にLEDを内蔵し、ドア開閉と連動して点灯するようにしたキット。配線や端子は日産純正パーツを使用し、信頼性を確保している。エントランスLEDも別途ラインアップしている。

■1万2500円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

RSW

カーボン ATシフトゲートパネル

34後 34前

シフトゲートのパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。AT車用。デュポン製クリアー塗装仕上げ。

■1万800円（平織ブラックカーボン）
1万2800円（綾織ブラックカーボン）
1万2800円（綾織シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

NISMO

Kicking Plate

34後 34前

ドアオープン時のサイドシルをさり気なくドレスアップするカーボン製キッキングプレート。カーボン単体ではなく、樹脂ベースと組み合わせることでデザイン性も高い。1年の保証付き。

■3万8000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

NISMO

Carbon Room Mirror Cover

34後 34前 33後 33前

レーシングカーで使用されるドライカーボンと同様の素材で製作。フロントウインドゥから覗くミラー背面をドレスアップ。UVカットクリアコート仕上げで美しさも長持ち。1年保障付き。

■1万5000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

NISMO

Fuel Filler Cap Cover

34後 34前 33後 33前

フューエルフィラーキャップに被せるアルミダイキャスト製カバー。重厚感のある仕上がりでドレスアップ性を高められる。取り付けは両面テープ。1年間の保証付き。

■5500円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

RSW

カーボンルームミラーパネル

34後 34前

ルームミラー背面に被せるカーボン製アイテム。付属の両面テープにて簡単装着。デュポン製クリアー塗装仕上げで、対候性も高く、美しさが長持ちする。

■1万800円（平織ブラックカーボン）
1万2800円（綾織ブラックカーボン）
1万2800円（綾織シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンメーターパネル（S）

34後 34前

メーターパネルフードを飾るカーボンパネル。Sはセンターのタコメーター部の盛り上がりの部分となる。Lとの同時装着可。デュポン製クリアー塗装仕上げ。

■4800円（平織ブラックカーボン）
5800円（綾織ブラックカーボン）
5800円（綾織シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンメーターパネル（L）

34後 34前

メーターパネルフードを飾るカーボンパネル。Lはセンターのタコメーター部の盛り上がり以外の部分となる。Sとの同時装着可。デュポン製クリアー塗装仕上げ。

■1万4800円（平織ブラックカーボン）
1万6800円（綾織ブラックカーボン）
1万6800円（綾織シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンドアミラーインナーパネル

34後 34前

ドアミラー内側のコーナー部分を飾るカーボンアイテム。両面テープにて取り付け。デュポン製クリアー塗装仕上げ。左右2個セット。

■1万4800円（平織ブラックカーボン）
1万6800円（綾織ブラックカーボン）
1万6800円（綾織シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンウィンドゥスイッチパネル

34後 34前

ウインドゥスイッチのパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。デュポン製クリアー塗装仕上げ。

■2万円（平織ブラックカーボン）
2万2000円（綾織ブラックカーボン）
2万2000円（綾織シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンウィンドゥスイッチパネル

33後 33前

ウインドゥスイッチのパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。デュポン製クリアー塗装仕上げ。前期、後期各対応あり。

■2万4800円（カーボン）
2万9800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンインナーハンドルパネル

33後 33前

ドアのインナーハンドルに貼り付けて、カーボン化するアイテム。耐久性の高いデュポン製クリアコートで、美しさが長持ちする。左右セット。

■5800円（カーボン）
7800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボン ATシフトゲートパネル

33後 33前

シフトゲートのパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。AT車用。デュポン製クリアー塗装仕上げ。

■9800円（カーボン）
1万800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンパネル 4点キット

33後 33前

センター・シフト・ウィンドゥ・インナーハンドルの4点キット。前期と後期で、それぞれに純正ナビの有と無し、AT用とMT用を設定している。デュポンクリアー塗装仕上げ。

■7万5000円（カーボン）
8万5000円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンセンターピラーパネル

34後 34前

車全体の質感を高める時に使いたいアイテム。純正に合わせた3D形状。デュポン製クリアー塗装仕上げで、対候性も高く、美しさが長持ちする。

■2万円（平織ブラックカーボン）
2万2000円（綾織ブラックカーボン）
2万2000円（綾織シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

RSW

カーボンダッシュボードコーナーパネル

33後 33前

ダッシュボードの両サイド、コーナー部分に装着するカーボンパネル。細部までカーボン化を進められるアイテム。デュポン製クリアー塗装仕上げで耐候性も高い。

■2万4800円（カーボン）
　2万9800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンセンターパネル

33後 33前

前期と後期で、それぞれに純正ナビの有と無しを設定している。デュポンクリアー塗装仕上げ。ブラックカーボンのほか、シルバーカーボンも設定。

■2万9800円（カーボン）
　3万2800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンシフトパネル

33後 33前

シフトまわりパネルに装着し、ドレスアップを図るアイテム。両面テープにて取り付け。MT車用とAT車用それぞれ設定。デュポン製クリアー塗装仕上げ。

■1万9800円（カーボン）
　1万9800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボン調シフトブーツ

33後 33前

カーボン調のシフトブーツ。ブラック、シルバー、ガンメタ、ホワイト、パールホワイト、オレンジ、レッド、イエロー、ブルーと純正バーントオレンジの設定があり。

■8200円
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボン調サイドブレーキブーツ

33後 33前

カーボン調のサイドブレーキブーツ。ブラック、シルバー、ガンメタ、ホワイト、パールホワイト、オレンジ、レッド、イエロー、ブルーと純正バーントオレンジの設定があり。

■6800円
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンリアストラットカバー

33後 33前

Zの特徴ともいえる、リアハッチから覗くリアストラット部に装着するカーボンアイテム。特徴的な部位を更にレーシーな雰囲気にドレスアップできる。

■1万7800円（カーボン）
　1万9800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンメーターパネル

33後 33前

純正メーターのパネルをドレスアップするカーボン製アイテム。デュポン製クリアー塗装仕上げで耐候性も高い。

■1万2800円（カーボンS）
　1万3800円（カーボンL）
　1万3800円（シルバーカーボンS）
　1万4800円（シルバーカーボンL）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンベンチレーターパネル

33後 33前

ダッシュボードセンターのエアコン吹き出し口に取り付けするドレスアップ用カーボンパネル。デュポン製クリアー塗装仕上げ。

■9800円（カーボン）
　1万800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンドアミラーインナーパネル

33後 33前

ドアミラー内側のコーナー部分を飾るカーボンアイテム。両面テープにて取り付け。デュポン製クリアー塗装仕上げ。左右2個セット。

■1万1800円（カーボン）
　1万2800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

カーボンダッシュボードフロントエンドパネル

33後 33前

ダッシュボード奥のデフロスター吹き出し口に装着するカーボンパネル。デュポン製クリアー塗装仕上げで耐候性も高い。

■2万7800円（カーボン）
　3万2800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

Z SPORT

カーボンシフトカバー

34後 34前

純正のシフトカバー表面に綾織カーボンをハンドレイアップで圧着成形し、本来のパネルを保護。強度も大幅に向上している。基本は純正パネル下取りだが、新品加工もあり。

■3万円
■セントラル ☎0424-86-4451

Z SPORT

カーボンオーディオカバー

34後 34前

純正のオーディオパネル表面に綾織カーボンをハンドレイアップで圧着成形し、本来のパネルを保護。強度も大幅に向上している。基本は純正パネル下取りだが、新品加工もあり。

■4万6000円
■セントラル ☎0424-86-4451

Japan Datsun Service

北米日産純正サンバイザーR/L

34後 34前

北米日産純正のサンバイザー。英文字のコーションラベルなど、日本仕様とは一風違う雰囲気を持ち、ドレスアップアイテムとして使用できる。

■1万8000円
■ジャパンダットサンサービス
　☎045-922-2313

Real Speed

カーボンキッキングプレート

33前

あや織りカーボン製のキッキングプレート。ドアを開けた際のエントランスにレーシーな雰囲気を持たせることができる。純正のキズ防止に交換しておくことも可能。

■2万2000円
■オートリアル ☎06-6787-9008

RSW

カーボンルームミラーパネル

33後 33前

ルームミラー背面に被せるカーボン製アイテム。付属の両面テープにて簡単装着。デュポン製クリアー塗装仕上げで、対候性も高く、美しさが長持ちする。

■9800円（カーボン）
　1万800円（シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

DAYTONA Racing

Carbon AT Shift Panel.

34後 34前 33後 33前

カーボンカラーはブラック、シルバー、レッドより選択可能。パネルの貼り付けではないため、浮きなどのトラブルも皆無。7AT車に適合。カーボンカラーはブラック、シルバー、レッドより選択可能。要純正パネル下取り。

■4万5000円
■デイトナ ☎092-513-7300

DAYTONA Racing

アルカンターラ Meter Food Panel

34後 34前

メインメーターパネルと3連メーターのフードにアルカンターラを貼りつけたアイテム。ステッチのカラーは選択可能。貼り付けではなくASSY交換のため、完成度も高い。要純正パネル下取り。

■4万円
■デイトナ ☎092-513-7300

DATSUN FREEWAY

カスタムレインボーLEDキックプレート

34後 34前

日産純正オプションのキックプレートに内蔵されるオレンジLEDを交換。青、白、赤、紫やレインボーカラーの発光を実現。1年の保証付き。

■5万8000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

Z SPORT

カーボンメーターフードセット

34後 34前

純正のメーターフード表面に綾織カーボンをハンドレイアップで圧着成形し、本来のパネルを保護。強度も大幅に向上している。基本は純正パネル下取りだが、新品加工もあり。

■6万9000円
■セントラル ☎0424-86-4451

Z SPORT

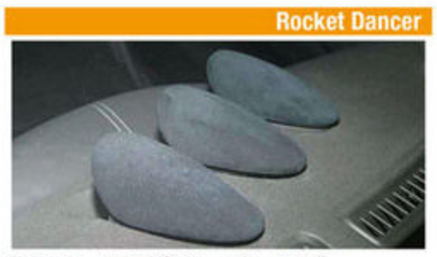
カーボンスイッチカバー

34後 34前

純正のウインドゥスイッチカバー表面に綾織カーボンをハンドレイアップで圧着成形し、本来のパネルを保護。強度も大幅に向上している。基本は純正パネル下取りだが、新品加工もあり。

■3万円
■セントラル ☎0424-86-4451

Rocket Dancer



エクセーヌ三連メーターカバー

34後 34前

人工皮革のエクセーヌを使用し、高級感たっぷりに仕上げたメーターパネル。光りの反射も吸収するため防眩効果も高い。付属の両面テープを使用し、簡単に装着することが可能。

■1万5800円
■フジムラオート ☎075-661-9393

Rocket Dancer

エクセーヌコンビメーターカバー

34後 34前

人工皮革のエクセーヌを使用し、高級感たっぷりに仕上げたメーターパネル。光りの反射も吸収するため防眩効果も高い。付属の両面テープを使用し、簡単に装着することが可能。

■1万6800円
■フジムラオート ☎075-661-9393

DAYTONA Racing

アルカンターラ MT Shift Boots.

34後 34前

Z34MT車のシフトブーツをアルカンターラ素材でリメイクしたアイテム。独特の手触りや見た目で、高級感高い室内を演出してくれる。ステッチのカラーはオーダー可能。

■1万6000円
■デイトナ ☎092-513-7300

DAYTONA Racing

Carbon P/W Panel.

34後 34前 33後 33前

パワーウインドゥスイッチをカーボンルック化。カーボンカラーはブラック、シルバー、レッドより選択可能。パネル貼り付けではなく、Assy交換のためフィッティングも抜群。要純正パネル下取り。

■4万2000円
■デイトナ ☎092-513-7300

DAYTONA Racing

Carbon Meter Food Panel.

34後 34前

メインメーターと3連メーターのフードパネルをカーボンルックにする加工。カーボンカラーはブラック、シルバー、レッドより選択可能。フィッティングも抜群。要純正パネル下取り。

■8万2500円
■デイトナ ☎092-513-7300

M2

リクライニングシート　タイプRS

34後 34前 33後 33前

メインフレームを支点に1枚の生地を張った構造で、着座で身体が沈み込み、乗り心地が高い。ブラック×レッドステッチモデルと、バックスキン×シルバーステッチの2種類。

■2万8800円（ブラック）
　3万3900円（バックスキン）
■エム・ツー販売 ☎03-3704-2272

Veilside

VS D-1R Racing Seat

汎

リクライニングシートながら、ファイバー製のシェル構造によりフルバケットシート並みのホールド性と剛性を確保。快適性とスポーツ性を両立している。

■8万8000円（カーボン）　6万8000円（FRP）
■ヴェイルサイド ☎029-838-1104

ASM

RECARO SP-JC ASM LIMITED

汎

RECARO電動AM19シリーズをベースに、黒本革と赤Wステッチで仕上げたモデル。電動リクライナー・除湿ファン・シートヒーター・エアランバーサポート標準装備。振動吸収構造を持つ座面も採用。

■26万6000円
■AUTOBACS ASM YOKOHAMA
　☎045-629-0905

ASM

RECARO SR-7 ASM LIMITED Ruby

汎

RECAROシートをベースに、漆黒のアルカンターラ、パンチング加工したEDEL本革、赤Wステッチなど、素材とデザインに拘った、横浜ASM限定販売モデル。

■15万2000円
■AUTOBACS ASM YOKOHAMA
　☎045-629-0905

RECLINING SEAT

リクライニングシート

BE FREE

RS-2 リクライニングシート
汎
サイドサポートが大きくコーナリングで発生する横Gに対して体をしっかりホールド。表皮はファブリック仕様。カラーはブラック、レッド、ブルー。リクライニングはダイヤル式を採用。

■2万4800円（ファブリック）
　2万9800円（フェイクレザー）
■BE FREE ☎06-6324-0405

Z SPORT

セミバケットシート
34後 34前
老舗シートメーカーのBRIDEとの共同開発コラボレーションモデル。上半身のホールディング性能を格段に上げるために、モノコックシェルを採用。シート表皮は高級レザーを使用。Zsportのオリジナルロゴ刺繍入り。

■15万5000円
■セントラル ☎0424-86-4451

CUSCO

CUSCO×BRIDEコラボレーションシート STRADIAⅡ+C SPORT
汎
フルバケの高いホールディング性能に快適な有段リクライニング機構を搭載したモデル。スチールフレームとリクライニングデバイスを一体化し、高い剛性感を実現する。CUSCO刺繍ロゴ入り。

■12万8000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO

CUSCO×BRIDEコラボレーションシート EUROSTERⅡ+C
汎
座面のウレタンフォームの最適化や座面形状にこだわり、長時間ドライブに対応したシート。無段階リクライナーを採用し、最適なシートポジションを確保。CUSCO刺繍ロゴ入り。

■8万1000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO

CUSCO×BRIDEコラボレーションシート DIGOⅡ+C
汎
バックレストや座面に高張力ネットを採用し、身体の面圧を均等にし包み込むようなホールドを実現。カーボン素材をイメージしたショルダーで見た目もレーシー。ホールドをより重視したTYPE-Rもあり。
■7万3000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

JURAN

Racing Bucket Seat GTX100
汎
新開発アドバンスショルダーによりゆとりあるホールド感。ディープニーサポートで腰回りを強力にサポートし、ハイパワ車でのサーキット走行にも対応するホールドを実現。FIA公認。

■7万5000円
■タニダ ☎052-871-3741

CUSCO

CUSCO×BRIDEコラボレーションシート VIOSⅢ+C
汎
ローマックスシリーズのシェルシートは独自のシートレールイン構造とバックレストの形状を深くポジショニング。究極のローポジションと理想的なドライビングポジションを実現。

■6万9000円～15万5000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO

CUSCO×BRIDEコラボレーションシート ZETAⅢ+C
汎
フルバケシートのスタンダードモデル。用途や車種、カテゴリーに合わせシェル素材は4種類を設定。シートサイズも4種類あり、様々なドライバーに対応する。

■6万9000円～16万9000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

ASM

RECARO RS-G ASM LIMITED Ruby
汎
RECAROシートをベースに、漆黒のアルカンターラ、パンチング加工したEDEL本革、赤Wステッチなど、素材とデザインに拘った、横浜ASM限定販売モデル。
■15万2000円
■AUTOBACS ASM YOKOHAMA
☎045-629-0905

FULL BUCKET SEAT
フルバケットシート

Real Speed

高級レザーシートカバー
33前
純正シートを飾れるオーダーメイド式シートカバー。高級合成皮革の採用で高い耐久性を実現。FAIRLADY Zの刺繍入り。単色もしくは2色で、好きな色で製作が可能。

■5万円
■オートリアル ☎06-6787-9008

Real Speed

フロアマット
33後 33前
室内の足もとをドレスアップできるチェック柄フロアマット。カラーなども選択でき、イメージに合わせた選択が可能。純正の劣化などによる交換用途にも最適。

■1万6000円
■オートリアル ☎06-6787-9008

NISMO

Floor Mat
34後 34前 33後 33前
精悍なブラックスレッドをプレーンカットで仕立てた生地に、アルミ製「NISMO」ロゴプレートを配した、スポーティ感と高級感あふれるフロアマット。純正の固定フック対応。

■2万6000円（Z34） 1万2000円（Z33）
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

SEAT COVER & MAT
シートカバー＆フロアマット

BE FREE

LP-2 フルバケットシート
汎
高剛性シェルの採用で、しなり、ねじれ等を抑え、ハイスピードコーナーリングやブレーキング等の強力なGからドライバーをしっかりとホールドします。剛性感により車の挙動を正確にドライバーへ伝えてくれる。

■2万5000円
■BE FREE ☎06-6324-0405

Competition Gear

レーシングハーネス
汎
リーズナブルなFIA公認3インチレーシングハーネス。4点式と6点式を設定し、カラーも9色を設定し、ドレスアップ要素も満たしている。ハンス対応品もあり。

■2万9800円～
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

SCHROTH RACING

Profi Ⅱ-6
汎
FIA公認レーシングハーネス。F1、WRC等で有力ドライバーが装着するドイツ製本格シートベルト。hansデバイスにも対応し、専用品の設定も有り。他に4点、5点、8点式も設定し、カスタマイズも可能。

■要問合せ
■タニダ ☎052-871-3741

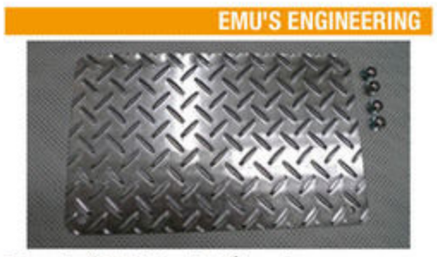
COMPETITION ITEMS
競技系アイテム

CARBING

パッセンジャープレート
34後 34前 33後 33前
コーナリングやブレーキ時に同乗者が姿勢を両足でサポートできる助手席用フットレスト。素材は3mm厚のアルミ材を使用。車両への取付もベルクロテープでフロアカーペットに貼るだけのイージーフィッティング。

■9800円
■オクヤマ ☎045-934-5334

EMU'S ENGINEERING



Emu's汎用ヒールプレート
汎
フロアマットに取り付けるだけで、擦れやすいかかとの部分を補強。材質はアルミ縞板製。取り付けはボルト、ナットによる固定。滑り止めエッジ付き。サイズは170mm×270mm。

■4800円
■エムズエンジニアリング ☎06-6437-3560

AUTOSTAFF

車種専用けん引フック
34後 34前 33後 33前
スチールリングタイプタイプのけん引フック。カラーはレッド、イエロー、メッキ（+2000円）の3色。ケーブルループ式もあり（1万5000円）。Ver.NISMOにも適合。

■1万8000円
■オートスタッフ ☎046-244-1315

MCR

TRACTION HOOK
34後 34前 33後 33前
フック先端は可倒式でボールロックを採用。走行中に動くことなく車体を傷つけない仕様。Z33前期、後期、Ver.NISMO、Z34それぞれ個別に設定している。

■1万8000円
■エムシーアール ☎048-995-0131

FET SPORT

ボスキット
34後 34前 33後 33前
アフターのステアリングを装着する際に必要なアルミダイキャスト製12穴ボスキットです。エアバック警告灯も、付属のハーネスにより消灯することが可能。ホーン以外の純正スイッチは使用不可。
■1万5000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

DASH

ペダルセット
汎
スポーツ走行時でも的確なペダル操作が可能。滑り止めのためにディンプル加工を施している。色はシルバー、レッド、ブルー、ブラックの4色。AT用（2ペダル） とMT用（3ペダル）の2種類。

■6500円
■オクヤマ ☎045-934-5334

JURAN

Ancher Bolt
汎
FIAおよびJAF基準の剛性を確保したアイボルトセット。ショート、ロング、スーパーロングの3サイズ。純正ベルトの固定ボルトと差し換えての使用も可能。スチール製。1ペア2個入り。

■2300円～3000円
■タニダ ☎052-871-3741

BILLION

スーパーレーシング エアダクト
汎
レーシングカーにも採用される、耐熱性、耐久性に優れるエアダクト。断熱材とアルミクロスの計4層構造で、優れた強度を実現し、ハードな使用にも対応。断熱性もあり、外部からの熱害もシャットアウトする。

■7200円～2万6000円
■ミノルインターナショナル ☎03-5706-1888

JURAN

Bonnet Pin Slide
汎
FRP製などの樹脂ボンネットに変えた際やレース参加する際にボンネットの浮き上がりを防止。スライドタイプ。ブラック、シルバー、レッド、ブルー、ゴールドの5色。セキュリティ機能を持たせたキーロックタイプもあり。

■3800円
■タニダ ☎052-871-3741

SCHROTH

TOWING STRAP
汎
ツーリングカーレースでお馴染みの独DMSB規格に適合した牽引ベルト。 牽引許容重量1800kg以上。100mm固定タイプと400mm長さ調整可能タイプを設定。取り付けは7/16inchまたは最大12mmまでのボルトに対応。

■4500円
■タニダ ☎052-871-3741

CUSCO

可倒式牽引フック
34後 34前
溶接無しの丈夫な一体成型の高強度スチール製牽引フック。0度、90度がワンタッチで可倒し、チェックボールによる固定でバンパーへの接触、傷つきを防止。装着は純正フック取付け穴を利用し、フロント・リヤの設定あり。

■9800円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CARBING

フリップアップトーイングフック
34前
可倒式トーイングフック。ボールロックにより0度、90度、180度での固定が可能。取り付けは純正の牽引フック取り付け穴へボルトオン。カラーは競技にも使用可能なレッドとイエローと、ドレスアップに最適なポリッシュを設定。

■2万5000円
■オクヤマ ☎045-934-5334

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

JURAN

Air Duct Funnnel

汎

エアダクトホースと組み合わせて使用することにより効果を高める外気導入パーツ。漏斗作用で効率よく外気を引き込める。アルミ製。レッド、ブルー。サイズは50φ/75φ/100φ。

■2700円（50φ） 3000円（75φ）
3300円（100φ）
■タニダ ☎052-871-3741

JURAN

High Temp. Air Duct Hose

汎

外気をダイレクトに引き込み、ブレーキやエキマニ近辺など、各部の冷却の確保に使用。トラブルを未然に防げる。レースでの使用を前提に耐熱・耐摩耗性を高めたシリコンコートガラスクロス製。

■6300円～6万円
■タニダ ☎052-871-3741

BILLION

スーパーレーシングエアファンネル

汎

ダクトの内径ごとに、φ50φ75φ100の3種類のサイズと、アルミタイプとカーボンタイプの2タイプをラインアップ。カーボンタイプには丸型と角型の2種類の形状を設定。

■2500円～3500円（アルミ丸型）
5000円～7000円（カーボン丸型）
8000円（カーボン角型）
■ミノルインターナショナル ☎03-5706-1888

MIDORI

A/T用レーシングシフトハーネス

34後 34前

純正ATの、前に押してシフトアップ、引いてシフトダウンという操作の違和感を解消するアイテム。変換ハーネスの割り込みで操作を逆転させ、レーシングカーなどと同じ自然な操作を実現する。

■3500円
■緑整備センター ☎045-933-1101

MINE'S

レーシングシフトインジケーター&ハーネスキット

33後 33前

レーシングシフトハーネスに加えて、高品質なカーボン素材で製作したATシフトインジケーターパネルをセットにした製品。レーシングライクな雰囲気を与えるアイテムだ。AT車用で左ハンドル用もあり。

■2万3500円
■マインズ ☎046-857-3313

MINE'S

レーシングシフトハーネス

34後 34前 33後 33前

純正ATのマニュアルシフトを、人間の本能的に操作できる、引いてアップ、押してダウンのシフト操作に変更できる変換ハーネス。純正のハーネスに割り込ませるだけなので、トラブルの可能性も無く、ノーマル復帰も容易。

■3800円
■マインズ ☎046-857-3313

SHIFT HARNESS

シフトハーネス

Z SPORT

カーボンコンビネーションステアリング

34後 34前

純正ステアリングを使用するオリジナルステアリング 上下部分はカーボン、グリップ部分はパンチングレザーを新たに巻きなおし、ヨーロピアンステッチで製作している。

■5万8000円
■セントラル ☎0424-86-4451

Z SPORT

カーボンコンビネーションステアリング Dシェイプ

34後 34前

ノーマルステアリングをベースに、下部をフラットにする事により乗降性を向上。グリップは操舵感覚を得やすいガングリップタイプで、ヨーロピアンステッチ仕様。 上部、下部はカーボン製。

■12万8000円
■セントラル ☎0424-86-4451

NARDI

KALLISTA LEATHER 35 【カリスタ レザー 35】

汎

創業75年を記念した「75th anniversary Line」。過去にパガーニ・ゾンタに採用されて話題を呼んだ“KALLISTA（カリスタ）”のレザーモデル。350φ。

■4万5000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

NARDI

NARDI 4（FOUR） METAL 【ナルディ フォーメタル】

汎

創業75年を記念した「75th anniversary Line」。グリップ部の素材をレザー／パンチングレザーコンビネーションとし、グリップ感と適度なすべりを両立。350φ。

■4万6000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

STEERING

ステアリング

NARDI

PRESTIGE（プレステージ）シフトノブ

汎

グリップ性を高めたスポーティーなフォルム。俊敏なシフトワークを生み出す、ナルディ・シフトノブ。ステアリングのクォリティーをそのままに、グリップ性を高めたスポーティーなフォルム。

■8000円
■アサヒライズ エフイーティー事業部
☎027-280-8001

NISMO

GT Shift Knob

34後 34前 33後 33前

SUPER GTのGT500マシンで実際に使われているシフトノブをモディファイ。手のひらへの衝撃を吸収する特殊ソフトウレタン製と、高級な質感を誇るチタン製の2種類。NISMOのロゴマーク刻印入り。

■5200円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

SHIFT KNOB

シフトノブ

DAYTONA Racing

CARBON×LEATHER STEERING WHEEL 3POINTS

34後 34前

セミオーダーシステムのDAYTONAブラックカーボン×レザーコンビネーションステアリング3ポイントをベースに、ステアリング上部センターへパフォーマンスモデルの象徴でもあるレッドリングを配置。

■9万2000円
■デイトナ ☎092-513-7300

JURAN

Rally Steering

汎

35mm/65mm/90mmの3つの深さを設定し、希望のステアリングポジションに近づける競技用ハンドル。 革は滑りにくいスエードとディンプル加工を施したスムースタイプを設定。オリジナルホーンボタンの設定も有り。

■2万3000円
■タニダ ☎052-871-3741

JURAN

GT Grip Shift Knob

汎

包み込むように握れ、どの方向からも操作のしやすい球形タイプ。直径は握りやすさにこだわった43φ。ジュラコン製のため熱伝導率が低く熱くなりにくい。摩擦にも強い。

■5300円
■タニダ ☎052-871-3741

Z SPORT

カーボンシフトノブ

34後 34前

純正部品のシフトノブ表面に綾織カーボンをハンドレイアップ圧着形成し、本来のマテリアルを保護させ強度も大幅に向上。 圧着成形製作で、剥がれや、浮き等は皆無。6速MT車用、AT車用設定有り。

■2万円
■セントラル ☎0424-86-4451

DASH

ハイグリップシフトノブ

汎

アルミ製で、表面のローレット加工で滑りを防止。5種類のカラーバリエーションでコクピットを個性的に演出。熱伝達しにくい黒ジュラコン製も設定あり。カラーはシルバー・ゴールド・ブロンズ・アクアブルー・黒ジュラコン。

■4800円
■オクヤマ ☎045-934-5334

DASH

WRCシフトノブ

汎

熱の影響が出にくいジュラコン素材製とアルミ製の2種類。握り易く確実なシフトワークを実現。サイズは直径45mm、重量70g。表面にディンプル加工を施し、ハードなドライビングにも対応する。

■4800円
■オクヤマ ☎045-934-5334

MCR

シフトノブ

34後 34前 33後 33前

デルリン材の採用で熱を通しにくく、真夏や熱を帯びやすい過酷なスポーツ走行でもでも快適にシフト操作が可能。MCRロゴプレート付属。

■4740円
■エムシーアール ☎048-995-0131

RIGID

リジット ジュラルミンホイールナット

汎

軽量ホイールに最適なジュラルミンナット。 軽量化・高硬度化・高耐久性を実現するために、超音速機の構造材にも使用されている超々ジュラルミン7075材を鍛造加工で成形している。

■2400円（4個） 3000円（5個）
9600円（16個） 1万2000円（20個）
■アルファ ☎048-873-6986

NISMO

Wheel Nut Set

34後 34前 33後 33前

スポーツ走行時など高温時にも緩みにくく、信頼性の高いクロモリ鋼（SCM435）を採用したホイールナット。、ロングタイプとスタンダードタイプの2サイズを設定。

■1万円（34mm） 1万2000円（50mm）
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

WHEEL PART

ホイールまわり

SUPER LAP

チタンシフトノブ Ver.2/ アルミシフトノブ Ver.2

汎

万能な握りやすさの球形状。無垢材から削り出し成形で、長時間の表面処理を経たハンドメイド製品。焼き色が魅力のチタン製とアルミ製を設定。シフトパターン付属。

■2万6000円～（チタン） 7000円～（アルミ）
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455

SUPER LAP

チタンシフトノブ Ver.1/ アルミシフトノブ Ver.1

汎

特徴的な樽型形状のシフトノブ。50φの無垢材から削り出して成形。チタン製とアルミ製があり、チタン製はその独特な焼き色グラデーションが魅力的。シフトパターン付属。

■2万6000円～（チタン） 7000円～（アルミ）
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

NISMO

Air Valve Cap Set

34後 34前 33後 33前

先端部にピトロ仕上げのNISMOロゴを埋め込んだエアバルブキャップ。アルミブラックアルマイト仕上げ。内部にはエア漏れ防止のOリングも内蔵し、バルブコアトラブル時の急激なエア漏れも防止できる。

■2800円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

MCR

ホイールスペーサー

汎

アルミホイールよりも硬質なジュラルミン材を採用。ハブ内径のテーパー形状を考慮し、エッジ部分に削り加工してハブとの密着性を向上。厚みは5mm、10mm、15mm、20mmの4種類。

■6000円（1枚）
■エムシーアール ☎048-995-0131

NISMO

Long Hub Bolts

34後 34前 33後 33前

クロムモリブデン鋼を使用し、純正よりもロングサイズで製作したハブボルト。スペーサーによるトレッド調整の幅が広がり、さまざまなセッティングにも対応できる。

■6500円（フロント） 6700円（リア）
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

JURAN

Racing Nut PRO

汎

高強度のクロモリ材のナットに肉抜き加工を施すことで軽量化。長さは35mmと48mmの二種類。クロモリ材のために熱膨張率の違いによるゆるみが起こりにくいのが特長。

■2200円（4本）
■タニダ ☎052-871-3741

M2

クロモリレーシングナット

汎

アフターのホイール装着時に必須となり、交換作業も行いやすいホイールナット。クロモリ製でカジリなどのトラブルも起こりにくい。ロングとショートの2種類を設定。貫通タイプ。

■1667円（ショート・4個）
1852円（ロング・4個）
■エム・ツー販売 ☎03-3704-2272

DAYTONA Racing

オーテックジャパン　リアハッチリフトスプリング

34後 34前

リアウイング装着車で、リアゲートの重量増によりゲートが開きづらくなるケースの対策に使用。フェアレディZニスモにも標準装備されている強化スプリング内蔵のアイテムとなる。

■8000円
■デイトナ ☎092-513-7300

DATSUN FREEWAY

フードダンパー

33後 33前

ガスダンパーによりボンネットの開閉をサポートし、オープン状態を保持してくれるアイテム。純正のボンネットステーは不要になる。

■3万3000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

Z SPORT

ソフトトップカバー

34後 34前

ロードスター専用アイテム。駐車時に被せておくことで幌の劣化を防ぎ、駐車時の車内温度上昇も防止。 製品の表素材には、撥水性が高いテトロンを使用し 内側には裏起毛の加工を施してある。

■2万円
■セントラル ☎0424-86-4451

OTHERS

その他

Japan Datsun Service

北米日産純正エアバルブキャップ

34後 34前

北米日産純正のホイールエアバルブキャップ。先端にはZのロゴが埋め込まれており、Zマニアにはたまらない一品となっている。

■3000円
■ジャパンダットサンサービス ☎045-922-2313

AMUSE

3連メーターパネル

33後 33前

追加メーターをダッシュボード中央の見やすい位置に、前方視界を妨げることなく取り付けることができるメーターパネル。曲面が多く後付けメーターを取り付けにくいZには重宝するアイテム。

■2万9800円
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

SAH

スピード&３連メーターパネル

33後 33前

純正メーターをベースにデザインを変更したパネル。カーボンタイプやアイボリーホワイトの設定あり。メーターパネルASSY交換。価格は施工費込みとなる。

■4万6112円
■スーパーオートバックス浜松 ☎053-476-2180

RSW

カーボン３連メーターパネル

34後 34前

カーボンパネル装着によってスポーティな雰囲気に変貌させる。付属の両面テープにて簡単に取り付け出来る。デュポン製クリアー塗装仕上げ。

■14,800円（平織ブラックカーボン）
16,800円（綾織ブラックカーボン）
16,800円（綾織シルバーカーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

RSW

ピラーメーターパネル

33後 33前

Aピラーに装着し、アフターの60φのメーターを2個装着が可能。FRP製は黒つやなし塗装仕上げ。カーボン製は質の高いデュポン社製クリアー塗装仕上げ。

■8800円（FRP） 1万7800円（カーボン）
■アールエスダブリュー ☎0721-93-1560

DAYTONA Racing

ドアストライカー カバー

34後 34前 33後 33前

プレミアムクラスには標準で装着されているドアストライカーカバーをZ34用に設定。金属のストライカー、ボルトが露出した無機質なイメージを打消し、プレミアム感が増すアイテム。

■2750円
■デイトナ ☎092-513-7300

Japan Datsun Service

北米日産純正リアエンブレム

34後 34前

輸出仕様車の専用リアエンブレム370Z 。国内仕様のFAIRLADY Zエンブレムと交換装着。ゴールドタイプあり。型紙付きで取り付け位置出しも簡単。

■5000円
■ジャパンダットサンサービス ☎045-922-2313

Japan Datsun Service

北米日産純正タイヤラベル

34後 34前

輸出仕様車の英文タイヤコーションラベル。現地仕様の忠実なドレスアップに活用できる。

■1200円
■ジャパンダットサンサービス ☎045-922-2313

Japan Datsun Service

北米日産純正フューエルラベル

34後 34前

輸出仕様車の無鉛ハイオクラベル。英文仕様となる。現地仕様の忠実なドレスアップに活用できる。

■1000円
■ジャパンダットサンサービス ☎045-922-2313

S.P.I.

リアエンブレム　370Z

34後 34前

海外仕様車専用パーツ。リアに装着する370Z文字のエンブレム。海外仕様の純正品。

■5000円
■エス・ピー・アイ ☎072-261-3839

EMBLEM & STICKER

エンブレム&ステッカー

DATSUN FREEWAY

輸出用370Zエンブレム

34後 34前

フェアレディZの海外向け名称、370Zのエンブレム。アルミ調のマットシルバーを基本に、カスタム対応でクローム仕様やブラックパール仕様なども可能。

■5000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

クロームオーナメント

34後 34前

ボンネット、およびリアのNISSANオーナメントと交換装着するためのZオーナメント。Type R、K、Zがあり、それぞれクロームを基本にカスタムでブラックパールやマットブラックなども可能。

■1万1000円～
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

カーボンLED内蔵オーナメント

34後 34前 33後 33前

リアルカーボン製のZオーナメント。 内蔵するLEDはレインボーカラーを含む各色のLEDを設定している。フロント、リア各設定あり。両面テープによる固定。

■1万9000円～
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

米国NISMOグラフィックストライプ

34後 34前

米国NISMO製品の、グラフィックストライプ。車体色に合わせて2種類のカラーがあり。シートは高品質な3M製品のため安心して使用できる。車種別のカッティング済み。

■3万5000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

Japan Datsun Service

北米日産純正リアエンブレム

34後 34前

輸出仕様車の専用リアエンブレム370Z ANIVERSARY 。国内仕様のFAIRLADY Zエンブレムと交換装着。ゴールドタイプあり。型紙付きで取り付け位置出しも簡単。

■5500円
■ジャパンダットサンサービス ☎045-922-2313

DATSUN FREEWAY

DFWオリジナルエンブレム A,B,C,D,E

33後 33前

純正のサイドエンブレムにLEDを内蔵したアイテム。タイプ別に様々なデザインをラインアップ。レインボーカラーLED仕様もありLEDは日本製で、1年間の保証付き。左右セット。

■8000円～2万円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

DATSUN FREEWAY

リアエンブレム輸出車用

33後 33前

日産純正の輸出車用350Zエンブレム。標準はアルミ調の仕上げだが、カスタムクローム仕様は光沢あるクローム仕上げで、NISSANのオーナメントとコーディネートをすることができる。

■5500円（純正） 9500円（クローム）
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

METER
[メーター]

■掲載データは 2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

クルマのコンディションを把握するための必須アイテム

愛車を大切に乗りたいなら、クルマに起きているコンディションの変化には敏感になっておきたい。しかし純正メーターだけでは表示項目に限りがあり、細かい状況を知るには少々役不足だ。特にZ33は、製造からの年月が気になる個体も増えてきたころ。水温や油温などを日頃からチェックしているだけでも防止できるトラブルは数多いのだ。アイテムも、近年はオールインワンボディで多数の項目を表示できるものも多数あり、装着も故障診断コネクターにカプラーオンな商品も多く、複雑な曲面が多いZのインパネでもスマートな取り付けが可能なことも魅力だ。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

Defi

↓表示項目	表示範囲
エンジン回転	0〜9000rpm/ 0〜11000rpm

Racer Gauge Tachometer
33後 33前
視認性を重視し、昼夜独立5段階の調光機能を装備。80φの大径と併せて抜群の視認性を誇る。大型のワーニングランプも装備しシフトタイミングを逃さない。完全独立動作タイプ。ブルー、レッド、ホワイトの3色を設定。Z34は装着不可。
■2万6000円
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

ANALOG METER

アナログメーター

NISMO

Combination Meter
33後 33前
純正メーターと置き換え装着型のフルスケールメーター。スピードメーターは300Km/hで、内側にはマイル表記も追加。タコメーターは8000rpmスケール。パネル色は標準のブラックに変えてつや消しブラックを採用し、文字色はオレンジとなる。1年間の保証付き。05年9月以降の車両には非対応。その他適合要件あり。
■8万5000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NORMAL CHANGE TYPE

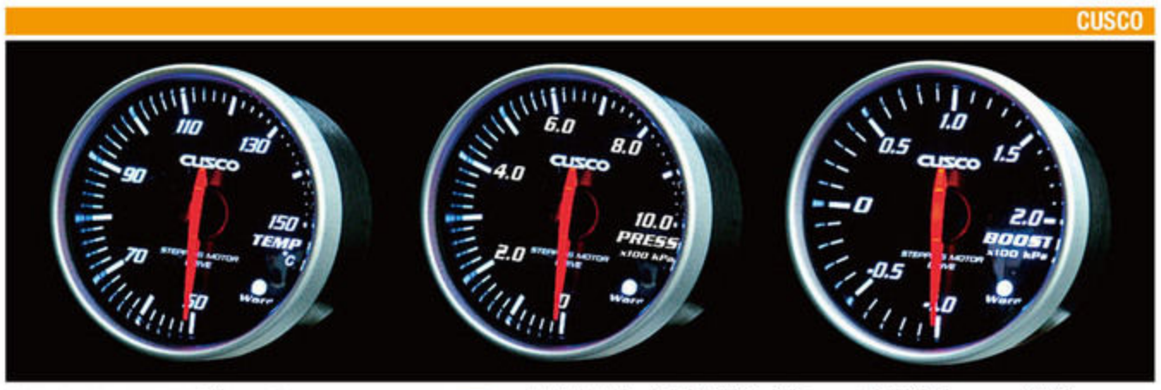
純正交換メーター

Shadow Meter

Black Face/Clear Face/White Face 汎
可動範囲270°で3240段階の超高精度ステッピングモーター採用で正確な表示を実現。ブラックフェイス、クリアフェイス、ホワイトフェイスの3タイプを設定。2台目以降の増設時はリンクケーブルを接続するだけの簡単接続。
■シャドウメータージャパン ☎045-805-5007

↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	電	80φ	0〜9000rpm	1万円
水温	電	60φ	20〜120℃	1万1000円
油温	電	60φ	50〜150℃	1万1000円
油圧	電	60φ	0〜1000kpa	1万6000円
インマニ	電	60φ	-100〜+20kpa	1万3000円
ターボ	電	60φ	+100〜+200kpa	1万3000円
排気温度	電	60φ	200〜1100℃	1万6000円
電圧	電	60φ	8〜18V	9000円

CUSCO



クスコ・レーシングメーター 汎
競技シーンでの実用性を追求。シンプルな盤面に、コントラストの高いブラックパネル、ホワイトのメモリ、レッドの指針で高い視認性を実現。ピークホールドやワーニング、夜間のディマー機能なども搭載。
■キャロッセ ☎027-352-3578

↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
水温	電	52φ/60φ	50〜150℃	2万円
油温	電	52φ/60φ	50〜150℃	2万円
油圧	電	52φ/60φ	0〜1000kpa	2万4000円
燃圧	電	52φ/60φ	0〜1000kpa	2万4000円
ブースト	電	52φ/60φ	-100〜200kpa	2万円

FreePower

Advance II Gauge 汎
高品質長寿命LEDバックライトを採用し、6段階の照度調整が可能なスポーツメーター。スイッチ操作で簡単にフェイスカラーを変更することも可能。ブラック文字盤とホワイト文字盤のほか、イグニッションONで文字盤が浮かび上がるブラックフェイスモデルも設定。
■タニダ ☎052-871-3741

↓LINE UP	価格
水温	1万4000円
油温	1万4000円
油圧	2万1000円
ブースト	1万8000円

SARD

STACK φ52 METER SERIES 汎
旧くからコンペティションシーンで使用され続けてきたレーシングメーター。シンプルなデザインとレスポンスに優れる動きでで視認性が高い。その他STACKシリーズメーターのラインアップも多数あり。
■サード ☎0565-53-1166

↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
水温	電	52φ	40〜120℃	2万1000円
油温	電	52φ	40〜140℃	2万1000円
油圧	電	52φ	0〜7.0bar	3万1000円
A/F	電	52φ	6.0〜20.0	5万5000円
時計	電	52φ	12H	1万6000円
ブースト	電	52φ	-1.0〜+2.0bar	3万1000円

Defi

ADVANCE RS 汎
Defi-LinkADVANCEシステムの新アイテムの中で、硬派なモデルとしてデザイン。照明色はレーシングホワイト（電球色）とレーシンググリーンの2色を切り替え可能。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
水温	電	52φ	20〜120℃	2万1000円
油温	電	52φ	50〜150℃	2万1000円
油圧	電	52φ	0〜1000kpa	2万8000円
インマニ	電	52φ	-100〜+20kpa	2万4000円
燃圧	電	52φ	0〜600kpa	2万8000円
排気温度	電	52φ	200〜1100℃	2万8000円
ターボ	電	52φ	-100〜+200kpa	2万4000円
Defi-Link ADVANCE コントロールユニット				1万3800円

Defi

RacerGauge 汎
Defi-Linkシステムを使用しない完全独立動作タイプのメーター。シンプルさを追求し、リーズナブルに抑えながらも自発光式のブラックフェイスタイプで高級感も高い。照明はホワイト、アンバー、ブルーの3色。
■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
温度	電	52φ	30〜150℃	1万5000円
圧力	電	52φ	0〜1000kpa	2万2000円
排気温度	電	52φ	200〜1100℃	2万2000円
電圧	電	52φ	10〜15V	1万2600円
ブースト	電	52φ	-10〜+200kpa	1万9000円

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

Defi

ADVANCE CR

汎

瞬読性にこだわり開発。自社製ステッピングモーターでスムーズかつレスポンスの良い動きを実現している。夜間照明は、黒文字盤がホワイトとアンバーから、白文字盤がブルーとアンバーから、それぞれ選択。

■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	電	60φ	0〜9000rpm	1万5000円
水温	電	52φ/60φ	20〜120℃	1万7000円
油温	電	52φ/60φ	50〜150℃	1万7000円
油圧	電	52φ/60φ	0〜1000kpa	2万4000円
インマニ	電	52φ/60φ	-100〜+20kpa	2万1000円
燃圧	電	52φ/60φ	0〜600kpa	2万4000円
排気温度	電	52φ/60φ	200〜1100℃	2万4000円
ターボ	電	52φ/60φ	-100〜+200kpa	2万1000円
LOWターボ	電	52φ/60φ	-100〜+120kpa	2万1000円
Defi-Link ADVANCE コントロールユニット				1万3800円

※Z34はタコメータ取付不可

Defi

ADVANCE BF

汎

イグニッションオフ時にはブラックフェイスで文字盤が見えず、オンで照明が点灯。文字盤が浮かび上がる。日中の明るさは、従来比200%を実現し、抜群の視認性を誇る。照明はホワイト、アンバー、ブルーの3色。

■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	電	60φ	0〜9000rpm	1万9000円
水温	電	60φ	20〜120℃	2万1000円
油温	電	60φ	50〜150℃	2万1000円
油圧	電	60φ	0〜1000kpa	2万8000円
インマニ	電	60φ	-100〜+20kpa	2万4000円
燃圧	電	60φ	0〜600kpa	2万8000円
排気温度	電	60φ	200〜1100℃	2万8000円
ターボ	電	60φ	-100〜+200kpa	2万4000円
LOWターボ	電	60φ	-100〜+120kpa	2万4000円
Defi-Link ADVANCE コントロールユニット				1万3800円

※Z34はタコメータ取付不可

SARD

STACK ST3317S (時計)

汎

STACKのデザインを継承するアナログ時計。スタンダードなフォントを採用し、他メーターとの相性も良く、内装の雰囲気を崩すこともない。LED照明採用。

■1万6000円

■サード

☎0565-53-1166

BLITZ

↓表示可能項目

- エンジン回転数
- 水温
- スロットル開度
- 車速
- 油温※
- 圧力※
- 空燃比※

※別途センサーが必要

FLD METER

34後 34前 33前

74φのアナログメーターの中に2つのデジタル表示をビルトイン。同時に3種類の項目が表示可能。接続はOBDコネクターへカプラーオンで、外部メーターへの出力にも対応している。

■3万8000円〜

■ブリッツ ☎0422-60-2277

BLITZ

RACING METER SD

汎

リーズナブルながら、アルミ製ベゼルで高級感が高く、オートディマーやワーニング、異常時の自己診断なども備える。電源もカプラーオンで、装着の利便性も高い。照明はホワイトとレッドの2色を設定。

■ブリッツ ☎0422-60-2277

↓LINE UP	作動方式	サイズ	表示範囲	価格
タコ	電	52φ/60φ	0〜9000rpm	1万6000円
水温	電	52φ/60φ	50〜150℃	2万円
油温	電	52φ/60φ	50〜150℃	2万円
油圧	電	52φ/60φ	0〜1000kpa	2万4000円
バキューム	電	52φ/60φ	-100〜0kpa	2万円
排気温度	電	52φ/60φ	200〜1100℃	2万4000円
燃圧	電	52φ/60φ	0〜1000kpa	2万4000円
電圧	電	52φ/60φ	8〜16V	1万8900円
ブースト	電	52φ/60φ	-100〜200kpa	2万円

GReddy

インテリジェント・インフォメーター・タッチ

33前

3.5インチのタッチパネルディスプレイを使用。フルカラーTFT液晶で視認性が高く、操作はすべてタッチ式のためシンプルな外観が特徴。装着はOBD端子へカプラーオンのみ。

■3万9800円

■トラスト ☎0479-77-3000

↓表示可能項目

- 車速
- エンジン回転数
- 水温
- 吸気温
- 点火時期
- スロットル
- エアフロ
- インマニ圧
- インジェクター
- 燃圧
- A/F
- 燃費
- パワー

※その他最大53項目を表示

A'PEXi

DIN3メーター

34後 34前 33後 33前

1DINサイズに液晶を埋め込み、3つの項目を表示。透過2層VFD管を使用し、アナログ感覚の視認性とデジタルの正確性を両立。セットされる温度センサーは測定範囲が大きく、デフギアオイル温度にまで対応する。

■6万2000円

■Apex ☎0544-65-5061

↓表示可能項目

- 温度1
- 温度2
- 圧力

DIGITAL METER

デジタルメーター

BLITZ

Touch-B.R.A.I.N.

34後 34前 33前

3.5インチのTFTタッチパネル液晶ディスプレイを使用し、最大で50項目もの車両情報をモニタリングとロギングが可能。オプションの専用ケーブルを使用すれば、PCでのロギングやデータ管理も可能。

■4万8000円

■ブリッツ ☎0422-60-2277

↓表示可能項目

- 車速
- エンジン回転数
- 点火時期
- スロットル電圧
- スロットル開度
- 水温
- 吸気温度
- エアフロ電圧
- インマニ圧力
- ギア位置
- パワー
- 燃費
- 空燃比

※その他最大50項目を表示

BLITZ

Smart-B.R.A.I.N.

34後 34前 33前

スマートフォン連動型のマルチモニタリングシステム。最大26項目の表示が可能。最新のレーダー探知機機能も搭載し、情報はスマートフォンを通して常に最新に無料アップデート可能。別途専用ハーネスが必要。

■4万9800円

■ブリッツ ☎0422-60-2277

↓表示可能項目

- エンジン回転
- 車速
- 点火時期
- スロットル開度
- 水温/油温
- 吸気/外気温度
- インマニ/ブースト圧
- 吸入空気量
- インジェクター噴射時間
- バッテリー電圧
- パワー/トルク
- 走行距離
- 平均/積算燃費
- 消費燃料/燃料代

※一部車種により異なる

Defi

ADVANCE ZD

汎

視認性の高いOLEDディスプレイに、最大6つの項目を表示。モニター上にはシーケンシャルシフトランプも装備。装着には別途コントロールユニットが必要。センサーが同梱されるCSP（クラブスポーツパッケージ）の設定あり。Z34はタコメーター表示不可。

■3万2000円（CSP:6万9000円）

■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

↓表示可能項目

- 車速
- エンジン回転数
- 電圧
- 時計
- 油圧※
- 燃圧※
- 油温※
- 水温※
- 排気温度※

※別途センサーが必要

JURAN

Water Sensor Attachment Light

汎

社外水温計のセンサーを、ラジエターホースへ割り込み装着するためのセンサーフィッティング。アルミ製。固定用ホースバンド付属。

■2800円

■タニダ ☎052-871-3741

Defi

Defi-Lnik ADVANCE UNIT

汎

DefiのADVANCE BF/CR/ZDなどのリンクシステムをコントロールするためのユニット。双方向通信を採用し、最大で7個までのメーターをコントロールする。

■1万3800円

■日本精機 Defi ☎03-3835-3639

OTHERS

その他

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

WHEEL
[ホイール]

■掲載データは 2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

大径ホイールが映えるボディデザインを更に引き立てる

Zは純正で装着される大径ホイールが特徴的。少し前には考えられなかったような、19インチを装着しているグレードも存在している。そして、それらのホイールの大きさを感じさせないボディのデザインも魅力。しかしながら、走行性能を考えると更なるインチアップはあまり望みづらい環境ともいえる。となると、アフターのホイール選択の決め手はデザイン性とフェンダーのツラ具合。デザインは好みのものを選べば良いが、フェンダーとのクリアランスはフェンダー内部との兼ね合いもあるのでプロショップと相談して決めることをおススメする。

鋳 ＝鋳造製法
鍛 ＝鍛造製法
MAT AMF ＝鋳造ベースの高強度製法
1P ＝1ピース構造
2P ＝2ピース構造
3P ＝3ピース構造

WedsSport

SA-15R
AMF 1P

SIZE (34) F:18×8.5 35・19×9.5 45・R:19×9.5 25・19×10.5 35
(33) F:18×8.5 35・19×8.5 35・R:18×8.5 35・19×9.5 35

COLOR ガンメタリックブラッククリアー（GBC）・ブルーライトクローム（BLC・+1万5000円）

■2万9000円（18×8.5） 3万円（18×9.5） 3万7000円（19×9.5） 3万8000円（19×10.5）
■ウェッズ
☎03-5753-8201

WedsSport

SA-60M
AMF 1P

SIZE (34) F:18×8.0 35・R:18×9.0 23
(33) F:18×9.0 35・R:18×10.0 36・
(34/33) F:19×8.5 38 R:19×9.5 38

COLOR マットブラックマシニング（MBM）・ブラックブルーマシニング（BBM・+3000円）

■4万8000円（18×8.0） 5万円（18×9.0） 5万2000円（18×10.0） 5万7000円（19×8.5） 5万9000円（19×10.0）
■ウェッズ
☎03-5753-8201

WedsSport

SA-55M
AMF 1P

SIZE (34) F:18×8.0 35・19×9.0 38・R:18×9.0 36・19×9.0 38・R:18×10.0 26・19×10.0 40

COLOR マットグレイマシニング（MGM）・ブラックブルーマシニング（BBM・+3000円）

■4万4000円（18×8.0） 4万6000円（19×9.0） 4万8000円（18×10.0） 5万4000円（19×9.0） 5万6000円（19×10.0） 5万7000円（19×10.5）
■ウェッズ
☎03-5753-8201

NISMO

LMZ5 Aluminum Road Wheel
鍛 1P

SIZE (34) F:19×9.0 47 R:19×10.0 30

COLOR シルバー

■8万2620円（19×9.0/19×10.0）
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

1PIECE MODEL

1ピースモデル

Racing

GTC01
MAT 1P

SIZE (34) F:19×9.5 42 R:19×10.0 22
(33) F:18×8.5 30・19×8.5 22
R:18×9.5 38・19×9.5 22

COLOR ハイパーシルバー

■5万4000円（18×8.5）～6万8000円（19×10.0）
■エンケイ
☎053-522-5245

Racing

RSM9
MAT 1P

SIZE (34) F:19×9.0 40 R:19×10.5 25
(33) F:18×8.5 30・19×9.0 25
R:18×9.5 35・19×10.5 25

COLOR プラチナシルバー・ピアノブラック

■5万8000円（18×8.5）～7万1000円（19×10.5）
■エンケイ
☎053-522-5245

Racing Revolution

RS05RR
MAT 1P

SIZE (34) F:18×9.0 40 R:18×10.5 25
(33) F:18×9.0 25 R:18×10.5 35

COLOR マットダークガンメタリック・スパークルシルバー

■5万8000円（18×9.0） 6万4000円（18×10.5）
■エンケイ
☎053-522-5245

WedsSport

TC105N
AMF 1P

SIZE (34/33) F:18×8.5 32 R:18×9.5 35

COLOR TSチタン

■5万6500円（18×8.5） 5万7500円（18×9.5）
■ウェッズ
☎03-5753-8201

WedsSport

SA-10R
AMF 1P

SIZE (34/33) F:18×8.5 35 R:18×9.5 38

COLOR ゼブラブラックブライト（ZBB）・ブルーライトクローム（BLC・+1万5000円）

■2万9000円（18×8.5） 3万円（18×9.5）
■ウェッズ
☎03-5753-8201

GT

GTF01
鍛 1P

SIZE (34) F:20×10.0 35 R:20×10.5 20
(33) F:18×8.5 32 R:18×9.5 40

COLOR セミグロスガンメタ・フラットブラック

■8万円（18×8.5） 8万2000円（18×9.5） 10万3000円（20×10.0） 10万5000円（20×10.5）
■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

PerformanceLine

PF07
MAT 1P

SIZE (34) F:19×9.5 35 R:19×10.0 18
(34/33) F:18×9.0 30
R:18×10.5 25

COLOR ダークシルバー

■4万2000円（18×9.0）～5万円（19×10.0）
■エンケイ
☎053-522-5245

PerformanceLine

PF01EVO
MAT 1P

SIZE (34) F:18×9.0 35 R:18×10.5 22
(33) F:18×9.0 35 R:18×10.5 22

COLOR マットブラック・パールホワイト（+1000円）・SBK（+5000円）

■4万7000円（18×9.0） 4万8000円（18×9.5） 5万円（18×10.5）
■エンケイ
☎053-522-5245

PerformanceLine

PF01
MAT 1P

SIZE (33) F:18×9.5 15 R:18×10.5 15

COLOR スパークルシルバー・マットブラック

■4万3000円（18×9.5） 4万5000円（18×10.5）
■エンケイ
☎053-522-5245

Racing

RPF1
MAT 1P

SIZE (33) F:18×8.5 30・19×8.5 22
R:18×9.5 38・19×9.5 22

COLOR シルバー・マットブラック

■4万8000円（18×8.5）～6万1000円（19×9.5）
■エンケイ
☎053-522-5245

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

Prodrive

GC-05N
鍛 1P

SIZE (34) F:19×8.5 35　20×9.5 40
R:19×9.5 25　20×10.5 24

COLOR ブリティッシュブラック(BB)　ブリティッシュホワイト(BW)　フラットブラック(FB)　マイスターブラックマシーンドリム(MB/R)　ブラッシュドフィニッシュ(BF +1万4000円)

■9万3000円(19×8.5)　9万5000円(19×9.5)　12万8000円(20×9.5)　13万円(20×10.5)
■ブリヂストンリテールジャパン
☎03-3563-6926

BBS

RE-V
鍛 1P

SIZE (34) F:19×9.0 40　R:19×10.0 25

COLOR DS・DB

■12万7000円(19×9.0)
13万3000円(19×10.0)
■BBSジャパン
☎0766-31-8091

GT

GTV03
鋳 1P

SIZE (34) F:19×8.5 38　R:19×10.5 25
(33) F:18×8.5 30・19×8.5 25
R:18×9.5 35・19×9.5 35

COLOR ファントムシルバー・フラットブラック

■4万円(18×8.5)
4万2000円(18×9.5)
4万6000円(19×8.5)
4万8000円(19×9.5)
5万円(19×10.5)
■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

GT

GTV02
鋳 1P

SIZE (34) F:19×8.5 38　R:19×9.5 20
(33) F:18×8.5 30・19×8.5 25
R:18×9.5 35・19×9.5 35

COLOR ファントムシルバー・フラットブラック

■4万円(18×8.5)
4万2000円(18×9.5)
4万6000円(19×8.5)
4万8000円(19×9.5)
■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

GT

GTV01
鋳 1P

SIZE (34) F:19×8.5 38　R:19×9.5 20
(33) F:18×8.5 30・19×8.5 25
R:18×9.5 35・19×9.5 35

COLOR ファントムシルバー・フラットブラック

■4万円(18×8.5)
4万2000円(18×9.5)
4万6000円(19×8.5)
4万8000円(19×9.5)
■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

ADVAN

AVS MODEL F50
鍛 1P

SIZE (34) F:20×9.0 40・20×9.5 30
R:20×10.0 35・20×11.0 15

COLOR グロスブラックコンビ・プラチナレッドコンビ・プラチナブラックコンビ

■11万1000円(20×9.0) ～
11万9000円(20×11.0)
■横浜ゴム
☎03-3431-9981(YFC)

ADVAN

ADVAN RACING RS-DF
鍛 1P

SIZE (34) F:19×9.0 35・19×9.5 29
R:19×10.0 25・19×10.5 15
(33) F:19×9.0 25・19×9.5 29
R:19×10.0 25/35

COLOR レーシンググロスブラック・レーシングハイパーブロンズ・レーシングハイパーブラック(+5000円)

■8万7000円(19×9.0)～
9万1500円(19×10.5)
■横浜ゴム ☎03-3431-9981(YFC)

ADVAN

ADVAN RACING RZ-DF
鍛 1P

SIZE (34) F:19×9.0 35/25・20×9.0 27
R:19×10.5 25・20×10.5 25・20×11.0 15
(33) F 18×9.0 25　R:18×10.0 35

COLOR マットブラック・マシニング &レーシングハイパーブラック(+5000円)

■7万8000円(18×9.0) ～
10万2000円(20×11.0)
■横浜ゴム
☎03-3431-9981(YFC)

Prodrive

GC-05K
鍛 1P

SIZE F:19×8.5 35　20×9.5 40
R:19×9.5 25　20×10.5 24

COLOR マイスターブラック(MB)
ブリティッシュシルバー(BS)

■9万2000円(19×8.5)
9万5000円(19×9.5)
13万1000円(20×9.5)
13万6000円(20×10.5)
■ブリヂストンリテールジャパン
☎03-3563-6926

Prodrive

GC-012L
鍛 1P

SIZE F:19×8.5 35　20×9.5 35
R:19×9.5 25　20×10.5 24

COLOR フラットブラック(FB)
ブリティッシュシルバー(BS 20インチ無し)
ブリティッシュブラック(BB)

■9万1000円(19×8.5)　9万3000円(19×9.5)　12万7000円(20×9.5)　13万2000円(20×10.5)
■ブリヂストンリテールジャパン
☎03-3563-6926

ADVAN

ADVAN Racing GT
鋳 1P

SIZE (34) F:19×9.5 30・20×9.5 29/28
R:19×10.5 25/15・20×11.0 15
(34/33) F:18×9.0 25　R:18×10.0 35

COLOR セミグロスブラック・レーシングホワイト(一部設定なし)・マシニング &レーシングメタルブラック(18インチのみ・+4000円)・マシニング &レーシングハイパーブラック(+5000円)

■7万3000円(18×9.0) ～
10万2000円(20×11.0)
■横浜ゴム ☎03-3431-9981(YFC)

ADVAN

ADVAN RACING RSⅡ
鋳 1P

SIZE (34) F:19×9.0 35/25・20×9.5 30
R:19×10.5 25・20×11.0 15
(33) F:18×9.0 25　R:18×10.0 35

COLOR セミグロスブラック・レーシングハイパーブラック(+4000円)・レーシングハイパーシルバー(+4000円)

■5万9500円(18×9.0) ～
8万500円(20×11.0)
■横浜ゴム
☎03-3431-9981(YFC)

ADVAN

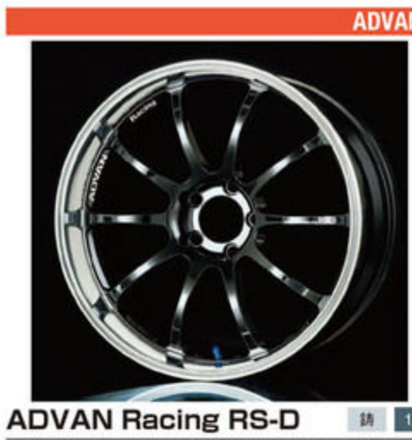
ADVAN RACING TCⅢ
鋳 1P

SIZE (34/33) F:18×9.0 25・18×9.5 35
R:18×10.5 25/15・18×11.0 15

COLOR ダークガンメタリック・レーシングハイパーシルバー(+2000円)

■5万7000円(18×9.0)・5万7500円(18×9.5)・5万8500円(18×10.5)・5万9000円(18×11.0)
■横浜ゴム
☎03-3431-9981(YFC)

ADVAN



ADVAN Racing RS-D
鋳 1P

SIZE (34) F:19×9.0 35/25・20×9.5 40
R:19×10.0 25・20×10.0 25
(33) F:18×9.0 25　R:18×10.0 35

COLOR マットブラック・マシニング &ブラック(+3000円)・マシニング &シルバー(+3000円)・ブライトクローム(+8000円)

■6万1000円(18×9.0) ～
8万2000円(20×10.0)
■横浜ゴム
☎03-3431-9981(YFC)

ADVAN

ADVAN Racing RZ
鋳 1P

SIZE (34/33) F:19×9.0 35/25
R:19×10.0 35/25
(33) F:18×9.0 25　R:18×10.0 35

COLOR ダークガンメタリック・ブロンズ・レーシングハイパーシルバー(+4000円)

■5万6500円(18×9.0)　5万7500円(18×10.0)　6万5500円(19×9.0)　6万7500円(19×10.0)
■横浜ゴム
☎03-3431-9981(YFC)

VOLK RACING

TE37 Progressive Model
鍛 1P

SIZE (34) F:19×9.5 34　R:19×10.5 22

COLOR ダブルブラック・FDMCリム

■8万3000円(19×9.5)
8万5000円(19×10.5)
■レイズ
☎06-6787-0019

VOLK RACING

TE37SL
鍛 1P

SIZE (34) F:18×9.5 35　R:18×10.5 22
(33) F:18×9.5 22　R:18×10.5 22
(34/33) F:19×9.5 22
R:19×10.5 22

COLOR プレスドグラファイト・プレスドダブルブラック

■6万9000円(18×9.5)　7万1000円(18×10.5)　7万6000円(19×9.5)　7万8000円(19×10.5)
■レイズ
☎06-6787-0019

VOLK RACING

TE37ULTRA
鍛 1P

SIZE (34) F:20×9.0 33　R:20×10.0 25

COLOR マットブルーガンメタ・ブロンズ(+2000円)

■10万1000円(20×9.0)
10万5000円(20×10.0)
■レイズ
☎06-6787-0019

VOLK RACING

ZE40
鍛 1P

SIZE (34) F:18×9.0 35・19×9.5 40
R:18×10.0 20・19×10.5 22
(33) F:18×9.5 22・19×9.5 22
R:18×9.5 22・19×9.5 22

COLOR マットブルーガンメタ・ブロンズ(+2000円)

■7万5000円(18×9.0)　7万6000円(18×9.5)　7万7000円(18×10.0)　8万3000円(19×9.5)　8万5000円(19×10.5)
■レイズ
☎06-6787-0019

ADVAN

ADVAN RACING RGⅢ
鋳 1P

SIZE (34) F:19×9.0 35/25
R:19×10.5 25/15
(33) F:18×9.0 25　R:18×10.0 35

COLOR レーシンググロスブラック・レーシングゴールドメタリック・レーシングハイパーブラック(+4000円)

■5万8500円(18×9.0) ～
6万8000円(19×10.5)
■横浜ゴム
☎03-3431-9981(YFC)

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

Gram Lights

57Xtreme 鋳 1P

SIZE (34) F:18×8.5 33・19×9.5 43
R:18×9.5 22・19×10.5 22
(33) F:18×8.5 33・19×8.5 33
R:18×9.5 30・19×9.5 35

COLOR マットグラファイト・サンライトシルバー・マットグラファイト＋マシニング（+6000円）

■3万9000円（18×8.5） 4万1000円（18×9.5） 4万6000円（19×8.5） 4万8000円（19×9.5） 5万円（19×10.5）

■レイズ
☎06-6787-0019

Gram Lights

57FXX 鋳 1P

SIZE (34) F:18×9.0 45・19×9.5・38・20×9.0 38 R:18×10.0 20・19×10.5 20・20×10.0 20 (33) F:18×8.5 38 R:18×9.5 38 F/R:19×9.5 25

COLOR サンライトシルバー・ブラック&マシニング（+6000円）

■4万4000円（18×8.5） 4万6000円（18×9.5） 4万7000円（18×10.0） 5万3000円（19×9.5） 5万5000円（19×10.5） 6万1000円（20×9.0） 6万3000円（20×10.0）

■レイズ ☎06-6787-0019

Gram Lights

57GETTER 鋳 1P

SIZE (34) F:18×8.5 45・19×8.5 45
R:18×9.5 30・19×9.5 25
(33) F/R:18×9.5 22・19×9.5 25

COLOR サンライトシルバー・マットグラファイト

■4万4000円（18×8.5）
4万6000円（18×9.5）
5万1000円（19×8.5）
5万3000円（19×9.5）

■レイズ
☎06-6787-0019

VOLK RACING

G25 鍛 1P

SIZE (33/34) F:18×8.5 35 (34) F:19×9.5 45・20×9.5 36 R:18×9.5 22・19×10.5 30・20×10.5 25
(33) F:19×8.5 35 R:18×9.5 35・19×9.5 35

COLOR マーキュリーシルバーII+リムエッジDC・フォーミュラシルバー+ブラッククリアー+リムエッジDC(+2000円)

■7万2000円（18×8.5） 7万4000円（18×9.5） 7万9000円（19×8.5） 8万1000円（19×9.5） 8万3000円（19×10.5） 9万4000円（20×9.5） 9万9000円（20×10.5）

■レイズ ☎06-6787-0019

VOLK RACING

G27 鍛 1P

SIZE (34) F:19×9.5 22・19×9.5 38・20×9.5 45
R:19×10.5 25・20×10.5 22
(33) F:19×9.5 22 R:19×9.5 22

COLOR フォーミュラシルバー+ブラッククリアー+リムエッジDC・プリズムダークシルバー+リムエッジDC(+5000円)・プリズムクリスタルホワイト+リムエッジDC(+5000円)・プリズムライトシルバー+リムエッジDC(+8000円)

■8万6000円（19×9.5） 8万8000円（19×10.5） 9万9000円（20×9.5） 10万4000円（20×10.5）

■レイズ ☎06-6787-0019

CST

ZERO-1 HYPER X 鋳 1P

SIZE (34) F:19×9.0 30・19×9.5 28
R:19×9.5 28・19×10.0 12
(33) F:18×9.0 30 R:18×9.5 23

COLOR フラットブラック・マットブロンズ

■3万2000円（18×9.0）
3万2500円（18×9.5）
3万7500円（19×9.0）
3万8000円（19×9.5）
3万8500円（19×10.0）

■ドゥオール CST事業部
☎03-5725-3637

Veilside

Veilside PL-1 Wheel 鋳 1P

SIZE 20×9.0 25/30・20×10.0 25/30

COLOR ブラックポリッシュ・マットブラック

■5万円（20×9.0・10.0）

■ヴェイルサイド
☎029-838-1104

M.C.O RACING

TypeCS 鋳 1P

SIZE (34) F:18×8.5 38 R:18×9.5 22
(33) F:18×8.5 38 R:18×9.5 35

COLOR ブラッディーレッド・ホワイト・マットブラック

■5万2000円（18×8.5）
5万4000円（18×9.5）

■ワーク ☎048-688-7555（東日本）
☎06-6746-2859（西日本）

WORK EMOTION

D9R 鋳 1P

SIZE (34) F:18×8.5 38・19×9.5 38
R:18×9.5 30・19×10.5 30
(33) F:18×8.5 32・19×8.5 30
R:18×9.5 30・19×9.5 30

COLOR アッシュドチタン・ブラック・ホワイト・グリミットシルバーダイヤカットリム（+3000円）

■4万6000円（18×8.5）～
5万2000円（19×10.5）

■ワーク ☎048-688-7555（東日本）
☎06-6746-2859（西日本）

RACING SERVICE Watanabe

EIGHT SPORKE 鋳 1P

SIZE (33) F:17×7.0 30 R:17×7.5 30

COLOR シルバーメタリック・ゴールドメタリック・ブラック（+2000円）・（マグ色、艶消しブラック、艶有ブラック、赤、青、白、黄：+3000円）

■5万9000円（17×7.0） 6万円（17×7.5）

■レーシングサービスワタナベ
☎0120-811-562

BBS

LM-R Aniversary Edition 鍛 2P

SIZE (33) F:19×8.5 25 R:19×9.5 25

COLOR BKM-SLD

■15万4000円（19×8.5）
16万円（19×9.5）

■BBSジャパン
☎0766-31-8091

BBS

LM-R 鍛 2P

SIZE (33) F:19×8.5 25 R:19×9.5 25

COLOR DS-SLD

■14万6000円（19×8.5）
15万2000円（19×9.5）

■BBSジャパン
☎0766-31-8091

2PIECE MODEL

2ピースモデル

garage chikara

RAYS ZE40 力SPL 鍛 1P

SIZE (34) F:19×10.5 32
(33) R:19×10.5 32

COLOR GB

■8万7000円

■ガレージ力
☎0594-82-5026

CST

ZERO-1 HYPER 鋳 1P

SIZE (33) F:18×9.0 30 R:18×9.5 23

COLOR フラットブラック・マットブロンズ・蛍光オレンジ（+1万円）・蛍光イエロー（+1万円）・蛍光グリーン（+1万円）・蛍光ピンク（+1万円）

■3万2000円（18×9.0）
3万2500円（18×9.5）

■ドゥオール CST事業部
☎03-5725-3637

MAVERICK

508S 鋳 2P

SIZE (34) F:19×9.0 40・20×9.0 40
R:19×10.0 26・20×10.0 26
(33) F:19×9.0 34・20×9.0 34
R:19×10.0 32・20×10.0 32

COLOR ブラックポリッシュ・シャイニングブロンズポリッシュ・ミラーバレルブラッシュド（+6000円）

■7万円（19×9.0） 7万2000円（19×10.0） 8万3000円（20×9.0） 8万5000円（20×10.0）

■ウェッズ
☎03-5753-8201

MAVERICK

405S 鋳 2P

SIZE (34) F:19×9.0 34・20×9.0 34
R:19×10.0 24・20×10.0 24
(33) F:19×9.0 34・20×9.0 34
R:19×10.0 36・20×10.0 36

COLOR ブラックポリッシュ・シャイニングブロンズポリッシュ

■7万円（19×9.0） 7万2000円（19×10.0） 8万3000円（20×9.0） 8万5000円（20×10.0）

■ウェッズ
☎03-5753-8201

MAVERICK

005S 鋳 2P

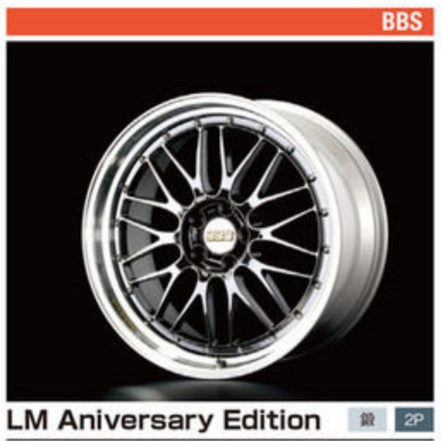
SIZE (34) F:19×9.0 36・20×9.0 36
R:19×10.0 25・20×10.0 27
(33) F:19×9.0 36・20×9.0 36
R:19×10.0 38・20×10.0 34

COLOR シルバーポリッシュ・ブラックポリッシュ（+1000円）

■6万8000円（19×9.0） 7万円（19×10.0） 8万1000円（20×9.0） 8万3000円（20×10.0）

■ウェッズ
☎03-5753-8201

BBS



LM Aniversary Edition 鍛 2P

SIZE (33) F:18×9.0 25・19×9.0 18
R:18×10.0 25・19×10.0 22

COLOR BKM-SLD

■11万2500円（18×9.0）
11万6500円（18×10.0）
14万2000円（19×9.0）
14万8000円（19×10.0）

■BBSジャパン
☎0766-31-8091

BBS

LM 鍛 2P

SIZE (33) F:18×9.0 25・19×9.0 18
R:18×10.0 25・19×10.0 22

COLOR GL-SLD・DS-SLD（+4000円～5000円）

■10万1500円（18×9.0）
10万5500円（18×10.0）
12万9000円（19×9.0）
13万5000円（19×10.0）

■BBSジャパン
☎0766-31-8091

EXECUTOR

EX04

鋳 2P

SIZE (34) F:20×9.0 36 R:20×10.0 25
(33) F:20×8.5 30・R:20×9.5 30

COLOR フラットチタン・フラットブラック・ブラッシュド（+1 万円）・オプションカラー（+3000 円）

■7万6000円（20×8.5）
7万7000円（20×9.0）
7万8000円（20×9.5）
7万9000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

EXECUTOR

EX03

鋳 2P

SIZE (34) F:20×9.0 36 R:20×10.0 25
(33) F:20×8.5 30・R:20×9.5 30

COLOR フラットチタン・フラットブラック・ブラッシュド（+1 万円）・オプションカラー（+3000 円）

■7万6000円（20×8.5）
7万7000円（20×9.0）
7万8000円（20×9.5）
7万9000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

EXECUTOR

EX02

鋳 2P

SIZE (34) F:20×9.0 36 R:20×10.0 25
(33) F:20×8.5 30・R:20×9.5 30

COLOR フラットチタン・フラットブラック・ブラッシュド（+1 万円）・オプションカラー（+3000 円）

■7万6000円（20×8.5）
7万7000円（20×9.0）
7万8000円（20×9.5）
7万9000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

EXECUTOR

EX01

鋳 2P

SIZE (34) F:20×9.0 36 R:20×10.0 25
(33) F:20×8.5 30・R:20×9.5 30

COLOR フラットチタン・フラットブラック・ブラッシュド（+1 万円）・オプションカラー（+3000 円）

■7万6000円（20×8.5）
7万7000円（20×9.0）
7万8000円（20×9.5）
7万9000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

MAVERICK

605S

鋳 2P

SIZE (34) F:19×8.5 42・20×8.5 42
R:19×10.0 28・20×10.0 28
(33) F:19×9.0 36・20×9.0
R:19×10.0 34・20×10.0 34

COLOR マットガンメタリック・
シャイニングブロンズポリッシュ

■6万9000円（19×8.5） 7万円（19×9.0）
7万2000円（19×10.0） 8万2000円（20×8.5） 8万3000円（20×9.0） 8万5000円（20×10.0）

■ウェッズ ☎03-5753-8201

Formula

MESH

鋳 3P

SIZE (34) F:19×9.0 31 R:19×10.0 24
(33) F:19×8.5 25 R:19×9.5 30

COLOR FMシルバー・FMゴールド・
オプションカラー（+3000 円）

■8万7000円（19×8.5）
8万9000円（19×9.0）
9万1000円（19×9.5）
9万3000円（19×10.0）

■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

EXECUTOR

CV03

鋳 3P

SIZE (34) F:19×9.0 36・20×9.0 33
R:19×10.0 24・20×10.0 24

COLOR フラットチタン・フラットブラック・ブラッシュド（+1 万円）・オプションカラー（+3000 円）

■9万5000円（19×9.0）
9万9000円（19×10.0）
10万7000円（20×9.0）
11万1000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部
☎072-728-6700

3PIECE MODEL

3ピースモデル

ZEAST

ST1

鋳 2P

SIZE (34) F:19×9.0 38・20×9.0 27・
21×9.0 28
R:19×10.0 25・20×10.0 25・
21×10.0 25

COLOR マットブラック・トランスグレーポリッシュ（+5000 円）・ブラッシュド（+1 万 5000 円）

■7万5000円（19×8.5） ～
10万7000円（21×10.0）

■ワーク ☎048-688-7555（東日本）
☎06-6746-2859（西日本）

Gram Lights

57FXX-PRO

鋳 2P

SIZE (34) F:19×9.0 45・20×9.5 38
R:19×10.0 30・20×10.5 25
(33) F:19×8.5 38 R:19×9.5 38
F/R:20×9.5 25

COLOR ダークガンメタ＋ブラッシュドリム・ブラック&マシニング＋ブラッシュドリム（+6000 円）

■7万6000円（19×8.5） 7万7000円（19×9.0） 7万9000円（19×10.0） 8万8000円（20×9.5） 9万円（20×10.5）

■レイズ
☎06-6787-0019

Professor

MS1

鋳 3P

SIZE (34) F:19×9.0 31・20×9.0 31
R:19×10.0 24・20×10.0 31
(33) F:19×8.5 25・20×8.5 25
R:19×9.5 30・20×9.5 31

COLOR シルバー・チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C（+1 万 3000 円）・オプションカラー（+3000 円）

■8万3000円（19×8.5） 8万7000円（19×9.0）
8万9000円（19×9.5） 9万1000円（19×10.0）
9万6000円（20×8.5） 9万8000円（20×9.0）
10万円（20×9.5） 10万2000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部 ☎072-728-6700

Professor

MS3

鋳 3P

SIZE (34) F:19×9.0 31・20×9.0 31
R:19×10.0 24・20×10.0 31
(33) F:19×8.5 25・20×8.5 25
R:19×9.5 30・20×9.5 31

COLOR シルバー・チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C（+1 万 3000 円）・オプションカラー（+3000 円）

■8万4000円（19×8.5） 8万6000円（19×9.0）
8万8000円（19×9.5） 9万円（19×10.0）
9万7000円（20×8.5） 9万9000円（20×9.0）
10万1000円（20×9.5） 10万3000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部 ☎072-728-6700

Professor

SP1

鋳 3P

SIZE (34) F:19×9.0 31・20×9.0 31
R:19×10.0 24・20×10.0 31
(33) F:19×8.5 25・20×8.5 25
R:19×9.5 30・20×9.5 31

COLOR シルバー・ブラック・S.B.C（+1 万 3000 円）・オプションカラー（+3000 円）

■8万4000円（19×8.5） 8万6000円（19×9.0）
8万8000円（19×9.5） 9万円（19×10.0）
9万6000円（20×8.5） 9万8000円（20×9.0）
10万円（20×9.5） 10万2000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部 ☎072-728-6700

Professor

SP3

鋳 3P

SIZE (34) F:19×9.0 31・20×9.0 31
R:19×10.0 24・20×10.0 31
(33) F:19×8.5 25・20×8.5 25
R:19×9.5 30・20×9.5 31

COLOR シルバー・チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C（+1 万 3000 円）・オプションカラー（+3000 円）

■8万4000円（19×8.5） 8万6000円（19×9.0）
8万8000円（19×9.5） 9万円（19×10.0）
9万6000円（20×8.5） 9万8000円（20×9.0）
10万円（20×9.5） 10万2000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部 ☎072-728-6700

Professor

SP4

鋳 3P

SIZE (34) F:19×9.0 31・20×9.0 31
R:19×10.0 24・20×10.0 31
(33) F:19×8.5 25・20×8.5 25
R:19×9.5 30・20×9.5 31

COLOR チタンシルバー・フラットブラック・S.B.C（+1 万 3000 円）・オプションカラー（+3000 円）

■8万5000円（19×8.5） 8万7000円（19×9.0）
8万9000円（19×9.5） 9万1000円（19×10.0）
9万7000円（20×8.5） 9万9000円（20×9.0）
10万1000円（20×9.5） 10万3000円（20×10.0）

■タナベ SSR事業部 ☎072-728-6700

MEISTER

S1 3P

鋳 3P

SIZE (34) F:18×8.0 29・19×9.0 38
R:18×9.0 18・19×10.0 29
(33) F:18×8.5 29・19×8.5 29
R:18×9.5 29・19×9.5 29

COLOR ホワイト・ブラック・シルバー・
バフフィニッシュ（＋1 万 5000 円）

■7万8000円（18×8.0） ～
9万1000円（19×9.5）

■ワーク ☎048-688-7555（東日本）
☎06-6746-2859（西日本）

MEISTER

M1 3P

鋳 3P

SIZE (34) F:18×8.5 30・19×9.0 36
R:18×9.5 19・19×9.5 30
(33) F:18×8.5 30・19×8.5 32
R:18×9.5 32・19×9.5 30

COLOR マットカーボン・ブラック・シルバー

■7万9000円（18×8.5） ～
8万1000円（19×9.5）

■ワーク ☎048-688-7555（東日本）
☎06-6746-2859（西日本）

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

EXHAUST&INTAKE PARTS
[エキゾースト&インテークパーツ]

■掲載データは 2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

吸排気系パーツの交換で快音とパワーを手に入れる

重量級の Zをグイグイと進めるためのパワーアップとして、最初に手を付けたいのが吸排気系。サーキット走行時に、ボディの重さを感じる、また甲高いサウンドが好みならフルチタンマフラーで動力性能を上げつつ、快音も手に入れたいところだ。大排気量エンジンから発せられる熱気対策として、エアクリーナーもボックス式などカバー付きのモデルをチョイスしてあげると、吸気温度をキチンと管理できるのでオススメ。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

FUJITSUBO

Legalis R
車検 音3
33前
材 ステンレス
径 メイン：76.3-60.5φ
テール：117φ
ノーマルからチューンドまで対応するベーシックスポーツマフラー。全域にて出力向上を体感できる車検対応品。

■10万5000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO

AUTHORIZE RM
車検 音3
34後 34前
材 チタン
径 メイン：60.5φ
テール：122 × 112φ
オールチタン製による軽量化を実現し、運動性能を向上させるスポーツマフラー。Z34のMT/ATに適合する。

■39万8000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO

AUTHORIZE R typeS
車検 音3
34後 34前
材 ステンレス
径 メイン：60.5-50.8-60.5φ
テール：102φ
「AUTHORIZE R」のサウンドをさらにバージョンアップさせた。左右2本出しスタイルで快音を響かせる。

■15万円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO

AUTHORIZE R
車検 音3
34後 34前
材 ステンレス
径 メイン：60.5-50.8-60.5φ
テール：117φ
車検対応でありながらも、出力特性に重きを置いたスポーツマフラー。パワーだけでなく、音質にもこだわりがみられる一本。

■15万5000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

NISMO

スポーツマフラー
車検 音2
34後 34前
材 ステンレス
径 メイン：60.5φ
テール：110 × 95φ
フロントパイプからサイレンサーまでがセットのステンマフラー。保証も付属する。

■18万43円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

MUFFLER
マフラー

材＝材質
径＝パイプ径

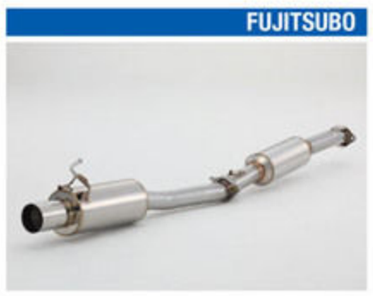
車検＝車検対応
競＝競技用
音＝音量の目安。3が 96db（保安基準適合）レベルで、1が最小、5が最大

A'PEXi

N1 エボリューションマフラー
車検 音3
33前
材 ステンレス
径 メイン：80φ　テール：90φ
ストレート構造のための斜め出しスタイルが特徴のオールステンマフラー。全域において出力向上を実現する。

■11万6000円
■Apex ☎0544-65-5061

FUJITSUBO



POWER Getter
車検 音3
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：70.0φ　テール 99.0φ
排気効率を追求した大口径パイプ採用のスポーツマフラー。大迫力サウンドでありながらも車検対応タイプ。

■8万9000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO

Super Ti
車検 音3
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：76.3-60.5φ
テール：122 × 112φ
出力特性・重量・サウンドとあらゆるポイントにおいて最強を目指して開発されたオールチタンマフラー。

■38万円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO

Legalis Elegant
車検 音3
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：76.3-60.5φ
テール：99.5 × 71.5φ
その名の通り、上品なサウンドとアダルトなルックスでアピールできるオトナの車検対応マフラー。

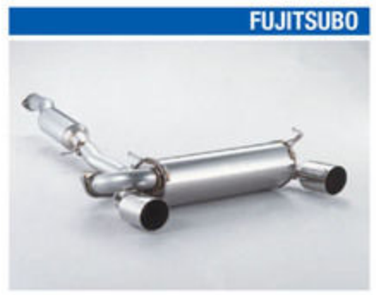
■13万円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO

Legalis R typeS
車検 音3
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：60.5-50.8φ
テール：102φ
ベーシックな「Legalis R」が持つ高性能はそのままに、さらにサウンドを進化させた車検対応モデル。

■13万3000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO



Legalis R
車検 音3
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：76.3-60.5φ
テール：117φ
Z33後期にも対応させたベーシックマフラーの追加バージョン。適合グレードは要確認。車検対応モデル。

■11万5000円～13万5000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

Real Speed

オールステンレスマフラー TypeW
車検 音3
33前
材 ステンレス
径 メイン：65φ　テール：50φW
センターパイプとサイレンサーがセットになったJASMA認定マフラー。テールは50φの4本出しスタイル。

■10万8000円
■オートリアル ☎06-6787-9008

AUTOSTAFF

Z34フルチタンマフラー
競 音3
34前
材 チタン
径 メイン：70/80φ
テール：115φ
70～80φのチタン材をメインパイプに採用した触媒以降を交換するタイプのオールチタンマフラー。MT用。

■29万1600円
■オートスタッフ ☎046-244-1315

MCR

CRIMSON エキゾーストマフラー ファーストクラス
競 音2
34後 34前 33後 33前
材 チタン
径 メイン：70-60 × 2-50φ× 2
テール：120φ
オールチタンによる大幅な軽量化を実現する高性能マフラー。テールパイプはチタン焼き色と二重管仕上げ。

■31万8000円
■エムシーアール ☎048-995-0131

HKS

スーパーサウンドマスター
車検 音3
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：60φ　テール：115φ
低回転域の静粛性からアクセルを開いた時の甲高い快音まで、サウンドコントロールを重視した車検対応マフラー。

■18万8000円～21万8000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

ROWEN

PREMIUM01S　センターパイプ&リヤマフラーセット
競 音2
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：76φ　テール：90φ
触媒後交換タイプのセンターパイプとサイレンサーのセット。競技専用品ならではの大迫力サウンドが魅力。

■13万8000円
■E·Rコーポレーション　ROWEN事業部
☎0565-52-8555

A'PEXi

RSevolution EXTREME MUFFLER
車検 音3
34前
材 ステンレス
径 メイン：60φ× 2
テール：123φ
最上級のクオリティと究極の排気効率、さらに3年間の完全保証までを実現させたエクストリームモデル。

■17万5000円
■Apex ☎0544-65-5061

garage chikara

RIKISAKU
車検 音2
34後 34前
材 ステンレス
径 メイン：70φ　テール：100φ
フロントパイプからサイレンサーまでの構成により、排気効率向上を実現したステンレスマフラー。サイレンサー追加により高い静粛性も有する。

■21万5000円
■ガレージ力 ☎0594-82-5026

柿本 改

GT1.0ZRacing
競 音5
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：80φ　テール：90φ
1.0mm厚という極薄ステンレスパイプを採用した超軽量レーシングマフラー。エンジンの性能を最大限まで引き出す。

■7万円
■カキモトレーシング
☎072-265-8411

柿本 改

HYPER FULLMEGA N1+Rev.
車検 音3
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：70φ　テール：115φ
ストリートカーに最適な出力特性と、レーシーなサウンドを実現する砲弾型サイレンサー採用の車検対応マフラー。

■8万円
■カキモトレーシング
☎072-265-8411

柿本 改

Regu.06&R
車検 音3
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：70-60φW
テール：90φ
厳しい音量規制に対応させながらも、確実な出力向上と柿本サウンドの両立に成功したチューニングマフラー。

■12万5000円
■カキモトレーシング
☎072-265-8411

柿本 改

Class KR
車検 音3
34後 34前
材 ステンレス
径 メイン：60-60φW
テール：115φ
平成22年度の新規制に対応し、二重ディフューザーテールとTig仕上げが美しいオールステンマフラー。

■17万5000円
■カキモトレーシング
☎072-265-8411

KRnoble

KRnoble Ellisse
車検 音2
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：70φ
テール：120 × 80φ
オーバルテールと、スワロフスキー社製クリスタルのロゴプレートがエレガントなオールステンレスマフラー。

■13万5000円
■カキモトレーシング
☎072-265-8411

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

SACLAM

Z33サイレンサーキット 車検 3

33後 33前

材 ステンレス
径 メイン：65-50φ　テール：89φ
Z33前後期対応のリアマフラー。センターパイプ付きで、メインパイプ径はφ65?50mmに設定されている。MT/AT両方に装着可能で車検対応品。

■21万2000円
■SACLAM ☎048-584-7117

5ZIGEN

SUPER LAP 競 5

33前

材 ステンレス
径 メイン：60.5φ
　テール：100-80φ
シンプルなストレート構造の競技用マフラー。スプラッシュチャンバーシステムにより整音性能も向上。
■4万2800円
■5ZIGENインターナショナル
☎072-995-8005

5ZIGEN

5ZIGEN SP 車検 3

34前 33前

材 ステンレス
径 メイン：70-60.5φ
　テール：114φ
中間パイプとサイレンサーのセット構成となる車検対応マフラー。装着する車両の年式により車検非対応。
■16万3000円
■5ZIGENインターナショナル
☎072-995-8005

5ZIGEN

ProRacer ZZ 車検 2

33後 33前

材 ステンレス
径 メイン：70-60.5φ
　テール：100φ
J中高速域のトルクアップを実現するステンレスマフラー。1.2mm厚のSUS436材を採用。
■8万5000円
■5ZIGENインターナショナル
☎072-995-8005

Garage4413

デュアルレーシングエキゾースト 車検 3

33後 33前

材 ステンレス
径 メイン：80-60φ　テール：100φ
縦置きサイレンサーのレイアウトが独特なスタイルである2本出しマフラー。追加クーラーの為のスペース確保にも配慮される。
■17万5000円
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

garage chikara

是漢 競 5

34後 34前

材 ステンレス
径 メイン：70φ　テール：90φ
サーキット専用に開発されたシングル出しのフルストレートマフラー。車検には非対応となる。

■6万9000円
■ガレージカ ☎0594-82-5026

SLR

GTspec TiTANIUM 80RR 競 4

33後 33前

材 チタン
径 メイン：60-80φ
　テール：120φ
軽さにこだわったチタン製のシングル出し競技用マフラー。
■28万円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

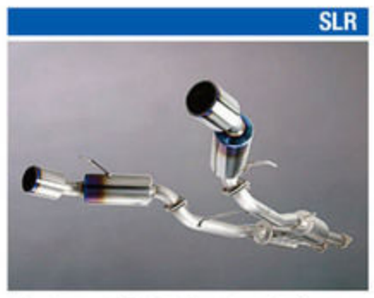
SLR

GTspec RS Center Pipe set 車検 3

34後 34前

材 ステンレス・チタン
径 メイン：60-80φ　テール：115φ
GTspec RSとCenter Pipeがセット。
■14万8000円（フルステン）
　20万4000円（ステン+チタン）
　26万8000円（フルチタン）
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR



GTspec RS Center Pipe Dual set 車検 3

34後 34前

材 ステンレス・チタン
径 メイン：60φ　テール：115φ
GTspec RSとCenter Pipe Dualのセット。
■15万8000円（フルステン）
　21万4000円（ステン+チタン）
　29万4000円（フルチタン）
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR

GTspec RS 車検 3

34後 34前

材 ステンレス・チタン
径 メイン：60φ　テール：115φ
純正のセンターパイプにも対応している保安基準適合リアマフラー。ステンレスとチタンの2種類から選べる。
■9万5000円（ステンレス）
　15万2000円（チタン）
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SACLAM

Z34サイレンサーキット S3 車検 3

34後 34前

材 ステンレス
径 メイン：65-50φ　テール：89φ
S1モデルから、レゾネーターパイプの代わりに卵型の小型サイレンサーユニットが搭載されたサイレンサーキット。

■26万円
■SACLAM ☎048-584-7117

SACLAM

Z34サイレンサーキット S1 車検 3

34前

材 ステンレス
径 メイン：65-50φ　テール：92φ
レゾネーターパイプを配したリアマフラーキット。独特のレイアウトにより、加速騒音規制に対応させつつ、3倍音が車内に聴こえてくる逸品。
■26万円
■SACLAM ☎048-584-7117

TOMEI POWERED

EXPREME Tiフルチタニウムマフラー 競 5

33後 33前

材 チタン
径 メイン：80φ　テール：115φ
オールチタン製の競技用マフラー。触媒後から、シングル出しレイアウトで最適な排気効率を狙う。インナーサイレンサーが付属する。
■11万5000円
■東名パワード ☎042-795-8411

Z SPORT

エキゾーストマフラー 車検 2

34後 34前

材 ステンレス
径 メイン：70φ
　テール：99.5 × 71.5φ
4本出しテールが特徴的なオリジナルマフラー。オールステンレス製で保安基準適合品。NAらしい高回転までの吹け上がりの良さを味わえる。
■18万円
■セントラル ☎0424-86-4451

SAH

HKS SuperSoundMuffler SA浜松SPEC 車検 3

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス
径 メイン：50φ×2
　テール：102φ
甲高いサウンドが特徴の車検対応マフラー。触媒後交換タイプ。
■19万8000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

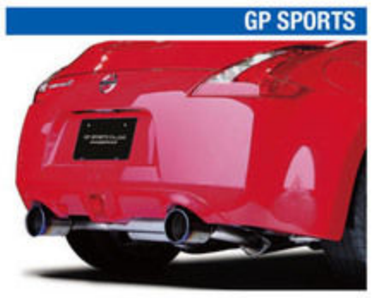
GP SPORTS

EXAS EVO Tune 車検 3

33後 33前

材 メイン：ステンレス
　テール：チタン
径 メイン：60φ　テール：90φ
パワーチャンバーによる優れた消音効果をもつステンレスマフラー。触媒後からフルデュアルレイアウト。テールエンドにスライド機構を持つ。
■19万8000円
■ジーピースポーツ ☎0256-36-7773

GP SPORTS



EXAS EVO Tune 車検 3

34前

材 メイン：ステンレス
　テール：チタン
径 メイン：70-60φ
　テール：115φ
パワーチャンバーによる優れた消音効果をもつステンレスマフラー。テールエンドにスライド機構を持つ。
■19万8000円
■ジーピースポーツ ☎0256-36-7773

SLR

GTspec TiTANIUM 80RS 競 4

33後 33前

材 チタン
径 メイン：60-80φ
テール：120φ
2本出しスタイルの競技用チタンマフラーセット。
■27万4000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

AMUSE

R1 TITAN プログレス 競 3

34後 34前 33後 33前

材 チタン
径 メイン：76.3φ　テール：115φ
グラスウールに頼らない内部構造をもつサイレンサーにより、経年劣化に対応。従来モデルから1.4kgの軽量化に成功したチタンマフラー。
■24万8000円～
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

AMUSE

R1 TITAN EXTRA 車検 3

34後 34前 33後 33前

材 チタン
径 メイン：76.3φ　テール：115φ
チタンサウンドを堪能できる保安基準に適合したスポーツマフラー。フロントパイプ直後から交換するタイプ。焼き色の種類を選択可能。
■23万8000円～
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

AMUSE

Vr nismo R1 TITAN RS-サイレント STTI 車検 2

34後 34前

材 チタン
径 メイン：76.3-60φ×2
　テール：115φ
Ver.NISMOのデュアルパイプに対応したSTTIマフラー。
■33万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

AMUSE

R1 TITAN RS-サイレント STTI 車検 2

34後 34前 33後 33前

材 チタン
径 メイン：76.3-60φ×2
　テール：115φ
控えめな音量が特徴のチタンマフラー。センターパイプはデュアル。
■32万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

GReddy

パワーエクストリーム R 車検 3

33後 33前

材 ステンレス
径 メイン：60φ　テール：115φ
ストレート構造を採用したパワーアップ重視のステンレスマフラー。ブーストアップからタービン交換仕様まで対応する余裕を持つ。テールにはヒートグラデーションを採用する。
■21万円
■トラスト ☎0479-77-3000

GReddy

コンフォートスポーツ GTS 車検 3

33後 33前

材 ステンレス
径 メイン：60φ　テール：115φ
スタイリッシュなルックスと心地良いサウンドが特徴のオールステンレスマフラー。リアピースのみ交換するタイプでテールエンドにはヒートグラデーションを採用している。
■8万4000円
■トラスト ☎0479-77-3000

BLITZ

NUR-SPEC DT 車検 3

33後 33前

材 ステンレス
径 メイン：70-60φ
　テール：114.3φ
テールエンドに2重管構造を採用したエレガントな雰囲気をもつ触媒後交換タイプのステンレスマフラー。JASMA適合品により車検もOK。
■12万円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277

BLITZ

NUR-SPEC C-Ti 車検 3

34後 34前 33後 33前

材 メイン：ステン テール：チタン
径 メイン：70-60φ
　テール：114.3φ
リアビューを演出するステンレスボディとチタン合金テールの組み合わせがレーシーな雰囲気を醸し出すスポーツマフラー。JASMA適合品。
■12万8000円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277

Rocket Dancer

USデュアルマフラー 競 4

34後 34前

材 ステンレス
径 メイン：70-60φ×2
　テール 80φ
その名の通りアメリカンでレトロなルックスが特徴的なマフラー。車検には対応していないが、大型サイレンサーにより常識的な音量のモデル。
■9万8000円
■フジムラオート ☎075-661-9393

Rocket Dancer

ジェントルサウンドマフラー 競 3

34後 34前

材 ステンレス
径 メイン：60φ　テール：115φ
排気効率と心地良いサウンドの両立を求めて開発された左右2本出しのステンレスマフラー。テールパイプはカール形状で115φ。リアピースのみを交換するタイプ。
■6万9000円
■フジムラオート ☎075-661-9393

BE FREE

Z34/Z33 オールステンマフラー砲弾左右出し 競 3

34後 34前 33後 33前

材 ステンレス
径 メイン：60φ　テール：100φ
テールエンドとサイレンサー本体にチタンの焼き色が入ったリアマフラー。オールステンレス製でテール径は100φ。競技専用品。
■3万9800円
■BE FREE ☎06-6324-0405

AMUSE

Vr_nismo R1 TITAN EXTRA STTI 競 4

34後 34前

材 チタン
径 メイン：76.3φ　テール：115φ
Ver.NISMO専用の排気系レイアウトに対応したチタンマフラー。出力を高めながらも静粛性も確保している。
■25万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

EXHAUST MANIFOLD

エキゾーストマニフォールド

材＝材質
径＝パイプ径
レイアウト＝集合形状

MCR

エキゾーストマニホールド
34後 34前 33後
材 ステンレス
径 44.5φ-55φ
ノーマル比で8kgもの軽量化を実現するステンレス製のエキゾーストマニホールド。集合部までの距離をノーマルよりも長くとるタイプの等長エキマニとなっている。
■32万円
■エムシーアール ☎048-995-0131

HKS

ステンレスエキゾーストマニホールド
33前
材 ステンレス
径 42.7-60.5φ レイアウト 3-1
排気の流速や抵抗を解析し、等長モデルに匹敵するほどの排気効率向上を実現させたステンレス製エキゾーストマニホールド。JASMA認定品。
■12万8000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

匠シリーズ

エキゾーストマニホールド
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 42.7φ（34） 45φ（33）
レイアウト 3-1
Z34のデータでは18馬力アップを記録するエキゾーストマニホールド。Z33は手曲げ、Z34は機械曲げを採用している。SUS304製。
■24万円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

MIDORI

サイレントハイパワーNR チタンマフラー
車検 2
34後 34前
材 チタン
径 メイン：80φ テール：115φ
メインパイプ径に80φのチタンパイプを採用、その他サイレンサーまでフルチタンにより高回転時は乾いたレーシーなサウンドを発する。
■29万4000円
■緑整備センター ☎045-933-1101

BLITZ

NUR-SPEC Touring
車検 3
33後 33前
材 ステンレス
径 メイン：70-60φ
テール：114.3φ
オーバル形状のサイレンサーを採用した車検対応のステンレスマフラー。出力向上とレーシーなサウンドが特徴。MT/AT両方に適合する。
■12万円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277

Z SPORT

ハイパワーエキゾーストマニホールド
34後 34前 33後
材 ステンレス
径 48.6-60φ
限られたスペース内で可能な限り緩やかな「曲げ」でレイアウトされたエキゾーストマニホールド。集合部はストレートになるように設計。
■18万円
■セントラル ☎0424-86-4451

SLR

Racing EX Manifold
33後 33前
材 ステンレス
径 42.7φ
パイプレイアウトとパイプ径を最適化したステンレスエキゾーストマニホールド。パイプ径は42.7φ。中回転域のパワーとレスポンスが向上。
■8万円
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

SACLAM

Z33HR ASM EX-MANI
34後 34前 33後
材 ステンレス
径 45-60φ
オートバックスASMモデルとして販売されている専売モデルのエキゾーストマニホールド。プライマリーパイプの径を45φに設定している。遮熱板などショートパーツも付属。
■27万円
■SACLAM ☎048-584-7117

5ZIGEN

ProRacer HEADER
33前
材 ステンレス
径 42.7-50.8φ
Z33前期のMTモデルに対応するステンレス製エキゾーストマニホールド。パイプ径は、42,7φ～50.8φまでの片側3-1集合方式。
■10万5000円
■5ZIGENインターナショナル ☎072-995-8005

Garage4413

コニカルエキゾーストマニホールド Racing
33後 33前
材 ステンレス
径 42.7-48φ
パイプ径が42.7φから48φに拡大していくコニカルタイプ採用のエキゾーストマニホールド。仕様はオーダー可能となっている。
■18万9000円
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

ORIGINAL RACING

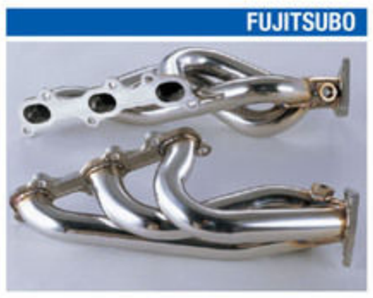
48φエキマニ
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 48φ
太めの48φパイプを採用したステンレス製エキゾーストマニホールド。高回転時の伸びを重視した設計。45φモデルも設定あり。
■20万円
■オリジナルレーシング ☎079-253-2678

M-BIT

EXマニホールド
33前
材 ステンレス
径 41.3-38.3-50.8φ
Z33前期に対応したエキゾーストマニホールド。等長化した3-1レイアウトを採用しストリートでも扱いやすい。オールステンレス仕上げでフランジは総削りだし。

■17万8000円
■マキシムワークス ☎048-584-6430

FUJITSUBO



Super EX BASIC VERSION
34後 34前 33後
材 ステンレス
径 42.7-50.8φ
Z34に対応するベーシックなステンレス製エキゾーストマニホールド。6MT車両に適合し、研磨工程を省きリーズナブルな価格を実現。ショートパーツが付属している。
■12万5000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

FUJITSUBO

Super EX BASIC VERSION
33後 33前
材 ステンレス
径 42.7-50.8φ
高回転時のレスポンスやパワー向上を実現するステンレス製のエキゾーストマニホールド。6MT車両に適合する。最終の研磨工程を省くことでリーズナブルな価格を実現している。
■13万円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

AMUSE

R1 チタンエキマニ/ステンレスエキマニ
34後 34前 33後
材 チタン
径 42.7-54-60φ（チタン）
42.7-60φ（ステン）
チタンモデルはノーマルより5kgも軽量。
■34万8000円（チタン）
22万8000円（ステン）
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

TOMEI POWERED

EXPREMEエキゾーストマニホールド Ver.2
33後 33前
材 チタン
径 --
等長レイアウトにてデザインされた高効率エキゾーストマニホールド。エンジンレスポンス向上による高回転時のパワーアップが期待できる。
■11万4000円
■東名パワード ☎042-795-8411

Altrack

ロングエキゾーストマニホールド Ver3
34後 34前
材 ステンレス 径 45-50φ
プライマリーパイプを可能な限り伸ばし等長化したエキゾーストマニホールド。さらにパイプ径を45φ～50φとつなぎコニカルヘッダー化している。オーダーによりMT/ATに対応。
■47万円
■デイトナ ☎092-513-7300

Garage4413

スポーツキャタライザーRacing
33後 33前
材 ステンレス
径 60φ
Z33全車に対応するスポーツキャタライザー。排ガスの浄化性能向上と排気効率向上の両方を実現する。関連書類が付属する。パイプ径は60φを採用している。
■13万8000円
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

garage chikara

触媒ストレートパイプ
34後 34前
材 ステンレス
径 60φ
純正触媒を取り外して、サーキット走行をするための競技専用品となるストレートパイプ。車検には非対応。パワーを突き詰める車両に必須なパーツ。

■3万2000円
■ガレージ力 ☎0594-82-5026

garage chikara

オリジナルメタルキャタライザー
34後 34前
材 ステンレス
径 60φ
フランジ位置を最適化したオリジナルのスポーツキャタライザー。排ガス試験の証明書も付属し、車検にも対応する。AT車両には装着不可。

■16万5000円
■ガレージ力 ☎0594-82-5026

HKS

メタルキャタライザー
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 60φ
スポーツ触媒としての排ガス浄化性能はもちろん、タービンのエクステンションパイプとしての性能まで追求したスポーツキャタライザー。排ガス試験の証明書も付属する。
■14万2000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

CATALYZER & CATALYZER CANCELLER

触媒&触媒キャンセラー

材＝材質
径＝パイプ径

M-BIT

EXマニホールド
34後 34前 33後
材 ステンレス
径 41.3-38.3-50.8φ
Z33後期からZ34まで対応したエキゾーストマニホールド。等長化した3-1レイアウトを採用しストリートでも扱いやすい。オールステンレス仕上げでフランジは総削りだし。
■19万8000円
■マキシムワークス ☎048-584-6430

BE FREE

触媒ストレート
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 60φ
純正触媒をはずしてストレート化を実現させるためのリプレイスパイプ。Z33、34それぞれに設定あり。MT/AT車両方に対応する。
■2万2800円（VQ35）
2万4800円（VQ35HR・VHR）
■BE FREE ☎06-6324-0405

AMUSE

R1000 触媒ストレート
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 60φ
排気抵抗となる2つの純正触媒部をストレート化するパイプ。軽量化にも貢献し、さらなるパワーを実現することが可能なパーツ。
■4万8000円
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

AMUSE

R1 スポーツ触媒HR
34後 34前 33後
材 ステンレス
径 60φ
排気系パーツ変更に、大きな影響が出るZ34のパワーを向上させるため、厳しい排ガス浄化性能基準をクリアしたスポーツ触媒。証明書付属。
■15万8000円
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

Z SPORT

ハイパワーキャタライザー
34後 34前
材 ステンレス
径 60φ
高い排ガス浄化性能をもつセルを採用したスポーツ触媒。排気抵抗の低減により、出力向上を実現する。排ガスの試験証明書が付属する車検対応品。パイプ径は60φ。
■15万円
■セントラル ☎0424-86-4451

SLR

Circuit Straight Pipe
33後 33前
材 ステンレス
径 60φ
触媒部をストレート化できるストレートパイプ。排気の流れをスムーズにし、パワーアップを実現。キャタライザー分の重量を軽量化できる。
■3万円
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

SARD

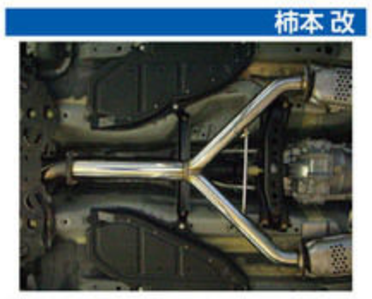
SPORTS CATALYZER
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 60φ
高性能な200cpsiセルを採用したスポーツキャタライザー。 高い浄化性能と1200℃もの耐熱性能、さらに60φのメインパイプ径採用による排気効率の向上も実現している。
■14万1000円～
■サード ☎0565-53-1166

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

Garage4413

Fr　レーシングパイプ
33後 33前
材 ステンレス
径 60 φ
VQエンジンの排気で重要となる触媒後のY字フロントパイプをオリジナルデザイン。パイプレイアウトも排気効率を吟味して設定されている。同社のエキゾーストとの併用がオススメ。
■4万8000円
■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

柿本 改



Center Pipe
33後 33前
材 ステンレス
径 60W-70 φ
サイレンサーよりも前に位置するセンターパイプをリプレイスするオリジナルモデル。JASMA認定品。

■4万6000円
■カキモトレーシング
☎072-265-8411

MCR

センターパイプチタンモデル
34後 34前 33後 33前
材 チタン
径 60.5 × 2-76.3 φ
チタンパイプを採用し、ノーマル比で4.6kgの軽量化とスムーズな排気を実現するセンターパイプ。集合部には整流板が設けられていることも排気効率向上に好影響をもたらす。
■11万8000円
■エムシーアール ☎048-995-0131

HKS

ステンレスセンターパイプ
33後 33前
材 ステンレス
径 65 φ
MT/AT両方に適合するステンレス製センターパイプ。パイプ径を拡大することによる排気効率の向上、左右をバイパスパイプでつなぐことにより、中高速域がレスポンスアップ。
■5万4000円〜6万円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

FRONT PIPE & CENTER PIPE

フロントパイプ&センターパイプ

材＝材質
径＝パイプ径

MINE'S

Super Catalyzer Ⅱ
34前 33後 33前
材 ステンレス
径 60.5 φ
380RSにも装着可能なスポーツキャタライザー。高回転時のパワーとエンジンレスポンスの向上に効果がある。排ガスの試験証明書が付属しているので車検にも対応する。
■14万8000円
■マインズ ☎046-857-3313

SLR

GTspec Front Pipe Dual
34後 34前
材 ステンレス・チタン
径 60 φ
Version NISMO対応のデュアルレイアウトのフロントパイプ。ステンレスとチタンから選択可能。
■4万2000円（ステンレス）
9万5000円（チタン）
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR

GTspec Front Pipe
34後 34前
材 ステンレス・チタン
径 60-80 φ
キャタライザーとセンターパイプの間を繋ぐフロントパイプを最適化。ステンレスとチタンから選択可能。
■3万2000円（ステンレス）
8万5000円（チタン）
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR

Circuit Center Pipe
33後 33前
材 ステンレス
径 80 φ
GTspec80SSとの組み合わせで、さらなる排気効率の向上を実現できるステンレス製のセンターパイプ。パイプ径は80φ。

■5万4000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR

GTspec Front Pipe
33後 33前
材 ステンレス
径 80-60 φ
キャタライザーとセンターパイプの間を繋ぐフロントパイプを最適化。ステンレスとチタンから選択可能。
■3万2000円（ステンレス）
8万5000円（チタン）
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR

GTspecEX SPORT CATALIZER
33後 33前
材 ステンレス
径 60 φ
純正状態からボルトオンにてリプレイス可能なスポーツ触媒。出力アップと排ガスの浄化性能の向上を実現。
■10万円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SACLAM

Z34Y-パイプ
34前
材 ステンレス
径 54 φ
触媒後のセンターパイプまでのY字パイプを効率化したオリジナルパイプ。ジャバラパイプ採用により、振動にも考慮されたモデルとなっている。ガスケットが付属している。
■12万円（14万円：メタルキャタ対応）
■SACLAM ☎048-584-7117

TOMEI POWERED

EXPREMEストレート フロントパイプ
33前
材 チタン
径 --
触媒を取り外すスタイルのストレートパイプ。パワーを絞り出す競技用車両に、軽量化とともに貢献する。ガスケットなどが付属する。
■4万2000円
■東名パワード ☎042-795-8411

TOMEI POWERED

EXPREME Tiフルチタニウム ミッドYパイプ
33後 33前
材 チタン
径 --
ノーマル比でマイナス5.7kgもの軽量化に成功したフロントパイプ。出力向上、レスポンスアップも期待できる。MT/AT両方に適合する。
■7万8000円
■東名パワード ☎042-795-8411

DAYTONA Racing

Titanium　Frontpipe
34後 34前 33後 33前
材 チタン
径 60-76.3 φ
触媒後のY字パイプをチタンでオリジナル設定。ジョイント部はスリップジョイントでクラックを抑制。テンションスプリング採用により抜けを防止。

■9万8000円
■デイトナ ☎092-513-7300

Z SPORT

ハイパワーフロントパイプ
34後 34前
材 ステンレス
径 60-70 φ
触媒とセンターパイプをつなぐフロントパイプを効率化可能なオリジナル。バランスチューブを採用し、左右の脈動を利用した排気抵抗の低減を実現している。

■6万円
■セントラル ☎0424-86-4451

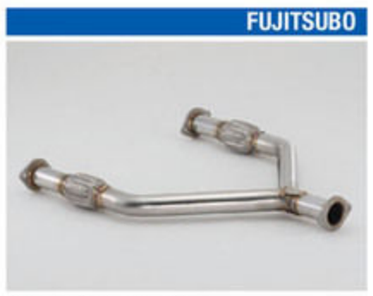
SLR

Circuit Center Pipe
34後 34前
材 ステンレス・チタン
径 80-60 φ
純正マフラーレイアウトにも対応するパイプレイアウトを採用しているセンターパイプ。サイレンサー付き。
■5万8000円（ステンレス）
13万6000円（チタン）
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR

Circuit Center Pipe Dual
34後 34前
材 ステンレス・チタン
径 60 φ
Version NISMOに対応するデュアルセンターパイプ。パイプそれぞれにサイレンサーが配置されている。
■6万8000円（ステンレス）
14万6000円（チタン）
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

FUJITSUBO



FRONT PIPE
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 60.5（34）　60.5-76.3 φ（33）
保安基準適合のステンレス製フロントパイプ。ほとんどのZ33、Z34への装着に対応している。触媒後の排気の流れを効率化し、パワーアップとエンジンレスポンスが向上する。
■5万3000円
■藤壺技研工業 ☎055-998-0130

BE FREE

Z34 中間パイプ
34後 34前
材 ステンレス
径 60 φ
リアマフラーのみを交換しているユーザーのステップアップにぴったりな中間パイプ。純正マフラーのフランジ位置に対応している。
■3万3800円（ストレート）
4万2800円（タイコ付き）
■BE FREE ☎06-6324-0405

BE FREE

Z33 中間パイプ
33後 33前
材 ステンレス
径 60 φ
リアマフラーのみを交換しているユーザーのステップアップにぴったりな中間パイプ。ノーマルマフラーのフランジに対応しているモデルであれば他社メーカーにも装着可能。
■2万2800円
■BE FREE ☎06-6324-0405

AMUSE

Vr nismo R1 フロントパイプ
34後 34前
材 チタン
径 76.3-60 φ× 2
Ver.NISMO専用にパイプレイアウトされたチタン製フロントパイプ。1.9kgと軽量。フルデュアルレイアウトで、パンチのあるエンジンに。
■13万2000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

AMUSE

R1 サイレントフロントパイプ
34後 34前 33後
材 チタン
径 60 × 2-70 φ
サブタイコを設けたフロントパイプ。パワーアップさせたいけど音量は上げたくないユーザーにぴったりな排気系アイテム。フルチタン製。
■14万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

AMUSE

R1 フロントパイプ
34後 34前 33後 33前
材 チタン
径 60 × 2-70 φ
1.75kgと超軽量を実現しているチタンフロントパイプ。高回転時のパワーアップに効果がある。チタン特有の乾いたサウンドも特徴。
■11万8000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

RIGID

リジット・エアーフィルター RE-601
33前
材 不織布
純正交換形状でありながら、濾紙厚を薄くし吸入効率を向上させた競技用エアクリーナー。エンジンパワーやレスポンスの向上を実現する。純正のエアボックスを利用可能。
■2800円
■アルファ ☎048-873-6986

AIR FILTER

純正交換エアフィルター

材＝材質
乾＝乾式
湿＝乾式

MINE'S

センターパイプ
33後 33前
材 ステンレス
径 60 × 2-70-63.5 φ
低速トルクを向上させるために、左右のバンク集合部をノーマルに比べて80cm延長したレイアウトを採用したセンターパイプ。ノーマルのリアマフラーを使いたいユーザー向け。
■5万3000円
■マインズ ☎046-857-3313

MINE'S

ストレートパイプ
34後 34前 33後 33前
材 ステンレス
径 60.5 φ
排気抵抗になる純正触媒を外してスポーツ走行時の性能向上を実現する触媒ストレートパイプ。競技用部品となり、軽量化にも貢献する。サーキットユーザーにオススメ。
■3万8000円
■マインズ ☎046-857-3313

Rocket Dancer

サイレントフロントパイプ
34後 34前
材 ステンレス
径 70-60 φ× 2
排気効率を上げつつ、音量にも配慮したいユーザーにピッタリなフロントパイプ。ノーマルフロントパイプに比べ、音量がマイナス10db程。各社マフラーに対応する。
■4万8000円
■フジムラオート ☎075-661-9393

Rocket Dancer

サイレントセンターパイプ
34後 34前
材 ステンレス
径 70-60 φ× 2
同社のジェントルマフラーに対応するセンターパイプ。名称通り、ノーマルセンターパイプに比べて音量がマイナス3db下がる。音量を下げつつ、排気効率を上げたい場合に有効。
■6万6000円
■フジムラオート ☎075-661-9393

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

BLITZ

SUS POWER AIR FILTER LMD

34後 34前 33後 33前

材 繊維フィルタ 乾

「CORE TYPE LM」シリーズ同様の繊維フィルターを採用した純正交換タイプエアフィルター。BLITZ独自の繊維フィルターが高い集塵効果と吸気効率を実現している。

■3900円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277

NISMO

Sports Air Filter

34後 34前 33後 33前

エンジンレスポンス向上を実現するドライタイプのフィルターを採用し、定期的なメンテナンスにより性能を長期間維持可能。

■8500円～1万1000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

GReddy

AIRINX-GT

33前

材 特殊高性能繊維フィルター 乾

特殊高性能繊維フィルターで吸気効率と集塵性能を向上させた純正形状タイプエアフィルター。スチールネットラミネート構造を採用し、吸気によるフィルターの変形を抑制。装着もリプレイスするだけと簡単。

■3500円
■トラスト ☎0479-77-3000

DAYTONA Racing

スポーツエアクリーナー

34後 34前

材 ペーパー 乾

乾式フィルター採用でエアフロへの負担を軽減し、吸入効率を127%向上させたエアフィルター。ゴムパッキンもエアボックスへの密着性が高いタイプを採用し、ゴミの混入を防いでくれる。

■7000円
■デイトナ ☎092-513-7300

K&N

REPLACEMENT

34後 34前 33後 33前

材 コットン 湿

専用のメンテナンスキットでの洗浄により、繰り返し使用が可能な純正形状タイプエアフィルター。オイルを塗布する湿式タイプで、高い集塵性能を発揮する。

■9800円（Z33） 2万4800円（Z34）
■グループ・エム ☎048-450-2911

HKS

スーパーハイブリッドフィルター

34後 34前 33後 33前

材 ポリウレタンフォーム＋不織布

乾

不織布とポリウレタンフォームの積層構造を採用した純正形状タイプのエアフィルター。交換用フィルターも用意されており、吸入効率の向上とロングライフを実現する。

■3900円～7000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

M's

SUPER CLEANER [Carbon Duct]

34後 34前 33前

材 コットン 湿

K&N製のコアタイプフィルターに、カーボン製のダクトカバーを追加し、吸気温度を上昇させない設計をもつエアクリーナーキット。フィルター部は繰り返し洗浄が可能となっている。

■4万円（Z33） 6万8000円（Z34）
■グループ・エム ☎048-450-2911

M's

SUPER CLEANER [Alumi Duct]

34後 34前 33前

材 コットン 湿

コア形状のフィルターにアルミの円錐カバーを追加し、熱気が影響を与える吸気温度の上昇を抑制する。K&N製のフィルターはメンテナンスキットにより洗浄可能。

■4万円（Z33） 6万8000円（Z34）
■グループ・エム ☎048-450-2911

M's

POWER CLEANER

33前

材 コットン 湿

K&N製のコアタイプフィルターをベースに、アタッチメントパーツが付属する専用エアクリーナー。吸気抵抗の低減や、優れた濾過性能をもつフィルター部は専用のメンテナンスキットにより繰り返し洗浄可能。

■2万4000円
■グループ・エム ☎048-450-2911

HKS

レーシングサクションリローデッド

34後 34前 33前

材 ポリウレタンフォーム 湿

エアフィルター部にスーパーパワーフローを採用したアルミパイピング製のサクションキット。変形に強いパイプと高効率エアフィルターによって、吸入効率を大幅に向上させることができる。

■5万円～10万5000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

SPORTS AIR CLEANER

スポーツエアクリーナー

材＝材質
乾＝乾式
湿＝乾式

MINE'S

VX-AIR FILTER

33前

材 三層コットン 湿

三層コットン材やアルミメッシュ、特殊オイルの塗布により、吸入抵抗を下げ1.7倍もの空気流量を実現したエアフィルター。同社のVX-ROMとのマッチングも考慮されており、繰り返し洗浄にも耐える高性能。

■1万2500円
■マインズ ☎046-857-3313

STILLEN

ロングチューブ デュアルインテークキット for Z34,CKV36

34後 34前

材 コットン 乾

ロングチューブパイプにより、ラジエター前にエアフィルターをレイアウトするSTILLEN製のインテークキット。フィッティングパーツが付属。コアサポートへの軽い加工が必要。

■9万8000円
■デイトナ ☎092-513-7300

STILLEN

デュアルインテークキット for 370Z,CKV36

34後 34前

材 コットン 乾

K&N製の乾式デュアルコーン式エアフィルターをベースとしたSTILLENブランドのキット。アルミパイプやクリーナーボックスなど装着に必要なパーツがセットとなっている。

■8万9000円
■デイトナ ☎092-513-7300

DATSUN FREEWAY

INJEN DE用 クールインテークシステム

33前

材 コットン 乾

INJEN社製のインテークパイプを使用したキット。フィルターの固定位置は2箇所設定可能。エアフロホルダー部は仕上がりの良いアルミ溶接。

■6万5000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

Z SPORT

エアクリーナー＆サクションパイプキット

34後 34前

材 ステンレスメッシュ 乾

ノーマルよりも流入空気量を大幅に増大させたインテークキット。遮熱プレートやエアフロアダプターなど装着に必要なパーツは一式含まれている。サクションパイプ径は70φ。

■10万円
■セントラル ☎0424-86-4451

SARD

SPORTS EX+

34前

材 不織布 乾

乾式不織布を採用したオリジナルエアフィルターのスポーツエアフィルターキット。トップカバーを外すことができるため、サーキット走行時にモアパワーを狙うことが可能。乾式なのでエアフロにも影響が少ない。

■2万1000円
■サード ☎0565-53-1166

M's

RAM AIR SYSTEM

33前

材 コットン 湿

K&N製のコアタイプフィルターを核とし、カーボン製のカバーやダクトが付属しているインテークキット。フロントバンパーから専用設計のカーボンダクトでエアフィルターまでフレッシュエアを導入する。

■12万8000円
■グループ・エム ☎048-450-2911

KTS

COOL POWER SUCTION KIT

33前

純正ジャバラパイプをリプレイスするサクションキット。吸気の流れがスムーズになり、吸気効率向上を実現。ノーマルのエアボックスに対応する。

■9800円
■カインドテクノストラクチャー ☎050-3532-5017

RIGID

リジット・強化マフラーリング RM002

33後 33前

Z33のMT車に対応する、強化型のマフラーリング。振動の多いスポーツ走行時のマフラー脱落などのトラブルを抑制してくれる。モータースポーツ用特殊配合ゴムにより高い耐候性と耐久性を実現している。

■800円（1個）
■アルファ ☎048-873-6986

OTHERS

その他

BLITZ

ADVANCE POWER AIR CLEANER

34後 34前

材 ステンレスメッシュ 乾

アルミ製のクーリングシールドとステンメッシュコア採用のフィルターを組み合わせたコアタイプエアクリーナー。レーシーな吸気音と高い吸気効率が楽しめる。

■7万9800円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

GReddy

サクション KIT

33前

材 繊維フィルター 乾

AIRINXとアルミ製専用パイプがセットとなったインテークキット。装着に必要なホースバンドやクランプが付属している。純正のジャバラと比較して変形に強く吸気効率が向上する。

■2万6800円
■トラスト ☎0479-77-3000

GReddy

AIRINX-B

33前

材 特殊ウレタンフォーム 乾

3次元網状構造・高効率2層フィルターの採用により、集塵・濾過性能を向上させた高性能エアクリーナー。フィルター自体、省スペースを実現。交換用フィルターも用意されており、定期的なリフレッシュが可能。

■1万1800円
■トラスト ☎0479-77-3000

BILLION

スーパーサーモバンテージ

汎

1650℃の耐熱温度を持ち、強度と耐久性を備えたシリカファイバー製耐熱ベルト。耐熱温度が1260℃のセラミックファイバー製「90」、950℃のグラスファイバー製「70」もラインアップ。

■5000円～2万2000円
■ミノルインターナショナル ☎03-5706-1888

JURAN

Muffler Ring

汎

純正マフラープッシュに比べ硬度を約20%アップさせた強化型マフラーリング。マフラーの下がりを抑え、フランジの歪みによる排気干渉を低減。ダウンタイプも用意され、エアロ形状にあわせたフィッティングも可能。

■1200円（ダウン） 1800円（強化）
■タニダ ☎052-871-3741

JURAN

Exhaust Jacket1800

汎

エキゾーストパイプに巻き付ける事で熱害を防ぐと共に、排気温度を維持する事でエンジン出力向上を実現。溶融温度は1800℃まで対応。ステンレスワイヤーが織り込まれたセラミックファイバー製で、高い引張り強度を実現している。

■4500円～1万6500円
■タニダ ☎052-871-3741

CUSCO

強化マフラーリング

汎

特殊配合ゴムを配合し、耐久性・耐候性・強度を確保したマフラーリング。大口径マフラーを装着した際の重量増に対応する強度をもたせた。ハード走行時におけるマフラーの過大な揺れを抑え、脱落やボディへの干渉等のマフラートラブルを防止。

■900円（1個）
■キャロッセ ☎027-352-3578

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

ENGINE&CONTROL PARTS

[エンジン&コントロールパーツ]

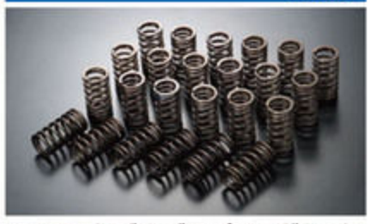
■掲載データは 2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

極上の日産V6を味わうためにエンジン内部に手をいれる

エンジン型式こそ VQ型ながら Z33 前期の VQ35DE、後期の HR、Z34 の VQ37VHR と変遷を辿る。V型6気筒というスタイルは変わらない Z。多気筒エンジンならではの「味」も魅力の一つだ。高品質なパーツで緻密な回転フィールを手に入れるのか、過給器で獰猛なパワーを手に入れるのか、エンジンに手を加えることの効果は絶大だ。ECUも忘れてはならない。エンジンを最適に制御してこそ、本来の性能を発揮することができるのだ。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

NISMO



ハイリフトバルブスプリングセット

33前

VQエンジンに使用可能なハイリフトカム用強化バルブスプリング。生産ヘッド・バルブ・リテーナーが共用可能なシングルスプリング。11mmのカムリフトでも1mmの余裕を確保。

■2万4000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NISMO

ハイリフトカムシャフト(Spec-2)

33前

S2のチューニングメニューにも含まれるハイカムの単品バージョン。カムのリフト量はINT・EXHともに9.5mmから11.0mmにアップ。

■28万5000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NISMO

レインフォースドヘッドガスケット

33前

高圧縮比に耐えられるように、ボア周りの面圧を向上させるモリブデンコーティングを施したヘッドガスケット。価格は1枚あたり。

■3万7000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NISMO

ハイコンプレッションレシオシリンダーヘッド

33前

S2メニューに含まれるVQ30ベースのハイコンプ仕様シリンダーヘッド。圧縮比は12.0。

■17万円（Spec-1）
22万8000円（Spec-2）
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NISMO

S2 for VQ35DE

33後 33前

VQ30ベースの高圧縮シリンダーヘッドや、専用カムシャフト、各種強化パーツからなるエンジンチューニングメニュー。ボディが軽くなったかのような出力特性を実現する。

■85万円～
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

ENGINE PARTS

エンジンパーツ

JUN

鍛造アルミピストンキット Wシリーズ

33前

ドイツのヴェスナー製ピストンを用いたアルミ製の鍛造ピストン。熱効率重視で設計されており、耐久性に優れている。Z33前期に適合する。

■14万5000円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

JUN

鍛造アルミピストンキット Cシリーズ

33前

イギリスのコスワース製ピストンを使った鍛造ピストンキット。熱効率重視で設計されているため、耐久性に優れている。Z33前期に適合する。

■24万円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

JUN

カスタムキット EX 3.8L turbo

33前

ターボ用に圧縮比を合わせ排気量もアップさせたストロークアップキット。専用ピストン、I字コンロッド、クランクシャフトがセットとなり3772ccまで拡大する。

■95万円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

NISMO

Higj Declination VTC Pulley

33前

VTC機構を活かしつつ、高回転域の出力を向上、中回転域のトルクアップ、アイドリングの安定化を実現させるプーリー。

■4万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NISMO

レインフォースドエンジンメタル

33前

コンロッドメタルとメインベアリングにオーバーレイメッキとフラッシュメッキを施した強化メタル。初期馴染みと耐荷重性が向上している。

■7000円（コンロッド）
8000円（メイン）
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

NISMO

レインフォースドコンロッドボルトセット

33前

高回転に対応させた純正コンロッド用の強化ボルト。SNCM材を採用し、ノーマルに比べ疲労強度を40％向上。7200rpmまで対応。

■2万4000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

JUN

強化クランクメインキャップボルト

33前

アメリカのAPP社との協力によって開発されたクランクシャフトの軸受け部を固定するためのキャップボルト。回転軸の真円を保つために有効な強化ボルト。

■3万8000円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

JUN

強化ヘッドボルト

33前

アメリカのAPP社との協力によって開発された強化ヘッドボルト。過酷な状況下で起こりやすいシリンダーヘッドとブロックの間におこる歪みを抑制する効果がある。

■3万9000円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

JUN

強化バルブガイド

33前

素材にリン青銅を使い、優れた熱伝導率と強度を実現した強化バルブガイド。高回転時のバルブの破損防止に効果がある。

■4万2000円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

JUN

ハイリフトカムシャフト（Exhaust）

34後 34前

VQ37VHRエンジン用に設計された鍛造素材から削りだされたハイリフトカム。272度と288度を選択できる。

■4万8000円（272°）
5万6000円（288°）
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

JUN

総削り出しクランクシャフト

33前

バランスの良い回転を生み出すためにビレット素材から削りだされたクランクシャフト。ストロークが6mm延長されており専用コンロッドとの組み合わせで排気量アップを実現。

■80万円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

JUN

I断面コンロッド

33前

SCM440材を使い軽さと強度を両立させたコンロッド。6mmロングタイプは3.8Lクランクシャフトと併用可能。

■19万5000円（純正サイズ）
24万円（6mmロング）
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

Rocket Dancer

ビックスロットル

34後 34前

スロットル径を62φまで拡大したビッグスロットルキット。中低速のアクセルレスポンスと加速フィールが向上する。取り付けにはノーマルの下取りが必要となる。

■7万6000円
■フジムラオート ☎075-661-9393

DAYTONA Racing

Big throttle ver2

34後 34前 33後 33前

62φ径のビッグスロットル。スロットル内径部分はフル鏡面仕上げされており、吸入抵抗を低減。中低速でのアクセルレスポンスが向上する。オプション（+18900円）でセンターシャフトのスラッシュ加工可。

■7万3000円（VQ35DEは4万円）
■デイトナ ☎092-513-7300

JUN

ビッグスロットル

34後 34前

ノーマルから直径2mm拡大されたビッグスロットルキット。バタフライシャフトを研磨し、吸入抵抗を減らしているほか、閉じた時の高い密閉性も確保している。

■10万円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

INTAKE ITEM

吸排気アイテム

TOMEI POWERED

PONCAM

33後 33前

Z33前後期それぞれにポン付けしただけで、出力やレスポンスが向上するハイリフトカム。作用角は256度で、最大リフト量は前期用で10.20mm、後期用で10.80mmとなっている。オプションでリセス加工も可能。

■8万8000円
■東名パワード ☎042-795-8411

JUN

強化コンロッドボルト

33前

クランクシャフトの回転により、負荷のかかるコンロッドを強力に締結する強化ボルト。伸縮不可やたわみを受け止める強度を有する。

■3万8000円
■田中工業・ジュンマシンショップ ☎03-3920-4165

AMUSE

R1 チタンインテークパイプ

33後 33前

チタン素材を採用したインテークパイプキット。エアクリーナーボックスからインテークマニホールドまでを繋ぐ純正パイプと置き換えて使用する。高級感溢れる焼き色が特徴。

■3万8000円
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

SAMCO

インダクションホースキット

34後 34前 33後 33前

エアクリーナーからタービンまでの純正サクションをリプレイスするためのインダクションホースキット。リターンパイプやセンサーなど純正の機能を活かしたまま装着可能。

■2万2000円～
■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

Western Customz

カーボンインテークパイプ

34前

フレキシブルジョイントを廃した形状のカーボン製インテークパイプキット。ブローバイホースも装着可能なので、車検にも対応している。カーボン地によるエンジンルームのドレスアップ効果も高い。

■2万2000円
■デイトナ ☎092-513-7300

ARC

アルミサクションパイプ

34後 34前

ノーマルの樹脂パーツから変更することで吸入効率を向上させるアルミ製サクションパイプ。変形に強く効率の良い吸気を実現。アルミ製による演出効果も高い。

■5万4800円
■エーアールシーブレージング ☎0545-32-0525

DAYTONA Racing

コスワース　サージタンク VQ35DE

34前

イギリスのコスワース社製大容量アルミサージタンク。完全ボルトオン装着が可能で、インマニ容量を上げることが可能。6連ファンネル形状を採用し出力向上を実現している。

■23万1000円
■デイトナ ☎092-513-7300

Z1 MotorSports

インテークプレナムパワー

34後 34前

純正インテークマニホールドに加工を加えるメニュー。ポート形状の加工などを行い10～15psもの馬力アップを実現する。納期は受注から30日程度。購入時はノーマルコアを返却する必要がある。

■8万9000円
■デイトナ ☎092-513-7300

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

ENGINE ECU

エンジンコンピュータ

MCR

SWAT ROM

34後 34前 33後 33前

速度や回転リミッター、スロットルMAPに可変バルタイMAP、さらに燃料や点火MAPまで変更可能なECU。高回転までストレスなく吹ける。

■6万5000円（Z33）
7万5000円（Z34前期）
9万5000円（Z34後期）
■エムシーアール ☎048-995-0131

Rocket Dancer

GTスーパーチャージャー取付

34後 34前

Z34専用に開発されたスーパーチャージャーキット。同社のテストでは最大出力427.4ps、最大トルク47.5kg-mと、大幅なパワーアップを実現している。価格には工賃を含む。

■113万円（MT） 115万円（AT）
■フジムラオート ☎075-661-9393

STILLEN

スーパーチャージャーキット for 370Z,CKV36

34後 34前

アメリカのSTILLEN社が開発しているVortech V3コンプレッサーを採用したスーパーチャージャーキット。大容量インジェクターなど装着に必要なパーツが同梱されている。

■85万5000円
■デイトナ ☎092-513-7300

HKS

GTスーパーチャージャー

33前

取付けに必要なショートパーツがすべて同梱されたスーパーチャージャーキット。高いエミッション性能を持ち車検にも対応。常に加給されているフィーリングを享受する事が可能。

■39万8000円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

CHARGER KIT

過給器キット

SAH

SA浜松 Sports ECU

34後 34前 33後 33前

1台ずつ現車合わせにて行われるECUセッティングメニュー。Z34ではVTC、VVELまで制御可能となっている。

■7万3889円（Z33） 12万円（Z34）
■スーパーオートバックス浜松 ☎053-476-2180

G.TWORKS

Engine.Control.Unit GENROM

34後 34前 33後 33前

ノーマルECU書き換え対応のROMチューニングメニュー。自社開発ツールによりセッティング可能。基本的には現車合わせがメインメニューとなる。

■8万5000円～
■G.T WORKS ☎097-520-5388

G.TWORKS

Adaptronic Engine. Management

34後 34前 33後 33前

Adaptronic社製のチューニングECU。基本データ入りで、ハードチューンまで対応する。簡単に取り付けができるプラグインタイプ（19万4270円）もラインナップ。

■11万8800円～
■G.T WORKS ☎097-520-5388

garage chikara

チューニングECU（力ROM）

34後 34前 33後 33前

燃料や点火タイミングを見直し、最適化させることによって、パワーとトルク特性が向上するECUメニュー。可変バルタイやシンクロレブも調整メニューに入っている。

■9万8000円（34）
6万9000円（33）
■ガレージカ ☎0594-82-5026

garage chikara

ECUスピードリミッターカット

34後 34前

ノーマルECUの状態のままで、スピードリミッター機能のみをカットしたメニュー。

■2万5000円
■ガレージカ ☎0594-82-5026

ORIGINAL RACING

IQ-ROM

34前 33後 33前

パワー数値よりも、実際の乗りやすさを重要視してセッティングされるECU。ストリートではもちろん、サーキットでも乗りやすい仕様に。

■9万5000円（Z34前期）
8万円（DE/HR）
■オリジナルレーシング ☎079-253-2678

GReddy

E-manage Ultimate

汎

E-manageをさらに進化させ、燃料調整に加え点火時期の補正も可能となったサブコン。PCに専用ソフトウェアをインストールすれば、USB接続の高速通信によるリアルタイムセッティングが可能となる。

■6万2000円
■トラスト ☎0479-77-3000

GReddy

E-manage

汎

チューニングによってバランスの崩れてしまいがちな燃料調整を補正してくれる。PCに専用アプリをインストールすればサブコンとしてエンジンをマネジメントすることが可能となる。

■3万5000円
■トラスト ☎0479-77-3000

Top Fuel

Hi-Per ROMフルスペック

33後 33前

回転リミッター値の変更にはじまり、スピードリミッターやスロットルマップから、可変バルタイまで幅広いエンジンコントロールメニューの内容を書き換えるECUセッティング。ライトスペック仕様も有り。

■9万8000円
■トップフューエル ☎0598-56-5880

DAYTONA SPORTS

ECM Performance-Line

34後

仕様により異なるセッティングデータを提供してくれるチューニングECU。オンラインショップにて注文するスタイル。フィーリングにこだわる内容でVQ37VHRエンジンが軽快に変身する。

■7万円
■デイトナ ☎092-513-7300

DATSUN FREEWAY

43_KOUSOU

34後 34前 33後 33前

各種リミッターの変更にはじまり、燃料・点火時期さらにスロットルコントロールまでセッティングにより変更可能なECUメニュー。バルタイも最適化される。

■7万8000円
■ダットサンフリーウェイ ☎04-7124-7441

Z SPORT

Z34スーパーコンピュータ

34後 34前

燃料・点火時期の調整に始まり、VTCの作動変更までを行う現車合せECU。低回転域のトルクアップから高回転域のパワーアップを実現する。

■9万円
■セントラル ☎0424-86-4451

BLITZ

B-EMU

34後 34前 33後 33前

ブリッツオリジナルデータが封入されたチューニングコンピューター。スピードリミッターやレブリミット引き上げ、空燃比やバルブタイミングを最適なデータに変更可能。Z33、Z34に対応している。

■9万8000円～
■ブリッツ ☎0422-60-2277

Rocket Dancer

コンピューターチューニング

34後 34前 33後 33前

リニアに反応するスロットル特性や、軽やかなエンジンの吹け上がりにこだわったオリジナルのECUメニュー。現車合せは+50000円で対応可能。

■4万円（Ver.1）
8万8000円（Ver.2）
■フジムラオート ☎075-661-9393

p-f-u

nissan-ECM

34後 34前 33後 33前

シャープに反応するアクセルレスポンスや低回転域から太いトルクを発生させるECUセッティングメニュー。純正ECU書き換えにて対応。

■11万3400円（標準）
14万5800円（現車合わせ）
■CAR SERVICE P-F-U ☎042-794-9804

AMUSE

ハイテック ROM

34後 34前 33後 33前

電スロや可変バルタイなどのメニューに始まり、高回転域でのスロットルの閉じてしまう制御にも対応させた制御が可能なECUセッティング。

■9万8000円～
（33前期は6万9800円～）
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

NETWORK

リセッティングCP

33後 33前

3通りのECUリセッティングメニュー。「1」は速度リミッターカットのみ、「2」は1+回転リミッターカット、「3」は2+燃料・点火マップ変更という内容。

■4万278円（STAGE1）
6万185円（STAGE2）
9万741円（STAGE3）
■ネットワーク ☎0587-66-1411

NISMO

スポーツリセッティング

34後 34前 33後 33前

専用ECMによるリセッティングでスピードリミッターの解除、TYPE-2では専用の等長フルデュアルエキゾーストシステムまでがセットとなっている。

■13万円～26万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

KSROM

コンピュータチューニング

34後 34前 33後 33前

口コミで人気を博すロムチューニングメニュー。Z33、34全車に対応する。なお送料は別途必要となる。低価格ながら仕上がりの良さが魅力のチューニングコンピューターだ。

■7万8000円
■ケイエスロム ☎0797-57-5580

WING TAKEO

翼ECU

34後 34前 33後 33前

点火・点火時期・電子スロットル・可変バルタイ・電動ファンなどを、最適にセッティング。 全域にわたってパワーアップを体感できるECUメニュー。現車合わせセッティングは14万8000円。

■10万円
■ウイング・タケオ ☎059-363-2104

Rush

ECUセッティング

34後 34前 33後

純正ECUの書き換えをシャシィダイナモを使用してクルマに合わせた「現車合わせ」ECU。速度・回転リミッターの変更にはじまり各種調整。ミッションCPUプログラム変更は6万円。

■4万円～
■Rush Fuctory ☎070-1313-0070

MIDORI

MIDORI Z34 ハイパワーECU

34後 34前

各制御マップを最適化し、潜在能力を引き出すことが可能になります。また、実走行+ダイナパック仕様では、車両ごとの特性を考慮して厳密なセッティングを行うことで、より理想的なフィーリングを追求。

■13万円
■緑整備センター ☎045-933-1101

MINE'S

VX-ROM

34後 34前 33後 33前

スピードリミッター、燃調・点火時期のリセッティング、レブリミッターの拡大などのファインチューンで全回転域でのレスポンスアップを実現したオリジナルECUメニュー。イモビライザー機能も使用可能。

■9万6000円
■マインズ ☎046-857-3313

PIVOT

スロットルコントローラー 3-drive・FLAT THF

汎

3-drive・COMPATと同機能を備え、コントローラー部を薄型（14mm）とし、場所を選ばない装着が可能。取付には別途車種専用ハーネス（¥5,122）が必要。

■2万4840円
■ピボット ☎0263-46-5901

PIVOT

スロットルコントローラー 3-drive・COMPAT THC

汎

スポーツ走行から低燃費のエコ走行まで走る場面に応じた調整ができるスロットルコントローラー。取付には別途車種別専用ハーネス（5122円）が必要。

■1万9440円
■ピボット ☎0263-46-5901

CUSCO

クスコ・スロットルコントローラー

33後 33前

カプラーオンで簡単装着可能なスロットルコントローラー。ECOモードに加え3つのスポーツモードが用意されており、軽快な車両の動きを体感することが可能となる。

■4万2000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

OGS

TCバージョン S

34後 34前 33後 33前

TCメッセンジャーの基本機能に加え、オートクルーズの速度を記憶するレジューム機能、燃費向上に役立つリアルエコモードなど便利な機能搭載されている。

■1万9800円
■オージーシステム ☎03-3438-4113

OGS

TCメッセンジャー

34後 34前 33後 33前

9種類のスロットルモードを搭載したスロットルコントローラー。業界唯一の音声ガイダンス機能内蔵している。ペダルの踏み間違いによる急発進防止や、ブレーキ優先システム搭載。オートクルーズ機能付き。

■1万9800円
■オージーシステム ☎03-3438-4113

THROTTLE CONTROLLER

スロットルコントローラー

OTHER CONTROL ITEM

コントロール系アイテムその他

オーバーテイクブースター
siecle
34後 34前 33後 33前

カプラーオンの簡単取り付けが可能な加速スイッチ。スイッチをオンにすると、オーバーテイクモードが作動し、脅威的な加速が味わえる。スイッチオフですぐさまノーマル状態に復帰可能。

■2万4840円
■ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

G.TWORKS Map Editor
G.TWORKS
33後 33前

ECU内の各種マップの編集が可能となるエディター。視覚的なセッティングが行えるプロ仕様ソフトウェア。

■3万円～
■G.T WORKS ☎097-520-5388

TREC-S7X
siecle
34後 34前 33後 33前

ワイヤースロットルを超えるレスポンスを実現するスロットルコントローラー。スクランブルモード搭載で脅威的な加速を得ることが可能。その他、燃費重視のオートエコモードや、アクセル開度表示機能も搭載。

■2万2680円
■ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

THROTTLE CONTROLLER FULL AUTO LIGHT
BLITZ
34後 34前 33後 33前

シンプルな操作にしたスロットルコントローラーのライトモデル。操作はON/OFFスイッチのみで、取り付けは電源や配線の必要ない完全カプラーオン設計。

■1万9800円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

THROTTLE CONTROLLER FULL AUTO PLUS
BLITZ
34後 34前 33後 33前

全24モード搭載でアクセルレスポンスを自在にコントロール可能なスロコン。モード表示や「オートモード」のカスタマイズ、アクセル開度の表示などの機能を多数搭載。

■4万2000円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

ELECTRIC ITEMS

電気系アイテム

PLASMA DIRECT
OKADAPROJECTS
34後 34前

ダイレクトイグニッションコイル専用ハイパワーイグニッションコイル。点火性能向上によるマルチスパークがエンジン出力の向上を実現。

■13万5000円
（33前期は12万8000円）
■OKADAPROJECTS
☎044-822-3341

VFCⅡ
BILLION
汎

純正では固定されている電動ファンの作動ポイントを任意に設定可能なバリアブルファンコントローラー。 水温や使用用途に合わせた、アクティブな強制冷却が可能となる。

■1万9000円
■ミノルインターナショナル
☎03-5706-1888

電動ファンコントローラー
Shadow Meter
汎

小型の電動ファンコントローラー。温度センサーが2つ付属するので水温と油温どちらでも制御が可能。視認性の高いデジタルLED表示でワーニング設定を行うことも可能。

■1万円
■クールナッツ ☎045-800-3157

VAC
HKS
34後 34前

HKS独自の方式により、車両全体の動きを司るCAN通信信号をコントロールし、安全かつ確実にスピードリミッターの解除を可能。MTのシンクロレブコントロール搭載車取付不可。

■8万円
■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

MAP CONTROLLER
siecle
33前

コンパクトなボディにダイヤルのみというシンプルな燃料調整コントローラー。ボリュームダイヤルを回すだけで燃調補正が可能となる。フルコン車両などで、季節の変わり目の微調整に最適。

■1万7064円
■ジェイ・ロード ☎03-5746-0720

FUEL PART

燃料系

Litium-ion Battery Spec Li-Fe
BLITZ
汎

「LiFePO4」 を採用した自動車用リチウムイオンバッテリー。従来の鉛蓄電池（38B19サイズ）に比べ、重量約1/3以下の超軽量化を実現。13.2Vの高電圧を安定して出力する。

■7万4000円
■ブリッツ ☎0422-60-2277

Varley Redtop 40
BRAILLE
汎

振動に強く置き方を選ばないドライバッテリー。始動性にも優れ、モータースポーツ用に数多く採用されるイギリス製。

■5万3000円
■タニダ ☎052-871-3741

Advanced AGM
BRAILLE
汎

最高のクランキングパワーを発揮する軽量密閉型バッテリー。縦横どちらのレイアウトにも対応したステンレス製端子付き。温度や振動に強いカーボンケースタイプ、超軽量長寿命リチウムタイプも設定有り。

■4万2000円
■タニダ ☎052-871-3741

Ignite VSD alpha16v
T.M.WORKS
34後 34前 33後 33前

装着することにより、点火コイルへの入力電圧を16Vまでブーストアップし、電気負荷時においても電圧を16Vから下げることのない安定した電圧を点火コイルに供給可能。

■3万6500円
■T.M.WORKS ☎0555-72-0546

IGキャパシタ
CUSCO
34後 34前 33後 33前

バッテリーへの電気負荷の低減効果やイグニッションコイルへの安定した電力供給が可能なキャパシター。全域でのトルク感向上や、電装品使用時のパワーダウンの抑制に効果あり。

■1万6000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

DW大容量インジェクター
CUSCO
34後 34前 33後 33前

ハイパワー時に必要となる大容量インジェクター。 米国デッチワークス社製で、吐出量は440cc/600cc/850cc/1000cc/2200ccがラインナップ。 供給量に余裕が出ることで、エンジントラブルの抑制につながる。

■6万円～15万6000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

High-Flow Volume Injectors
NISMO
33前

ノーマルと同形状で吐出量アップを実現するチューニンエンジン対応のハイフローインジェクター。トップフィードタイプで吐出量は480cc/min。

■1万6000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

FUEL PUMP
SARD
汎

エンジンパワーの増大とともに必要となる安定した燃料供給が可能なインタンク式フューエルポンプ。165ℓ・235ℓ・265ℓ・275ℓ・295ℓの5種類を用意。295/295ℓは高燃圧対応の最新型ポンプとなる。

■2万円～
■サード ☎0565-53-1166

DW大容量燃料ポンプ
CUSCO
34後 34前 33後 33前

大容量・大流量を誇る燃料ポンプ。インジェクターに効率よく安定した高い流量の燃料を供給可能。米国デッチワークス社製、容量は255ℓ/h、265ℓ/h、320ℓ/hが設定されている。

■1万3000円～2万円
■キャロッセ ☎027-352-3578

AeroMotive製 Stealth Fuel Pump
I.A.Tec
34後 34前 33後 33前

インタンク式の大容量燃料ポンプ。ボルトオン装着が可能なタイプ。340ℓのみ専用フィルター・配線カプラー・ホース・クランプ・ラバーグロメット付属。Made in USA。

■3万3000円～3万4500円
■アイエーテック ☎076-240-8884

High-Flow Volume Fuel Pump
NISMO
33前

インタンク型の高流量フューエルポンプ。センダー内のオリフィスがチューニングされている。流量は純正の90ℓから165ℓに増大している。

■4万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

OTHERS

その他

エアフローメーターアダプター
I.A.Tec
汎

日産純正エアフローメーターを移設する際に、アルミパイプに溶接する事ができるアルミ削り出しのエアフロ溶接用アダプター。取付けネジ穴加工済み。 取り付けSUSネジ付属。

■1万2000円
■アイエーテック ☎076-240-8884

レインフォースドオイルポンプ
NISMO
33前

8500rpmもの高回転まで対応可能な強化型オイルポンプ。シフトミス時のオーバーランで起こりがちなギア破損を防止する。SCM材を機械加工したギアを組み込んでいる。

■9万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

FUEL DELIVERY SET
SARD
33前

大容量インジェクターとデリバリーパイプのセット。デリバリーパイプ本体にはゴールドアルマイトが施されたマシンカットアルミボディを採用。650ccと800cc2種類の吐出量から選択可能。

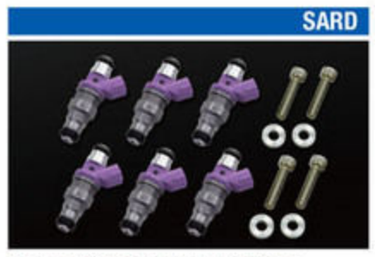
■14万円
■サード ☎0565-53-1166

RETURN KIT
SARD
33前

リターン燃料配管を新設する場合に必要となるキット。純正フューエルセンダーゲージ取付け可能。 純正の燃料メーターにてガソリン残量表示が可能。

■2万9800円
■サード ☎0565-53-1166

INJECTOR for VQ35
SARD
34後 34前 33後 33前



純正デリバリーパイプに取り付けできる最新型12ホールインジェクター。霧化が良くなることにより、パワー・トルク・燃費の向上を実現する（要現車セッティング）。

■7万5000円（550cc）
10万8000円（650/800cc）
■サード ☎0565-53-1166

インテークシリコンホース
Z1 MotorSports
34後 34前 33後

多層強化シリコン採用のインテークパイプ。経年劣化によるひび割れにも強い。レッドとブルーの2色からチョイス可能でエンジンルームのドレスアップ効果も高い。

■2万1600円（34）
1万9800円（33）
■デイトナ ☎092-513-7300

ウレタンエンジンマウント
Z1 MotorSports
34後 34前

加工を一切必要としない強化エンジンマウント。マウント本体の省スペース設計、高さ調節も可能。ウレタンの硬度による余計な振動を抑制し、エンジンの動きをダイレクトに伝えることが可能となる。

■3万9800円
■デイトナ ☎092-513-7300

PREMAGdb Model E
PREMIUM JAPAN
34後 34前 33後 33前

見た目にとらわれず実用性・耐久性を重視したスチール製強力マグネット付きドレンボルト。耐熱温度180℃・4300ガウスの強力磁石「ネオジウム」を採用している。

■2000円
■プレミアムジャパン
☎042-514-8991

MAGドレンボルト Type1
SUPER LAP
34後 34前 33後 33前

オイルフィルターでは除去しきれないスチールダストを吸着するドレンボルト。4000ガウス以上の強力な磁力を発生するシールドタイプのマグネットが埋め込まれている。アルマイト処理で高いドレスアップ効果。

■1500円
■ムーンフェイス ☎0566-75-4455

Oil Filler Cap [Ratched Type]
NISMO
34後 34前 33後 33前

ラチェット構造を採用したエンジンオイルフィラーキャップ。 アルミダイキャスト製のNISMOロゴ入り。キャップの締めすぎを防止。

■6200円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

オイルキャッチタンク
ARC
34後 34前 33後 33前

オールアルミ製でエンジンルームを鮮やかに演出するオイルキャッチタンク。 省スペース化を実現したリザーブタンクとオイルキャッチタンクが一体型。

■3万4800円
■エーアールシーブレージング
☎0545-32-0525

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

DRIVETRAIN PARTS
[駆動パーツ]

■掲載データは2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

エンジンのパワーアップを行ったら続いては駆動系の強化を！

たとえエンジンをパワーアップしたとしても、そのハイパワーを路面に伝える役割をもつ駆動系がノーマルのままではすべてが水の泡。だったら、あわせて駆動系も強化したい。では、具体的な駆動系強化のメニューは何かといえば……トラクション性能に大きな影響を与えるLSD、エンジンのパワーをロスなくミッションに伝える強化タイプのクラッチ、ハイレスポンスをもたらしてくれる軽量のフライホイールなどへの交換も視野に入れておきたい。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

L.S.D.

リミテッドスリップデフ

材＝クラッチプレート材質
□枚＝プレート数
トルク＝許容トルク

ATS

メタル LSD
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1.5/2.0 WAY
トルク 要問合せ
オイルスロースルータイプのS型プレートを採用。熱ダレが少なく作動もスムーズで、安定した挙動も魅力。
■11万4000円
■エイティーエス
☎086-286-9331

ATS

カーボンハイブリッド
34後 34前 33後 33前
材 カーボン＋メタル 1.5/2.0 WAY
トルク 要問合せ
カーボンプレートとメタルプレートのハイブリッドタイプ。カーボンとメタルの比率が選べる受注生産品。
■要問合せ
■エイティーエス
☎086-286-9331

ATS

カーボン LSD Spec1,3,4
34後 34前 33後 33前
材 カーボン 1.5/2.0 WAY
トルク 要問合せ
従来品の扱いやすさと静粛性はそのままに、イニシャルトルクをアップさせることで高レスポンスを実現。
■16万7000円～21万6000円
■エイティーエス
☎086-286-9331

NISMO

GT L.S.D.Pro Carbon
34後 34前 33後 33前
材 カーボン 2 WAY トルク --
内部のフリクションディスク面に専用開発のカーボンファイバークロス素材を採用、耐久性と安定性を両立。
■18万5000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

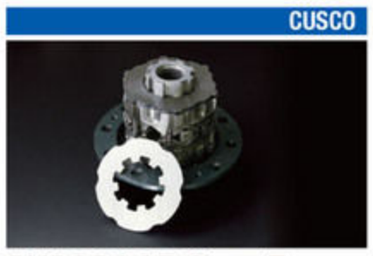
NISMO

GT L.S.D.Pro
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1.5/2 WAY トルク --
分解することなくイニシャルトルクを3段階に切り替えられる内圧式可変機能付きのプロスペックモデル。
■12万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

CUSCO

プロアジャスト LSD
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1~2 WAY
トルク 8～10kg（RS）16～18kg（MZ）
作動カム角をON側、OFF側ともにそれぞれ10°刻みでセッティングできるプロ仕様モデル。
■15万1000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

CUSCO



CUSCO LSD Spec-F
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1/1.5/2 WAY
トルク 8～10kg（RS）16～18kg（MZ）
新開発のフラットフリクションディスクの組み込みでアクセルON／OFF時の初期動作や効きを最適化。
■11万8000円～12万円
■キャロッセ
☎027-352-3578

CUSCO

CUSCO LSD TYPE-MZ
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1/1.5/2 WAY
トルク 16～18kg
唐突感のない安定した効きと挙動でコントロール性は抜群。1と1.5WAY、1.5と2WAYの組み換え可能。
■11万8000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

CUSCO

CUSCO LSD TYPE-RS
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1/1.5/2 WAY
トルク 8～10kg
低イニシャルトルクながら鋭い効きとレスポンスを発揮。RSSスプリングの採用で抜群の耐久性も確保。
■12万円
■キャロッセ
☎027-352-3578

KAAZ

SOLID LSD
34後 34前 33後 33前
材 メタル 2 WAY
トルク 10～12kg
クラッチプレートの容量を最大限確保して安定した差動を実現。2WAYから1.5WAYへ組み換えも可能。
■11万9000円
■カーツ
☎0120-073-330

ATS

サイレント LSD
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1.5/2.0 WAY
トルク 要問合せ
チャタリング音が発生しない適度なイニシャル設定で高い静粛性を実現。45～55°のカム角度変更も可能だ。
■12万3000円
■エイティーエス
☎086-286-9331

DAYTONA Racing

DAYTONA with OS技研 Super Lock LSD
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1.5 WAY トルク --
DAYTONAオリジナルセッティングを施したLSDでAT／MTとも設定。サイドフランジとベアリングも付属。
■18万5000円
■デイトナ
☎092-513-7300

SAH

ATSカーボン LSD SA浜松SPEC
34後 34前 33後 33前
材 カーボン 2 WAY トルク --
直進状態でもはっきりと体感できる優れた安定感が最大の魅力。ドライビングも楽になる利点ももたらす。
■17万6000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

Garage4413

オリジナルセッティングデフ
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1 WAY トルク 非公開
CUSCO製TYPE-RSをベースにカム角やイニシャルトルクなど独自のノウハウでセッティングを施した、タイムアップには欠かせないLSD。
■12万円
■ガレージ4413
☎0465-33-7700

ALPHA spec

クスコα specL.S.D AGL-402R
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1 WAY トルク 6～8kg
CUSCO製LSDをベースに組み上げ・セットアップを行ったジムカーナ専用のLSD。MTのみ使用可能。
■11万8000円
■アルファ
☎048-873-6986

CUSCO

ハイブリッドデフ
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1 WAY トルク 2～4kg
AT車専用にチューニング。唐突感がなく、路面の轍や水溜りでのフラつきも減少して走行安定性アップ。
■11万4000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

CLUTCH

クラッチ

材＝クラッチプレート材質
□枚＝プレート数
圧＝圧着力
トルク＝許容トルク

EXEDY RACING CLUTCH

CARBON-D TWIN
34後 34前 33後 33前
材 カーボン 2 枚
圧 8500～11800kg
ダンパー付カーボンディスクがミッションやデフから発生するギアノイズを低減。快適性の高さも魅力だ。
■25万9800円～27万9800円
■エクセディ アフターマーケット部
☎072-824-7138

ATS

メタルクラッチ Spec1,2
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1/2/3 枚
230㎜大径ディスクの採用で圧倒的な伝達能力を確保。センターハブ方式やクッショニングディスクで抜群の切れ味とやさしい操作性も実現。
■10万8000円～18万5000円
■エイティーエス
☎086-286-9331

ATS

カーボンクラッチ Spec1,2
34後 34前 33後 33前
材 カーボン 1/2/3 枚
メタルより30％以上強力な伝達能力で安定した半クラ特性を確保。ツインは30万km超の長寿命も実現。ペダル操作の軽いスペック2もあり。
■18万6000円～37万円
■エイティーエス
☎086-286-9331

NISMO

Sports Clitch Kit
33前
材 カッパー／ノンアス
1 枚 圧 --kg
強化クラッチカバーや軽量フライホイール等をキット化した基本モデル。
■9万6000円～10万4000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

NISMO

SUPER COPPERMIX TWIN
34後 34前 33後 33前
材 カッパー 2 枚
圧 800kg
扱いやすさと高出力対応を両立。
■19万5000円～23万円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

ORC

ORC-409シリーズ
34後 34前 33後 33前
材 メタル 1 枚 トルク 46kg fm
乗りやすさにこだわったライトチューニング向けシングルクラッチ。Z33後期&Z34用はクッショニング機構が優れた半クラ特性を実現。
■10万7000円～
■小倉クラッチ
☎0270-63-7236

ORC

ORC-400L-NS0613
33前
材 メタル 1 枚 トルク 40kg fm
オルガニック系摩擦材の採用で軽量化したクラッチディスクにより、軽快なシフトチェンジとスポーティな半クラ特性を実現した新感覚モデル。
■10万7000円～
■小倉クラッチ
☎0270-63-7236

EXEDY RACING CLUTCH

Sメタルクラッチセット
34後 34前 33後
材 メタル 1 枚 圧 10100kg
軽量で厚型のメタルディスクを採用することで耐熱性が飛躍的に向上。ストリートスポーツユーザーや競技ユーザーにお勧め。
■13万1800円
■エクセディ アフターマーケット部
☎072-824-7138

EXEDY RACING CLUTCH

ウルトラファイバークラッチセット
34後 34前 33後
材 ノンアスベスト 1 枚
圧 10100kg
純正の2マスフライホイールとの組合せ不可。高い耐熱性と高回転強度を実現しつつ操作性のよさも魅力。
■12万9800円
■エクセディ アフターマーケット部
☎072-824-7138

EXEDY RACING CLUTCH

ウルトラファイバークラッチセット
33前
材 ノンアスベスト 1 枚
圧 11000kg
オルガニックフェーシング特有の半クラッチ性能はそのままに、高い耐熱性と高回転強度を見事に両立。
■6万800円
■エクセディ アフターマーケット部
☎072-824-7138

EXEDY RACING CLUTCH

ハイパーシングル
33前
材 メタル 1 枚 圧 13000Nm
ディスクの小径化&軽量化でアクセルレスポンスを向上させ、メタル素材の採用で安定した摩擦を実現した。
■13万9800円
■エクセディ アフターマーケット部
☎072-824-7138

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

FLY WHEEL

フライホイール

材=材質
重=重量

JUN

シングルスポーツクラッチキット
33前
材 ノンアスベスト　1 枚
圧 1 万 300kg
クロモリ製の軽量フライホイールやシングル仕様のディスク&カバーが、十分な性能と強度を両立。
■10万7000円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165

garage chikara

ATSカーボンツインプレートクラッチ（力SPEC）
34後 34前 33後 33前
材 カーボン　2 枚　圧 --
レスポンスと快適性を高次元で両立したオリジナルセッティングキット。
■28万8000円（34）
25万8000円（33）
■ガレージ力
☎0594-82-5026

ORC

ORC-1000F-NS0613
33前
材 メタル　3 枚　トルク 100kg fm
フローティングハブの採用で抜群の切れとコントロール性を実現。ハードにチューニングされたエンジンが発生する強大なトルクも受け止める。
■21万5000円
■小倉クラッチ
☎0270-63-7236

ORC

ORC-559CC-NS0613
33前
材 カーボン　2 枚
トルク 65kg fm
カーボン材ならではの低温時の優れたクラッチコントロール性と高温時のダイレクトなトルク伝達性を両立。
■23万2000円
■小倉クラッチ
☎0270-63-7236

ORC

ORC-559シリーズ
34後 34前 33後 33前
材 メタル　1 枚　トルク 65kg fm
ハイチューン対応のメタルツインプレートクラッチ。オプションでダンパーレスディスクも設定されている。
■17万9000円
■小倉クラッチ
☎0270-63-7236

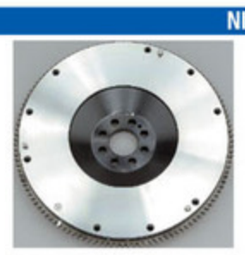
JUN

鍛造クロモリフライホイール
33前
材 クロモリ鋼　重 6.5kg
クロモリ鍛造素材を旋削して製造。強度を確保しつつ徹底した軽量化で回転慣性力を低減。レスポンスとエンジンブレーキの利きも向上する。
■4万5000円
■田中工業・ジュンマシンショップ
☎03-3920-4165

I.A.Tec

Fidanzaアルミフライホイール
33前
材 アルミ　重 6.5kg
6061アルミの採用で重量は純正比1/2の軽量化を実現。フェーシング部とリングギア部はハイカーボンスチール製で消耗時に交換も可能だ。
■2万9500円
■アイエーテック
☎076-240-8884

NISMO



Lightweight Flywheel
33前
材 クロモリ鋼　重 9.83kg
低回転域でのエンジン回転のばらつきを抑えた高強度のクロモリ鋼採用のシングルプレートクラッチ専用品。
■4万5000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

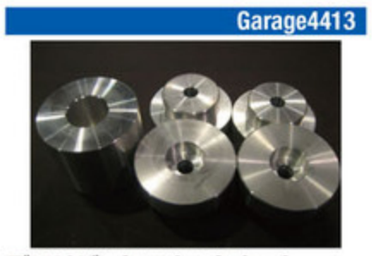
MT&DIFF MOUNT

ミッション＆デフマウント

SLR

SLR Strengthed Mission Mount
33後 33前
マウントブッシュの硬度を上げてアクセルレスポンス&シフトフィーリングを向上。ボルトオン装着も可能。
■1万5000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

Garage4413



デフリジットマウントキット
33後 33前
デフの動きを抑制するためにメンバーに直接取り付けるカラー。コーナー立ち上がりなどでトラクションをかけた時のダイレクト感がアップ。
■2万8000円
■ガレージ4413
☎0465-33-7700

garage chikara

デフマウントカラー
34後 34前
デフの余分な動きを抑制することによって、アクセルレスポンスとトラクションを向上させることができるデフマウントカラー。
■1万2000円
■ガレージ力
☎0594-82-5026

ORIGINAL RACING

デフリジットカラー
33後 33前
ゴムブッシュの劣化によるスポーツ走行時のトラブルを抑制。デフケースの余分な動きが規制されることでデールスライド時の動きが鋭くなる。
■4万1000円
■オリジナルレーシング
☎079-253-2678

AUTOSTAFF

デフリジットマウント
34後 34前 33後 33前
デフの動きを規制することによって、LSDの効きの立ち遅れ解消やレスポンスアップを実現。MT車のみ適合確認済み。
■2万3100円～
■オートスタッフ
☎046-244-1315

Z1 MotorSports

クロモリ製　強化ピボット
33後 33前
圧着力の高い強化クラッチの使用による高負荷に耐え、長期間にわたって安定した性能を発揮。VQ35DE前期用と中期用をラインナップ。
■6600円
■デイトナ
☎092-513-7300

IKEYA FORMURA

シーケンシフター
33後 33前
ボルトオンでHパターンから前後方向のシーケンシャルパターンに変更可能なシーケンシフター。ノーマルミッション対応で保安基準にも適合。
■16万円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

NISMO

Clutch Hose
33前
膨張率が極めて低いステンレスメッシュを採用。流量特性もスムーズでダイレクトなクラッチ操作を可能に。
■7000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

OTHERS

その他

Z1 MotorSports

ウレタントランスミッションマウント
34後 34前
騒音や振動を最小限に保ちつつ、軽量化も実現する90Aデュロメータエナジーブッシュを採用。気持ちのいいシフトフィーリングを約束する。
■3万9800円
■デイトナ
☎092-513-7300

WHITELINE

デフマウント ブッシュ
34後 34前 33後 33前
実績の高いWHITELINE社のポリウレタン製ブッシュ。デフマウントの動きを抑制するのはもちろん、グリスレスでロングライフ化も実現。
■2万円（フル）　1万2000円（リアのみ）
■デイトナ
☎092-513-7300

PREMIUM JAPAN

PREMAGdb Model C
34後 34前 33後 33前
耐熱温度180℃、3500ガウスの強力磁石『ネオジウム』を採用した実用性・耐久性を重視したスチール製強力マグネット付きドレーンボルト。
■2000円
■プレミアムジャパン
☎042-514-8991

DAYTONA Racing

US nismo ヒートシンク・アルミニウムケース
34後 34前 33後 33前
オイル温度の上昇によるトラブルを防止するUS nismoからリリースされている高性能冷却フィン付きのアルミニウムデフカバーを発売。
■2万1000円
■デイトナ
☎092-513-7300

DATSUN FREEWAY

欧州タイプ冷却デフカバー
34後 34前 33後 33前
高性能なデフオイルの高いパフォーマンスを存分に発揮できるように、冷却フィンが付いたヨーロッパ仕様のデフカバー。
■1万6800円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

ORIGINAL RACING

Z33用大容量デフカバー
33後 33前
デフオイルの容量を増やすことでオイルの温度上昇を抑制してLSDやファイナルギアなど駆動系パーツのトラブルを未然に防ぐデフカバー。
■7万5000円
■オリジナルレーシング
☎079-253-2678

ULTIMATE

Eur Diff Cover
33後 33前
ヨーロッパ仕様のZ33純正デフカバー。国内仕様とは違うフィン付きの形状が採用されており、デフオイルの温度上昇を抑制してくれる。
■1万8000円
■アルティメイト
☎028-649-0240

Z SPEED PERFORMANCE

クラッチレリーズシリンダー
34後 34前 33後 33前
金属／アルミニウム構造のシリンダー&ステンレスメッシュホースにアップデートできる強化タイプのクラッチレリーズシリンダー。
■5万9000円
■デイトナ
☎092-513-7300

SUPER LAP

軽量フィラーボルト Type4
34後 34前 33後 33前
軽量のアルミ合金から削り出した六角ボルトに耐食性・耐摩耗性が高いアルマイト処理を行った、美しさと高硬度を両立したフィラーボルト。
■1600円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

SUPER LAP

MAGドレンボルト Type4
34後 34前 33後 33前
4000ガウス以上の小型マグネットがミッションやデフキャリアの底に沈殿したスチールフレークを吸着し、ギアオイル性能を100%発揮させる。
■1800円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

SUSPENSION
[サスペンション]

■掲載データは 2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

コントロール性を高めてハイパワーFRスポーツを楽しもう

貴重な大排気量のスポーツFR車であるZ。ワンメイクレースも行われるほどサーキット走行も盛んだ。そんなZのスポーツ性を高めるには、サスペンションのチューニングを行いたい。特にZは比較的車重が重いためその効果は高くなる傾向にある。ダンパーキットもリーズナブルなモデルから、多機能な高級アイテムまでそろい、そのほかサスアームなどの周辺パーツもそろっている。これらを効果的に使い、バランスの良いチューニングを心掛けたい。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

全長調整式ダンパー

走＝適用走行ステージ
O＝オーバーホール可能
仕＝仕様変更可能
バネレート単位＝kgf/mm
（特に表記がある場合を除く）

OHLINS

DFV全長調整式車高調 TypeHAL

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

独自のDFVバルブにより、快適な乗り心地と、思い通りにトレース可能なコントロール性を高次元で併せ持つダンパー。安定感も高い。

■カロッツェリアジャパン ☎03-5851-1852

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 11.0/R 10.0	20段	35万8000円
Z33	F 10.0/R 7.0	20段	31万8000円

HKS

HIPERMAX MAX IV SP

33後 33前

走 ワインディング～サーキット　O 仕

ハイグリップラジアルを想定したスポーツの真骨頂モデル。MAXⅣ・GTをベースに、シャープなハンドリングで、気持ちの良いスポーツ走行が楽しめるセットを施す。ピロアッパー装備。

■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 14.0/R 16.0	30段	20万8000円

HKS

HIPERMAX MAX IV GT

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～ワインディング　O 仕

単筒式+新開発ピストンによるしなやかなセットアップで、ストリートでの快適性とワインディングでの気持ちよさを両立した、マルチユースダンパー。

■エッチ・ケー・エス ☎0544-29-1235

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 9.0	30段	19万8000円
34	F/R 9.0	30段	19万8000円

A'PEXi

N1ダンパーエボリューション

33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

パーツひとつひとつに至るまで、妥協なく再設計。大径46φのエボリューションピストン採用。減衰調整の幅も広く、ストリートからワインディングのみならず、サーキット走行もこなしてしまう幅がある。

■Apex ☎0544-65-5061

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 10.0/R 8.0	25段	35万円

SUSTEC

PRO Z40

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～ワインディング　O

KYBが開発した最新の減衰力制御システムを導入。1クリックでハッキリわかる減衰調整を実現し、セッティングを行う楽しさも持ち合わせている。

■タナベ ☎072-728-6700

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 8.0	固定	15万6000円
33	F 10.0/R 8.0	固定	15万6000円

SUSTEC

PRO Z1

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～ワインディング　O

減衰力固定式とし、セッティングの煩雑さや耐久性の低下を防止。フラットな乗り味に仕上げている。ブラケット部は粉体塗装により耐久性も高い。

■タナベ ☎072-728-6700

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 8.0	固定	14万円
33	F 10.0/R 8.0	固定	14万円

CUSCO

Sport ZERO-3S

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

大容量の単筒式ショックを採用し、ストリートからサーキットまで幅広く対応。万全の防錆対策も施されている。1年1万km保証付き。

■キャロッセ ☎027-352-3578

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 7.0	24段	21万8000円
33	F 12.0/R 11.0	24段	21万8000円

CUSCO

CUSCO Street ZERO A

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O

40段調整＋全長調整システムを組み合わせた最上級モデル。e-con2対応で、車内からボタン操作で減衰力調整することも可能。ピロアッパー仕様+2万円。

■キャロッセ ☎027-352-3578

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 7.0	40段	17万円
33	F 12.0/R 11.0	40段	17万円

CUSCO

CUSCO Street ZERO

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～ワインディング

乗り心地に定評がある複筒式構造と、低圧ガスショックアブソーバーを採用し、ストロークとローダウンを両立する全長調整式。1年1万km保証付き。

■キャロッセ ☎027-352-3578

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 7.0	固定	13万8000円
33	F 12.0/R 11.0	固定	13万8000円

RS★R

Sports★i

34後 34前 33後 33前

走 ストリート　O 仕

ストリートでの快適な乗り心地をコンセプトに開発されたスポーツ車高調。ワインディングやサーキットにも対応する性能を備える。ピロアッパー仕様もあり。

■ティエムシー ☎0120-826-644

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F/R 8.0	36段	19万8000円
34	F 10.0/R 9.0	36段	19万8000円

TEIN

TYPE N1

33後 33前

走 サーキット　O 仕

スーパー耐久などのレースに参戦するチームにテクニカルサポートしているダンパーをそのまま市販化。競技専用部品のため、一般公道での使用は不可。

■テイン ☎045-810-5501

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F/R 別売	20段	F 14万000円（1本）/R 12万2000円（1本）

TEIN

SUPER RACING

33後 33前

走 サーキット　O 仕

レース技術がフィードバックされた競技向けハイスペックモデル。伸縮別の減衰調整機構でセッティング幅も広い。EDFCシリーズ2機装着対応。テインマスターショップのみ取扱い。

■テイン ☎045-810-5501

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F/R 12.0	16段	32万8000円

TEIN

STREET FLEX

34後 34前 33後 33前

走 ストリート

あらゆるシーンにマッチするストリートモデルで、快適な乗り心地とスタイリッシュなローダウンを両立。仕様変更も可能。減衰力調整は伸縮同時となる。

■テイン ☎045-810-5501

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 10.0	16段	13万8000円
33	F 10.0/R 9.0	16段	13万8000円

TEIN

MONO SPORT

34後 34前 33後 33前

走 ストリート

減衰力調整範囲を大幅に拡大しつつ、優れたステアリングレスポンスを実現するプレミアムショックアブソーバー。全長調整式で伸縮同時の16段減衰力調整が可能だ。

■テイン ☎045-810-5501

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 14.0/R 12.0	16段	15万8000円
33	F 12.0/R 10.0	16段	15万8000円

GReddy

ライドウェルダンパー

34後 34前

走 ワインディング　O

ローダウンしたまま快適な乗り心地を実現する。をコンセプトに開発されたサスペンションキット。ストリートでの乗り心地から高速道路などでのレーンチェンジ、ワインディングでの軽快な走行など広範囲をカバーする。

■トラスト ☎0479-77-3000

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F/R 10.0	32段	15万8000円

Aragosta

Type-S

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

ストリートでの乗り心地を損なうことなく、サーキットにも対応するアラゴスタ最上級スペック。別体タンク付きでオイル容量も確保し、安定した減衰力の発生を実現する。

■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 14.0/R 10.0	20段	29万5000円
33	F 11.0/R 8.0	20段	29万5000円

Aragosta

Type-E

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～ワインディング　O 仕

乗り心地が向上するセットアップで、ローダウン目的のストリートユーザーにオススメ。ピロアッパー仕様もラインナップする。

■トップラインプロダクト ☎04-7190-1391

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 8.0	20段	25万5000円
33	F 11.0/R 8.0	20段	25万5000円

D2 RACING SPORTS

対応分類	バネレート	段数	価格
ストリート	F 12.0/R 6.3	36段	13万8000円
スポーツ	F 14.0/R 7.2	36段	17万8000円
サーキット	F 20.0/R 14.0	36段	17万8000円
ドラッグ	F 14.0/R 6.3	36段	17万8000円
ドリフト	F 14.0/R 9.8	36段	17万8000円
ラリーアスファルト	F 14.0/8.7	36段	18万8000円
スーパースポーツ	F 14.0/R 7.2	伸36/縮24段	31万8000円
スーパーレーシング	F 20.0/R 14.0	伸36/縮HI18, LOW18段	39万8000円

D2サスペンションシステム

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O

さまざまなカテゴリーに対応するために、幅広いラインナップを備えるサスペンションシステム。アルミ鍛造のアッパーマウント&スプリングシート、単筒式といった基本スペックは同一ながら、各モデルで調整機能などが異なる。上位モデルは別タンク付き。

■D2japan ☎022-779-6512

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

BLITZ

DAMPER ZZ-R Spec-C

34後 34前

走 ストリート～サーキット　O

別タンク式構造を採用してオイル量を増やすことで、極低速域からでも十分な減衰を実現。前後ともにピロアッパーを装着し、サーキットはもちろん、タウンユースでもその実力を発揮してくれる。

■ブリッツ ☎0422-60-2277

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 10.0	32×32段	25万8000円

BLITZ

DAMPER ZZ-R SpecDSC

33後 33前

走 ストリート～サーキット　O

ZZ-Rをベースに、4輪独立での電子制御式減衰力調整を可能としたモデル。減衰力調整は車内のコントローラーで行い、最大96段階という緻密なセッティングが可能。

■ブリッツ ☎0422-60-2277

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 10.0/R 8.0	32段	21万8000円

BLITZ

DAMPER ZZ-R

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O

単筒式、全長調整式というスペックを持ちながら、手が出しやすいリーズナブルな価格を実現。オーバーホールやスプリング変更も可能なので、幅広いステージで活躍すること間違いなしだ。

■ブリッツ ☎0422-60-2277

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F/R 10.0	32段	15万8000円
33	F 10.0/R 8.0	32段	15万8000円

Biot

別タンク式サスペンション Z33

34後 34前

走 ワインディング～サーキット　O 仕

Z33専用に開発された、別体タンク付きダンパー。別体タンクによりオイル容量の確保はもちろんのこと、完全分離の2WAY減衰調整を可能としている。アッパーマウントはピロボール式を採用。

■ビオ ☎042-568-0717

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 11~14/R 9~13	12段	39万8000円

Biot

evolution de leger

34後 34前

走 ストリート～サーキット　O 仕

大径46φピストン、低粘度の特殊ショックオイル、独自設計のシム等を採用し、幅広い減衰力設定を可能としたハイスペックモデル。アッパーマウントはあえてラバータイプとし、乗り心地にも配慮されている

■ビオ ☎042-568-0717

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 10.0/R 9.0	12段	23万8000円

ORIGINAL RACING

オリジナル R SPIRITダンパー

33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

SPIRITダンパーをベースに様々な使用環境を想定したオリジナルセッティングを施す。ストリートからサーキットでのタイムアタックまで対応しつつ、最高の乗り心地を実現したサスペンションキット。

■オリジナルレーシング ☎079-253-2678

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F : 18.0/R : 16.0	20段	34万円

MCR

CRIMSON サスペンション KIT

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

サーキットでの正確な走行性能と、街乗りではしなやかな乗り心地と静粛性を兼ね備える。アッパーマウントはあえてゴムブッシュを採用する事で、最適なたわみがショック本来の動きを発揮させる。リアは内装に穴あけが必要。

■エムシーアール ☎048-995-0131

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 14.0/R 12.0	16段	24万8000円
33	F/R 12.0	16段	24万8000円

DECK

車高調整ダンパーキット

34後 34前

走 オーダー　O 仕

あらゆるシチュエーションにおいて最高の質感を追求した車高調。豊富なテストデータから、ストリートやサーキットまで広い範囲に合わせたオーダーに対応。

■デッキ ☎0561-84-8999

対応分類	バネレート	段数	価格
ALL	オーダー	オーダー	43万円

RACING GEAR

HS DAMPER

33後 33前

走 ストリート～サーキット　O

全長調整式機構やフロント調整式ピロアッパーなど、走りを追求する要素を標準装備。前後とも、耐久性に優れる単筒式を採用する。手ごろな価格も魅力だ。

■辰巳屋興業 用品部 ☎03-3696-0620

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 12.0/R 11.0	15段	12万8000円

EVOLVE

DG-5 HPIスペック

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

HPIがDG-5と共に完成させたスペシャルモデル。同社が参戦するZチャレンジで開発を進めた、ラジアルタイヤでのサーキット向けモデル。スプリングはスイフト製で、バネレートの変更も可能。1年保障付き。

■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12.0/R 14.0	32段	29万8000円
33	F/R 12.0	32段	25万8000円

Kn'sFactory

OHLINS　ROAD&TRACK改 Original Suspension kit Produce by M

33後 33前

走 ストリート～ワインディング　O 仕

BaseM間野氏とKn'sファクトリーとの共同開発。サーキットをメインターゲットと置きながら、一般道での快適性も両立したZ33用オリジナルサスペンションキット。

■Kn'sファクトリー ☎045-828-4123

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 20.0/R 20・21	20段	21万8000円

Garage4413

サスペンションキット For クアドラム

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

クアンタム社製クアドラムダンパーがベース。サーキット向けのセッティングながらワインディングや市街地でのテストも重視し、乗り心地を損なわない性能を兼ね備える。ヘルパースプリングの採用でリアの接地性を高めている。

■ガレージ4413 ☎0465-33-7700

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F : 14~20/R : 16~22	無段階	41万円

garage chikara

力脚

34後 34前 33後 33前

走 サーキット　O 仕

サーキットでのタイムを追い求めたセッティングを施したダンパー。Zチャレンジに参戦する同社のノウハウを活かしている。前後ピロアッパー仕様となる。

■ガレージ力 ☎0594-82-5026

対応分類	バネレート	段数	価格
ALL	F 20.0/R 16.0	30段	37万円

garage chikara

力脚　スタンダード

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～ワインディング　O 仕

ストリートで快適にワインディングも楽しく、をコンセプトに開発。ハイパワーFR車ならではの特性を活かし、コントローラブルな特性に仕上げたダンパー。日本製でオーバーホール、仕様変更対応可能。

■ガレージ力 ☎0594-82-5026

対応分類	バネレート	段数	価格
ALL	F 12.0/R 10.0	30段	19万円

KTS

SC DMAPER SYSTEM Σ+別タン

33後 33前

走 ワインディング～サーキット　O

ロッドのトップで伸側30段/縮側30段、別タンク部で縮側30段の完全2WAY減衰力調整機能付きハイスペックダンパー。より細かくセッティングを詰めることが可能。全てジュラルミン素材で軽量。

■カインドテクノストラクチャー ☎050-3532-5017

対応分類	バネレート	段数	価格
ALL	F 10.0/R 8.0	30×30段	12万8000円

CST

SUSPENSION SYSTEM type Vettel

33後 33前

走 ストリート～ワインディング　O

単筒式を採用し、放熱性を向上。長時間の走行でも特性の変化を抑えている。ローダウンしても快適な走行を実現。フルタップ全長調整式を採用し、オーバーホールにも対応する。

■ドゥオール　CST事業部 ☎03-5725-3637

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 14.0/R 7.0	15段	7万9800円

DAYTONA Racing

DFV OHLINS Ver. DAYTONA E.R.S (EURO SPORTS EDITION)

34後 34前

走 ストリート～ワインディング　O 仕

オーリンズ製DFVダンパーをベースに実走テストに加えてダンパーテスターも使用し、幅広いシチュエーションに対応する特性を実現。リアにはバリアブルレートスプリングの使用でバタつきを抑えている。

■デイトナ ☎092-513-7300

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 11.0/R 10.0	20段	38万5000円
33	F 11.0/R 10.0	20段	34万5000円

Z SPORT

サスペンションキット

34後 34前

走 ワインディング　O 仕

ストリートからサーキットまで実走テストを繰り返し、しなやかながら剛性感も持ち合わせるセッティングを開発。シェルケースは無電解ニッケルボロンメッキで耐久性を大幅に高める。

■セントラル ☎0424-86-4451

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F/R : 10.0	6段	30万4000円

SAH

OHLINS DFV SA浜松SPEC

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O

オーリンズのDFVダンパーをオリジナルで設定。路面への追従性を高め、純正以上の乗り心地を実現。スプリングはハイパコ製を組み合わせる。

■スーパーオートバックス浜松 ☎053-476-2180

対応分類	バネレート	段数	価格
ストリート	F 11.6/R 12.5	20段	37万477円~
スポーツ	F 12.5/R 14.3	20段	37万477円~

SLR

SLR Trace Suspension Magic

33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

サーキットユーザーに人気が高いTraceダンパーを使用。ストリート&サーキットでテスト&トライを繰り返し開発された実践型サスペンションキット。どちらもスプリングレスとなる。

■サンラインレーシング ☎086-209-1000

対応分類	バネレート	段数	価格
REGULAR	別売	6段	38万円
SPECIAL	別売	6段	46万円

BILSTEIN PREMIUM ORDER LINE

ETS KIT タイプ HA

34後 34前

走 ストリート～ワインディング　O 仕

世界中のサーキットシーンやスポーツマシンで使用されるビルシュタインダンパー。減衰力やその発生する特性がち密に管理されており、クルマの走行特性も大幅に向上する。アッパーマウントは純正を使用する。

■エナペタル ☎052-775-3328

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 8.0/R 7.0	固定	29万円

プリロード調整式ダンパー

走＝適用走行ステージ
O＝オーバーホール可能
仕＝仕様変更可能
バネレート単位＝kgf/mm
（特に表記がある場合を除く）

MIDORI

MIDORI アラゴスタ 2wayサスペンションキット

34後 34前

走 ストリート～ワインディング　O 仕

NEWアラゴスタをベースにしたワンオフモデル。2WAY仕様は伸び側、圧縮側ともに調整可能でセットアップの自由度を高める。

■緑整備センター ☎045-933-1101

対応分類	バネレート	段数	価格
2WAY	F 14~16/R 10~13	12×5段	51万円
1WAY	F 14~16/R 10~13	F : 12段/R 13段	35万円

MINE'S

ESTA サスペンションシステム・プロフェッショナルエディション

34後 34前

走 ストリート～サーキット

スポーツ走行を前提に、オーリンズダンパーをチューニング。Z34用はアイバッハとハイパコからスプリングを選択できる。

■マインズ ☎046-857-3313

対応分類	バネレート	段数	価格
ハイパコ	F : 11.6/R : 10.0	20段	41万8000円
アイバッハ	F : 11.6/R : 10.0	20段	41万8000円

PRS

PRS SUSPENSION KIT

34後 34前 33後 33前

走 ストリート～サーキット　O 仕

仕様用途に合わせた3種類のスペックを設定。最適な特性を実現できる。

■プレジャーレーシングサービス ☎0584-87-0687

対応分類	バネレート	段数	価格
34	F 12~14/R 8~12	24段	17万8500円~
33	F 12~14/R 8~12	24段	17万8500円~

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

純正形状ダンパー

走＝適用走行ステージ
O＝オーバーホール可能
仕＝仕様変更可能
バネレート単位＝kgf/mm
（特に表記がある場合を除く）

NISMO

S-tune Suspension Kit

34後 34前 33後 33前

走 ストリート〜ワインディング

ローダウンを施し、スポーツ走行時の走行性能を向上。ダンパーの動きだしの微低速域からの特性を吟味し、優れた乗り心地も実現している。

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.1/R 9.1	F/R -10	12万5105円
33	F 8.1/R 8.9	F/R -10	12万4000円

AMUSE

対応分類	バネレート	段数	価格
34ラジアル	F：8.0/R：18.0	固定	31万円
34 2014TT	F：16.0/R：20.0	12段	37万8000円
33ラジアル	F：8.0/R：18.0	固定	31万円
33 2014TT	F：16.0/R：20.0	12段	35万8000円

Z34ハイテックダンパー

34後 34前 33後 33前

走 ストリート〜サーキット　O 仕

ストリートユースに拘り、8割のストリートを基本に設定したダンパー。ワインディング等のスポーツ走行では驚くほどのハンドリングフィールを味わえる。信頼性の高いビルシュタイン製ダンパーキットをベースに使用している。

■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

BILSTEIN PREMIUM ORDER LINE

ETS KIT タイプ HA

33後 33前

走 ストリート〜ワインディング　O 仕

世界中のサーキットシーンやスポーツマシンで使用されるビルシュタインダンパー。減衰力やその発生する特性がち密に管理されており、クルマの走行特性も大幅に向上する。アッパーマウントは純正を使用する。

■エナペタル ☎052-775-3328

対応分類	バネレート	段数	価格
33	F 10.0/R 11.0	固定	25万円

KONI

SPORT

34後 34前 33後 33前

走 ストリート〜サーキット　O 仕

路面追従性とステアリングレスポンスを重視した、スポーツタイプのショックアブソーバー。減衰力調整は、無段階で最弱から最強まで約2.5倍。

■アサヒライズ株式会社　エフイーティー事業部
☎027-280-8001

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F/R 別売	無段階	16万8000円
33	F/R 別売	無段階	17万6000円

KONI

SPORT KIT 1140

34後 34前 33後 33前

走 ストリート〜サーキット　O 仕

伸び側と縮み側の減衰力を完全に独立して制御しロールを抑えて低姿勢を保ち、しなやかで安定したハイスピードコーナリングを可能にしている。

■アサヒライズ株式会社　エフイーティー事業部
☎027-280-8001

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F/R 非公開	無段階	19万3000円
33	F/R 非公開	無段階	20万円

BILSTEIN PREMIUM ORDER LINE

ノーマル形状ショックアブソーバー

33後 33前

走 ストリート〜ワインディング　O 仕

世界中のモータースポーツシーンで使用されるダンパー。スムーズな動きで、純正以上の乗り心地や走行特性を実現する。ユーザーの要望を取り入れて作製するオーダーメイド作製対応も可能。

■エナペタル ☎052-775-3328

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
33	F/R 別売	固定	17万8000円

BILSTEIN PREMIUM ORDER LINE

ノーマル形状ショックアブソーバー

34後 34前

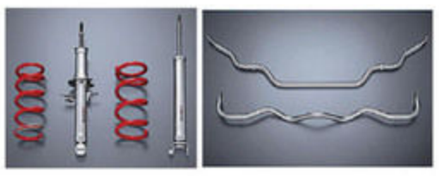
走 ストリート〜ワインディング　O 仕

世界中のモータースポーツシーンで使用されるダンパー。スムーズな動きで、純正以上の乗り心地や走行特性を実現する。ユーザーの要望を取り入れて作製するオーダーメイド作製対応も可能。

■エナペタル ☎052-775-3328

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F/R 別売	固定	17万8000円

NISMO



S-tune Suspension System

34後 34前 33後 33前

走 ストリート〜ワインディング

S-tuneサスペンションキットとNISMOスタビライザーキットをセットにしたアイテム両者を同時にチューニングすることで、コーナーリング時にも安定した車両姿勢を保つ。

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.1/R 9.1	固定	19万5286円
33	F 8.1/R 8.9	固定	17万3000円

SPRING

スプリング

走＝適用走行ステージ
O＝オーバーホール可能
仕＝仕様変更可能
バネレート単位＝kgf/mm
（特に表記がある場合を除く）

RS★R

Ti2000 DOWN

34後 34前 33後 33前

永年蓄積されたデータとノウハウによる車検ギリギリのダウン量で、理想的なローダウンフォルムを実現。チタン配合の新素材が耐ヘタリ性をはじめ、ダントツの性能を発揮。「ヘタリ永久保証」付き。13型は車検非対応。

■ティエムシー ☎0120-826-644

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.15/R 8.87	F/R -10〜15	4万5500円
33	F 6.17/R 7.46	F/R -10〜15	4万4300円

RS★R

RS★R DOWN

34後 34前 33後 33前

永年蓄積されたデータとノウハウにより、車検ギリギリまでのダウン量で、理想的なローダウンフォルムを実現。万一のヘタリに対しては「3年間／5万キロ」の保証付きとなっている。

■ティエムシー ☎0120-826-644

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.15/R 8.87	F/R -10〜15	3万7500円
33	F 6.17/R 7.46	F/R -10〜15	2万8800円

ESPELIR

Super DOWNSUS GT

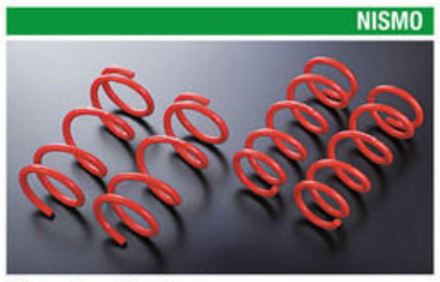
33後 33前

同社スーパーダウンサスよりもストローク量を30%アップ。サーキットまで対応するハードスプリング。保安基準ギリギリのダウン量。フェアレディZに合わせた少し高めのバネレート設定。

■エスペリア ☎0942-32-2700

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
33	F 6.8/R 8.2	F/R -17〜22	3万9000円

NISMO



Sports Spring

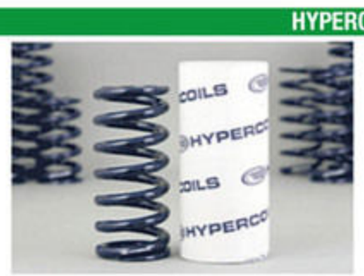
34後 34前

走行性能や乗り心地はそのままに、ベストなローダウンスタイルを実現。もちろん最低地上高等の法規も全てクリア。安心して使用できる。

■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 84.7Nm/R 81.0Nm	F/R -10	5万5000円

HYPERCO



HYPERCO

汎

モータースポーツのトップカテゴリーでも支持されるスプリング。最大の理由は、ストローク中のレート変化が極めて小さいこと。このリニア感が走りを激変させる。加えて、追従性と耐久性も高レベルを実現している。リアは車高調整式アタッチメントとの併用が必要。

■2万8000円〜（メインスプリング）
1万6000円（ヘルパースプリング）
■ミノルインターナショナル ☎03-5706-1888

Swift

Swift Racing SPRING

汎

耐疲労性・耐へたり性に優れる高強度鋼線H5S・TWを使用し、同時に軽量化も実現。独自加工により柔軟かつ強剛なスプリング特性で、路面追従性や操安性も向上。豊富な内径や自由長、レートを用意する。

■2万1000円〜2万5000円
■東京発条製作所 ☎03-3732-4112

MINE'S

マインズアイバッハ スプリング キット

34後 34前

腰高なノーマルの車高を下げ、安定した乗り心地と十分なストローク量を確保したスプリングキット。フロントは専用バンプラバーをセットしてストロークを最適化。チューブアイソレーターの装着で、不快なスプリング音も防止している。

■マインズ ☎046-857-3313

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F：114%/R：115%	F -20〜25/R -15〜20	4万7000円

GReddy

BLコンフォートダウンスプリング

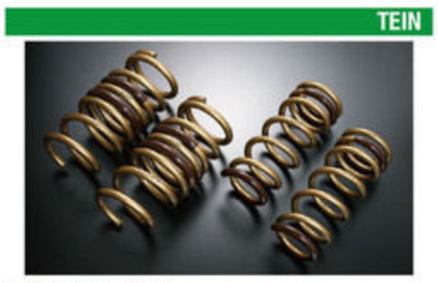
33前

ローダウンスプリングに求められる3大要素である、「乗り心地」「ベストフォルム」「耐へたり性」をクリアした車検対応品。乗り心地を犠牲にすることなく程よいローダウンで、スタイリッシュなフォルムを演出してくれる。

■トラスト ☎0479-77-3000

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
33	F 5.6/R 7.0	F/R -10〜15	4万1000円

TEIN



HIGH.TECH

34後 34前

乗り心地・異音・ヘタリに対する3大保証を採用したローダウンスプリング。バナジウムを配合したSAE9254材を使用し、軽量化も図られている。

■テイン ☎045-810-5501

対応分類	バネレート	ダウン量	価格
34	F 8.5/R 9.4	F/R各 -25	5万5000円

TEIN

EDFC ACTIVE

汎

車内から減衰力調整を可能にする電動減衰力コントローラーのモーター操作をワイヤレスにしたバージョン。取付作業の簡略化と、G感応自動調整モードなど積極的な減衰コントロールを実現した。オプションのGPSキットで機能拡張。

■5万500円（GPSキット6600円）
■テイン
☎045-810-5501

TEIN

EDFCⅡ

汎

車内から減衰力調整を可能にする電動減衰力コントローラ。EDFCをブラッシュアップし、コストパフォーマンスに優れた新価格となった。走行ステージに合わせて、手軽にセッティングを楽しむことができる。

■3万2500円（GPSキット6600円）
■テイン
☎045-810-5501

RIGID

リジット・スプリングマウントシート

34後 34前 33後 33前

純正アッパーマウントに車高調などを装着する際、内径65φの直巻スプリングを取り付けるためのスプリングフィッテイング用マウントシート。純正アッパーマウントを使用するダンパーキットの完成度を高められる。前後各設定あり。

■9000円〜2万4000円
■アルファ
☎048-873-6986

SLR

Rear Height Adjuster Kit

33後 33前

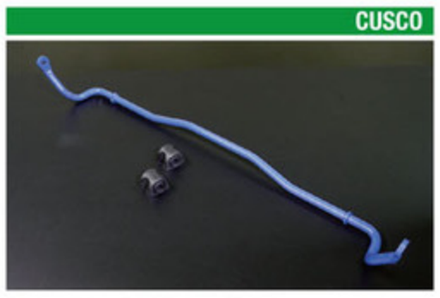
専用スプリングと組み合わせることで、ネジ式による無段階車高調整を可能とするアダプタ。セッティング範囲を大幅に向上させられるアイテム。専用スプリングは16kgと18kgを設定し、1万8000円/1本となる。

■3万円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

DUMPER PARTS

ダンパーまわりパーツ

CUSCO



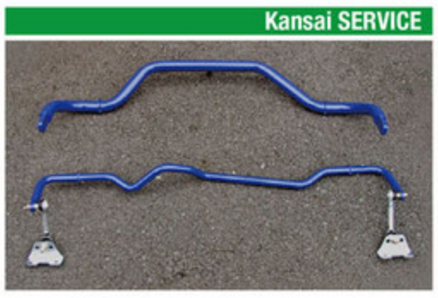
クスコ・スタビライザー

34後 34前 33後 33前

乗り心地を犠牲にせずに、旋回時やコーナリング時の不快なロールを効果的に抑えるとともに、高速走行時もフラつきが抑制され安定感がアップするスタビライザー。フロント、リヤの設定あり。

■2万円～3万3000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

Kansai SERVICE



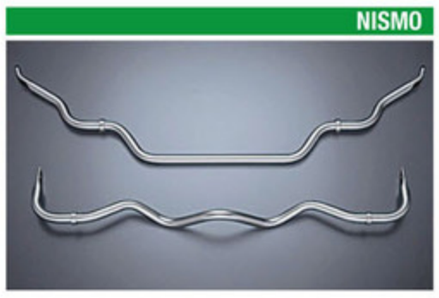
スタビライザーセット

33後 33前

フロントは純正のφ34からφ35にし、レートは120%と140% 2段階調整式。リアはノーマルφ21に対しφ22の設定。レートは155%、170%、185% 3段階調整式。リアは専用ブラケット付きとなる。

■6万2000円
■Kansaiサービス
☎0743-84-0126

NISMO



Stabilizer Kit

34後 34前 33後 33前

Zの特性に合わせてベストなフィーリングを実現。一般に難しいとされる、バネ定数や前後バランス等のセッティングについても、長年モータースポーツなどで培ってきた技術やノウハウを駆使し、最高のバランスを目指して開発されている。

■7万181円(34) 6万円(33)
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

STABILIZER

スタビライザー

TEIN

EDFC ACTIVE PRO

汎

電動減衰力コントローラー。内蔵のGセンサで減衰力を自動調整。ACTIVE PROは通常の前後Gに加えて旋回G制御が追加され、走行状況に応じて減衰力を4輪独立で調整。GPSキットの追加で速度による制御も可能。

■7万500円(GPSキット6600円)
■テイン
☎045-810-5501

SUPER LAP

ショートスタビリンク【フロント】

33後 33前

リンク全長を短縮することで、ローダウンにより角度が悪化したスタビを、機能を妨げないポジションへと補正するアイテム。ローダウン車には必須で、本来のコーナリング性能とトラクションを発揮させる。

■2万4000円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

SUPER LAP

アジャスタブルスタビリンク

34後 34前

スタビリンクの全長を調整式とし、ローダウンによって角度が悪化し、効果が減少したスタビライザーの角度を補正可能としたアイテム。ターンバックル式で調整も容易。エンド部はピロボールを採用。

■3万円(34フロント) 2万8000円(33リア)
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

STILLEN

調整式スタビライザー

34後 34前 33後 33前

サスペンションのロール剛性を高めることができる高強度スタビライザー。ダンパーの変更を行わなくともロールを減少させる。フロント3段、リア2段の調整式。高強度航空機グレード鋼を採用し、パウダーコートフィッシュを施す。

■8万7210円(34) 7万7330円(33)
■デイトナ
☎092-513-7300

ULTRA RACING

ウルトラレーシング・スタビライザー

33後 33前

クロモリ鋼製の強化リアスタビライザー。バーの径は23φに設定。耐久性と高剛性に優れた中実タイプで、しなやかな動きを実現。コーナリング時などで、確実にロールを抑制し、トラクション性能を向上させる。

■3万円
■クォーターマイル
☎0877-57-2171

AUTOSTAFF

サスペンションピロ

34後 34前 33後 33前

サスペンション各部のゴムブッシュと交換できるピロボール。サスアームの動きがよりスムーズになり、基部の位置決めがしっかりすることでシャープな運動性も実現する。MT車のみ適合確認済み。

■8000円～
■オートスタッフ
☎046-244-1315

IKEYA FORMURA

リアナックルピロブッシュ

33後 33前

リアのナックルまわりのブッシュと交換するピロボール8個セット。ゴムブッシュのあいまいな動作を排除し、設計通りの動きを確実に実現。動き自身もスムーズになり、リアのトラクション向上も実現する。装着には圧入が必要となる。

■8万5000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

IKEYA FORMURA

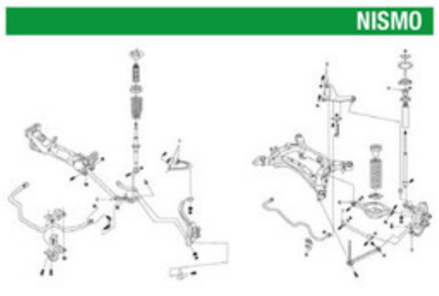
フロントロワアームピロブッシュ

33後 33前

前後アームのメンバー側とダンパー部のピロボールブッシュ6個セット。スムーズかつダイレクトな動きを実現し、シャープなハンドリングを可能としている。

■6万7000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

NISMO



Reinforced Bush (SUSPENSION)

33後 33前

純正ブッシュのゴム硬度をアップさせ、剛性を高めたブッシュ。スーパー耐久レースでの採用実績がある。フロントはダイレクト感のある操舵性、応答性の向上、リヤはコーナリング時の横剛性、グリップ感の向上が得られます。

■1000円～3000円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

SUSPENSION BUSH

サスペンションブッシュ

SUPER LAP

RCジョイント

33後 33前

ローダウンした時に、ずれてしまった適正なロールセンター値を補正するパーツ。ロールセンターやロアアーム、コンプレッションロッドの角度を調整し、サス本来の性能を取り戻す。

■2万7000円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

Biot

サスペンションピロブッシュ Z33 フルキット

34後 34前 33後 33前

ゴムブッシュに比べて可動範囲が広く、求められる動きの端から端までスムーズに動くピロボール。サスアームの支点としてもたわむことが無く、サスペンション本来の設計通りの性能を発揮させる。

■20万円
■ビオ
☎042-568-0717

DAYTONA Racing

SuperPro(スーパープロ) システムキットB

34後 34前 33後 33前

オーストラリアの"スーパープロ"のポリウレタン製強化ブッシュ。サスペンションほぼ全てのブッシュを交換することが出来るシステムキット。ブッシュの中芯はフリーで稼働し、ピロボール的な動きの良さを実現。

■13万7800円(34) 14万3000円(33)
■デイトナ
☎092-513-7300

SAH

サスペンションアームカラーKit

34後 34前 33後 33前

Z33/Z34のリアサスペンションアームまわりに発生するヨレを止め、確かなコントロール性能の向上を可能にするアームカラー。変更ポイントを絞ることで、乗り心地や現状のバランスを崩すことなく装着することが可能。

■7万5000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

SLR

Pillow Tension Bush

33後 33前

フロントテンションロッドのゴムブッシュをピロボールに交換することにより、ブレーキング時やコーナリング時のアライメント変化を抑制するピロボール式テンションブッシュ。

■3万円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

IKEYA FORMURA

リアロワロッド

33後 33前

ローダウン時に、アライメントが純正の調整幅を超えてしまい調整し切れなくなる事態の対策に使用できるロワリンク。ピボット部はピロボール。装着にはスプリング一体型のダンパーが必要。

■3万5000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

IKEYA FORMURA

リアロワリンク

33後 33前

ローダウン時に必要となる、広範囲なアライメント調整幅を持たせたリンクロッド。純正よりも細かな調整が可能となるメリットもある。支持部はピロボールで、より正確な動きも実現している。

■3万3000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

SUSPENSION ARM

サスペンションアーム

SUPER LAP

LAアダプター

34後 34前 33後 33前

車高をダウンした際のサスアームの角度を純正付近に戻すことで弊害を防止。本来の設計値近辺での動作を可能とすることで足まわりの性能を引き出す。装着は純正と交換するのみ。

■7200円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

SUPER LAP

RCアダプター

34後 34前

ローダウンによりサスアームの角度が悪化し、狂ってしまうロールセンター値を適正に戻すためのアダプター。純正のアダプターと交換するだけで装着できるため、費用対効果も高い。

■7200円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

KTS

調整式リアロアアーム

33後 33前

高強度で耐久性が高く、荷重がかかった際もスムーズな動きを維持する3ピースピロボールを採用。全長調整式でアライメントの微調整も可能となっている。ブッシュ式と違い、たわみも皆無。

■1万6800円
■カインドテクノストラクチャー
☎050-3532-5017

KTS

トラクションロッド

33後 33前

高強度で耐久性が高く、荷重がかかった際もスムーズな動きを維持する3ピースピロボールを採用。全長調整式でテンションの調整も可能となっている。余計なたわみが無くなることでトラクション性能も向上する。

■1万6800円
■カインドテクノストラクチャー
☎050-3532-5017

IKEYA FORMURA

リアキャンバーアジャスターアッパーアーム

33後 33前

リアキャンバーの調整範囲を広げることでセッティングの範囲が広がり、よりスポーツ走行に向けたセットアップを可能としている。ズレ防止機構も搭載。調整範囲は-7㎜～+13mm 。支持部はピロボール。

■8万3000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

IKEYA FORMURA

フロントピロアジャスターリンク

33後 33前

キャンバー調整を可能とし、支持部をピロボール化したフロントアッパーアーム。調整範囲は-20～+6mmでローダウン時や、よりサーキット方面に向けたキャンバーを付けるセッティングにも対応する。ズレ防止機構も搭載。

■7万8000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

IKEYA FORMURA

トラクションアジャスターロッド

33後 33前

支持部をピロボール化することで、よりダイレクトに挙動を伝えてくれる効果をもつ。リアのトラクションも向上し、スタビリティが向上する。ターンバックル式でテンションの調整も可能。

■4万5000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

SLR

Rear Pillow Tension Arm

34後 34前 33後 33前

リアテンションアームをピロボール化することで、発進時やコーナリング時のトラクション性能を向上させる。更にターンバックル調整でホイールベースも調整可能。

■2万4000円(34) 2万円(33)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

SLR

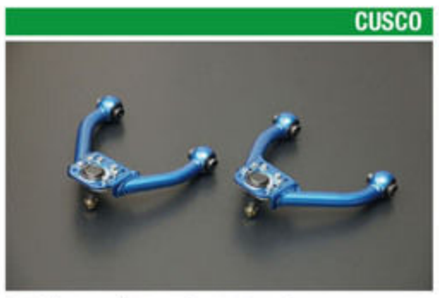
Rear Pillow Camber Arm

34後 34前 33後 33前

リアキャンバーアームをピロボールに交換することにより、コーナリング時のアライメント変化を抑制する。更にターンバックル調整で、ローダウンに対応し、細かなキャンバー調整が可能。

■2万2000円(34) 1万8000円(33)
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

CUSCO



ネガティブアッパーアーム

34後 34前 33後 33前

純正よりもネガティブキャンバーを付けるセッティングを可能とする、調整式フロントアッパーアーム。ピボット部はピロボールとなる。Z33は+4mm～-12mmの5段調整式でZ34は-10mmの固定式。

■4万円～5万3000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

CUSCO

リヤ・トレーリングロッド

34後 34前 33後 33前

リヤタイヤの前後方向の動き、アライメント変化を抑制。高精度ピロボールを採用し、加減速時タイヤが暴れるジャダーを防止。またターンバックル調整式でキャスター角の緻密なセッティングが可能になる。

■3万5000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

CUSCO

調整式トーコントロールロッド

34後 34前 33後 33前

ローダウンでついてしまうトーインをアーム長を伸ばし修正。アライメントを最適な値に設定できることで走行抵抗の増大や燃費の悪化、タイヤの偏摩耗を防止。ターンバックル調整式。高精度ピロボールを採用。

■3万5000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

SUPER LAP

スーパーハードタイロッド

33後 33前

ローダウンなどで負荷が集中するタイロッドの強化タイプ。ハイグリップタイヤ装着時や、激しい走行時にたわんでしまい、フィーリングが悪化することを防止する。特殊鋼材の使用で純正比約5倍の強度を実現している。

■1万6000円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

SLR

Height Adjuster Tie-Rod End

33後 33前

ローダウン時のタイロッドの角度を適正化し、サスペンションストローク時の過度なトー変化を抑制。専用強化タイロッド付きで不意なトラブルや、たわみによるフィールの悪化なども防止できる。

■4万6000円
■サンラインレーシング
☎086-209-1000

IKEYA FORMURA

タイロッドエンドキット

33後 33前

タイロッドエンドのナックル側取り付け位置を下方へ移動することで、ローダウン時に過度に角度が付くことを防止。ステアリングのこのジオメトリの補正でクルマ本来のステアリングフィールを実現する。

■4万5000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

OTHERS

その他

DAYTONA Racing

調整式フロントアッパーアーム

34後 34前

ネガティブキャンバー3度50分程度まで調整（ダウン量による）できるフロントアッパーアーム。車体との連結部には高品質ウレタンブッシュを採用し、ダイレクトなステアリングフィールを実現。インナーパネルとの接触も防止する設計。

■7万円
■デイトナ
☎092-513-7300

Z SPORT

サブフレーム・リジットカラー

34後 34前 33後 33前

量産車で存在する、生産性を高めるためのボディとサブフレームのクリアランスを埋め、位置決め精度と保持強度を向上。サスペンションの性能を引き出し、直進安定性やハンドリングレスポンスが向上。フロント用、リア用各8個セット。

■F/R各 2万円
■セントラル
☎0424-86-4451

Garage4413

リヤメンバーリジットカラー

33後 33前

Z33用のリヤサスペンションメンバーをリジットにするカラー。Z33のノーマルはVDCの制御などの関係で動きが多いため、装着効果も高い。ブッシュを切除し、内部にはめ込んで装着する。アルミ製削り出し製作。

■3万4800円
■ガレージ4413
☎0465-33-7700

IKEYA FORMURA

マルチリンクスペーサー

33後 33前

ボディとメンバーの間で発生する微妙な動きによって起こるジャダーを抑制し、トラクションをアップさせる。アルミ製とウレタン製の2種類あり、求める性能により使い分けられる。装着にはメンバーの脱着が不要な設計としている。

■2万5000円
■イケヤフォーミュラ
☎0289-64-5652

Garage4413

アップライト補強ブラケット

33後 33前

フロントアップライトの剛性不足を補うアイテム。ステアリングの反応や切り足しでの追従性が向上し、ブレーキのノックバックなども減少する。同社のレース活動で開発されたアイテム。

■8万4000円
■ガレージ4413
☎0465-33-7700

SUPER LAP

バンプアジャストタイロッドエンド

34後 34前 33後 33前

ローダウン時に角度が悪化してしまうタイロッドを補正するアイテム。純正状態に近い水平方向に補正することができる。耐久性の高い大径ボールスタッドを鍛造製のケースに組込み、強度も大幅に向上させている。

■1万8000円～1万9000円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

SUPER LAP

ヒートプロテクターシート /リング

汎

プレーキローターなどの熱が高い周辺にあるボールジョイントなどを保護する遮熱シート。耐熱クロスにステンレスワイヤーを織り込み、確実な取り付けを実現する。リング状に成形済みもあり。

■2600円
■ムーンフェイス
☎0566-75-4455

CUSCO

オートレベライザー・アジャストロッド

34後 34前 33後 33前

車高ダウン時にライトの光軸が下側を照らしてしまう問題を解消。適正な光軸に補正することで、夜間走行時の視認性を確保。純正品交換の簡単装着で、ターンバックル調整式で、装着状態のまま長さ調整が可能。

■5000円
■キャロッセ
☎027-352-3578

KTS

オートレベライザーリンクキット

34後 34前

ターンバックルによる全長調整式で、ローダウンに対応する光軸調整幅を持たせたアイテム。調整幅は73mm～98mm。装着後は来とてスターによる光軸調整が必要となる。

■3000円
■カインドテクノストラクチャー
☎050-3532-5017

NETWORK

サスペンションメンバー

33後 33前

サスアームの取り付けポイントの変更でジオメトリを修正。突き上げ感の解消及びトラクションの向上を実現している。取付けは同店でのみの受付けとなっている。

■10万円
■ネットワーク
☎0587-66-1411

AUTOSTAFF

Z33リアメンバーサポーター

33後 33前

メンバーのブレを抑制し、よりダイレクトな走行性能を実現。アルミ製で純正ブッシュの一部カットして装着するため固定強度も高い。振動や音の発生を抑制するジュラコン製の設定もあり。MTのみ適合確認済み。

■1万8900円
■オートスタッフ
☎046-244-1315

STABILITY PARTS
[剛性パーツ]

■掲載データは 2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

ボディの歪みを抑制してクルマ本来の動きを引き出す

いくら高級なクルマでも、ボディにはネジレや歪みが発生する。街乗りではほとんど感じられないが、サーキットなどでハードに走ればハンドリングやブレーキングに悪影響をもたらしてしまうのだ。そこで剛性アップパーツの導入となるわけだが、手軽に装着できるものから乗員変更が必要な本格的なものまで多種多様。自分の走るステージや使用用途によって、セレクトしてみよう。また、スポーツ走行での効果が取りざたされるが、ボディ剛性を上げることでサスペンションがスムーズに動くようになり、乗り心地が良くなるなんてメリットもあるぞ。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

STRUT TOWER BAR
ストラットタワーバー

ULTRA RACING

ストラットタワーバー
33後 33前
素材にクロモリ鋼を用いた高剛性ストラットタワーバー。シャフト部分をオーバル形状にすることで、さらなる剛性感を実現している。スタビリティアップのファーストステップとして、手ごろな価格も魅力だ。

■1万5000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171

CUSCO

クスコ・ストラットバー
33前
補強バーでストラットタワーの左右を連結し、ボディのねじれやゆがみを抑える。ステアリングのダイレクト感が増し、サスペンション本来の動きを被だすことが可能だ。軽量なアルミ製オーバルシャフトを採用する。

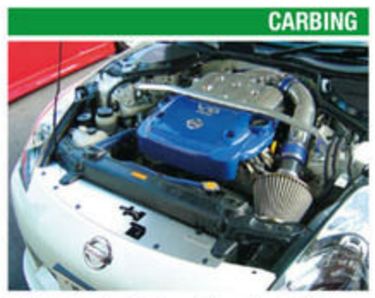
■1万5000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CARBING

ストラットタワーバー　タイプI
33後 33前
ストラットの左右をつなげることでボディ剛性を手軽にアップさせることができ、ハンドリングやスタビリティが向上する。パイプ部はねじれ剛性の高いオーバルシャフトを採用し、取り付けはボルトオン。

■2万6000円
■オクヤマ ☎045-934-5334

CARBING



ストラットタワーバータイプI MCS付
33後 33前
ストラットハウスの「倒れ減少」を抑制することで、サスペンションの挙動を安定させる。さらにマスターシリンダーストッパー付きなので、ブレーキのタッチやフィーリングを格段に向上させることも可能だ。

■3万3000円
■オクヤマ ☎045-934-5334

BODY RAINFORCE ITEM
ボディ補強アイテム

ULTRA RACING

ルームクロスバー
33後 33前
ボディセンターのBピラー部を上下左右で連結することで、ボディのゆがみを抑制する。素材はクロモリ鋼を採用し、ロールバーの必要性は感じないが強固なボディを手に入れたいという人にオススメ。

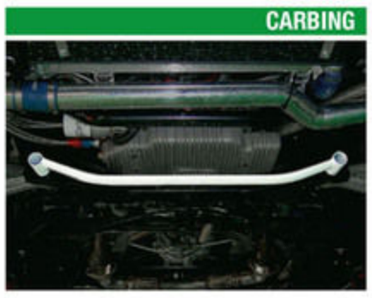
■2万2000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171

CARBING

フレームブレース　センター
33後 33前
メインフレーム中央部の左右をつなぎ、ボディ剛性のアップはもちろん、フロントとリアの一体感を高めてくれる。また、バーとブラケットは溶接で一体形状にすることで、強度とともに軽量化も図っている。

■9800円
■オクヤマ ☎045-934-5334

CARBING



ロアアームバー　タイプI
33後 33前
サスペンションアーム取り付け部の左右をパイプで結合し、サスペンションメンバーのねじれを抑制。その結果アライメントの変化を抑えることができ、サスペンション本来の動きを引き出すことが可能となる。

■1万2000円
■オクヤマ ☎045-934-5334

IKEYA FORMURA

フロント補強バー
33後 33前
フロントサイドメンバーの左右をつないで一体化させることで、シャシー剛性がアップ。ステアリングレスポンスの向上が見込める。なお、オイルクーラー装着車は加工が必要となるので注意。

■1万7800円
■イケヤフォーミュラ ☎0289-64-5652

NISMO

Body Brace Set
34後 34前
ラゲッジルーム、アンダーフロア、フロントという3種のボディブレースがセットになった補強バーのパッケージ。ステアリングレスポンスの向上や高速コーナーでの安定感アップが図れるキットだ。

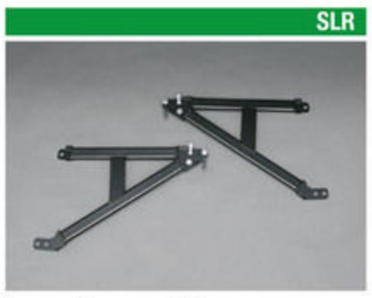
■11万14円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル ☎0120-846-423

AMUSE

R1チタン　リアブレイスバー
34後 34前
Ver.1とVer.2を用意。前者はパイプ内部にクロモリ製バーを内蔵し、レーシングハーネスを固定するアンカーマウントの設置も可能。後者はパイプのみの中空構造となる。チタン製。

■6万9800円（タイプ1）
　4万9800円（タイプ2）
■パワーハウス・アミューズ ☎0438-30-0055

SLR



InnerBrace Kit
33後 33前
フロントフェンダー内部に装着する剛性アップアイテム。ボディのよじれやねじれを抑えることが可能になり、高速走行やコーナリング時の安定感が向上する。サーキットユーザーはぜひ装着したいパーツだ。

■2万5800円
■サンラインレーシング ☎086-209-1000

ULTRA RACING

6点式リアロアアームバー
33後 33前
リアメンバーの前側取り付け部とメインフレームをそれぞれつなぎ、ボディ剛性をレベルアップさせることが可能。フロントおよびミドルロアアームバーと合わせて装着すれば、いっそう強靭なボディに変身する。

■1万9000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171

ULTRA RACING

ミドルロアアームバー
33後 33前
フロアトンネル左右を連結するクロモリ鋼製の補強バーで、ボディ剛性の向上に大きく貢献。サーキットなどでのスポーツ走行に限らず、シティユースでもその効果を体感できるだろう。お手軽プライスも魅力だ。

■8000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171

ULTRA RACING

8点式フロントロアアームバー
33後 33前
フロア下に取り付けることでボディ剛性が向上し、サスペンションの持つ本来の性能を発揮することができる。ロールケージのように、居住空間を犠牲にしないのも嬉しい。素材は強固なクロモリ鋼を採用。

■2万2000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171

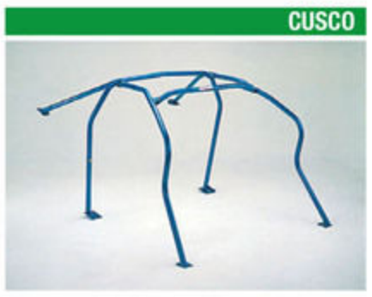
ULTRA RACING

2点式フロントロアアームバー
33後 33前
フロントメンバーのロアアーム取り付け部とメインフレームの左右を連結するクロモリ鋼製の補強バー。ハンドリングのレベルアップを実現し、同社の剛性アップパーツとともに装着すればより効果的だ。

■1万1000円
■クォーターマイル ☎0877-57-2171

ROLL CAGE
ロールケージ

CUSCO



クスコ D1 クロモリロールケージ
33後 33前
一般的なスチール製ロールケージより約33%の軽量化を実現。高い剛性を誇る40φのクロモリ鋼を採用し、4点式から8点式まで用意する。重量増を最小限に抑えつつ、高剛性ボディを手に入れたいユーザー向け。

■4万5000円～10万円
■キャロッセ ☎027-352-3578

CUSCO

SAFETY21 ロールケージ
33後 33前
ストリートの4点式からJAF競技規定対応の10点式まで幅広いラインナップを誇り、素材は40φのスチールパイプを採用する。ボディ剛性の向上とともに、乗員保護にも大きく貢献してくれるアイテムだ。

■4万円～9万7000円
■キャロッセ ☎027-352-3578

DASH

ロールバー
34後 34前 33後 33前
サーキットユーザーはぜひとも欲しいロールケージ。カラーはマットブラックが基本だが、つや有りブラックのほか、オプションでホワイトとシルバーも設定。ポイント数のラインナップも豊富なので、使用用途によって選べる。

■5万円～12万8000円
■オクヤマ ☎045-934-5334

CARBING

ロールバー
34後 34前 33後 33前
ボディ剛性を大幅に向上させるとともに、乗員保護にも大きく貢献。アルミのポリッシュ仕上げで、4点式から11点式までラインナップされる。取り付けはフロアにベースプレートを溶接する必要がある。

■7万8000円～21万2000円
■オクヤマ ☎045-934-5334

Competition Gear

ロールバー
34後 34前 33後 33前
4点式をベースとしながらサイドバーを設け、さらにピラー留めとすることで、高いボディ剛性の向上を実現。サイドバー付きで車内の空間を犠牲にすることなく、サーキット走行時における安全性を確保。車検にも対応する。

■16万8000円
■エイチ・ピー・アイ ☎03-5663-2551

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

BRAKE
[ブレーキ]

■掲載データは 2014年11月7日現在の情報です。価格表記は税抜き表記となっております。

コントロール性を高めるバランス重視のセットを施そう

Zはスポーツマシンとしてサーキットなどの走行を楽しめるが、いささか重量が重いのがネック。純正状態では不安感が付きまとうのが正直なところ。そんな時はここに紹介するアイテムでブレーキを強化したい。まずはパッドの交換から。更なるステップアップを求めるにはキャリパーの交換も視野に入れたい。また、しっかりしたブレーキフィールを維持するためにはローターの摩耗にも気を使おう。そして、どの場合も気を付けたいのが前後バランス。特にZの特徴としてバランスが崩れた場合にABSに悪影響を及ぼす場合がある。そのためにもブレーキバランスにはこだわってチューニングを行いたい。

34後＝Z34後期に適合
34前＝Z34前期に適合
33後＝Z33後期に適合
33前＝Z33前期に適合
汎＝汎用アイテム

ARMA

34後 34前 33後 33前
■エムケーカシヤマ
ウインマックスディビジョン
☎0267-67-7700

ARMA STREET
ブレーキの安心感を低コストで実現したAT1。ストリートのスタンダードモデルとなるAT2。スポーツフィールのAT3。全種類ノンスチールなのでホイールの汚れも少なく抑えられている。

ARMA STREET AT1	¥F/R 8400円 温常温～400℃	材ノンスチール ノンアスベスト 走ストリート	攻小
ARMA STREET AT2	¥F/R 1万2600円 温常温～450℃	材ノンスチール ノンアスベスト 走ストリート	攻小
ARMA STREET AT3	¥F/R 1万5750円 温常温～500℃	材ノンスチール ノンアスベスト 走ストリート	攻小

ARMA SPORTS
抜群のコントロール性でストリートからミニサーキットまで対応するAP1。ハイグリップラジアルからSタイヤまでカバーするスタンダードモデルのAP2。抜群の効きと安定性を兼ね備えたARMA最強モデルのAP3。

ARMA SPORTS AP1	¥F/R 2万1000円 温常温～600℃	材ノンスチール ノンアスベスト 走ストリート～サーキット	攻小
ARMA SPORTS AP2	¥F/R 2万1000円 温常温～700℃	材ノンスチール ノンアスベスト 走ストリート～サーキット	攻中
ARMA SPORTS AP3	¥F/R 2万1000円 温常温～750℃	材ノンスチール ノンアスベスト 走ストリート～サーキット	攻中

NISMO

S-tune Brake Pad
34後 34前 33後 33前
ABSとのバランスまで考慮した特性。
■F 2万2000円～2万5038円/R 2万円～2万3038円
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

材ノンアスベスト 温常温～500℃
走ストリート～ワインディング 攻小

BRAKE PAD
ブレーキパッド

材＝摩擦材材質
温＝適正温度域
走＝適用走行ステージ
攻＝ローター攻撃性

IDI

34後 34前 33後 33前
スポーツラジアルに焦点をあて、ストリートでの快適性を損なわないまま、ラップタイムの向上に対応。低温域から高温域まで全ての制動域をカバーし、特に低温域でのローター攻撃性を低減。ストリート走行でのコントロール性を両立したシリーズ。
■アイ・ディ・アイ
☎042-549-0050

GT-Spec GT1	¥F/R 4万8000円～ 温0～800℃	材カーボンコンポジットメタル 走ストリート～サーキット	攻小
GT-Spec GT2	¥F/R 4万8000円～ 温0～850℃	材カーボンコンポジットメタル 走ストリート～サーキット	攻小
GT-Spec GT3	¥F/R 5万円～ 温50～900℃	材カーボンコンポジットメタル 走ストリート～サーキット	攻中

IDI

34後 34前 33後 33前
■アイ・ディ・アイ
☎042-549-0050

ストリート対応のモデルはタウンユースに適した効きとダストの少なさが魅力のD300から、本格サーキット走行までもカバーするD750までをラインアップ。競技用には、摩材を選択できるD-0Xを設定。

D300 BasicEco	¥F 3万3000円/R 3万2000円 温0～450℃	材ノンアスベスト（ノンスチール） 走ストリート	攻小
D350 PlusEco	¥F 3万4000円/R 3万3000円 温0～500℃	材ノンアスベスト（ノンスチール） 走ストリート	攻小
D500 Standard	¥F 3万8000円/R 3万7000円 温0～600℃	材ノンアスベスト（ロースチール） 走ストリート～ミニサーキット	攻小
D700 Sports	¥F 4万3000円/R 4万2000円 温50～750℃	材カーボンメタル（ロースチール） 走ストリート～サーキット	攻中
D750 Super sports	¥F 4万5000円/R 4万4000円 温50～800℃	材カーボンメタル（ロースチール） 走ストリート～サーキット	攻中
D-0X	¥F 4万7000円/R 4万5000円 温材質による	材選択式 走サーキット	攻--

GLAD

34後 34前 33後 33前
純正の扱いやすさを維持したまま1ランク上の性能を目指したG-BASIC。絶対的なストッピングパワーと優れたコントロール性を両立したCZ。高温域での安定した効きを重視したサーキット用のZZ-1。
■グラッド・ジャパン
☎03-3298-8195

G-BASIC	¥F/R各 1万5000円 温0～500℃	材ノンアスベスト 走ストリート	攻小
Type-CZ	¥F 2万8000円/R 2万6000円 温0～850℃	材カーボンメタル 走ワインディング～サーキット	攻中
Type-ZZ1	¥F/R各 3万2000円 温300～900℃	材カーボンメタル 走サーキット	攻中

ENDLESS

34後 34前 33後 33前
超低ダストで鳴きが少なく、初期制動力も確保。ホイールダストが気になる方におすすめなSSM。コントロール性能が高く、ブレーキを踏み足しによる制動も行いやすいTYPE-R。メタル材を使用しながダストや鳴きを極力軽減させる事とに成功。低音時での制動力を兼ね備えたMX-72。
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

Super Street M-sport	¥F/R各 2万3000円 温0～500℃	材ノンアスベスト 走ストリート～ワインディング	攻小
TYPE-R	¥F/R各 2万3000円 温50～650℃	材ロースチール 走ストリート～サーキット	攻中
MX-72	¥F/R各 2万4000円 温50～700℃	材セミメタリック 走ストリート～サーキット	攻中

ACRE

34後 34前 33後 33前
純正+αの性能を持たせたスーパーファイター。低価格ながら高温域まで安定した性能を発揮する700C。重量級のクルマにも対応し、抜群のストッピングパワーを発揮する800C。
■アクレ
☎042-516-9600

スーパーファイター	¥F/R 6300円～ 温常温～450°	材ノンアスベスト 走ストリート	攻小
フォーミュラ700C	¥F/R 1万6800円～ 温常温～700°	材カーボンメタル 走ストリート～サーキット	攻小
ZZC	¥F/R 2万4150円～ 温常温～800°	材カーボンメタル 走ストリート～サーキット	攻小

DIXCEL

34後 34前 33後 33前
■ディクセル
☎072-654-0121

ダストと経済性を重視したストリート仕様のエクストラクルーズ。ノーマルパッドからスポーツ性を1ランクアップさせたエクストラスピード。ホイールへ付着するダストの超低減を目指したMタイプ。ストリートからサーキットまで、連続走行でも変わらない特性を持つZタイプ。サーキットにおける高い効きとコントロール性を追求したR01。高い効きとリニアなコントロール性を追求したレーシングパッドのRA。高い効きと抜群の安定感。リリース性に優れ、コントロール性も抜群なSpecom-α。耐久レース用に開発。長時間の走行でも変わらない効力、ペダルタッチのSpecom-β。

EC	¥F 8400円/R 6300円 温0～450℃	材ノンアスベスト（オーガニック） 走ストリート	攻小
ES	¥F 8400円/R 6300円 温0～600℃	材ノンアスベスト（オーガニック） 走ストリート～ワインディング	攻小
M	¥F/R 1万6800円 温0～500℃	材ノンスチール（セラミックファイバー） 走ストリート～ワインディング	攻小
Z	¥F 2万3100円/R 2万1000円 温0～850℃	材グラファイトメタリック 走ストリート～サーキット	攻中
R01	¥F 2万6150円 温200～900℃	材HDグラファイトメタリック 走サーキット	攻中
RA	¥F 2万5000円/R 2万3000円 温200～900℃	材カーボンセミメタル 走ストリート～ワインディング	攻中
Specom-α	¥F/R 2万8000円 温200～900℃	材カーボンセミメタル 走サーキット	攻中
Specom-β	¥F/R各 3万6000円 温200～900℃	材カーボンセミメタル 走ストリート～ワインディング	攻中

GLANZ

34後 34前 33後 33前
低ダストとコントロール性の良さが魅力のシリーズ。ストリートユースでしっかりとした制動力がほしい人向けの低ダストモデルのSPEC-S。ワインディングのハードな走行にも対応するSPEC-C。SPEC-CXはZ33ブレンボキャリパー装着車のみ対応するハイパフォーマンスモデル。
■グラン
☎0791-64-8015

SPEC-S	¥F/R 7620円 温常温～450℃	材ノンスチール 走ストリート	攻小
SPEC-C	¥F/R 1万1435円 温常温～650℃	材カッパーグラファイト 走ストリート～ワインディング	攻小
SPEC-CX	¥F/R各 1万5240円 温常温～750℃	材カッパーグラファイト 走ワインディング	攻小

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

M2

ブレーキパッド Typeスポーツ&ストリート

34後 34前 33後 33前

超低価格を実現しながらも、プロドライバーを迎えて開発。スポーティなブレーキパッドに必要な特性を考えて開発されている。

■F/R各5500円
■エム・ツー販売
☎03-3704-2272

材ノンアスベスト 温0～450℃
走ストリート～ワインディング 攻小

P.MU

34後 34前 33後 33前

■プロジェクト・ミュー
☎0120-443688

ストリートシリーズ

ダストとノイズを更に低減させ、環境にも配慮したNS-ZERO。純正パッドのパフォーマンスをトータルに引き上げたストリート専用のTYPE NS。スポーツ性能と低ダスト、低ノイズをバランスよく実現したモデル。

NS-ZERO	¥F 1万2000円/R 1万1000円	材アスベストフリー	温0～400℃	走ストリート	攻小
TYPE NS	¥F 1万2000円/R 1万1000円	材アスベストフリー	温0～400℃	走ストリート	攻小
M SPEC	¥F 1万4000円/R 1万3000円	材アスベストフリー	温0～500℃	走ストリート	攻小

ストリートスポーツシリーズ

コストパフォーマンスに優れ、純正パッドからステップアップしたいユーザーに最適なB-SPEC。踏力に応じたリニアなコントロール性を発揮し、安定感の高いHC-CS。幅広い温度域で優れた効きを実現した、ストリートスポーツ最強のスペックを誇るHC+。

B-SPEC	¥F 1万5000円/R 1万4000円	材アスベストフリー	温0～500℃	走ストリート～ワインディング	攻小
TYPE HC-CS	¥F 2万3000円/R 2万1000円	材スーパーグラファイトメタリック	温50～800℃	走ストリート～サーキット	攻中
TYPE HC+	¥F 2万3000円/R 2万1000円	材スーパーグラファイトメタリック	温0～800℃	走ストリート～サーキット	攻中

レーシングパッドシリーズ

サーキットでのパフォーマンスを重視したラインアップ。ライトウェイトマシンでの中低速サーキットに適する、コントロール性重視のN1。過酷なサーキットでも常にリニアな効きと安定したコントロール性を備えたN+。効きと耐摩耗性が高い777、GTマシンで開発された高い効きの999。

RACING-N1	¥F 2万3000円/R 2万1000円	材スーパーグラファイトメタリック	温100～800℃	走サーキット	攻中
RACING-N+	¥F 2万3000円/R 2万1000円	材スーパーグラファイトメタリック	温100～800℃	走サーキット	攻中
RACING777/999	¥F 2万5000円/R 2万3000円	材スーパーグラファイトメタリック	温200～800℃	走サーキット	攻中

RACING GEAR

POWER BRAKE PAD

33後 33前

高い初期タッチとともに、低温から高温まで安定した制動力を発揮するCS。ワインディングからミニサーキットなどのシチュエーションでリニアなフィーリングを実現したSS。Sタイヤでの本格的サーキット走行にも対応する80R。

■辰巳屋興業 用品部
☎03-3696-0620

CS	¥F 1万8000円/R 1万7000円 材ノンアスベスト 温0～550℃ 走ストリート～ワインディング 攻中		
SS	¥F 2万1000円/R 2万円 材ノンアスベスト 温0～650℃ 走ストリート～サーキット 攻小		
80R	¥F 2万2000円/R 2万1000円 材ロースチール 温150～700℃ 走ストリート～ワインディング 攻大		

ZONE

34後 34前 33後 33前

元レーシングドライバーの田中実選手が、ブレーキングを極めるために開発。多彩な設定で、シチュエーションにあった完璧なブレーキセッティング実現。ホームページ上で製品チョイスの方法なども公開している。

■ミノルインターナショナル
☎03-5706-1888

80M 82J 86A 88B 89R	¥F 1万7850円～ 温常温～400℃/450℃	材NAO 走----	攻--
03C 04M 05K 08H 10F 12D 14B 18E	¥F 2万7300円～ 温常温～600℃/650℃	材ロースチール 走----	攻--
53C 55A 58D	¥F 3万450円～ 温200℃～680℃/700℃/750℃	材ハイスチール 走----	攻--

BRIG

34後 34前 33後 33前

ストリートからサーキットまで気兼ねなく使えるハイコストパフォーマンスなVS-Z。走行会メインのユーザーに向けた低価格高性能パッドのVS-R。ブレーキダストの発生を極限まで抑えたSuper Dust Free。その他多数のラインアップを誇る。

■ブロンコバスター
☎048-577-0606

VS-Z	¥F/R 1万6000円 走ストリート～サーキット	材ノンアスベスト 攻小	温0～650℃
VS-R	¥F/R 2万2000円 走ストリート～サーキット	材ノンアスベスト 攻小	温0～850℃
Super Dust Free	¥F 2万円/R 1万8000円 走ストリート	材ノンアスベスト 攻小	温0～350℃

BLITZ

High Performance Brake Pads

33後

ストリート走行がメインで、ダストや鳴きを極限まで抑えた仕様のスタンダードなMR-1。サーキット走行までを視野に入れた、幅広い温度域で制動効果を発揮する、ハイグレードモデルのMR-3。

■ブリッツ
☎0422-60-2277

MR-1	¥F/R 9800円 温60～420℃	材ノンスチールノンアスベスト 走ストリート	攻小
MR-3	¥F/R 1万8000円 温50～620℃	材ロースチール 走ストリート～ワインディング	攻中

JURAN

Brake Pads

34後 34前 33後 33前

サーキットでの本格レーシング走行にも対応し、高温状態の連続にも強いHP90。ストリートからショートサーキットでのSタイヤ使用にも対応するSP2。その他にもサーキットユースに絞り込んだ摩材を多数ラインアップ。

■タニダ
☎052-871-3741

HP90	¥F/R各 2万7000円 温100～700℃	材ハイスチール 走サーキット	攻大
SP2	¥F/R各 2万円 温常温～750℃	材ロースチール 走ワインディング	攻中

SFIDA

34後 34前 33後 33前

純正+αの性能を超低価格で手に入れられるAP-5000。スポーツパッドの要素を盛り込みながらもダストや鳴きを防止したAP-8000。サーキットなどでも確実なコントロールを実現するKG-1115。

■インギング APP事業部
☎042-513-3307

AP-5000	¥F/R各 5000円～ 温0～400℃	材ノンアスベスト 走ストリート	攻小
AP-8000	¥F/R各 8000円～ 温0～500℃	材ノンアスベスト 走ストリート～ワインディング	攻小
KG-1115	¥F/R各 1万5000円～ 温50～800℃	材カーボンメタル 走ストリート～サーキット	攻中

AMUSE

AMUSE R1 パッド

34後 34前

Z34特有の初期制動を抑えた仕様で、オールマイティに使用できる。

■F:2万8000円/R:2万5000円/F/Rセット 5万5000円
■パワーハウス・アミューズ
☎0438-30-0055

材SGM 温----
走ストリート～サーキット 攻小

SAH

Sportsパッド

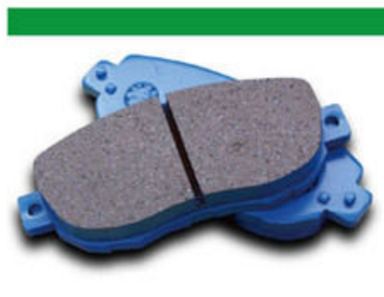
34後 34前 33後 33前

スポーツ走行時に発生しやすいABSの介入を抑え、高いコントロール性を実現している。

■F/R各 2万円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

材カーボン 温0～650℃
走ストリート～サーキット 攻中

GP SPORTS



G-MASTER SCV ブレーキパッド

34後 34前 33後 33前

低価格ながら優れた初期制動力と高いコントロール性を備えるSCV。高温度域に晒されるサーキット走行などにおいても、常に安定した制動力を発揮させるよう耐フェード性と耐摩耗性を向上させたスーパーラップ。

■ジーピースポーツ
☎0256-36-7773

SCV	¥F/R各 8800円 温50～550℃	材ノンアスベスト 走ストリート～ワインディング	攻小
スーパーラップ	¥F 1万8800円/R 1万6800円 温100～900℃	材セミメタル 走サーキット	攻中

RIGID

リジット・ブレーキパッド

34後 34前 33後 33前

特にジムカーナ競技に適したラインアップ。コントロール性が高いフロント用モデルから、リアブレーキのロックに至るまでのシビアなコントロールを実現したモデルなどを設定。

■アルファ
☎048-873-6986

フロントGタイプ	¥F:2万4000円 温常温～450℃	材ノンアス 走ジムカーナ	攻中
リヤパッド	¥R:2万1000円 温常温～800℃	材セミメタル 走ジムカーナ	攻大
リヤメタルパッド	¥R:2万8000円～3万円 温常温～500℃	材メタル 走ジムカーナ	攻大

ENDLESS

CURVING SLIT

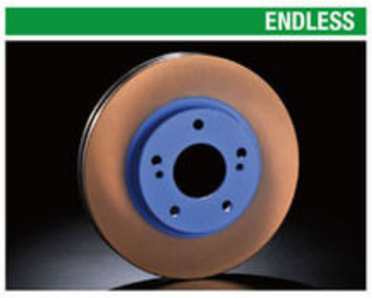
34後 34前 33後 33前

計算されたカーブスリット形状で、ローターの熱を逃し冷却性能を確保。スリットがパッドのクリーニングを行い、ブレーキの性能を引き上げる効果がある。別料金でハット部の色変更も可能。

■2万9000円（1枚）
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

材ねずみ鋳鉄 SLIT6本（CURVING）

ENDLESS



BASIC

34後 34前 33後 33前

特殊熱処理を行いベル部分には耐熱塗装を施し、ヒートクラックやサビを防止し耐久性を大幅に向上。低価格設定も魅力的。

■2万4000円（1枚）
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

材FC鋳鉄 SLITなし

BRAKE ROTOR

ブレーキローター

材=ローター材質
SLIT=スリットなし/あり（本数）

RIGID

スーパーインナーシュー

34後 34前 33後 33前

ジムカーナでのサイドターンを行うために設定。特殊成形方式で剥離トラブル対策を徹底的に行っている。

■R:2万4000円
■アルファ
☎048-873-6986

材ノンアス 温常温～
走ジムカーナ 攻中

MOTOR TECHNICA

ブレーキパッド

34後 34前 33後 33前

クルマの仕様や走行シチュエーションなど、ユーザーの用途に合わせて最適な摩材を選択してくれる。

■2万5000円
■モーターテクニカ
☎075-204-6718

材選択式 温----
走選択式 攻----

MIDORI

フェロード DS2500 ブレーキパッド

34後 34前

コントロール性を重視した摩擦材選定で作ったオールラウンダー。

■F 2万7000円/R 2万3000円
■緑整備センター
☎045-933-1101

材ノンアスベスト 温0～500℃
走ストリート～ワインディング 攻小

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

DIXCEL

FP

34後 34前 33後 33前

従来のFC材よりカーボンの含有率を向上。スポーツユースに最適な強度と硬度で高い性能を実現。16インチブレーキ車はフロントのみ設定あり。

■2万7000円～3万3000円
■ディクセル
☎072-654-0121

材FC鋳鉄 SLIT なし

DIXCEL

HS

34後 34前 33後 33前

HDをベースにしたスリットモデル。SDローターとHDローターのメリットを融合したハイエンド仕様。ハードなサーキットユーザーにオススメ。

■3万4000円～
■ディクセル
☎072-654-0121

材FC鋳鉄 SLIT 6本

DIXCEL

HD

34後 34前 33後 33前

熱処理加工により金属結合組織を安定化。装着初期にありがちな歪みや熱倒れを防止。サーキットユーザーなど、ハードなパッドとの組み合わせにも最適。

■2万6000円～
■ディクセル
☎072-654-0121

材FC鋳鉄 SLIT なし

DIXCEL

SD

34後 34前 33後 33前

PDをベースに、逆回転のスリットを刻んだモデル。パッドのシェービング効果が向上し、摩擦係数が最大20%アップする。

■2万2000円～
■ディクセル
☎072-654-0121

材FC鋳鉄 SLIT 6本

DIXCEL

PD

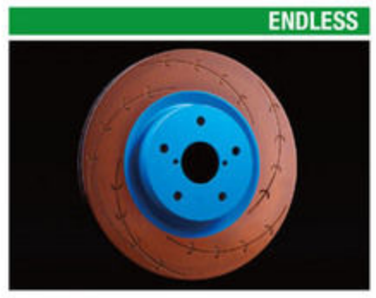
34後 34前 33後 33前

FC材にカーボン、シリコンなどの添加剤を絶妙に配合し、強度、耐熱性、耐クラック性を向上。さらに防錆コーティングを採用している。

■1万5000円～
■ディクセル
☎072-654-0121

材FC鋳鉄 SLIT なし

ENDLESS



E-SLIT

34後 34前 33後 33前

エンドレスが独自に開発した新しいスリット形状、Eスリットを採用。より理想的なパッドの削り効果を発揮し、より最適な表面状態を実現する。別料金でハット部分の色変更も可能。

■3万6000円（1枚）
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

材FC鋳鉄 SLIT 5本

garage chikara

2ピースローター

34後 34前

純正交換タイプの2ピースローター。2ピースならではの冷却性の高さが魅力で、純正比で1枚あたり約3kg軽量化を実現。純正4ポット暗ブレーキ装着車のみ対応。

■13万円
■ガレージ力
☎0594-82-5026

材FC材 SLIT 10本

garage chikara

ブレーキローター

33後 33前

純正交換タイプ。専用開発のFC材を使用し、耐ジャダー性を向上。ブレーキサプライヤーであるmountain社製。純正ブレンボ車に対応。

■3万3000円（プレーン）
4万2000円（スリット）
■ガレージ力
☎0594-82-5026

材FC材 SLIT 異形20本/なし

OUTLAW BRAKE

ガーランドレーシングローター

34後 34前 33後 33前

異音防止をしたフローティング構造を採用で、冷却性を向上。1枚あたり4.5kgもの軽量化を実現。ばね下荷重の低減を図る事でサスペンションの動きも向上する。

■12万6000円～14万6000円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404

材自動車ブレーキ用鋳鉄 SLIT 12本

Project μ

SCR PRO

33後 33前

冷却性や耐ゆがみ性の高い2ピース仕様ローター。ローター部分には独自の高合金ハイカーボン鋳鉄を使用し、耐熱性や耐久性を確保している。スリットは片側8本刻まれる。

■F 7万5000円/R 7万3000円
■プロジェクト・ミュー
☎0120-443688

材FC鋳鉄 SLIT 8本

GLANZ

ブレーキローター

34後 34前 33後 33前

独自の特殊熱処理を施し、内部組織のひずみを排除。装着初期の熱倒れやゆがみを抑制。スリット入りのHARD SIXや、オプションで12本スリット仕様の設定あり。

■F 2万4286円～/R 2万1524円～
■グラン
☎0791-64-8015

材FC鋳鉄 SLIT なし/6本

DIXCEL

FS

34後 34前 33後 33前

FPをベースとしたスリットローター。スリットはリバース6本を基本に、オプションで正回転の12本もあり。16インチブレーキ車はフロントのみ設定あり。

■3万5000円～4万1000円
■ディクセル
☎072-654-0121

材FC鋳鉄 SLIT 6本

ENDLESS

6POT

34後 34前 33後 33前

最大で355φのローターにまで対応する、高性能6ピストンキャリパー。ローターの大径化、パッド面積の拡大で制動力が大幅に向上。ピストンは異径タイプでパッドの変摩耗を防止しており、製動力、コントロール性ともに高い性能を発揮する。

■F 38万8000円～
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

POT 6 ROTOR 324φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター（ブレーキキット除く）・ブラケット・パッド・ボルト類

CALIPER KIT

キャリパーキット

PISTON＝ピストン数

BE FREE

ブレーキディスクローター

34後 34前 33後 33前

リーズナブルな価格ながら、純正品同等以上の品質を実現。ブレーキパッドの性能を100%引き出すスリット入りもラインナップされる。チューニングパーツとして装着するほか、補修用部品としてもオススメ。

■1万6800円～（プレーン）
2万1800円～（スリット）
■BE FREE ☎06-6324-0405

材ネズミ鋳鉄 SLIT なし/6本

Z1 MotorSports

2ピース アケボノ スポーツローター

34後 34前

アルミ製ベルを採用した2ピース構造で軽量かつ高い冷却性を持つ。内部のベーンなどの構造を精密に設計製造し、高い耐久性を実現している。

■F 11万6800円/R 13万1800円
■デイトナ
☎092-513-7300

材鋳鉄 SLIT 8本+ディンプル

SAH

2ピースローター

34後 34前 33後 33前

スポーツ走行で歪みが発生することのある純正ローターの対策に設定。2ピース構造で冷却性に優れ、重量も軽量に仕上がっている、純正交換ローター。

■12万8000円
■スーパーオートバックス浜松
☎053-476-2180

材鋳鉄 SLIT 7本

ENDLESS

Racing MONO6

34後 34前 33後 33前

スーパーGTなどの過酷なレースシーンで開発された、完全モノブロックキャリパー。重量級のマシンでのハードブレーキングにも耐え、常にしっかりしたブレーキングを実現する。

■F 69万8000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

POT 6 ROTOR 370φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター（ブレーキキット除く）・ブラケット・パッド・ボルト類

ENDLESS

12PISTON

34後 34前 33後 33前

同社の「micro six」が持つ3ピストン/1パッドスタイルをベースに、1つのキャリパーに専用設計の4枚のブレーキパッドを使用した一体型ツインキャリパー。マルチピストンならではの安定したパッドのこれまでの常識を覆す、高い制動性能を発揮。

■F 80万円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

POT 12 ROTOR 380φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター（ブレーキキット除く）・ブラケット・パッド・ボルト類

ENDLESS

Racing4

34後 34前 33後 33前

フロント用の“Racing6”と組み合わせることで、理想的な前後のブレーキバランスを実現するリア向け4POTキャリパー。本体は軽量かつ高剛性の鍛造アルミ製で、サーキット走行などレースシーンで高い耐久性・耐熱性を発揮する。

■F 36万8000円～
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

POT 4 ROTOR 332φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター（ブレーキキット除く）・ブラケット・パッド・ボルト類

OUTLAW BRAKE

AP RACING 6POT システムキット

34後 34前 33後 33前

APレーシング製レース用鍛造6POTキャリパーと、ガーランドレーシングローターを組み合わせたブレーキキット。最新型のキャリパーは高剛性とコストのバランスが良く、満足感も高い。ローターのスリットは片側12本。

■F 45万円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404

POT 6 ROTOR 365φ/2P

キット内容 キャリパー、2ピースローター、パッド、ブラケット、ホース

APP

ブレーキキャリパーkit

34後 34前 33後 33前

サーキット走行を前提に、各構成パーツの剛性や重量に徹底的にこだわった。キャリパーボディはアルミ鍛造、パッドは3種類から選択ができる。標準色のブルーのほかチタンカラーのオプションあり。

■32万8000円～
■インギング APP事業部
☎042-513-3307

POT 4・6 ROTOR F 355φ・R:342φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター・パッド・ブラケット・ブレーキライン

ENDLESS

Racing MONO4

34後 34前 33後 33前

GTレースの現場の実戦で開発された、完全モノブロックキャリパー。厳選した素材を鍛造製法で成型し、高い剛性を実現している。キャリパーボディはコンパクトな設計で、ホイールの選択肢も幅広い。

■R 53万8000円～
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

POT 4 ROTOR 355φ/3P

キット内容 キャリパー・ローター（ブレーキキット除く）・ブラケット・パッド・ボルト類

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

RUNDUCE

ブレーキKit

34後 34前 33後 33前

鍛造2ピースボディのキャリパーと、冷却性の高い2ピースローターを組み合わせた前後ブレーキのフルキット。前後合わせて設定することで高いバランスを保ったまま性能を向上できる。キャリパーカラー、ローターサイズ、ロゴカラー、パッドを選択可能。

■56万8000円
■オリジナルランデュース
☎086-464-0606

POT F 8　R 6　ROTOR F 380φ/2P　R 356φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター・ブラケット・ブレーキホース・ローター・パッド・他

OUTLAW BRAKE

AP RACING リア 4POT システムキット

34後 34前 33後 33前

フロントブレーキキャリパーを交換した際の前後バランスを適正化を図るためのリア用キャリパーキット。前後バランスの最適化することでABSの誤作動を最小限に押さえることができる。ローターのスリット片側12本となる。

■R 46万5000円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404

POT 4　ROTOR 335φ/3P

キット内容 キャリパー、3ピースローター、DS2500パッド、ブラケット、ボルト類

OUTLAW BRAKE

AP RACING MONO レーシング

34後 34前 33後 33前

APレーシング製レース用鍛造モノブロックキャリパーと、ガーランドレーシングローターを組み合わせた最強のブレーキキット。優れたペダルレスポンスと安定した効きが特徴。ローターのスリットは片側24本。

■F 98万円
■アウトローブレーキ
☎0561-84-0404

POT 6　ROTOR 355～380φ/2P

キット内容 キャリパー、2ピースローター、パッド、ブラケット、ホース

Kn'sFactory

6Pistonsブレーキキット TypeS

34後 34前 33後 33前

ストッピングパワーを求めた、6ピストン仕様のブレーキキャリパーキット。鍛造スリムボディの採用でホイールとのマッチングも行いやすい。パッドはプロジェクトμ製のHC-CSが付属する。

■F 32万円
■Kn'sファクトリー
☎045-828-4123

POT 6　ROTOR 355φ/2P

キット内容 キャリパー本体、キャリパーアルミブラケット、ブレーキパッド、2ピースローター、テフロンブレーキライン、ボルト類一式

Kn'sFactory

Kn's Original Brake

34後 34前 33後 33前

CPV36スカイラインクーペや、Z34フェアレディZタイプS/STに標準装備のキャリパー&ローターを使用。ユーザーの好みの色に塗装して取付けするサービス。価格には取付費及び塗装費を含む。F/Rセット。

■28万5000円～
■Kn'sファクトリー
☎045-828-4123

POT F 4　R 2　ROTOR 純正

キット内容 キャリパ・ローター

Garage4413

GTブレーキキット　PFC

33後 33前

レースシーンで活躍するブランドとして有名なPFCと共同開発。確実な減速と、抜群のコントロール性が魅力的なキャリパーキット。ブレーキへの負担が大きいZだが、サーキットにも対応する確実な性能を手に入れられる。

■F 53万9000円～/
R 39万6000円～
■ガレージ4413
☎0465-33-7700

POT F 4　R 2　ROTOR F 355φ/2P　R 330φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター・ブラケット・ブレーキホース・ローター・パッド・他

D2 RACING SPORTS

D2ブレーキシステム

34後 34前 33後 33前

キャリパーピストン数、ローター径などを多彩にラインアップし、ユーザーの好みにあったシステムをチョイスできる。キャリパーカラーは標準の8色からと、別料金のオプションカラーから選択可能。

■F/R 25万8000円～
59万8000円
■D2japan
☎022-779-6512

POT 4･6･8　ROTOR 330～421φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター・ブラケット・パッド・ブレーキライン・ボルト

DATSUN FREEWAY

純正Alconブレーキ 40th 大型ブレーキローター流用 KIT

33後 33前

Z34に採用された40th限定レッドキャリパーを流用するメニュー。足もとのドレスアップに最適。ローターにはドリルド&スリットのコンビネーションタイプを使用。ブレーキホースにはグッドリッチ製のステンメッシュが付属する。

■36万8000円
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

POT F 4　R 2　ROTOR F 355φ1P･R 350φ1P

キット内容 キャリパー・ローター・ブラケット・パッド・ブレーキホース・ボルト類

Z SPORT

フロント 6POT/ リア 4POTブレーキキット

34後 34前

アルミ鍛造製のキャリパーで、キャリパー本隊を大型化しながらも軽量かつ高剛性を実現。過酷な環境下でも確実かつコントローラブルなブレーキングを実現する。ローターはカービングスリットの採用でパッドのクリーニング効果も高い。

■F 43万円/R 46万円
■セントラル
☎0424-86-4451

POT F 6　R 4　ROTOR F:370φ/2P　R:355φ/2P

キット内容 キャリパー・ローター・ブラケット・パッド・ボルト類

Projectμ

TEFLON BRAKE LINE

34後 34前 33後 33前

テフロンホース、ステンレスメッシュホース、PVCチューブという独自の3層構造を採用し、究極のペダルタッチと正確なコントロール性を生み出す。スチールとステンレスが設定され、カラーバリエーションも3種有り。

■2万2000円～（スチール）
2万9000円～（ステンレス）
■プロジェクト・ミュー
☎0120-443688

ENDLESS

スイベルスチール / スイベルレーシング

34後 34前 33後 33前

耐久性に優れるスチール材とステンレス材を使用し、腐食しにくく高い信頼性を実現。チューニングパーツとしてはもちろん、補修用パーツとしてもオススメ。ダイレクト感のあるペダルフィールを味わわせてくれる。

■2万2000円
■エンドレスアドバンス
☎0267-67-6888

NISMO

Brake Hose Set

33後 33前

高負荷時のペダルストロークを短縮し、ペダルタッチのレスポンスを向上。交換作業の効率と安全性に配慮し純正と同じレイアウトを採用。

■3万9000円（ブレンボ）
3万2000円（非ブレンボ）
■ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル
☎0120-846-423

BRAKE OTHERS

ブレーキその他

AP Racing

AP Racing ブレーキシステム Radi-CAL

34後 34前 33後 33前

AP Racing社の新デザインブレーキシステムのRade-CALキャリパーを使用したキャリパーキット。レース用に開発されたキャリパーをロードユース可能なようにチューニングを行った、左右非対称ボディが魅力的。カラーはブラックとレッドの2色。

■F 24万円～/R 33万円～
■デイトナ
☎092-513-7300

POT 4･6　ROTOR F 330φ/R 360φ

キット内容 キャリパー・ローター・パッド・ブラケット・ブレーキホース・ボルト類

DATSUN FREEWAY

英国Goodridge製 ステンレスブレーキホース

34後 34前 33後 33前

英国グッドリッジ社のステンメッシュブレーキラインキット。シリコンコートを施したブラックライン仕様も設定あり。標準キャリパー用とブレンボ用の設定あり。

■3万6500円～
■ダットサンフリーウェイ
☎04-7124-7441

HPI

ブレーキライン

34後 34前 33後 33前

通常のスチールフィッティングと、錆に強いステンレスフィッティングの2種類設定有り。ステンメッシュ保護のため、外側にはクリアスモークホースを採用。耐圧検査済み。

■5万8000円
■エイチ・ピー・アイ
☎03-5663-2551

APP

ステンメッシュブレーキライン

34後 34前 33後 33前

耐圧性・耐熱性に優れたPTFEテフロンホースを使用し、さらにステンレスメッシュを被覆した高性能ブレーキライン。ホースの膨張を最小限に抑え、高温時でも安定したペダルフィールを約束してくれる。

■1万8000円（スチール）
2万5000円（ステンレス）
■インギング APP事業部
☎042-513-3307

SWAGE-LINE

スウェッジライン

34後 34前 33後 33前

純正同様のカシメ方式を採用。また、独自のスカート&ダンパー構造フィッティングにより、カシメ部とホースを保護してくれる。フィッティングは、ステンレス製とスチール製をラインナップしており、予算や走行シーンに合ったチョイスが可能だ。

■2万3500円～3万1000円
■プロト
☎0566-36-0456

※掲載されている写真には他車種用のものも含まれており、形状等が異なる場合があります。仕様、対応グレードなどは変更される場合もあり、購入に際しては事前にメーカー等に十分ご確認ください。

Challenge

フェアレディZで楽しむモータースポーツ!

フェアレディZは日本を代表する生粋のスポーツカー。注目度も高く、街中を流すだけでも気持ちいいものだ。けれどスポーツカーたるもの、やっぱりサーキットを走ってこそ本来の姿ではないだろうか。

サーキット走行の未経験者が"レースに参加しよう"なんて誘われても「敷居が高そう」とか「みんな速そうだから恥ずかしい」なんて声が聞こえてきそうだけど"Zチャレンジ"に限ってはそのような心配は無用だ。今回のイベントでも「今年の春にはじめてのマニュアル車を買って、今日でサーキット走行は2回目なんです」という参加者もいたり、常連の参加者たちも和気あいあいムードで、新たな仲間が増えてくれることを楽しみにしているほどだ。

つまりは、目を三角にして競うガチのレースではなく、"Z仲間と週末の時間を楽しむ"という温和な雰囲気がとても心地良い。

Zチャレンジに参加するには「JAFが発行するB級ライセンス以上の保持者」、「国内のいずれかのサーキットが発行するサーキットライセンス保持者」、「Z・C・A.が提携するドライビングスクールを受講する」かの、どれかひとつをクリアしていればOK。クルマ側の装備として義務付けられるものは「4点式以上のシートベルト」、「0・6kg以上の手動式消火器」、「前後に牽引フック」、「オイルキャッチタンク」、「オイルレベルゲージの抜け止め対策」だけ(2014年度時)。と、お小遣い程度でこと足りるのが嬉しい。

フルノーマル車に上記装備の追加だけで参加しているユーザーも多いので、チューニングしていないから…と気負わないでも大丈夫。サーキット走行に

●問い合わせ先:Zチャレンジ・アソシエーション(Z.C.A.) ☎03-6809-1190 http://www.z-challenge.com/

つーZチャレンジさん 26歳
RS-A(AT)クラス

「先輩がZチャレンジに参加していたので、サーキットまで応援しに行ったんです。そしたらその姿を見てすごく感動しちゃいまして。それで自分も参加してみたくなって今に至ります。安全に思い切り走れるのが良いですね!」

イニシャルZさん 還暦
RS-1クラス

「小さい頃からの夢だったフェアレディZでのサーキット走行。はじめてマニュアル車を買いました。前回はフルノーマルで走ったのですが楽しかったですよ。今回は車高調、ブレーキ、マフラーを交換しましたので、どう変化してくれるのかが楽しみですね。」

本格的なレースをローコストで！初心者歓迎で気軽に参加できる“Zチャレ”が楽しい！

慣れてきてからブレーキやサスペンションの強化、吸排気を少しずつチューニングしていくというのも楽しみのひとつになるはずだ。

2014年にZチャレンジが開催されたサーキットは、筑波サーキット、ツインリンクもてぎ、袖ヶ浦フォレストレースウェイという、どこも安全で走りやすいサーキットがチョイスされている。2015年度の開催サーキットやスケジュール、詳細なレギュレーション等は決まり次第WEBサイトで発表されるのでチェックしておこう。サーキットでの走行経験がない人も、来年こそは思い切って「レーシングドライバー」デビューしてみてはいかがだろう。

テールtoノーズ、サイドバイサイドを比較的安全に経験できるのも、速度差の少ない同一車種のレースならでは。また、参加するすべてのエントラントは皆スポーツマンシップのあるジェントルマンなので、危険が伴うような無理なバトルをしないところにも初心者にも優しいところ。ちなみにクラスは型式や改造レベルによって全5クラスに分けられる。AT車クラスも用意されているので、どんなクルマでも入賞のチャンスがあるのだ。

4点式シートベルトに消火器、前後牽引フック、オイルキャッチタンクが装備義務。これだけで、グッとレーシングカーライクな雰囲気に変貌する。

四輪用のヘルメット、レーシングスーツ、レーシンググローブ、レーシングシューズを揃えよう。趣味の正装なんだから、ここは思いきりオシャレするのがポイント。そしてこれらは万が一の時のために、FIA規格をクリアしたノーメックス等の難燃素材で作られたものが強く推奨されている。参加準備はこれで完了だ!

伊澤竜さん　47歳

RS-2クラス

「元々Z33の初期型を持っていて、気軽に参加できるということでZチャレに参加しています。けど次第に欲が出てきて、今は後期型のZ33に買い換えてしまいました。あと、ボクにとってはスタイリングも重要なので19インチで走ってます!」

S耐で戦うZたち

マシンの性能がシビアに試される国内最高峰の耐久レースで勝ち続ける

スーパー耐久に、初めてフェアレディZ（Z33）が登場したのは2003年。その主戦場となったのは排気量2001～3500ccの車両によって争われるST-3クラスだ。このクラスには国内外のスポーティカーが多数存在するため、当時としては最激戦区に乗り込んだ格好だ。ライバルとして相対することとなったのはRX-7やNSX、シルビア、BMW M3など、今日でも魅力を放つ車両ばかりであった。

後にこのクラスをほぼ独占するZだが、デビューイヤーでの総合優勝獲得とはいかなかった。何しろ敵は熟成に熟成が重ねられており、またスーパー耐久では大掛かりな改造は許されていない。エンジンは無改造で、シャシーも基本レイアウトを変更せずパーツの交換が許されるのみとあって、なかなか理想の状態にはできないからだ。

ちなみに改造範囲がごく限られているのは、10年以上経た現在でも変わらないが、性能調整的にドアをカーボンに改めるなどの軽量化や特認を受けることによって、パッド以外のブレーキシステム交換、ファイナルギヤの変更など、若干ではあるが、範囲は広がっている。

話は戻って、翌2004年にはZでの参戦車両も増加。そして仙台ハイランドでの開幕戦では星野／井出有治組のモバイルキャストアドバンZが、デビューから1年をかけて初優勝を飾り、以降ST-3クラスの中心的車両となっていった。

そして、Z34は2010年から登場する。ただしZ34は排気量が3700ccのため、本来ならば排気量3500ccまでのST-3クラスには参戦できないのだが、その上となるST-1クラスではあまりに差が大きいため、特認により最低重量を増やすことで参加が認められた。

そして今日にいたり、2014年にはテク

SUPER TAIKYU 2014 ST-3 FAIRLADY Z

ノファーストレーシングチームから2台のZ34と岡部自動車モータースポーツから2台のZ34と1台のZ33がしのぎを削り合った。中でも圧倒的な強さを見せたのはテクノファーストレーシングチームの35号車。前嶋秀司／佐々木雅弘／廣川和希組のアセットingsZ34は開幕4連勝で、残り2戦を待たずにチャンピオンを獲得。続く2戦でABS、オルタネータとトラブルが相次いだものの、最終戦はチームメイトの34号車を駆る藤波清斗／松原怜史組が初優勝を飾り、溜飲を下げる格好となった。

また、第5戦においては、山崎学／伊橋勲／安宅光徳組の岡部自動車サントラント195マイカーズZ33が優勝。その車名でも分かるとおり、デビューから10年以上を経たZ33ながら軽さを武器として、未だ高い戦闘力を誇ってもいる。まさに無事是名馬を地でいく車両ということができるだろう。

REPORT：秦 直之
PHOTO：澤田優樹

RANKING 1st
No.35 asset ings Z34

2014年のST-3クラスチャンピオンに輝いたのは、asset ings Z34の前嶋秀司／佐々木雅弘／廣川和希組。開幕から土つかずの4連勝、しかもすべてポール・トゥ・ウィンで圧倒的な速さを見せつけた。前嶋と佐々木にとっては、2008年以来の王座返り咲きともなって、自他ともに認めるS耐随一のZ使いの面目躍如ともなった。その一方で、目標としていたシリーズ完全制覇は続く2戦にトラブルが相次ぎ、残念ながら達成ならず。

RANKING 2nd
No.34 asset ings Z34

シリーズランキング2位は、asset ings Z34の藤波清斗／松原怜史／大西隆生組が獲得。第2戦から4戦連続で2位につけ、最終戦ではチームメイトのリタイアもあって、悲願の初優勝を飾るまでとなった。松原は86やヴィッツ、大西はシビックや86などツーリングカーレースでキャリアを重ねてきたドライバーだが、藤波は2013年までFCJを戦い、ツーリングカーは初めて。しかし、回を追うごと速さを増して、著しい成長ぶりを見せた。

RANKING 3rd
No.14 岡部自動車サントラント 195マイカーズZ33

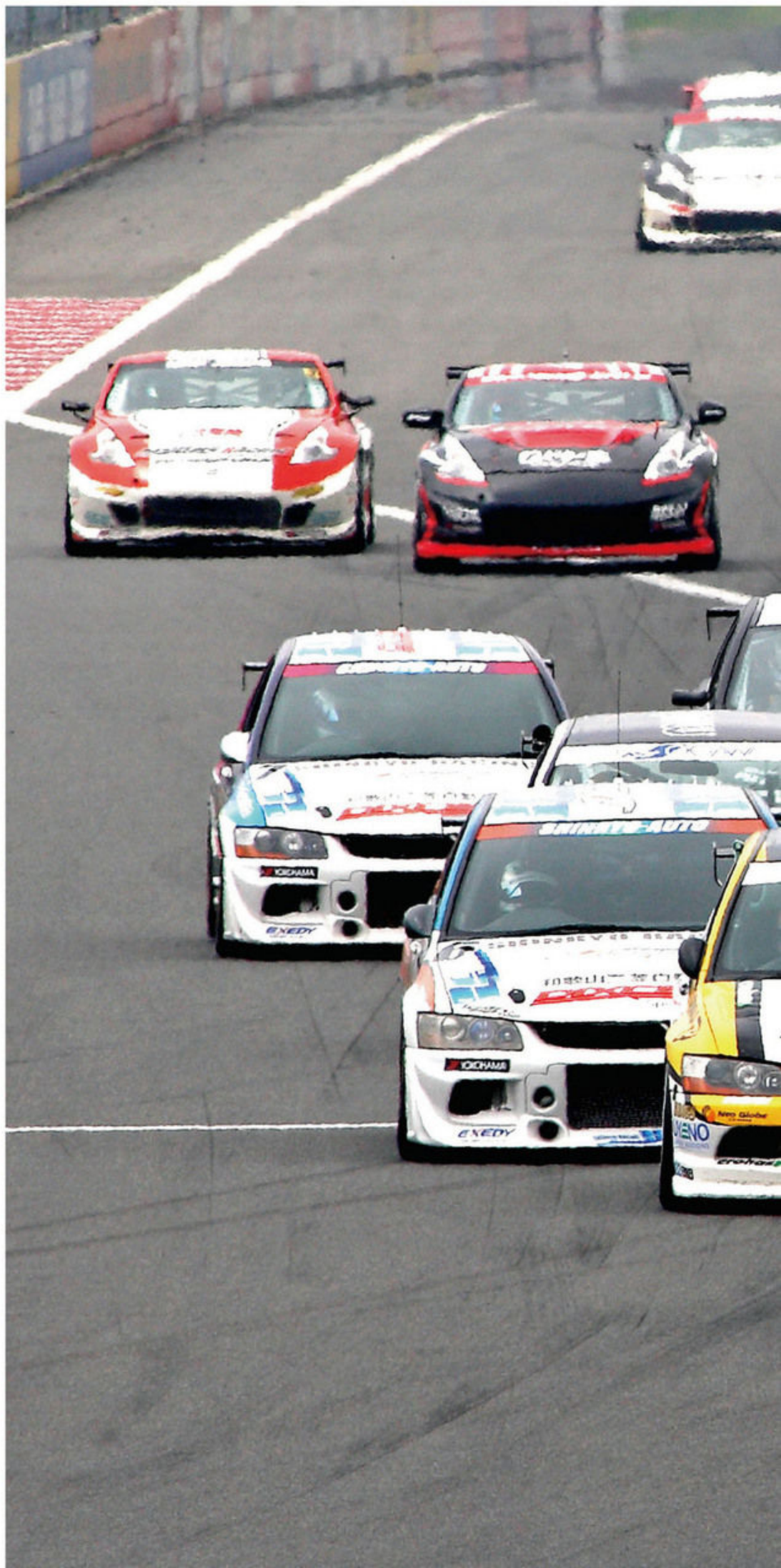
山崎学／伊橋勲／安宅光徳組の岡部自動車サントラント195マイカーズZ33は、第5戦・鈴鹿で優勝、さらに3戦で表彰台に上がる安定感が決め手となって、ランキング3位を獲得した。第4戦・岡山ではリヤハッチが外れるアクシデントに見舞われたが、終わった今は笑い話に。Mr.ST-3の異名を持つ伊橋は、このクラスにおいてZ以外にもM3など豊富な乗車経験を持っているベテランで、若い山崎や安宅の牽引役ともなっていた。

RANKING 4th
No.5 岡部自動車 メーカーズZ34

岡部自動車モータースポーツの他の2台がパトカーを模した白黒のカラーリングなのに対し、唯一白赤なのが、小松一臣／杉林健一／白井剛組の岡部自動車メーカーズZ34である。開幕戦・SUGOで2位入賞を果たし、幸先のいいスタートを切ったものの、後半戦は苦戦が続いたこともあって、ランキングは4位に留まった。小松と杉林は2011年に同チームでRX-7を駆り、ST-3クラスのチャンピオンを獲得した経験を持つ。

RANKING 6th
No.15 岡部自動車DIXCEL チームテツヤZ34

岡部自動車モータースポーツの代表でもある長島正明と、スーパーGTで何度も優勝経験のあるベテラン田中哲也、そして青年実業家でもある田中徹がトリオを組んで走らせたのが、#15　岡部自動車DIXCELチームテツヤZ34だ。2014年は不運な展開が続いて、表彰台に一度も上がれず、ランキングでも6位に甘んじてしまった。なお、岡部自動車の『岡部』とは人名ではなく、静岡県藤枝市岡部町にチームの本拠を構えることに由来する。

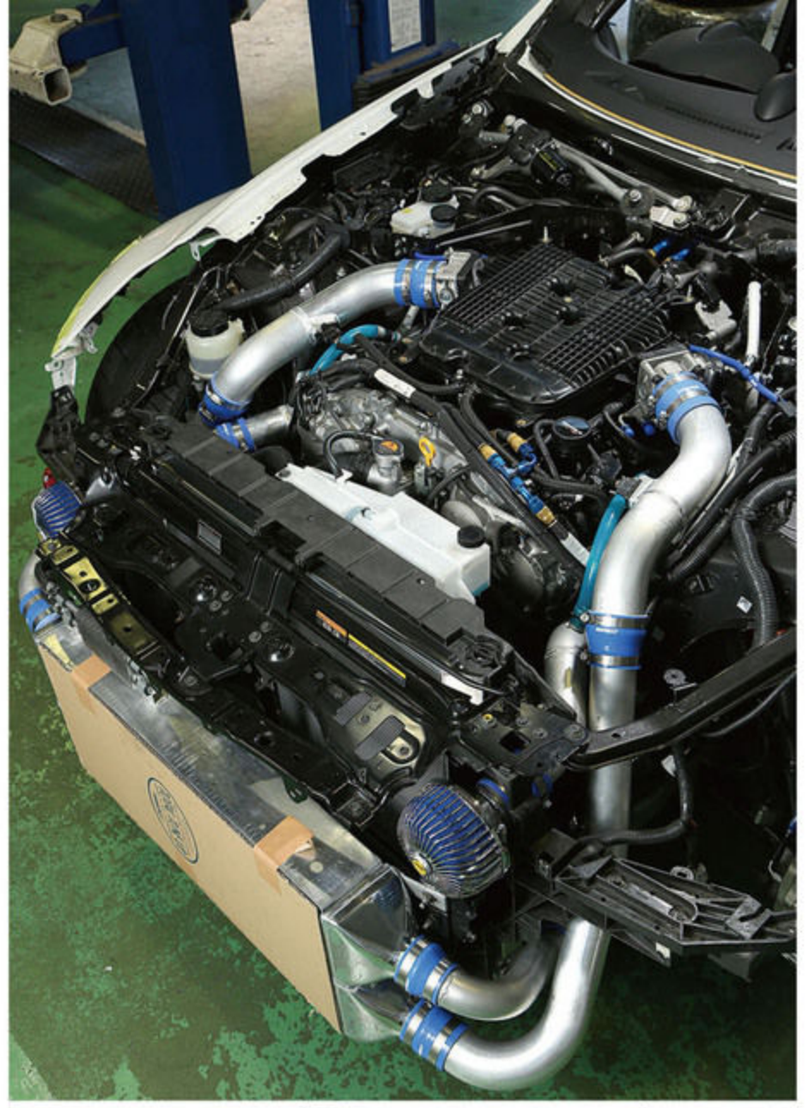


新時代の D1 に向かって

PHOTO：金子信敏
REPORT：斉藤精一郎

トランスミッションはヨーロッパでの耐久レースで実績があるというクワイフのものを採用した。またその両側にはウエストゲートの排気口が見えている。

メンバーやデフマウントを加工してシルビアのデフを装着している。これはファイナルギヤのギヤ比の選択肢を増やすためだ。リヤサスペンションの青いアームはクスコのもの。



補器類のほとんどはエンジンルーム下部やフロントバンパー内に装着されるので、ボンネットを開けただけでは、パイピングくらいしか目立つものは見ることができない。なおインタークーラーはトラスト、ラジエターはDRLだ。

Team BOSS with POTENZAのZ34が2015年に向けてエンジン始動

2015年、D1GPで初となるZ34がデビューする。それも過去に4回のシリーズチャンピオンを獲得したことがある名門チームからだ。とうぜん頂点を射程圏内に入れたマシンである。アメリカのフォーミュラ・ドリフトでは2014年にZ34がシリーズチャンピオンを獲っているため、そのポテンシャルにも期待せずにはいられない。

チーム・ボスwithポテンザが製作中のこのZは、現代のD1GPで要求されるパワーを実現するためにツインターボ化され、そのハイパワーに対応できるようピストン、コンロッドなども強化されている。いまだ経験のない仕様なため、どれくらいのパワーが出せるかは未知数だが、目標としているのは800psだ。排気量が大きいだけに余裕のあるトルクも期待できる。

そのいっぽうオートプロデュース・ボスの藤岡さんは「ドリフトでは、あいまいな部分を残しておかないとコントロールがシビアになりすぎる」として、ボディ剛性はほどほどに抑えているという。短い区間でもドライバーに多くの操作を要求するドリフトでは、すべてが挙動に反映されると、逆に姿勢の乱れも起こりやすい。フロントはあるていどしっかりさせておくが、それに対してリヤはダルい部分を残してバランスをとっているという。

興味深いのはフロントのステアリング機構だ。D1マシンでは大きなタイヤ切れ角とともに、カウンターステアがあたった状態でクルマをコントロールしやすい特性が求められるが、ナックルを含むアップライト、さらにロアアームやタイロッドまで一式を、アメリカのメーカーから購入したものに交換している。これはフォーミュラ・ドリフトのチャンピオンマシンに使われたのと同じものだそうだ。

ボディはカーボン製のドアやリヤゲート、FRP製のボンネットを採用するなど軽量化も行われるが、ロールケージやターボ関係の補器類などで重量が増えているため、ノーマルの車重とあまり変わらないことになるのではないかという。

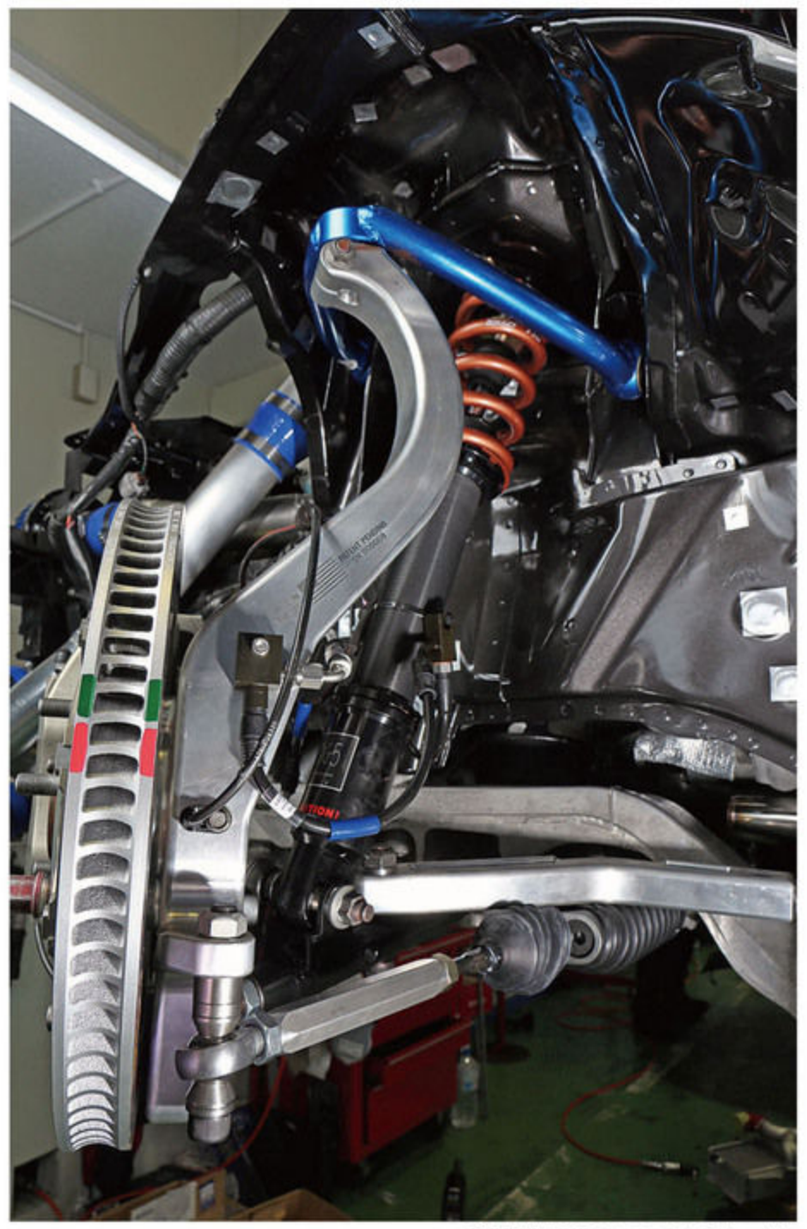
まだ日本のドリフト界での実績はないZ34だが、生粋のスポーツカーだけに素性はいいにちがいない。さらにD1GPでもトップレベルの実績を持つチームが手がけるのだから、その活躍は約束されていると言っても過言ではない。

ターボはトラストのT620Z。アメリカで販売されているターボキットを右ハンドル用にモディファイして装着している。ターボの交換にもエンジンを下ろす必要があるという。

「まだどんなドリフトができるか予想できないけど、アメリカではチャンピオンを獲った車種だから、ドライバーも楽しみにしてますよ」というオートプロデュース・ボスの藤岡サン。

メインのメーターはニスモのもの。センターコンソールにはiPadを装着してマルチメーターとして使用する予定だ。また、サイドブレーキも油圧で作動するように変更されている。

エアロパーツは複雑な造形を持つロエンのものを使用。もともとボディはワイドなので、ワイド化することは考えていないという。ごらんの通りボディ色は白ベースだ。



車高調はDG-5。フロントのナックルはアルミ削り出しの一体物だ。タイロッドは途中でクランク状になっていて、"逆関節"症状によるステアリングのロックが防げるようになっている。

取材協力：オートプロデュースBOSS　長野県長野市川合新田1370　☎026-266-6388

【ハイパーレブ】 車種別チューニング&ドレスアップ徹底ガイドシリーズ vol.186

日産 フェアレディZ No.7

2015年1月12日発行
発行人●鈴木賢志　編集人●渡辺文緒　発行所●株式会社三栄書房
〒160-8461 東京都新宿区新宿6-27-30 新宿イーストサイドスクエア 7F
編集☎03-6897-4635
受注センター☎048-988-6011 FAX048-988-7651
広告部☎03-6897-4622
販売部☎03-6897-4611

雑誌66726-32 SAN-EI SHOBO Publishing Co., Ltd.
PRINTED IN JAPAN/凸版印刷株式会社

日産フェアレディZ No.7
チューニング&ドレスアップ徹底ガイド

HYPER REV vol.186

FAIRLADY Z No.7

Challenge the next stage

可能性を開放しろ!

最新ショップ情報

最新マシンメイク

レギュレーションモーターズ

最新メンテナンス徹底公開

33/34 スペシャルエディション

コンピューター&吸排気チューン

総数1000オーバー アイテムを一挙掲載

チューニング&ドレスアップカタログ